



山形大学基盤共通教育 評価改善報告書

平成30年度

2019年 3月

山形大学 学士課程基盤教育機構 基盤共通教育評価改善会議

基盤教育での知育・徳育・体育の学び

学士課程基盤教育機構長

安田弘法

結城章夫前学長が、「山形大学の基盤教育は、卒業生が、「21 世紀型市民」として必要な「人間力」を身につけることを目的にして実施する」、と宣言されたのは、今から約 10 年前の平成 20 年 6 月の評議会であった。そして、「基盤教育の内容と目標」として、「1. 知育の分野、2. 徳育の分野、3. 体育の分野、4. 「21 世紀型市民」としてのリテラシーの分野、5. 職業人としての基礎的能力の分野」を示され、その中でも「徳育」の重要性を一貫して強調されていたのが印象深い。

山形大学の教育の特色は、人間力と専門力のある学生の育成にある。基盤教育は、生きる上での基盤となる力、基盤力、言い換えるとより良く、より力強く生きる力、人間力の育成を目標としている。特に、「創造性及び豊かな人間性を有する人材を育成する」という教育の基本理念に基づき、新時代に相応しい人間力を養い、知・徳・体の調和がとれ専門力のある人材を社会に輩出することを目指している。

本年度は、基幹科目の「山形から考える」の内容を紹介するためハンドブックを作成し、活用した。その巻頭言「知徳体の調和ある「人間力」を身につけよう」に、「知識や技能だけでなく知恵をつける「知」、思いやり・正義感・礼儀・知恵に基づく判断力・信頼等を含む「徳」、さらに心身ともに健康である「体」、これら知徳体の調和ある人間力を身につけることを目指して「山形から考える」を開講しました」と記した。また、「知・徳・体のバランスのとれた人材育成」は、第 3 期中期目標の一つでもある。

今年度も「基盤共通教育の教育方法等の改善」を目指し、「山形大学基盤教育評価改善報告書」を作成した。報告書の作成は、8 年目である。それを一読し、全領域で「総合的判断」の評価が 4 以上であり、スタートアップセミナーでは、プレゼンなど 6 項目の評価が、毎年伸びているのは、とても喜ばしいことに思う。ひとえに関係各位の日頃のご尽力の賜であり、感謝したい。また、約 7 割の学生諸君が、「教養科目」に肯定的な回答を示し、今回の調査項目の中で最も高い評価を得たことを、とても嬉しく感じた。これは、知的好奇心の一端を現していると思う。役に立つかが判断の尺度となり、物の見方が近視眼的になっている昨今、すぐには、役には立たないかもしれないが、人間力を育む上で必要な「教養科目」に関心があるのは嬉しい。一方で、結城前学長が目指された知育・徳育・体育の基盤教育への落とし込みは、多少不十分に感じた。今後の課題の一つに思う。基盤教育機構長として反省している。関係各位のご理解、ご協力を得てさらに知育・徳育・体育の基盤教育への落とし込みが進めば嬉しい。

2 年前からの新たな基盤共通教育では、教育評価の解析結果を基盤教育担当者だけでなく組織としてフィードバックし、授業改善につなげるために山形大学HPに掲載した。教育の質の保証に向け、基盤教育の更なる充実を図りたい。関係各位のご理解とご協力をお願いする。

目 次

巻頭言

基盤教育院長 安田 弘法

序 章	事業概要	…	4
第 1 章	基盤教育学生アンケート（進級時）（4 年次）	…	9
第 2 章	学生との座談会	…	29
第 3 章	スタートアップセミナーアンケート	…	37
第 4 章	学生と教員による授業改善アンケート	…	63
第 5 章	ミニ公開授業・検討会／ベストティーチャー賞	…	100
付 録	GPA 分析調査	…	109
山形大学基盤教育評価改善会議委員名簿			… 111

序 章

事業概要

序章

平成30年度基盤共通教育評価改善会議の業務内容

基盤共通教育評価改善会議議長 下平 裕之

基盤共通教育評価改善会議では、平成23年度の発足以来、「基盤共通教育の点検・評価」と「基盤共通教育の教育方法等の改善」につとめてきた。

基盤共通教育の点検・評価に関わる業務の主軸をなしているのは各種のアンケート調査であり、各学期末の「授業改善アンケート」、「スタートアップセミナーアンケート」(7月)、「基盤共通教育アンケート(進級時)」(12月)が定例化している。また、基盤共通教育が4年目を迎えた平成25年度からは、卒業年時の学生を対象とした「基盤共通教育アンケート(4年次)」がこれらに付け加わった。本報告書では、これらのアンケート調査の分析結果について、第1章に基盤共通教育学生アンケート(進級時ならびに4年次)、第3章にスタートアップセミナーアンケート、第4章に授業改善アンケートの報告を掲載した。

点検・評価に関わる業務にはこのほか、学生の声を直接に聞く場である「学生との座談会」(12月)、各学期末に実施する「GPA分布調査」などがある。学生との座談会では、本年度は「キャリア教育」について、6名の学生と、基盤共通教育評価改善会議の教員およびキャリア教育担当教員の計5名が意見交換を行った。その記録は本報告書の第2章に掲載した。GPA分布調査については、結果は各授業担当教員に配布することとなっており、本報告書では、総括的な分布一覧の資料のみ掲載する。

基盤共通教育の教育方法等の改善に関する業務としては、「ベストティーチャー賞」とミニ公開授業及びその検討会がある。本報告書ではその報告を第5章に掲載した。今年度のベストティーチャー賞受賞者は、学生投票によって選出された荒木志伸准教授、松坂暢浩准教授(共に学士課程基盤教育機構)である。なお、受賞者には今年度の授業の際に公開授業ならびに検討会を実施してもらっている。

最後に、本報告書が、基盤共通教育の改善・充実に向けて、各授業担当者において、また各学部・学科における検討資料として、広く活用されることを期待したい。

第1章

基盤教育学生アンケート (進級時)(4年次)

第1章 基盤共通教育学生アンケートの分析結果

基盤共通教育実施部 導入科目部門長 下平 裕之

はじめに

本章では、基盤教育がスタートして以後継続的に実施してきた基盤共通教育学生アンケートの結果を紹介する。

内容は、基盤教育発足とともに新設された導入科目と基幹科目、ならびに平成 29 年度から基幹科目に位置づけられ必修となった「山形から考える（旧山形に学ぶ）」領域に関する質問を中心としている。また、平成 25 年度からは、卒業年次を迎えた 4 年次学生に対しても、同様の質問からなるアンケートを実施している。

以下、第 1 部では 1 年次学生へのアンケート結果について、第 2 部では 4 年次学生へのアンケート結果について紹介する。

第 1 部 進級時アンケートの結果

本アンケートは、本年度は 12 月、前年度同様に総合英語（コミュニケーション・スキル 1）の授業時間の一部を借用して行なわせていただいた。おかげさまで回答率は比較的高い数値を維持している。ご協力いただいた授業担当教員各位にお礼申し上げます。

表 1-1-1 基盤教育アンケート回収率（平成 30 年度）

所属学部	履修者数	アンケート 回答者数	アンケート 回答率	参考		
				H29	H28	H27
人文社会科学部	310	280	90.3%	97.1%	95.8%	82.0%
地域教育文化学部	179	166	92.7%	90.6%	90.0%	94.4%
理学部	220	198	90.0%	92.2%	94.7%	76.2%
医学部	181	151	83.4%	89.2%	86.0%	75.3%
工学部	714	588	82.4%	82.3%	86.6%	89.2%
農学部	170	147	86.5%	90.2%	85.3%	90.4%
合 計	1774	1530	86.2%	88.6%	89.5%	85.8%

アンケートの最初の質問（問 1）、「導入科目（スタートアップセミナー）は大学での学習をはじめるにあたって有意義な内容でしたか？」に対する回答の分布を表 1-1-2 に示す。

表 1-1-2 導入科目（スタートアップセミナー）は大学での学習を始めるにあたって有意義な内容でしたか？

所属学部 回答内容	人文社会 科学部	地域教育 文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
1. 非常に有意義だった	24	10	18	10	67	4	133	8.8%
2. 有意義だった	95	60	68	32	215	57	527	35.0%
3. どちらとも言えない	60	39	46	43	156	42	386	25.6%
4. あまり有意義とは言えない	66	37	30	27	84	23	267	17.7%
5. 全然有意義ではなかった	31	17	32	36	56	20	192	12.8%
合 計	276	163	194	148	578	146	1,505	100.0%
平均値	3.05	3.06	3.05	2.68	3.26	3.01	3.09	
（参考）H29 平均値	3.05	3.02	3.12	2.63	3.35	3.21	3.14	

肯定的回答（「非常に有意義だった」＋「有意義だった」）の割合を全体合計で見ると、前年比 1 ポイント減

の44%となり、年来の目標「最低でも6割、できれば3分の2以上」は依然として未達成となっている。

学部別の平均値については、最高は工の3.26、最低が医の2.68である。前年度と比較した場合理・工・農が減少する一方、地教・医は増となっている。参考までに、授業改善アンケートの総合評価では、平成30年度は4.43であった（平成29年度は4.13）。

次に基幹科目「人間を考える」領域と「共生を考える」領域についてのアンケート回答結果を示す。まず表1-1-3は、「人間を考える」と「共生を考える」の選択の割合であり、ほぼ半々という構成比となっている（昨年度は前者が4割、後者が6割）。

表 1-1-3 基幹科目の授業で、「人間を考える」「共生を考える」どちらの授業を選択しましたか？

所属学部 回答内容	人文社会科学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
1. 人間を考える	167	97	81	77	261	50	733	49.4%
2. 共生を考える	106	63	106	72	311	93	751	50.6%
合 計	273	160	187	149	572	143	1,484	100.0%

表 1-1-4 は、「人間を考える」領域の授業に対する評価である。

表 1-1-4 基幹科目(人間を考える、共生を考える)の授業は理解や考え方を深めるのに有意義でしたか？【人間を考える】								
所属学部 回答内容	人文社会科学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
1. 非常に有意義だった	37	19	12	11	45	14	138	19.1%
2. 有意義だった	60	44	32	35	104	24	299	41.3%
3. どちらとも言えない	47	25	23	14	71	5	185	25.6%
4. あまり有意義とは言えない	20	6	8	11	27	5	77	10.6%
5. 全然有意義ではなかった	3	2	6	6	7	1	25	3.5%
合 計	167	96	81	77	254	49	724	100.0%
平均値	3.65	3.75	3.44	3.44	3.60	3.92	3.62	
(参考) H29 平均値	3.73	3.87	3.60	3.25	3.43	3.50	3.57	

肯定的回答の割合で見ると、「人間を考える」領域は、全体合計では昨年度と同じ数値であった（61%）。学部別の平均値については、人社・地教・理で減少する一方、医・工・農で増加している。

表 1-1-5 は、「共生を考える」領域の授業に対する評価である。

表 1-1-5 基幹科目(人間を考える、共生を考える)の授業は理解や考え方を深めるのに有意義でしたか？【共生を考える】

所属学部 回答内容	人文社会科学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
1. 非常に有意義だった	14	5	15	7	45	17	103	13.7%
2. 有意義だった	51	32	46	37	156	43	365	48.6%
3. どちらとも言えない	26	16	30	11	85	22	190	25.3%
4. あまり有意義とは言えない	9	6	9	10	12	7	53	7.1%
5. 全然有意義ではなかった	6	4	6	7	13	4	40	5.3%
合 計	106	63	106	72	311	93	751	100.0%
平均値	3.55	3.44	3.52	3.38	3.67	3.67	3.58	
(参考) H29 平均値	3.61	3.46	3.28	2.95	3.51	3.57	3.27	

肯定的回答の全体合計では、「共生を考える」領域は前年度比で8ポイントの改善が見られた（54%→62%）。学部別の平均値をみると、前年度比で減少したのは人社・地教、増加したのは理・医・工・農であるが、特に

第1章 基盤共通教育学生アンケートの分析結果

医学部の改善が著しい（2.95→3.38）。参考までに、授業改善アンケートでみると、人間領域と共生領域の総合評価（前期）はそれぞれ 4.39（前年度 4.47）、4.38（前年度 4.35）であり、前年度比で人間領域はやや減、矯正領域は改善の傾向が見られる。

続いて 29 年度から基幹科目として必修となった「山形から考える」を履修した学生が、どのような理由から履修を考えたかについての質問への解答を、表 1-1-6 に示す。

各項目の順位を見ると、上位 2 項目の順位は昨年同様であるが、昨年 4 位であった「山形のこともっと知りたいと思ったから」が 3 位に上昇している。その他に、項目 7「フィールドワークや見学など教室外の研修が含まれていたから」から昨年の 3 位から 4 位に低下し、項目 8「先輩や友人に勧められたから」が 8 位から 7 位に上昇している（この設問は複数回答可である）。

表 1-1-6 基幹科目（山形から考える）で、あなたが選択した授業を選んだ理由について当てはまるものを（いくつでも）選んでください。

* 上段：回答者数、下段：構成比

所属学部 回答内容	人文社会 科学部	地域教育 文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	順位
1. 山形のこともっと知りたいと思ったから	47	21	21	19	60	12	180	3
	17.2%	13.1%	11.2%	12.8%	10.5%	8.4%	12.1%	
2. 講義内容が面白そうだったから	157	91	105	67	292	97	809	1
	57.5%	56.9%	56.1%	45.0%	51.0%	67.8%	54.5%	
3. 単位が取りやすそうだったから	76	44	55	81	182	43	481	2
	27.8%	27.5%	29.4%	54.4%	31.8%	30.1%	32.4%	
4. 先輩や友人に勧められたから	10	14	9	35	26	3	97	7
	3.7%	8.8%	4.8%	23.5%	4.5%	2.1%	6.5%	
5. 授業担当教員が良さそうだったから	45	14	12	17	55	12	155	5
	16.5%	8.8%	6.4%	11.4%	9.6%	8.4%	10.4%	
6. 集中方式の授業だったから	21	12	9	4	51	20	117	6
	7.7%	7.5%	4.8%	2.7%	8.9%	14.0%	7.9%	
7. フィールドワークや見学など教室外の 研修が含まれていたから	44	19	10	5	46	35	159	4
	16.1%	11.9%	5.3%	3.4%	8.0%	24.5%	10.7%	
8. コミュニケーション能力を高めるために 役立ちそうだったから	18	17	9	3	22	12	81	9
	6.6%	10.6%	4.8%	2.0%	3.8%	8.4%	5.5%	
9. その他	16	8	20	5	33	9	91	8
	5.9%	5.0%	10.7%	3.4%	5.8%	6.3%	6.1%	
履修者数	273	160	187	149	572	143	1,484	—

表 1-1-7 に示したのは、「山形から考える」を履修したことによる成果に関わる質問への回答結果である。

表 1-1-7 「山形から考える」の授業を履修して山形県への理解や関心が深まりましたか？

所属学部 回答内容	人文社会 科学部	地域教育 文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
1. 非常に深まった	44	22	13	29	84	28	220	14.6%
2. 深まった	132	69	92	64	266	77	700	46.4%
3. どちらとも言えない	63	47	50	31	164	27	382	25.3%
4. あまり深まらなかった	28	18	20	21	44	7	138	9.1%
5. 全く深まらなかった	11	6	20	5	21	7	70	4.6%
合 計	278	162	195	150	579	146	1,510	100.0%

平均値	3.61	3.51	3.30	3.61	3.60	3.77	3.57	
(参考) H29 平均値	3.50	3.60	3.26	3.55	3.42	3.60	3.46	

全体合計で見ると、「山形県への理解や関心が深まりましたか」との問いかけへの肯定的回答は昨年度5割台まで減少したが(56%)、今年度は6割台に回復した(61%)。ただし肯定的回答の割合は(必修化以前の)平成28年度までは7割を超えており、この授業の趣旨からしてさらに肯定的回答の比率を高めるよう検討しなければならない。学部別の平均値をみると、地教を除くすべての学部で前年度比で増加している。

最後に表1-1-8では、基幹科目の選択の際に重視した情報源についての回答を示している。

表1-1-8 基幹科目で選択する授業を決める際、最も重視した情報源は次のうちどれですか。一つだけ選んでください。

所属学部 回答内容	人文社会 科学部	地域教育 文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
1. シラバス	191	103	148	45	374	103	964	63.9%
2. 最初の授業の印象	54	25	22	8	115	25	249	16.5%
3. 先輩や友人の意見	29	33	17	92	83	17	271	18.0%
4. その他	2	1	8	3	8	2	24	1.6%
合 計	276	162	195	148	580	147	1,508	100.0%

この質問への回答結果では、例年と同様、1～3の項目でほぼ尽くされ、「その他」は1%を占めるに過ぎない。全体として、シラバスを挙げる回答が6割を占め、残りを他の2項目が分ける状況となっている。

3 自由記述欄

基盤共通教育学生アンケートの問6は自由記述欄であり、基盤共通教育全体についての要望や意見をたずねている。本年度はこの欄への記載が44件、全回答者に占める割合は2.9%であった。前年度の2.9%(44件)に比べると件数・割合は同数であるが、5～10%の値を示していた平成25年度以前と比べると十分な回復を示しているとはいえない。

表1-1-9に平成30年度の各学部の内訳を示したうえで、記載内容を掲載する(一部略)。

表1-1-9 自由記述欄への記載件数(平成30年度)

人文社会科 学部	地域教育 文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	全体
10	3	7	11	11	2	44

◆基盤教育全体について要望や意見がありましたら、何でも結構ですから書いてください。

<人文社会科学部>

1. 山形のことについて考えることは自分からしないと思うので、外からの刺激があるのはいいと思う。
2. インターネットでもより授業などの情報を入手できるようにしてほしい。(開けないページがあったり、TOEIC、IPテストなどの会場開始時間を掲示)
3. 必修の授業とかぶって取りたい授業がとれないので、必修の授業の時間など選べるようにしてほしい。

<地域教育文化学部>

1. スタートアップセミナーの授業は同学部でまとめた方がやりやすい。

<理学部>

1. 後期に基幹、教養科目が集中し、ほぼ全てに抽選があるのを緩和してほしい。
2. 高校で履修していない科目(生物など)がむずかしい。

<医学部>

1. とり挙げる話題をもっと時事的な物にした方が、今の社会についての理解が深まるし、調べようとする意識も出る。何でも分かりやすくすればいいというものではない。
2. 医学科は曜日によって選択できる授業が極端に少なくなります。もう少し選択肢が増えるよう必修の授業を配置してもらえると学習意欲も上がると思います。
3. 基幹科目(人間を考える・共生を考える)などが、前期だけでなく後期も取りたかったので、履修が2回可能になると嬉しいです。

＜工学部＞

1. 人気のある授業が少ない(週 1 時間のみなど)ため、希望する授業が受けられないことと、授業がかぶる(水曜はたくさん授業があり、取りたいものが重複するのに金曜日はないためとれる単位が少ない) ため、バラけさせてほしい。
2. 受けたい授業を受けられなかったことが多かった。また工学部は2年以降は米沢に行くので総合大学の意味がよけい薄れてしまったように思えた。

＜農学部＞

1. 「山形から考える」は地域とふれあい学ぶことができるから良いと思う。
2. 後期に農学部の専門科目が増えたことで、前期と比べて負担が重くなったことや、興味のある授業が取れなかったことがとても残念だった。

第2部 4年次アンケートの結果

1 はじめに

第2部では、基盤教育学生アンケート（4年次）の結果を紹介する。

本アンケートは、基盤教育がスタートした平成22年度の入学生が卒業年次を迎えたことを受けて、平成25年度から実施している。その回収率を表1-2-1に示す。全体の回収率は57%であった（平成29年度59%、平成28年度58%）。

表1-2-1 回収率（平成30年度）

	履修者数	回答者数	回答率
人文学部	379	179	47.2%
地域教育文化学部	277	158	57.0%
理学部	223	125	56.1%
医学部（看護学科）	230	163	70.9%
工学部	674	439	65.1%
農学部	165	40	24.2%
合計	1948	1104	56.7%

本アンケートの実施にあたっては各学部にご協力いただいた。ここに記してお礼申し上げたい。なお、実施時期は、平成30年11月から平成31年2月の期間である。

質問は全部で10項目であり、基盤教育において力点をおいてきた教育上の事項に関する選択式の質問8問、自由記述2問からなる。以下、各問に対する回答状況について見てゆく。

- 問1 基盤教育の授業は、以下のような知識や能力を身につけるのに役立ちましたか？
- 問1-1 自分自身で探求課題を見つけだす能力
- 問1-2 人間とは何か、また人と人、人と自然が共生するとはどういうことかについての知識
- 問1-3 多様な学問分野にわたる幅広い知識
- 問2 基盤教育の授業は、より具体的に、以下に挙げる知識・技能を身につけるのに役立ちましたか？
- 問2-1 口頭で発表したり議論をしたりする能力
- 問2-2 レポート等の文章作成の能力
- 問2-3 情報を収集し分析する能力
- 問2-4 外国語の能力
- 問3 「山形に学ぶ」は山形をはじめとする地域社会の問題についての知識・関心を深める上で役立ちましたか？
- 問4 基盤教育の場で得られた教員や同級生との人間関係は、その後の大学生活において有意義なものとなりましたか？
- 問5 基盤教育を受けてよかったと思う点について、自由に記述してください。
- 問6 基盤教育の改善に向けて、こうした方がよいという提案がありましたら、自由に記述してください。

2 選択式の設問への回答

まず問1-1への回答を表1-2-2に示す。

表 1-2-2 自分自身で探求課題を見つけた能力

平成 30 年度

所属学部 回答内容	人文学部	地域教育 文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
5. 役立った	28	13	32	16	42	4	135	12.3%
4. どちらかと言えば役立った	103	79	54	42	140	17	435	39.5%
3. どちらとも言えない	33	43	24	68	174	14	356	32.4%
2. どちらかと言えば役立たなかった	10	18	8	18	51	3	108	9.8%
1. 役立たなかった	5	5	6	19	29	2	66	6.0%
合 計	179	158	124	163	436	40	1,100	100.0%

この質問は、基盤教育を通じて育むべき「人間力」の重要な要素として「自分で課題を見つけて探究」する能力が重視されていることを受けてのものである。肯定的な回答（「5. 役立った」と「4. どちらかと言えば役立った」を合わせた数値）は平成 28 年度の 56%、平成 29 年度の 51%と減少してきたが、平成 30 年度は 52%と前年比ほぼ横ばいとなった。

次に問 1-2 への回答状況を表 1-2-3 に示す。

表 1-2-3 人間とは何か、また人と人、人と自然が共生するとはどういうことかについての知識

平成 30 年度

所属学部 回答内容	人文学部	地域教育 文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
5. 役立った	29	13	34	17	26	7	126	11.5%
4. どちらかと言えば役立った	81	62	52	35	122	17	369	33.6%
3. どちらとも言えない	47	58	25	70	178	14	392	35.7%
2. どちらかと言えば役立たなかった	13	17	5	26	73	2	136	12.4%
1. 役立たなかった	9	7	8	15	37	0	76	6.9%
合 計	179	157	124	163	436	40	1,099	100.0%

これは基幹科目として開講されている「人間を考える」「共生を考える」領域の科目群を念頭に置いた設問である。肯定的回答は今年度は前年度と同値の 45%であり、他の設問と比べるとなお低位にある。

この設問は、第 1 部で紹介した 1 年次学生対象の基盤教育アンケート（進級時）の設問 3「基幹科目（人間を考える）の授業は『人間』についての理解や考えを深めるのに有意義でしたか?」、ならびに設問 4「基幹科目（共生を考える）は『共生』についての理解や考えを深めるのに有意義でしたか?」と対応している。これらの設問への肯定的回答の比率は、平成 27 年度の調査ではそれぞれ 53%、47%であり、1 年次の評価と比べると低下していることがわかる。

表 1-2-4 に示したのは問 1-3 への回答結果である。

表 1-2-4 多様な学問分野にわたる幅広い知識

平成 30 年度

所属学部 回答内容	人文学部	地域教育 文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
5. 役立った	63	38	51	30	86	12	280	25.5%
4. どちらかと言えば役立った	88	87	45	52	190	16	478	43.5%
3. どちらとも言えない	20	24	22	54	120	10	250	22.7%
2. どちらかと言えば役立たなかった	5	7	3	16	27	2	60	5.5%
1. 役立たなかった	2	2	3	11	13	0	31	2.8%
合 計	178	158	124	163	436	40	1,099	100.0%

この設問は「教養科目」を念頭に置いたものである。肯定的な回答は今回の調査項目の中では最も高い69%であった（29年度は67%）。この項目は過去2年間の調査でも最高率を維持しており、教養科目が基盤教育全体の中で大きな存在感を示していることの反映と思われる（後掲の自由記述の中にも、基盤教育を受けてよかった点として「幅広い教養を身につけることができた」とする回答が非常に多い）。

続く4つの設問では、知識・技能の種別ごとに、身についたかどうかを問う。まず、口頭での発表や議論に関わる回答結果を表1-2-5に示す。

表 1-2-5 口頭で発表したり議論をしたりする能力

平成 30 年度

回答内容 \ 所属学部	人文学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
5. 役立った	40	23	35	20	49	4	171	15.5%
4. どちらかと言えば役立った	85	67	38	48	119	13	370	33.6%
3. どちらとも言えない	36	49	35	59	169	15	363	33.0%
2. どちらかと言えば役立たなかった	13	15	12	22	61	7	130	11.8%
1. 役立たなかった	5	4	5	14	37	1	66	6.0%
合 計	179	158	125	163	435	40	1,100	100.0%

肯定的な回答は49%であり、平成28年度の58%、平成29年度の51%に比して減少した。ちなみに、1年次の7月に実施しているスタートアップセミナーアンケートの関連設問「この授業によって人前での口頭発表になれることができましたか」「この授業によってグループでの議論・討論や共同作業になれることができましたか」の結果をふり返ると、今回のアンケートの対象学生が1年次に行った回答結果は、「口頭発表」については肯定的回答が54%、「グループでの議論・討論や共同作業」に関わる肯定的回答は68%であった。

表1-2-6に示したのは「レポート等の文章作成の能力」についての回答結果である。

表 1-2-6 レポート等の文章作成の能力

平成 30 年度

回答内容 \ 所属学部	人文学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
5. 役立った	62	43	45	31	70	11	262	23.8%
4. どちらかと言えば役立った	83	69	49	55	172	17	445	40.5%
3. どちらとも言えない	25	37	18	51	126	9	266	24.2%
2. どちらかと言えば役立たなかった	5	4	7	15	39	3	73	6.6%
1. 役立たなかった	4	5	6	10	29	0	54	4.9%
合 計	179	158	125	162	436	40	1,100	100.0%

肯定的回答は64%であり、今回の調査の中では2番目に高い成績を示している。ただし過去2年間の結果（平成28年71%・29年度66%）と比べると減少していることがわかる。

スタートアップセミナーアンケートの関連設問「この授業によってレポート作成の方法について理解が深まりましたか？」に対する回答状況は、平成27年度には肯定的回答が72%であり、今回の結果はこれよりも低下していることがわかる。

表 1-2-7 情報を収集し分析する能力

平成 30 年度

回答内容 \ 所属学部	人文学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
5. 役立った	46	27	39	26	59	9	206	18.7%
4. どちらかと言えば役立った	96	78	59	50	180	16	479	43.5%
3. どちらとも言えない	23	42	22	62	140	12	301	27.3%
2. どちらかと言えば役立たなかった	10	8	3	15	33	3	72	6.5%
1. 役立たなかった	4	3	2	10	24	0	43	3.9%
合 計	179	158	125	163	436	40	1,101	100.0%

肯定的回答は 62%と、今回の調査の中では比較的高率である。過去 2 年間もほぼ同様の数値であり、安定した結果となっている。

設問の趣旨は若干ずれるが、同じ学生たちが 1 年次のスタートアップセミナーアンケートの質問「この授業によって調査や情報収集の方法について理解が深まりましたか」に対して行った回答を見ると、肯定的回答が 68%であり、今回の結果はそれよりも低下している。

次に外国語の能力に関する回答結果を表 1-2-8 に示す。

表 1-2-8 外国語の能力

平成 30 年度

回答内容 \ 所属学部	人文学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
5. 役立った	25	16	21	19	31	4	116	10.6%
4. どちらかと言えば役立った	72	47	42	45	107	14	327	29.8%
3. どちらとも言えない	51	52	37	57	186	15	398	36.2%
2. どちらかと言えば役立たなかった	20	35	12	28	66	5	166	15.1%
1. 役立たなかった	9	8	13	14	46	2	92	8.4%
合 計	177	158	125	163	436	40	1,099	100.0%

肯定的回答は 40%であり、平成 28 年度で 44%、平成 29 年度で 36%という数値と比較すると前年比多少回復はしているが、なお十分なものではない。外国語教育については自由記述欄では不満の声がなかったにもかかわらず数字が低下している状況であり、引き続き多面的な要因の分析を進める必要があるだろう。

表 1-2-9 に示したのは「山形に学ぶ」領域と関連する設問への回答結果である。

表 1-2-9 「山形に学ぶ」は山形をはじめとする地域社会の問題についての知識・関心を深める上で役立ちましたか？

平成 30 年度

回答内容 \ 所属学部	人文学部	地域教育文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
5. 役立った	35	25	24	12	27	8	131	21.9%
4. どちらかと言えば役立った	53	57	36	19	51	15	231	38.7%
3. どちらとも言えない	15	24	17	27	65	4	152	25.5%
2. どちらかと言えば役立たなかった	3	9	5	5	21	1	44	7.4%
1. 役立たなかった	5	4	3	8	19	0	39	6.5%
合 計	111	119	85	71	183	28	597	100.0%

肯定的な回答の比率は60%であり、平成28年度の65%から平成29年度57%へ一旦低下したが、やや回復傾向となった。

基盤教育アンケート（進級時）の中の関連質問「山形に学ぶ」の授業を履修して山形県への理解や関心が深まりましたか？」に対する回答結果を見ると、平成27年度の肯定的回答は74%であった。

最後は教員や同級生との人間関係に関わる設問への回答状況である。

表1-2-10 基盤教育の場で得られた教員や同級生との人間関係は、その後の大学生活において有意義なものとなりましたか？

平成30年度

回答内容	所属学部 人文社会 科学部	地域教育 文化学部	理学部	医学部	工学部	農学部	合計	構成比
5. 有意義だった	50	28	34	30	77	12	231	22.3%
4. どちらかと言えば有意義だった	67	68	41	41	155	12	384	37.1%
3. どちらとも言えない	35	34	26	47	122	11	275	26.6%
2. あまり有意義ではなかった	14	16	9	15	33	2	89	8.6%
1. 有意義ではなかった	5	5	6	13	25	2	56	5.4%
合 計	171	151	116	146	412	39	1,035	100.0%

肯定的回答の比率は前年度と同じく59%であり、平成28年度の67%から減少して以降なお回復が見られていない。

以上の考察全体を振り返って整理するならば、まず肯定的回答の比率が減少し続けている項目、また29年度に減少した以降必ずしも十分な回復を示していない項目があり、これらの要因を考察する必要があるだろう。また個別の項目についても、以下のような対応が要請される。

- ・ 肯定的な回答が相対的に低い基幹科目や外国語科目の課題を明確にし、その分析・対策を行う必要がある。
- ・ レポート作成、情報収集・分析については好成績を示している一方、口頭発表については引き続き前年比で肯定的回答が減少しており、授業内容の改善が必要であると考えられる。
- ・ 教養科目の肯定的回答は7割まで近づいてきたが、さらなる向上を目指し、授業改善アンケートや自由記述欄に見られる意見などを手がかりに改善をはかる必要がある。

3 自由記述欄

今回のアンケートの問5と問6は自由記述形式となっており、それぞれ、基盤教育を受けてよかった点、ならびに改善に向けての提案をたずねている。いずれの設問についても多くの回答を頂いている。その内容にはこれまでのところでも若干触れたが、以下、今後に向けての検討資料として記載内容の全体を掲載する。

問5 基盤教育を受けてよかったと思う点について、自由に記述してください。

<人文学部>

- ・文系理系問わずに様々な講義を受けることが出来たのがよかった。
- ・専門以外にも興味を持つきっかけとなった。
- ・幅広い分野の知識を習得することができ、大変有意義だった。
- ・大学で専門的に学ぶ前の基礎的な勉強ができてよかったです。
- ・外国語の授業がおもしろかった。
- ・専門と関係無い授業であっても色々と幅広い知識を得られ、後々に役立つこともあった。
- ・交流を深めるきっかけになった。
- ・他学部と関わることができたので良かった。
- ・自分の好きな科目を受けられて更に教養を深められたのがよかった。
- ・色んな学問に触れられたこと。
- ・自分の興味がある様々な分野の授業を幅広く履修できる。
- ・専門教育に進む前に幅広い分野の授業を受けられたこと。
- ・自分の興味のある分野の入門的なことを幅広く学ぶことができて良かったです。
- ・他学部の友人ができてよかった。
- ・今後学びたい科目を選ぶ基準となった。
- ・自分の学科に関係無く幅広くいろんな事を学ぶことができたので良かったと思います。
- ・多様な知識を得た。
- ・専門以外の学問について広く浅く学ぶことができ、教養が身に付いた。
- ・学部を超えた友人が出来たこと。
- ・舞台を作る講義がとても楽しく良い経験になりました。
- ・中国語の講義が楽しかった。
- ・社会への関心が深まった。
- ・自分の専門とする科目以外も学ぶことができた。
- ・専門とは異なる幅広い知識を身に付けることができた。
- ・幅広い分野に興味を持てた。人間関係の輪が広がった。
- ・所属学部の枠を超えた分野の科目を履修することはよかった。
- ・自分の関心のある授業はもちろん、視野の範囲外だった授業を受けることで自分の可能性が広がるきっかけになったのでとてもよかった。
- ・第2外国語が学べて楽しかった。
- ・文系でも理系の講義を取ることができ、知見を広めることができた。
- ・全学部共通で受講できる点。
- ・大学での学びの基盤になるので良かった。プレゼンやメールの書き方を記載している、なせばなるはとも役に立ちました。
- ・2年次以降の講義の基礎的な部分を育てる事が出来ました。
- ・専門分野の前に幅広い知識を得ることが出来てよかった。
- ・楽しい授業は多かったと思う。
- ・専門外の領域も幅広い教養が得られた。

<地域教育文化学部>

- ・いろいろな知識に触れることができた
- ・自分が今まで興味を持ったり、学ぶ機会のなかった分野の知識を得ることができ、思考などの幅につながった。
- ・さまざまな人と関わることができ、多様な考えを知ることができた点。
- ・幅広く学ぶことができてよかった。
- ・他の学部の学生とかかわることが出来たという点。
- ・専門以外の分野に触れることができた。
- ・知見が広がった
- ・自分の専門分野以外を学ぶことができた。
- ・色々な分野を学べること。
- ・他の学部の人のことを知れた。
- ・他学部で友達ができたと。
- ・友人が増えた。
- ・学科専門外の知識が身につく。
- ・グループワークなど多様な形で行われていた点。
- ・専門科目分野以外の様々な学問の教養を身につけることができた。
- ・様々な学部の人と親しくなれた。
- ・専門外の知識を得られ、生活が豊かになった。
- ・専門外で興味のある授業を取れる。
- ・専門だけでなく幅広い教養を身につけることができた点。
- ・様々な教養が身についた。
- ・幅広い教養が身についた。
- ・学部に関係なく授業を受けることができて良かった。
- ・いろんな視点を得ることができた。
- ・山形について詳しく知れたこと。
- ・生活のリズムが整った。

<理学部>

- ・幅広い知識、見識を得られた。学部関係なく交友が

得られた。

- ・浅く広い知識を得るのに役立った。
- ・友達ができた。面白い内容のものもあった。
- ・幅広い教養が身に付いた。
- ・日常生活に生かせ知識を得ることができた。アイデアを得ることができた。
- ・色々な分野にふれることができた。
- ・知識が身についた。
- ・人文系の学問に関わって広範な知識を得ることができた点。
- ・Jリーグの授業が楽しかったです。
- ・社会人の方と交流する授業は良い経験になりました。
- ・雑学が身に付いた。
- ・幅広く学問について興味をひかれた。
- ・幅広く学べた。
- ・色々な分野のことを学べた点。
- ・様々な分野について勉強ができて非常にためになった。
- ・沢山の人と関われるよい機会に恵まれました。
- ・幅広く学ぶことが出来た点。
- ・山形の地域特性を学べた。
- ・専門分野以外の領域で幅広い教養が得られた。
- ・他学部、他学年のひととの新たな交友関係が生まれた。
- ・他学部の先生に様々なことを質問できた。”
- ・理系だけでなく文系知識を得られること。
- ・自分の専門分野以外で興味のある分野を学べたこと。
- ・1コマ目の授業があったおかげで朝起きることが習慣になった。

＜医学部＞

- ・生活する中で彩りが増した。
- ・レポートについての基礎知識。
- ・様々な学部の友人ができた。
- ・1年だけ他学部の学生と交友が持てた。
- ・一般教養、文系科目が面白かった。
- ・学科外の人との関係をつくれた。
- ・幅広い分野の見識を身につけることができた
- ・英語の学習ができたこと
- ・他学部と交流でき楽しかった。
- ・他学部の雰囲気を感じられた。
- ・他学部との交流で幅広い知識につながった。
- ・知識の幅が広がり学生生活における友好関係の構築につながった。
- ・知り合いがふえたこと。
- ・幅広い知識が身に付いた。
- ・専門以外の分野も学ぶことができ、視野が広がった

ことが良かった。

＜工学部＞

- ・社会人の生の声を聞ける点についてはとても有意義な時間で楽しかった。
- ・様々な分野に触れることができた。
- ・地理学、民俗学についての興味を持つことができた。
- ・他学部、他専攻の人と友達になれた。専門以外について幅広く学べた。
- ・息抜きになった。
- ・大学生活が充実した。
- ・広く浅く学べたこと。
- ・ためになった。
- ・教養が身についた。
- ・様々な教養を身につけることができた。
- ・友達ができた。理系以外の知識を入れることで知識の幅が広まった。
- ・他学科の人と交流できた点。
- ・色々な学部の人とふれあう機会が豊富。
- ・他学部、他学科との交流。
- ・基礎的な知識が身に付いた。
- ・幅広い分野の知識が身につけられたこと。
- ・他学科の方との交流を持てた点。幅広い知識に触れる事が出来た点。
- ・まったく興味のなかった分野(絵画)への関心が生まれた。
- ・文系(特に美術系)の授業も受けられたこと。専門分野以外の事を深く学べるのは面白かった。
- ・知識が増えた。
- ・幅広い教養を学ぶことができました。
- ・様々な分野について学ぶことが出来た。
- ・自分の興味のある物に対して気軽に受講できた。新しい知識を得られる機会になった。
- ・2年以降は理系教科ばかりなので基盤で文系教科を学べて良かったです。
- ・他学部の学生と交流できたのがよかったと思います。
- ・基盤の授業は歴史などをよく学べたので良い勉強になりました。
- ・他学部、他教科の方々と交流する機会としては非常に有意義であった。
- ・幅広い知識
- ・工学に関する知識以外にも面白く思える分野の知識を学ぶことが出来たこと。
- ・ドイツ語の授業について、語学の勉強の進め方を丁寧に教えてもらったので、後の学生生活でも役に立ったと思う。
- ・おもしろかった

- ・興味のある講義を受けることができた。
- ・他学部先生の話を聞いたこと。
- ・自分の視野が広がった
- ・幅広い教養を得ることができた。
- ・幅広い知識が身に付いた。
- ・文系授業が楽しかった。
- ・幅広い知識を得られた点。
- ・山形ならではのフィールドワークが充実している点がとても良かった。
- ・高校までは身につけることができなかった幅広い教養を身につけることができた。
- ・システム創成工なので他学科の教育を受けられ、多様な学問についての幅広い知識が身に付いた。
- ・幅広い分野の授業を受けることができ、専門以外の知識も得られた。
- ・友達が増えた。自分が好きな講義を選ぶことが出来た。
- ・フランス語など違う分野を勉強するきっかけになった。
- ・他学部の友人ができた。
- ・幅広い知識を身につけることができた点。
- ・大学内での生徒同士の交流はあった。
- ・他学部、他学科の学生と交流する機会が得られて良かったです。
- ・自分があまり触れなかった分野の知識を得ることができた。
- ・楽しい学生生活を送ることができた。
- ・最低限の教養も身に付いた。
- ・友達をつくれたこと。幅広い分野について学べたこと。
- ・他分野へ興味を持つきっかけとなった。
- ・種類が多くて自分の興味がある教育を受けられる点。
- ・偏りの無い多様な知識を得られる点。
- ・2年以降も役立つ知識があったように思えます。基礎的な数学や英語、また教養としての知識が得られたのも大きいです。
- ・専門分野以外にも様々な教養を得ることが出来たこと。
- ・心理学など自分の専門以外の学問が学べて良かった。
- ・様々な分野の学問にさわりだけ触れられたのはよかった。
- ・人間関係が作りやすい場であったこと。
- ・自分があまり関心のなかった分野の知識を身につけることができた点。
- ・自分の学部の専門科目以外の科目についても幅広く身につけることができた。
- ・文献を読み込む能力はある程度のびたと思える。
- ・様々なことに関心がもてるようになった。
- ・他学科と交流ができた。
- ・他学部の人と関われるのが新鮮で楽しかったと思う。
- ・普通とらなような授業があり、それをとってよい刺激を受けた。
- ・発表する能力や文章作成の能力がこうじょうできたこと。
- ・地域の情報を沢山知ることができたこと。
- ・人間的に成長した。
- ・多くの人と学部学科を越えて交流する機会となったのは有意義でした。
- ・同級生とのより深い交流が得られて良かった。
- ・限られた分野のみとはならず、幅広い分野について自分の興味の観点から学べた点。
- ・Linux 実習の様な授業は知識を能動的に取りに行くことができて良かった。
- ・他学部の人と一緒に授業を受けられたことが良かった。
- ・1人の人間として必要な知識、言語を学べて、専門的な学力に捕らわれない生き方が出来る点で良かったと考えている。
- ・他学部の人と話せる機会が得られたこと。
- ・他の人たちとコミュニケーションをとることができる講義があり良かった。
- ・自分の学ぶ専門科目以外のことを学ぶことが出来た。
- ・他学科との交流ができた点。
- ・知らない分野への関心が高まった。
- ・自分が興味のあった分野について、授業を通して深く知ることができてよかった。
- ・専門外だが興味のあった分野の授業を受けることができた。
- ・「モンゴル遊牧民の歴史」という授業は本当に受けて良かったと思う授業でした。
- ・ただ教養を座学で機械的に学ぶのではなく、議論の場を設けたり、地域の人々も交えて見聞を広めることができた点は良かったです。

＜農学部＞

- ・リーダーシップ論入門は各界の一流の方々のお話が聞け、非常に勉強になった。是非来年以降も続けてください。
- ・友達ができた。
- ・幅広い分野の知識を身に付けられた。
- ・幅広い教養を身に付けられる点は非常に良いと思った。また他学部の先生、1学生と交流を深められ

- ・点も良いと思った。
- ・英語の授業で同じクラスになった人と交流でき、今でも仲良くできている点。
- ・幅広い知識を得ることに役立ったと思う。
- ・一般常識が身についた。他の学部の友人が出来た。
- ・自分の興味のある分野を自由に学べ、知識を深められた点。
- ・幅広い知識が身に付いた。
- ・自分の専門分野以外のことを学べて楽しかった。
- ・多様な知識を得られたことが良かった。

問6 基盤教育の改善に向けて、こうした方がよいという提案がありましたら、自由に記述してください。

＜人文学部＞

- ・基盤科目はもっと沢山受けたいなと思ったので、自由科目に入るようにしてほしい。
- ・議論ができる授業を増やしてほしいです。
- ・2年時の専門的な授業に向けて仕方ないと思うが、必修が多くてほしい同じカリキュラムになった。総合大学としてはもったいないと思う。
- ・授業に取り組む姿勢に差が大きい気がします。
- ・英語教育の充実化。
- ・受講する価値のない授業が多いと思った。(単位は稼げたが知識的に得られるものが少ない、授業自体おもしろくない) 語学系・情報系は必要であると思うが、それ以外は不要だと私は思う。そのお金があるなら専門授業にもっと力を入れるため、資金投入した方がよいと思う。大学に「学問」を学びに来ているのだから一般教養は最低限でよい。無駄は削った方がよいと思う。
- ・専門必修となるべくかぶらないように基盤の必修科目を組んでほしいです。
- ・専門必修となるべく重ならないように基盤科目を開講してください(現在の1年(理学部)の声を元に)
- ・面白そうな講義が被らないようにしてください。
- ・レポートの書き方の講義があると良いと思う。
- ・このアンケートはもう少し早めにやってほしい。
- ・必須の英語科目について時間帯を選べたら良いと思う。

＜地域教育文化学部＞

- ・受け身な授業が多かった。
- ・シラバスを見てもいまいち内容が分からない授業もあり、大量の授業数から決めるのは大変だった。先輩の声を記載してもらえると、実際に授業を受けた生の声が聞けて良いと思う。

- ・先輩の意見や感想を事前に知れたらいい。
- ・専門科目と日程がかぶってしまうことがあり、基盤の授業に出席できなかったことがあった。
- ・外国語でのコミュニケーション能力をもっと授業でつけられると幸いです。
- ・特に専門性の高い科目について(医・理・工学部の先生)、基盤で扱うと理解できない可能性があるので、授業内容を考慮してほしい。
- ・もう少し選択肢を増やすべき
- ・もっと実のある講義を。この講義に金を払っているのかと馬鹿馬鹿しく思うものもあった。

＜理学部＞

- ・パワポでのプレゼンやグループワークを増やした方がよいと思います。
- ・単位取得の難易度に差がありすぎる。所詮基盤という気持ちで取り組まないでほしい。
- ・授業内容がうすい。
- ・理学部も第2外国語を必修にした方が語学知識の増強が図れて良いと思う。
- ・教職の連絡などをメールにしてほしい。
- ・4年間を通じてその時に学びたいと思った授業を取り少しずつ受けていく形にしてはどうか。
- ・履修する際、内容を詳しく知れると良い。
- ・試験やレポート等を増やしてもっと厳しくしてほしい。
- ・せっかく専門分野以外に興味を広げるチャンスのはずなのに、授業が面白くない。学生、教員共に「単位を取るための授業」という認識になっている気がする。単位を取らせることよりも、学生の興味の幅を広げるような授業をしてほしい。もちろん例外はあると思うが。
- ・もっと実践的な授業(プレゼン、パソコン操作など)を増やしてほしい。
- ・第2外国語を制限無く複数受講できるようにしてほしい。
- ・“魅力的な講義が少ない。
- ・大人数すぎると後ろの方は注意してもおしゃべりやめない。”
- ・ある曜日だけ講義が少なく、取りたい講義がなかった。各曜日同程度用意してほしい。
- ・抽選になる科目が多いので教室の変更をしてほしい。

＜医学部＞

- ・内容はおもしろいのでこのままで良いのでは。
- ・外国語、もっと選べるようにしてほしい。
- ・専門(各学科)の授業とのかねあいを考えてほしい。

- ・入学当時は単位認定があったが、現在は医学部の単位認定を認めていないようなので(TOEIC含め)認めてほしいと思う。
- ・授業選択枠の拡大
- ・単位の一環になっているような気がする。
- ・専門授業の関係で取りたくても取れない授業が多かった。
- ・参加型の授業がもっとあれば良いと思った。

＜工学部＞

- ・2年生以降でも教養科目を受けたい。
- ・抽選形式を無くしてみんな取れるようにする。
- ・一年間で引っ越しするのをなくしてほしい。
- ・基盤共通教育はかなり良いものだと思います。
- ・少人数での授業があったほうがよい。
- ・討論形式の授業にしたらどうでしょう。
- ・研究室に配属された際に役立つような実践的な取組。
- ・どういう授業があるのかわかりづらいのもっと周知したほうが良いと思う。
- ・教授の改善に努めるべき。
- ・英語以外の基盤共通科目を自由単位にすべき。
- ・工学部は1年生から米沢キャンパスでお願いします。
- ・工学部にもっと基盤教育がほしい。
- ・もっと理系的な授業を増やすべき。文系の人が理系に接する機会が少ない。
- ・英語の他の外国語は書く読む力より、話す力を重視して講義を行ってほしかったです。
- ・化学のことを学びたくて大学に来たのに、社会系の勉強が多くて、大学に来たのを後悔した時期だった。モチベが下がった。
- ・単位取得ノルマみたいになっている(カリキュラムが)。
- ・工学部キャンパスでも基盤教育のような自由に取れる講義を増やしてほしい。
- ・量をへらし専門教育に力を入れる。
- ・地域とのかかわりをもっと増やしていくべきだと思う。
- ・工学部も二年で取らせてほしい。
- ・教員の授業力を向上すべき。
- ・システム創成工では主に機械システムの基盤教育が行われているため、化学系の学科を専攻する者にとっては役に立たないものが多い。今後は化学系の基盤教育がなされることで、後輩たちが充実した教育を受けることができると思う。
- ・理系なのに文化と社会の最低取得単位数が12単位分もあるのが不満でした。
- ・特になし。
- ・もっと楽に単位をとれるようにし、学部の専門科目に集中したい。さらに、同じ科目であっても教員によって評価が違いすぎる。
- ・必須科目の難易度の差を改善してほしい。文化と社会の単位を減らし、理系科目をメインに授業選択をしたかった。
- ・農学部、工学部の引っ越し等の負担が大きいため各キャンパスで基盤も行うべき。
- ・教養を広める事が目的ならば必要単位数を増やして単位を取りやすくした方が良いと思う。
- ・各キャンパスで行ってほしい。移行がめんどくさい。
- ・基盤教育の細かい区分(文化と社会)をなくして欲しい。
- ・専門外の分野について学ぶことは無駄では無く、社会人に必要な教養や常識が学べる良い機会であることを学生が理解できるように打ち出してほしい。
- ・テキストの購入で授業で一回も使わなかったものがあつたりして大変もったいないと思った。
- ・医・農・工において、あれを学ばせるためだけに山形市に一年住まわせるのはいかがなものか。
- ・基盤教育では無いけど一年目からもっと専門を勉強したかった。
- ・英語科目でTOEICを加味した成績を付けるのは厳しかった。
- ・工学部生が満たすべき単位の条件がややこしいので、成績関係のデータをPC上で閲覧管理出来るようにしてほしい。
- ・レポートを減らしてほしい。
- ・教員によって授業の内容にムラがありすぎると感じた。前年度の受講生の声を知る方法があれば授業の良し悪しが判断しやすいと思う。
- ・工学部として数学をしっかり教えてほしい。
- ・自然科学系、特に数学系の講義を拡充して欲しい。又、科学史や科学哲学・思想の講義を必修にしてほしい。
- ・文系にはいいかもしれないが工学部にとって興味のない分野の授業をとるのは苦痛でしかなかった。このカリキュラムのおかげで専門は2年からスタートのようになり、知識が付き、視野が広がったところには就活、卒業。本当にがっかりした。現代の最新機器や技術を紹介する授業が欲しかった。1年を無駄にした。
- ・外国語をもう少し増やす。
- ・他学部と共通で受けられる講義が増えるとよい。
- ・講義の理解がなされているか、という点で充実した方が良いかと思う。
- ・

- ・システム創成の基盤教育科目を充実させてほしい。
- ・減らして専門の授業を早い段階から勉強できる体制を作してほしい。
- ・授業で扱う分野について、知識を提供するのはもちろんだが、どのようにその分野を勉強していけばいいか、知識の獲得技術を提供してほしい。(例)本の紹介(概論はこの本、この知識の詳細はこの本にある、など)、他分野との関連性(この分野の基礎はあの分野、この分野はあの分野の発展、など)。
- ・地域交流が可能な科目を、実現可能な範囲で増やしてほしいです。

＜農学部＞

- ・英語を指導する教員で、内定・評価が大きく異なるため改善した方がよい。例えばTOEICの比率を上げるなど。
- ・レポートの作成のやり方を授業を通してもう少し詳しく教えてほしかった。
- ・体験型の授業を多くしてほしい。
- ・遠いキャンパスでも受講出来るようにしてほしい。

基盤共通教育学生アンケート（平成30年度）

山形大学基盤共通教育評価改善会議

山形大学では平成29年度より3つの基盤力「学問基盤力、実践・地域基盤力、国際基盤力」を育成するため、基盤共通教育と基盤専門教育を連動させた新しい学士課程基盤教育プログラムを始めました。この改革に伴い、導入科目（スタートアップセミナー）のプログラムが見直されるとともに、基幹科目の科目群に従来の「人間を考える・共生を考える」に加え、新たに「山形から考える」が設けられました。

このアンケートでは、この2つの領域・科目群を中心に、基盤共通教育についての学生諸君の考えや感想を調査し、今後の充実改善に生かしたいと考えています。正確な実態の把握が、よりよい基盤共通教育につながるようになりますので、ぜひともご協力をお願いします。結果の一部は学士課程基盤教育機構のホームページ等で公開する予定です。

記入上の注意

- 1 記入は、HまたはHBの鉛筆を使用してください。
- 2 訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないでください。
- 3 所定欄以外にはマークしたり、記入したりしないでください。
- 4 汚したり、折り曲げたりしないでください。

アンケートの問1～問5は裏面にあります。まず裏面のマークシート方式によるアンケートに記入した後に、次の問6の自由記述欄に記入してください。

問6 基盤共通教育全体についての要望や意見がありましたら、何でも結構ですからお書きください。

【基盤共通教育ベストティーチャー投票欄】

当会議では、学部1年生※1を対象にベストティーチャー（学生推薦）の投票を実施し、最多得票者を「基盤共通教育ベストティーチャー」として表彰しております。

※1：科目等履修生、研究生、特別聴講学生を除く

そこで、本年度（後期）の基盤共通教育担当教員の中から、あなたが思うベストティーチャーを1人選んで投票してください。（非常勤講師も含まれます）

なお、平成27年度、平成28年度に、連続してベストティーチャー賞を受賞されました千代勝実先生、中島宏先生は、「特別ベストティーチャー賞」となりましたので、投票対象から外してください。

授業担当教員氏名※2	投票理由

※2：フルネームを覚えていない（忘れた）場合などは、授業名・曜日校時などを分かる範囲で欄内に書き添えてください。ひらがなでも結構です。

*ご協力ありがとうございました。

基盤共通教育学生アンケート

記入上の注意

- 自由記述欄以外の回答は、いずれも右側の該当する欄を正確に塗りつぶして下さい。
- 記入は、H 又は HB の黒鉛筆を使用して下さい。
- 訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないでください。
- 所定欄以外には塗りつぶしたり、記入したりしないでください。

記入例

正 → ●
誤 → ○

◎あなたについて教えてください。

■ 所属学部を教えてください

人 社 地 教 理 医 工 農

○ ○ ○ ○ ○ ○

■ 性別を教えてください

男 女

○ ○

問 1 導入科目(スタートアップセミナー)は大学での学習を始めるにあたって有意義な内容でしたか？	1.非常に有意義だった ○	2.有意義だった ○	3.どちらとも言えない ○	4.あまり有意義とは言えない ○	5.全然有意義ではなかった ○
問 2-1 基幹科目の授業で、「人間を考える」「共生を考える」どちらの授業を選択しましたか？	1.人間を考える 2.共生を考える ○ ○				
問 2-2 基幹科目(人間を考える、共生を考える)の授業は理解や考え方を深めるのに有意義でしたか？	1.非常に有意義だった ○	2.有意義だった ○	3.どちらとも言えない ○	4.あまり有意義とは言えない ○	5.全然有意義ではなかった ○
問 3 基幹科目(山形から考える)で、あなたが選択した授業を選んだ理由について当てはまるものを(いくつでも)選んでください。	1.山形のことで、知りたかったから ○ 2.講義内容が面白そうだったから ○ 3.単位が取りやすそうだったから ○ 4.先輩や友人に勧められたから ○ 5.授業担当教員が良さそうだったから ○ 6.集中方式の授業だったから ○ 7.フィールドワークや見学など教室以外の研修が含まれていたから ○ 8.コミュニケーション能力を高めるために役立ちそうだったから ○ 9.その他 ○ その他の記入欄				
問 4 「山形から考える」の授業を履修して山形県への理解や関心が深まりましたか？	1.非常に深まった ○	2.深まった ○	3.どちらとも言えない ○	4.あまり深まらなかった ○	5.全く深まらなかった ○
問 5 基幹科目で選択する授業を決める際、最も重視した情報源は次のうちどれですか？1つだけ選んでください。	1.シラバス ○	2.最初の授業の印象 ○	3.先輩や友人の意見 ○	4.その他 ○	その他の記入欄

※最後に表面の自由記入欄にも記入をお願いいたします。

第2章

学生との座談会

第2章 学生との座談会

日 時：平成30年12月17日（月）16:30～18:00

場 所：基盤教育1 1階共同利用室

内 容：キャリア教育について

参加者：

●教員

下 平 裕 之（基盤共通教育評価改善会議 議長）
 田 島 靖 久（基盤共通教育評価改善会議 共通科目部門長）
 小 倉 泰 憲（理学部 教授）
 滝 澤 匡（地域教育文化学部 准教授）
 松 坂 暢 浩（学士課程基盤教育機構 准教授）

●学生

Y（人文社会科学部1年）
 N（地域教育文化学部1年）
 M（理学部1年）
 K（医学部1年）
 B（工学部1年）
 S（農学部1年）

○田島

皆さん、お集まりいただきありがとうございます。本日は、基盤共通教育に関する、こうしたほうがいいのかという忌憚のない御意見などいただきたいと思い、このような会を開かせていただきました。

今年は「キャリア教育」について考えていきたいと思い、ちょうど就職協定の話がニュースになっており、全国的に大学でのキャリア教育を充実させてほしいという意見があります。本学は、全員受講を目標に、キャリア教育を基盤共通教育で展開をしています。皆さんいろいろ思うところがあったら、是非いろんな意見を言っていただければと思っておりますので、よろしくお願いします。



○松坂

今日来ていただいている学生は、後期キャリアデザインの授業を履修している学生です。前期も履修している方もいますので、キャリアデザインの履修理由を含めて聞いていただければと思います。

○田島

それでは一人ずつ聞いて、そこから広げていければと思います。まずYさんから軽く自己紹介をお願いします。

○Y

はい。人文社会科学部のYと申します。よろしくお願いします。

私は、前期はブレインターンシップの授業を受講して、後期はキャリアデザインを受講しました。前期のブレインターンシップを受講したのは、大学に入ったらインターンシップは一度はやりたと思っていたのですが、やり方が分からない状況でした。そんな時に、ブレインターンシップの授業を見つけて、インターンシップ行くまでのやり方を丁寧に教えてもらえることから受講しました。後期のキャリアデザインは、何回かチラシ、パンフレットをいろんな授業でもらい、気になっていたので受講しました。

○田島

ありがとうございます。では続いて地域教育文化学部のNさん、お願いします。

○Nさん

はい。地域教育文化学部のNと申します。私は前期も後期もキャリアデザインの授業を取っています。松坂先生がオリエンテーションで、キャリアデザインの授業がどのような内容か説明してくれました。その時、すごく面白そうな授業だなと思ったことがきっかけで、それからずっと授業を取っています。

○田島

ありがとうございます。では理学部のMさん、よろしくお願いします。

○M

理学部のMです。私も前期と後期でキャリアデザインを履修しています。まず前期は、座学の授業よりも人と話すことが好きなので、グループ活動できるのが魅力だと思い受講しました。後期は、前期受講し新しい友だちができたのでそのような出会いがあったらいいなという気持ちから受講しました。また、自分一人だと就職を含む将来のことを考える機会がないので、授業のなかで考えられたらいいなとも思いました。

○田島

ありがとうございます。続いて医学部のKさん、よろしくお願いします。

○K

医学部医学科のKです。僕も前期と後期にキャリアデザインを受講しています。前期は、火曜日のスタートアップセミナーで松坂先生にお世話になっており、先生がベストティーチャー賞を受賞しているなど評判が良さそうだなと思い受講しました。またMさんも言ったのですが、グループ活動ではかの学部の友だちができるというのも良かったと思います。また医学科は、将来の仕事が医師と決まっているので、それ以外の仕事についてのことにも興味を持ったほうが良いと思い受講しました。

○田島

ありがとうございます。では次、工学部のBさん。よろしくお願いします。

○B

はい、工学部のBです。僕は前期、後期ともにキャリアデザインを受講しています。前期にキャリアデザインを受講した理由は、大学に入ったのは良いのですが、将来どのような職業に就く

かということが見えていなく、今からでも考えて意識していこうかなと思ったからです。後期の受講理由として、Yさんも言っていたのですが、インターンシップの授業を受講したときに、すぐためになり、キャリアデザインで学んだことを今後もつなげていけるなと思ったので、後期も受けさせていただきました。

○田島

農学部の方。よろしくお願いします。

○S

はい。農学部の方です。キャリアデザインは前期も後期も受講しています。前期は、自分について理解したいと思い履修しました。また、自分がどのような職業に合っているか、どのような関わり方が好きなのかなどを知らなくて履修しました。後期は、民間企業についてよく知らず、知識を得たいと思い履修しました。

○田島

ありがとうございます。そうですね。皆さん受験し、大学に入って勉強するということを目指してやってきたと思います。その先の働いている姿について、医学部生はある程度の将来が見えていますが、他の学部はどうすればよいか分からないと感じる方もいると思います。また会社について知らなかったりすることが多いと思います。キャリアデザインの授業を統括してみて、松坂先生いかがですか？

○松坂

はい。受講者を見ていて、キャリアデザインの授業が将来を考える良いきっかけになっているように思います。

○田島

実際に皆さん受講してみて、何か自分の将来の姿というのを、何か少しでも見えるようになってきましたか？ 医学部のKさんは、医者を目指していくと思うのですが、他の職業について見たり聞いたりしてみているかがですか？

○K

はい。先日授業で、山形や仙台の企業で働く方のお話を聞きました。医師になった際に、患者様として来られるのは、色々な職業の方です。授業で話を聞くことで、どのような仕事をされているかをイメージでき、将来にプラスになっていると思います。

○田島

ほか皆さん、いかがですか？ 全然知らなかった職種に気づいたとか、そういうのを教えてもらったとかありませんか？ Mさん、どうですか？

○M

私は理学部で、化学コースに進みたいと考えています。具体的にこういう仕事に就きたいとかはまだ思っていないのですが、授業を通して、テレビやニュースで紹介される仕事について興味を持つようになってきています。その点は良かったかなと思っています。

○田島

先生方はいかがですか。

○滝澤

キャリア教育を通して、就職や職業などが少し見えてくると、もう一つは、社会に出たときに必要となる力を育てることを目的としていると思います。また、グループワークがふんだんに盛り込まれていて、先ほどの話にあった出会いもその一つだと思います。そのようにして考えたらどうですか。能力の向上、自分の能力がどのように変わったか、この授業だけでなく、ほかの授業も含めて、大学に来てから変わったなというのがあれば教えてください。

○K

僕は、キャリアデザインやスタートアップセミナーなどプレゼンテーションの授業で、時間内でシビアにやるよう指導されたと思っています。時間の中でいかに自分たちの言いたいことを伝えられるかというのは、高校からやっていたつもりでしたが、大学になるとほかの学部の色々な考え方の人たちと一緒にやるので、様々な考え方が出てきます。その中からどうやって自分たちの言いたいことを伝えるのか、要点をまとめる力というのは付いてきているかなと思っています。

○滝澤

仲間とのコミュニケーションのなかで意見が入ってくるわけですね。それはなかなか高校のときには経験できなかった点ですか？

○K

私の高校は、何か一つの授業を自分たちのやりたい研究に当てる「学術研究」という授業がありました。そこでもやっていたのですが、大学ではモチベーションの高い人たちが集まっているなと思っています。

○滝澤

ありがとうございます。

○田島

ほかの皆さんはいかがですか？ プラスの話だけではなくて、グループワーク得意じゃないなどの話でもいいですし、グループワークが多くてちょっと面食らったなど、別に遠慮なく言ってもらっていいので。

○滝澤

これから4年間かけて伸ばしていくこともあるだろうし、やはり自分の得手不得手が見えることも、大学の授業としては重要な意味があるところだと思いますね。

○N

私はあまりグループワークを高校時代までやったことがなく、ほとんど初めてでした。前期のキャリアデザインで、たくさんグループ活動をしたおかげで、初対面の人と問題なくしっかりグループワークに参加できたのかなと思います。グループワークの経験ができたということが、すごく僕は大きいかと思っています。

○滝澤

大人でもいきなりグループワークさせられたりすると、困ることが多いです。多分皆さんのほうが上手だったりする場面も多いと思いますよ。

○Y

私は、前期のキャリアデザインを受講しなかったのですが、ブレインターンシップの授業を受講しました。これまで大人と一緒に仕事し活動するという機会がなかったので、3日間でしたがすごい自分にとってプラスになったなと思います。

○滝澤

社会に出たら、自分の親と同じぐらいの年齢の大人とコミュニケーション取らなければいけないですね。大学の中でコミュニケーション力を伸ばす機会は、サークルなどでもあると思いますが、なかなか年齢の異なる人、特に年上の人との経験を大学の授業では積むことは難しいと思います。インターンシップを通して、少しずつ慣れていってもらえると、大学生の間に大きく伸ばしてもらえるかと思っています。

○田島

インターンシップをやってみて大変でしたか？

○Y

やはり世代が違うので、会話がなかなか続かなかったことで、ちょっと戸惑ったりしました。

○田島

Bさんもインターンシップ行ってみてどうでした？

○B

自分は山形県庁で3日間お世話になりました。最初はちょっと堅いイメージがあったのですが、行ってみたらまず雰囲気づくりを大事にしているっておっしゃっていたので、コミュニケーションが重要だと思いました。また、教えていただき気づいたことですが、今までは見て気づいてから行動していたのですが、行動しながら気づいてもよいということを教えていただき、考え方が柔軟になってきたと思っています。

○田島

順序立てて考える、まずはいろいろ計画をきっちり立てる。多分、勉強がそうであったと思います。勉強ではちゃんと計画を立てた時点で始めましようとなるけれども、実際の仕事となると、そうは行かない。ある程度見切り発車的なこともやらなきゃいけないところもあると思います。しかし、それで失敗していいのかというと、勉強は多少失敗してもいくらでもリカバーできますが、会社だとそうは行かなかったりすることも多いです。インターンシップで見切り発車をしながら何とか形にするという経験は、貴重だったと思います。Sさんは、民間企業に興味を持ったということですが、他にインターンシップに行きたいなどありますか？

○S

私は公務員に興味があったのですが、塾のアルバイトをやらせていただいていた、またキャリアデザインのワークで自分に合った職業が教職系だったので、興味が湧いてきました。また、農学部専門の授業を受けたときに、民間企業の開発系の仕事に興味が出てきました。

○田島

会社見学も今後やってみたいですか？

○S

はい。

○田島

農学部の場合、公務員系や地域の研究所の仕事がありますが民間企業の仕事もありますので、広く見ていただいたほうがいいと思います。私も学生と接していて、大企業は知っているのですが、中小企業を全然知らない場合があります。中小企業のなかには、世界シェア90パーセントといった企業があります。またBtoBといった会社同士の取引で有名な会社があります。ぜひ見識を広めていただけたらなと思っています。小倉先生は何か、こういう機会に学生に聞いてみたいことがありますか？

○小倉

理学部の小倉です。私も松坂先生と一緒にキャリアの授業を考えたり、自分でやったりしています。皆さんに聞いてみたいのは、大学生活の中でグループ活動やサークル活動のときに、人間関係が気になる人が多いのではないかなと思うので、その辺りのことを教えてもらえたらなと思います。キャリア教育やっていると、空気読めないとか読めるとかという話題が出るので、何かエピソードも含めてあったら、どなたかお話いただけないでしょうか。

○Y

はい。私はあまりコミュニケーションが得意ではなくサークルも入っていませんが、アルバイトはしています。いま自分からコミュニケーションを取ることをしてはいるが、友だちが増えない状況があります。それはそれで楽なのですが、困ったことあったりしたときに誰にも助け求められないということがありました。それを前期で感じて、後期にキャリアデザインを受講したということがあります。大学入ったら自由にできる分、やはり自分から人間関係をつくっていかないと駄目だなと思うことはありました。

○松坂

授業でグループワークやって力がつきましたか？

○Y

初めて会った人と話す力は付いたのですが、それを普段の生活にまでは持ち込めていないですね。

○松坂

今後の課題ですね。グループワークの中で、空気を読むという話がありましたが、グループワークの中で、間の取り方などではできるようになってきましたか？

○Y

はい。人が話しているときは邪魔をせず、また意見を求められたら頑張って話すなど、少しずつできるようにはなりました。

○S

私は、花笠サークルに参加しているのですが、高校時代から人と話すのは得意だったのですが、すごく大きいサークルで、指導していただくのも先輩なので、先輩とのコミュニケーション能力が付いたなと思います。キャリアデザインの授業では、同じ1年生で、人間関係を築くのは得意な方なのですが、自分の意見

を言うのがすごく苦手で、キャリアデザインの授業では、同じ1年生で最初に発言した人と違うことを言っていたら、「ああ、いいよねー」というふうに、同感するというか…。

○田島

空気を読んではしまうのですか？

○S

相手を傷つけずに、どう自分の意見を言っていくのが、すごく難しいなって感じます。

○小倉

あと1人か2人聞きたいのですが、どなたかいらっしゃいませんか。

○M

私もSさんと似ているなと思いました。私はサークルで八峰祭の実行委員に入っていて、八峰祭が終わってから反省会をしたんです。普段は先輩や同級生と話すのが得意なのですが、意見を出してと言われても出せませんでした。特に先輩など年上の人と話すと、意見が出しにくいと実感し、前期のキャリアデザインの授業では、色々な性格の人がいることが分かったので、その経験を踏まえながら、もっと自分の意見を積極的に言えるようになったらいいなと思っています。

○小倉

年齢違う人というのもコミュニケーションはこれからの授業のなかでも考えなきゃいけないですね。

○田島

そうですね。すごく今いいお話を聞けたと思います。

下平先生、いかがですか。

○下平

人文社会科学の下平と申します。よろしくお願いします。私は、基盤共通教育評価改善会議の部門長をしています。がくせいみなさんから貴重な意見をいただきましたので、先生方にも聞きたい。キャリアデザインの授業をどういうプロセスで取り組んでいて、うまくいかないところがあって改善したいなどありましたら、お教えいただきたいのですが、まず松坂先生からお願いします。

○松坂

授業の中でも学生に説明はしているのですが、前期に自己理解、後期に社会理解としているのは、まずは自分のことをよく知って、自分の特徴や得意なこと、好きなことや嫌いなことをまず知ってもらうことが必要だと考えています。また、コミュニケーション・スキルを高めてほしいと思っていますので、前期の授業では、コミュニケーションの基本となる「聞く」、「話す」を学習してもらうという形でしています。

後期は、自分のことを知った上で社会に目を向けてみようということで、地域の企業や行政とコラボし、社会で生きていくために必要なことを学習し、その後に山形大学と連携しているアライアンスネットワーク企業を研究対象にして、その企業の魅力を考えるグループワークを行っています。

まず自分を知ること、その上で社会を知ること、さらにその上で自分を磨いていくことにつなげていってほしいなと考えてい

ます。小倉先生から補足があればお願いします。

○小倉

人生100年時代と言われるように、皆さんは平均寿命100歳以上になるのですから、今までと同じことが同じようにいかないう時代になり、「自分づくり」の時代になると言われています。そここのところをもうちょっと考えてもらうほうにシフトしています。

○下平

先生方のお話にあったように、皆さんは、自己理解や社会理解について勉強している途中だと思います。先生方の意図する力が付いていると思いますか？付いているのであれば、具体的にこんなことが身に付いたとなど、もしあったら教えてほしいなと思います。

○S

私は前期の授業で、特に「傾聴」のスキルが日常生活で生かされていると思っています。人の話聞いていて、「うん、うん」としか言っていないと、本当に聞いているのかなと思ってしまうので、それを変えようと思って授業で学んで理解したことを返すということをしています。そうすると話している人が「そうなんだ！」とうれしそうに反応してくれるので使っています。

○滝澤

サークルやアルバイトでも生かされていますか？

○S

はい。

○滝澤

やはりコミュニケーション力の向上も重要ですけど、人と人、心が少し穏やかになるようなのが、テクニックとしてじゃなく、それを表に出すということできたら、多分いい関係が出来るということですね。

○田島

コミュニケーションに関する知識も必要ですけど、それはやってみないとよくいくこともいかなうことがあると思います。大学の講義は知識を身につけて、論理立って話せるというのがメインですが、グループワークを通じて、人に理解してもらうとかいうのはまた違った能力になってきます。今まで大学の授業というのは、この点をあまり重要視していなかったと思います。そういった点からも「得意・不得意」や「できる・できない」あるけれども、キャリア教育を受ける意義は大きいかなと思います。

○下平

あと、前期で自己理解を取った方、恐らく自分のこれまでの振り返りをやったと思います。これまではなかなかそういうことする機会なかったと思いますが、自分のことを振り返るというのはどうですか？これからの生き方など色々と考えてみたと思うのですが、やってみて感想があったら教えてほしいです。

○K

僕は受験のときとかに一人で勉強するタイプでした。勉強が終わり布団に入ったとき、「自分はどうなるんだろう？」と不安

な時期が長く、自分を見つめていたつもりだったんですが、それは主観的な考えで、自己理解の授業のグループワークで「あなたはこんなところが優れているね」とグループメンバーから言われて、客観的に見てもらうことで、自分の中の自己イメージがよりはっきりしたものになると思います。

○田島

なかなか自分を出していくというのは、難しかったりすること多いと思います。その他どなたかありますか。

○B

僕も前期の授業で学んだ短所をリフレーミングして長所にとらえるというのは今も意識しています。そういったことを学べたという点で、すごく大きかったなと思います。

○松坂

せっかくなので、アルバイトや八峰祭のほかにも、何かこんなこともやっているというのがあれば教えてください。

○K

僕はサークルで医学部の野球に入っています。医学部の野球は、野球をするのはもちろんですが、例えば山形大学病院に勤めているOBの先生と交流があり、医学部の整形外科や消化器内科となどの講座対抗野球があり、そのあとにご飯に連れていってもらえることがあります。そこで先輩の話を聞けるのはいいと思っています。

○田島

いろんな人の話を聞けるというのはいいことということですね。

○松坂

他に今後のキャリアを考えると役に立ったという経験があれば何かあれば教えてください。

○N

私はインターナショナルフレンドシップというサークルに入っています。留学生とよく話をするのですが、自分から積極的に話をする中で、自分には持っていない考え方や自分では全く考えなかった話などがたくさん聞けて、とてもいい刺激になっているなと感じています。

○田島

日常では得られないよい経験なんじゃないかなと思います。

○小倉

皆さん一つずつでもいいから、このように授業を改善したほうがいいという提案をしてほしいです。色々な年齢の人と関わりは確かに抜けている部分があったので、要望若しくは改善提案、一人一つは何か出してほしいなと思います、

○滝澤

いま必修になっている「山形から考える」も地域の中でのキャリアを考えてもらうという要素が入っています。40科目ある中で、3分の1ぐらいの科目は地域に出る授業になります。例えば「エリアキャンパスもがみ」は、地域の年長者から教えてもらう経験を積んでもらおうというふうな目的もあります。多くの人

が地方の出身だと思いますが、山形の地域なんかに触れる機会、その中でのキャリア、地域の中でキャリアを少し考えてもらえたらいいかなというふうなところが裏にあります。それについて何か考えたことはありますか。

○松坂

ちなみに、「山形から考える」は何を履修されていますか。

○S

荒木先生の歴史と文化です。

○K

僕は新聞で山形を考える授業です。

○M

荒木先生の文化遺産の授業です。

○N

私もKさんと同じで、新聞で山形を考える授業を取りました。

○滝澤

自分が生まれ育った地域や山形出身でしたら山形のことにについて、少し考える機会があったなら教えてください。

○松坂

Yさんは米沢出身ですね。

○Yさん

はい。

○松坂

Nさん、Mさん、Kさん、Bさん、Sさんは出身どこでしたか。

○N

山形市です。

○M

福島県です。

○K

仙台市です。

○B

秋田県です。

○S

東根市です。

○滝澤

山形出身の方は今まで知らなかった山形の魅力や山形で働くことについて少し思いを巡らせたり、県外の方は山形の魅力だけでなく出身地の魅力を再発見するなど、地域でどう生きていくか、地域の中でのキャリアについて何かあったら教えてください。

○下平

Yさんのプレインターンシップ先はどちらですか？

○Y

地元の米沢市役所です。

○下平

地元の市役所で働いてみてどうでしたか？

○Y

私は、「なせばなる秋まつり」の実行のお手伝いをさせていただきました。今まで行ったことはあり、米沢だけのお祭りかなと思っていたら、国道の端・端でつながっている町、益子町の工芸品を販売していたり、宮城県の物産を売ったりしていて、米沢だけではなくいろんな地域の文化をそこで発信しているというのを知り、新しく視野が広がったというか、初めて知ったことがありました。

○田島

見方が変わったようですね。

○Y

はい。様々なつながりがあったんだという新しい発見がありました。

○K

僕は仙台出身で、山形は小さいときに温泉に旅行に来ることはありましたが、あまり覚えていませんでした。また大学卒業後は、仙台で働くだろーと思っていました。キャリアデザインの授業ではないのですが、医学概論という医学部の各講座の先生が担当する授業が、すごくモチベーションアップにつながっています。そこで山形大学で世界最先端の研究できることを教えてもらうなかで、将来山形で働くのもいいなと思い始めています。

○田島

地域医療問題でもありますからね。大変ありがたいです。Nさん、ずっと山形に住んでいて、見方は変わりましたか。

○N

はい。高校時代までは、自分は将来、どんな仕事するかを考えたことなく、大学でキャリアデザインの授業を取って、初めて考えました。ぼんやりとしか見えていないんですが、後期の授業で、山形の企業の社長がから話を聞く機会があり、それを聞いて、働き方というのは、たくさんあるんだということを実感して、今もまだ自問自答中です。

○田島

Nさんはいかがですか？

○N

はい、文化創生コースで心理の勉強中なのですが、心理コースは、院進学も就職する人もいて、周りの友人に聞いても、まだ悩んでいるとか、こうしようという話は出ていないところでキャリアデザインの授業が考えるきっかけになったのが、すごく良かったと思っています。

○松坂

新聞で山形を知る授業を通して、山形で自分の将来とかを考えるとききっかけになったことが何かありましたか？

○N

はい。この授業は、時間割の関係で取りました、山形県に住んでいるのに山形新聞は取っていませんでしたが、初めて山形新聞を読んで、山形住んでいるのに全然山形のこと知らないんだなというのを知ったので、地元に住んでいても地元のことが分かるかという、そうじゃないのかなと思いました。

○田島

地元の情報も自分で集めようと思わないと得られなかったりしますしね。

○松坂

それに関連して、山形の文化に触れてそこから何か考えたりしたことが何かきっかけになったと思います。Sさんは、山形の歴史に触れていかがでしたか？

○S

はい。私は山形出身ですが、あんまり山形に対してよいイメージがありませんでした。でも授業を取って、山形への愛がすごく深まり、山形もよいところだなと思い、そこから地元の就職もいいなと考えるようになりました。

○田島

客観的に見る山形とか、また山形出身ではない方にも、山形を通して自分の地元とか見直してみようというのはできるという意味ではいいのかもしれないですね。

○松坂

ありがとうございます。

○田島

あと、松坂先生に聞きたいのですが、授業で起業について触れることはありますか？

○松坂

そうですね。起業に関しては、あんまり扱っていません。「仕事の流儀」の授業では、創業者の方をお招きするということはあるのですが、キャリアデザインでは取組んでいませんでした。1つのキャリアパスとして、今後起業について少し触れていかなくてはいいかなとは思っています。また、EDGE-NEXTのように起業家養成プログラムが本学にはありますので、学生に紹介をしています。このような取組と連携できればと思います。

○田島

キャリア教育に限らず、大学の山形大学全般のことでいいですので、授業に関して要望などあれば遠慮なく言ってください。

○M

皆さんの話を聞いて、スタートアップセミナーのグループワークで、意見を言う人って限られているなと思いました。進行する人が全員に振るようになると、もっと話とかも広がりますし、時間もうまく使えるのかなと思います。シーンとしちゃうと、みんなも楽しくないと思いますし。

○田島

あとはいかがですか。別に不満でもいいですよ。こういう機会ですから、直接言えないと思うので。

○S

前期のキャリアデザインの授業で適職診断があったのですが、何かもう少し説明があっても良かったかなと思います。もっと知りたい人もいたと思いますし。時間の関係もあるとは思いますが、ちょっと言いづらかったんですけど。

○松坂

ありがとうございます。

○S

また後期で、就職活動について知りたかったです。特に私たちから就職のスケジュールが変わるという話も聞いていたの。また農学部就職状況についても詳しく知りたかったです。

○田島

他にはいかがですか？

○Y

仕方ないことかもしれませんが、後期のキャリアデザインのグループが私以外全員工学部で、一応気を使ってくれるんですけど、なかなか会話に入れないし、何を話しているか分からないという場面が多々あるので、しょうがないとは思いますが、もし何とかなるんだったらお願いしたいです。

○松坂

グループワークで学部の偏りがある問題ですね。

○田島

言語化されない部分で共通認識があると、そのグループに付いていけないのは出てしまうと思います。

○B

キャリアデザインの授業とは関係ないのですが、入学式後のオリエンテーションのときに、もしかしたら僕の学科だけかもしれないのですが、学科の人と話す機会というのが全然なく、次の日にすぐ授業に入ってしまった。学生が交流できる機会が最初にあってもいいのかなというのは思いました。

○田島

何か他にあればいいんですけども、なければもっと全般的に大学生活についてなど、せつかくですから何か言ってもらえればと思います。

○小倉

基盤教育全般に関して、受講していてこういうのは困ったことや、こんな風になるともっといいなというのがあれば。

○田島

大学は、高校の授業と違い、自分で自由に授業を選択できます。そこで感じたこととかあれば遠慮なく、良かった悪かったという、どちらでもいいので、何か言ってもらえればと思いますが、いかがでしょうか？

○N

もうちょっと授業数を増やしてほしいと思いました。これは僕の話ではないのですが、工学部の友だちが、2年生で米沢に行くために、文系の授業をあと2〜4回取らなきゃいけないというのに抽選で落ちちゃって、どうすればいいんだと言っていました。

○K

僕もちょっと似ているのですが、前期の各曜日の1コマにちょっとばらつきがあるというか。例えば金曜の1コマにスタートアップセミナーがあると、金曜の1コマでみんなが取っているような面白そうな授業を取れないということがあったので、そこはちょっとばらつきがあるのは多少仕方ないと思うんですが、そこをちょっとばらしていただけると、良くなるんじゃないかなと思います。

○田島

ほかには何かありますか？

○M

友だちに聞いたら、大学で配布されたメールアドレスの使い方がよく分からないなどありました。

○田島

そうですね。多分アナウンスされていない部分もありますけれども、あったとしても多分新入生のときにいっぱいいろんな資料をもらって、その中に埋もれちゃっているのではないかなと。アカウントの資料もその中に入っていますが、見逃しちゃうとかいうのもあるのではないのでしょうか。何か気づいて出来ないのかというのは遠慮なく学生センターの窓口で相談するなど遠慮なく聞きに来てください。

○田島

今日は、長い時間皆さんありがとうございました。大変いいお話が聞けたと思います。

第3章

スタートアップセミナーアンケート

第3章 スタートアップセミナーアンケート

共通教育実施部 導入科目部門長 千代 勝実

はじめに

本章ではスタートアップセミナーアンケートの平成 30 年度分の結果の分析を紹介する。本アンケートは、平成 22 年度に行われた教養教育改革の重要な柱として位置づけられてきたスタートアップセミナーについて、全科目において実施している授業改善アンケートとは別に、7 月に実施したものである。アンケートは学生用と担当教員用の 2 種類を含んでいる。

アンケート結果の紹介に先立ち、平成 29 年度からスタートアップセミナーについて大幅な制度改革が行われたため、その概要について説明する。

平成 29 年度からの新たなスタートアップセミナーの特徴は以下のとおりである。

- ・ 学部混合（学科比・男女比は極力一定）で 1 クラス 25 名の少人数制（※29 年度は 35 名クラス）
- ・ 大学での学びのための技法を習得する基礎的な導入科目と位置づける
- ・ 学生による主体的な授業参加（アクティブ・ラーニング）を重視
- ・ 全クラス共通課題、共通評価基準により一年生全員に共通の授業を実施

今年度前期の開講・履修状況については、クラス数は 68（工学部にはシステム創成工学科含む。以下同様）、受講者数は 1765 人であった。比較として、平成 29 年度ではクラス数 48、受講者数 1,744 人であり、1 クラス 35 人を基本とした。これは基盤教育 3 号館の改修工事により教室を十分に確保できなかったためクラスサイズが大きくなったものである。なお平成 28 年度までは全学で 56 クラス開講し、1 クラス平均は約 30 人であったが、学科によって 12 人～100 人超と受講者数に大きな隔たりがあった。

平成 29 年度からの授業内容の主たる改善点は、以下のとおりである。

- ・ 学修スキル（特に作文能力・発表）を重視しつつ社会の要請に応えるためにはコミュニケーション能力の育成も同時に実施する必要がある。

→学部混合型のクラス編成、グループワーク重視、一貫したテーマに基づいて①文献調査②ディスカッション③プレゼンテーション④レポートに取り組むことにより、現代的な大学の学びで活用できる学修スキルを身につける。

- ・ アラカルトメニュー⇒定食メニュー（H22）⇒コース料理の一皿目（H29）

→平成 22 年度改革の際に今後の課題となっていた学部ごと、クラスごとの内容の違いから来る学生満足度の違いに対し、全学生に共通の授業を実施することで「学びの型」を身につける FYE（First Year Experience）としての「基盤共通教育」の中の「導入科目」の中の必修科目としての「スタートアップセミナー」である、という位置づけを明確にすることで対応。ここで学んだ内容を学生はもとより教員も基盤共通教育・基盤専門教育の全ての授業の共通の素養として利用可能と宣言する。

- ・ 授業編成における新たな工夫

→①文献調査②ディスカッション③プレゼンテーション④レポートの 1 サイクルの活動を 15 回の授業の中で前半 7 回 1 サイクル（倫理）と後半 7 回（キャリア）1 サイクルの 2 サイクルに取り組むことにより、個々の学生やグループが 1 サイクル目の自らの学びを省察した上で自律的な改善を実施し、2 サイクル目に自発的・主体的な学びを発展させる、主体的な学びの PDCA サイクルを促し、学び続ける学生を育てる。

→LMS（Webclass）を活用して統一的に教材や課題内容、課題の提出期限を管理した。また課題の採点結果とク

ラスの平均点は学生がすぐに閲覧できるよう配慮した。これにより全受講生の学びの共通性を保つとともに、多くの課題を授業のあった当日中に提出を求めることで、その日に学んだ内容や自らの活動を必ず言語化し、振り返りを行う習慣を身につけることができた。

→担当教員・学生に①文献調査②ディスカッション③プレゼンテーション④レポートのフォーマットと採点基準を明示し、教員が統一フォーマットに従って指導できるよう設計した。またプレゼンテーションとレポートについては模範作成例も提供し、フォーマットに沿って作成する手法を学生が理解しやすいようにした。

以上に述べた大幅な制度改革の2年目であることを前提として、以下アンケートの結果について検討していきたい。

1 教員からみた学生の成長

表3-1に示したのは、平成30年度から開始した、スタートアップセミナー担当教員を対象とした教員アンケートの中から、具体的にどのような学生の能力について成長の手応えを感じたかに関わる回答結果である（図表中の数値は、回答の5つの選択肢のうち、「はい」を5点、「まあそうである」を4点、「どちらとも言えない」を3点、「あまりそうとは言えない」を2点、「いいえ」を1点とした平均点である）。平成29年度までは教員が力を注いだ度合いについてアンケートしていたが、そもそも回答者が17人（平成29年度）と統計的に少ないこと、教育内容を規格化したときの学生の学修到達度という観点からは、個々の教員の力を注いだ度合いという主観的なデータよりも、教員から見たときの学生の能力の到達度という準客観的なデータを取得した方がよいという判断を行い、趣旨を変更して実施することにしたものである。

表3-1 授業を通じて学生の能力について成長の手応えを感じた度合い

	H30
①「倫理」（社会生活の中での規範意識の持ち方）への理解。	3.56
②「キャリア」（大学での学びと社会や人生との関係）への理解。	4.00
③ 図書・資料の調査・情報収集能力。	3.96
④ グループワークや議論（ディスカッション）に取り組む能力。	4.48
⑤ クラスでの口頭発表（プレゼンテーション）能力。	4.26
⑥ 論理的かつ説得力のあるレポートの作成能力。	3.70
アンケート回答者数	30人
うち過去もスタートアップセミナーを担当	19人

注：授業担当者の回答のうち、「はい」を5点、「まあそうである」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまりそうとは言えない」を2点、「いいえ」を1点とした平均点。数値が高いほど教員の観点で学生のそれぞれの能力がより成長したといえる。

複数の授業（ピアメンターを利用した授業も含む）を担当している教員から1通しか回答を頂いていないケースも多く重み付けができないため、ここでは定量的な論評を差し控えたいが、学生からの主観的なアンケート結果とは違った観点からの教育の質に関する指標として今後継続してデータを蓄積していく必要がある。ただ指摘しておきたいのは、プレゼンテーションに比較的伸びを感じている教員が多いにもかかわらず、学生アンケートではその項目は余り高くないということであり、今後も注視・評価していく必要がある。

2 スタートアップセミナーの成果

(1) 設問

平成 29 年度からの制度改革によりスタートアップセミナーの教育目標とカリキュラムが明確化され、また授業内容も規格化された。この結果、学生アンケートについても具体的かつ指標性の高い設問が設定できるようになった。さらに Webclass による電子的なアンケートとなったため、設問の形式についても自由度が高まった。特に自由記述については電子化によりデータ整理と活用の可能性が高まったといえる。

アンケート用紙は別添するが、平成 30 年度における設問は以下の通りである（太字は平成 29 年度との共通設問）：

1. この授業の中で「倫理」（社会の中での自分の思う適切な振る舞い）について考える機会がありましたか？

1:はい、2:まあそうである、3:どちらとも言えない、4:あまりそうとは言えない、5:いいえ（以下一部を除き同じ 5 択）

2. この授業の中で大学での学びを将来どう役立てるか(キャリアデザイン)について考える機会がありましたか？

3. この授業の中で論理的かつ客観的に思考する経験が得られましたか？

4. この授業によって同級生との人間関係や協力関係が深まりましたか？

5. この授業によって人前での口頭発表（プレゼンテーション）に慣れることができましたか？

6. この授業によってグループでの議論や共同作業に慣れることができましたか？

7. この授業によってレポート作成の方法について理解が深まりましたか？

8. この授業によって調査や情報収集の方法について理解が深まりましたか？

9. 授業で紹介した図書館の参考図書群はこの授業での学びをサポートしてくれましたか？

10. この授業で出された（または課せられた）課題に一週間のうちのどのくらいの時間取り組みましたか？

1: 0-30 分未満、2: 30 分-1 時間未満、3: 1 時間-1 時間半未満、4: 1 時間半-2 時間未満、5: 2 時間以上

11. この授業で出された（または課せられた）課題に主としてどのような場所で取り組みましたか？

1:自宅、2:附属図書館、3:学内空き教室等共有スペース、4:情報ネットワークセンター、5:その他、学外の施設など

12. 15 回の授業を終えた現時点でのお話を伺います。まず、スタートアップセミナーの課題①で立てた目標の達成度合いはどのくらいでしょうか。次に、今改めて今後の大学生活で卒業までに何を勉強し、何を達成しようと考えているのでしょうか。その見通しを教えてください。

（自由記述回答：下限 200 字）

13. スタートアップセミナーについての感想や意見・要望を自由に書いてください。

このように平成 29 年度までの設問との連続性を維持しつつ、論理的思考に関する設問、教育改善に必要となる授業外学修時間・学修場所、参考図書の有用性に関する設問を追加した。設問 12 は平成 29 年度に第 1 回の授業で「大学での学びに向けての抱負」（プレ）第 15 回の授業で「第 1 回の抱負を受けての振り返りと今後の見通し」（ポスト）として学びへの姿勢や態度の変化を比較するために設定した設問と同様である。これらは平成 29 年度・30 年度ともテキストマイニングや教員によるループリック採点などで評価検証を始めているが、評価手法が確立されていないのでこの紙上では設問 12 については論評を控えたい。このプレポストによる評価結果は近日中に整理できることを期待している。

学生アンケートの回収率は83.3%であった。昨年度の回収率71.0%であり、12ポイント増加した。平成29年度はそれ以前と同様紙ベースのアンケートであったが、今年度はWebclassベースでのアンケートとし多くのクラスでは回答する時間も確保した。これにより平成28年度以前と同水準の回収率となった。あわせてアンケートが電子化されたことにより、整理・集計についても極めて効率化が図られた。

注：以下の設問では5点満点の回答を求めており、いいえ＝1点、あまりそうとは言えない＝2点、どちらとも言えない＝3点、まあそうである＝4点、はい＝5点とした。表に示したのは学部ごとの平均点数と、肯定的回答（「はい」「まあそうである」）の比率である。

（２）「倫理」に関する学びについて

表3-2に示したのは、制度改革を受け共通課題として設定した倫理（道徳）により設定された質問「この授業によって「倫理」について深く考えることができましたか？」に対する回答結果である。

表3-2 この授業の中で「倫理」(社会の中での自分の思う適切な振る舞い)について考える機会がありましたか？

回答内容(点数) 所属学部	はい	まあそう である	どちらとも言 えない	あまりそう とは言えな い	いいえ	回答者計	平均点数	H30 肯定的 回答の割合	H29 年度 平均点数
	5	4	3	2	1				
人文社会科学部	122	99	25	7	7	260	4.24	85.0%	3.78
地域教育文化学部	79	59	11	6	5	160	4.26	86.3%	3.93
理学部	79	77	21	4	3	184	4.22	84.8%	3.75
医学部	74	53	16	4	8	155	4.17	81.9%	3.52
工学部	290	205	45	17	14	571	4.30	86.7%	3.87
農学部	57	65	14	4	1	141	4.23	86.5%	3.96
合 計	701	558	132	42	38	1471	4.23	85.6%	3.80
構成比	47.7%	37.9%	9.0%	2.9%	2.6%	100%			

全体平均は4.23、肯定的評価の割合は85.6%であり、学部間の違いもほとんどない。平成29年度の全体平均3.80に比べて大幅に平均点数が向上している。課題内容は変わっていないことから、教員・学生の間で課題に対する取組が深まったことと、クラスサイズの縮小が効果を上げていると考えられる。

（３）「キャリア」についての学びについて

表3-3に示したのは、制度改革を受け共通課題として設定したキャリアデザインにより設定された質問「この授業の中で大学での学びを将来どう役立てるか（キャリアデザイン）について考える機会がありましたか？」に対する回答結果である。

表 3-3 この授業の中で大学での学びを将来どう役立てるか(キャリアデザイン)について考える機会がありましたか？

回答内容（点数） 所属学部	はい	まあそうであ る	どちらとも 言えない	あまりそうと は言えない	いいえ	回答者計	平均点数	H30 肯定的 回答の割合	H29 年度 平均点数
	5	4	3	2	1				
人文社会科学部	145	82	22	7	4	260	4.37	87.3%	
地域教育文化学部	85	55	10	6	4	160	4.32	87.5%	
理学部	91	73	13	2	5	184	4.32	89.1%	
医学部	86	35	16	8	10	155	4.15	78.1%	
工学部	335	179	45	7	5	571	4.46	90.0%	
農学部	74	48	15	3	1	141	4.35	86.5%	
合 計	816	472	121	33	29	1471	4.37	87.6%	
構成比	38.3%	36.7%	16.3%	5.0%	3.6%	100%			

「倫理」課題とは異なり「キャリア」課題は他の課題が挿入可能としているため、全ての学生が「キャリア」課題を学修しているわけではない。しかし、極めて高い水準での肯定的評価が得られた。これはこのスタートアップセミナーの課題による結果だけではなく、共通科目「キャリアデザイン」などの履修生も多いことから、他の科目との相互作用ということも考えられる。平成 31 年度も継続して注目していきたい。

（４）学修スキルについて

続く表 3-4～9 は学修スキルに関わる質問への回答結果である。以下で示すように、基本的に学修スキルについては肯定的回答が 80%以上に達し、アンケートの指標としてはほぼ飽和していると判断した。今後は直接的な学修スキルの評価手法などを検討していく必要がある。

まず表 3-4 に、論理的かつ客観的な思考に関する経験についてのアンケート結果を示す。

表 3-4 この授業の中で論理的かつ客観的に思考する経験が得られましたか？

回答内容（点数） 所属学部	はい	まあそう である	どちらと も言えな い	あまりそ うとは言 えない	いいえ	回答者計	平均点数	H30 肯定的 回答の割合	H29 年度 平均点数
	5	4	3	2	1				
人文社会科学部	140	96	20	4	0	260	4.43	90.8%	
地域教育文化学部	91	57	8	2	2	160	4.46	92.5%	
理学部	84	76	18	3	3	184	4.28	87.0%	
医学部	83	44	16	5	7	155	4.23	81.9%	
工学部	314	208	33	13	2	570	4.44	91.6%	
農学部	72	55	13	1	0	141	4.40	90.1%	
合 計	784	536	108	28	14	1470	4.39	89.8%	
構成比	53.3%	36.5%	7.3%	1.9%	1.0%	100%			

平成30年度の平均点数は4.39、肯定的回答の割合は89.8%と非常に高い値を示しており、学生はおおむね論理的思考に関して十分な経験を得たと考えている。今後の改善については客観的な指標を検討していく必要がある。

次に表3-5に示したのは、スタートアップセミナーを通じて「同級生との人間関係や協力関係を深める」ことができたかどうかを問う質問への回答結果である。

表3-5 この授業によって同級生との人間関係や協力関係が深まりましたか？

回答内容（点数） 所属学部	はい	まあそう である	どちらと も言えな い	あまりそ うとは言 えない	いいえ	回答者計	平均点数	H30 肯定的 回答の割合	H29 年度 平均点数
	5	4	3	2	1				
人文社会科学部	146	75	25	10	4	260	4.34	85.0%	4.31
地域教育文化学部	108	30	14	2	6	160	4.45	86.3%	4.34
理学部	92	61	17	8	6	184	4.22	83.2%	4.24
医学部	91	44	9	5	6	155	4.35	87.1%	4.33
工学部	336	174	39	13	7	569	4.44	89.6%	4.35
農学部	77	43	13	7	1	141	4.33	85.1%	4.37
合 計	850	427	117	45	30	1469	4.38	86.9%	4.33
構成比	57.9%	29.1%	8.0%	3.1%	2.0%	100%			

全体的に4.38と非常に高い水準となり、肯定的評価も86.9%とほぼ飽和状態になっている。学部によっても大きな差異はない。

次に「口頭発表（プレゼンテーション）」に関わる回答結果を表3-6に示す。

表3-6 この授業によって人前での口頭発表(プレゼンテーション)に慣れることができましたか？

回答内容（点数） 所属学部	はい	まあそう である	どちらと も言えな い	あまりそ うとは言 えない	いいえ	回答者計	平均点数	H30 肯定的 回答の割合	H29 年度 平均点数
	5	4	3	2	1				
人文社会科学部	90	106	46	13	5	260	4.01	75.4%	3.93
地域教育文化学部	54	78	19	5	4	160	4.08	82.5%	3.97
理学部	53	80	42	6	3	184	3.95	72.3%	3.85
医学部	58	58	23	9	7	155	3.97	74.8%	4.02
工学部	202	223	99	36	8	568	4.01	74.8%	3.88
農学部	42	62	20	13	4	141	3.89	73.8%	3.91
合 計	499	607	249	82	31	1468	4.00	75.3%	3.93
構成比	34.0%	41.3%	17.0%	5.6%	2.1%	100.0%			

全体平均では平均点数は4.00、肯定的回答は75.3%と昨年度の平均点数3.93、肯定的評価70%に比較すると順調

に改善されている。しかし他の学修指標に比較していまだ改善の余地がある。

続いて表 3-7 は「グループでの議論・討論や共同作業」に関わる質問の回答結果である。

表 3-7 この授業によってグループでの議論や共同作業に慣れることができましたか？

回答内容（点数） 所属学部	はい	まあそう である	どちらと も言えな い	あまりそ うとは言 えない	いいえ	回答者計	平均点数	H30 肯定的 回答の割合	H29 年度 平均点数
	5	4	3	2	1				
人文社会科学部	134	103	15	6	2	260	4.39	91.2%	4.23
地域教育文化学部	82	64	8	1	4	159	4.38	91.8%	4.32
理学部	79	83	13	7	2	184	4.25	88.0%	4.06
医学部	80	51	16	3	5	155	4.28	84.5%	4.27
工学部	299	212	40	10	6	567	4.39	90.1%	4.14
農学部	68	57	13	2	1	141	4.34	88.7%	4.38
合 計	742	570	105	29	20	1466	4.35	89.5%	4.23
構成比	50.6%	38.9%	7.2%	2.0%	1.4%	100%			

全体平均では平均点数は 4.35、肯定的回答は 89.5%と 29 年度の平均点数 4.35、肯定的回答 83%と比較してそれぞれ大幅な増加となっている。これについても、グループでの議論・活動について客観的指標を導入する時期に来ている。

表 3-8 は「レポート作成の方法」に関わる回答結果である。

表 3-8 この授業によってレポート作成の方法について理解が深まりましたか？

回答内容（点数） 所属学部	はい	まあそう である	どちらと も言えな い	あまりそ うとは言 えない	いいえ	回答者計	平均点数	H30 肯定的 回答の割合	H29 年度 平均点数
	5	4	3	2	1				
人文社会科学部	129	99	26	4	2	260	4.34	87.7%	3.97
地域教育文化学部	76	57	18	3	4	158	4.25	84.2%	4.21
理学部	78	78	18	6	4	184	4.20	84.8%	4.13
医学部	73	61	13	2	6	155	4.25	86.5%	3.97
工学部	269	219	63	11	6	568	4.29	85.9%	4.04
農学部	62	58	19	1	1	141	4.27	85.1%	4.08
合 計	687	572	157	27	23	1466	4.28	85.9%	4.07
構成比	46.9%	39.0%	10.7%	1.8%	1.6%	100%			

平均点数は 4.28、肯定的回答は 85.9%と、平成 29 年度の平均点数 4.07、肯定的回答 77%と比較して順調に改善している。こちらについてもより直接的なレポート作成の達成度評価が望まれる。

表 3-9 に「調査や情報収集の方法」についての回答結果を示す。

表 3-9 この授業によって調査や情報収集の方法について理解が深まりましたか？

回答内容（点数） 所属学部	はい	まあそう である	どちらと も言えな い	あまりそ うとは言 えない	いいえ	回答者計	平均点数	H30 肯定的 回答の割合	H29 年度 平均点数
	5	4	3	2	1				
人文社会科学部	138	102	17	3	0	260	4.44	92.3%	4.11
地域教育文化学部	74	68	13	1	2	158	4.34	89.9%	4.28
理学部	84	78	14	5	3	184	4.28	88.0%	4.11
医学部	76	56	13	2	8	155	4.23	85.2%	3.89
工学部	281	224	48	10	4	567	4.35	89.1%	4.07
農学部	70	54	15	2	0	141	4.36	87.9%	4.17
合 計	723	582	120	23	17	1465	4.35	89.1%	4.11
構成比	49.4%	39.7%	8.2%	1.6%	1.2%	100%			

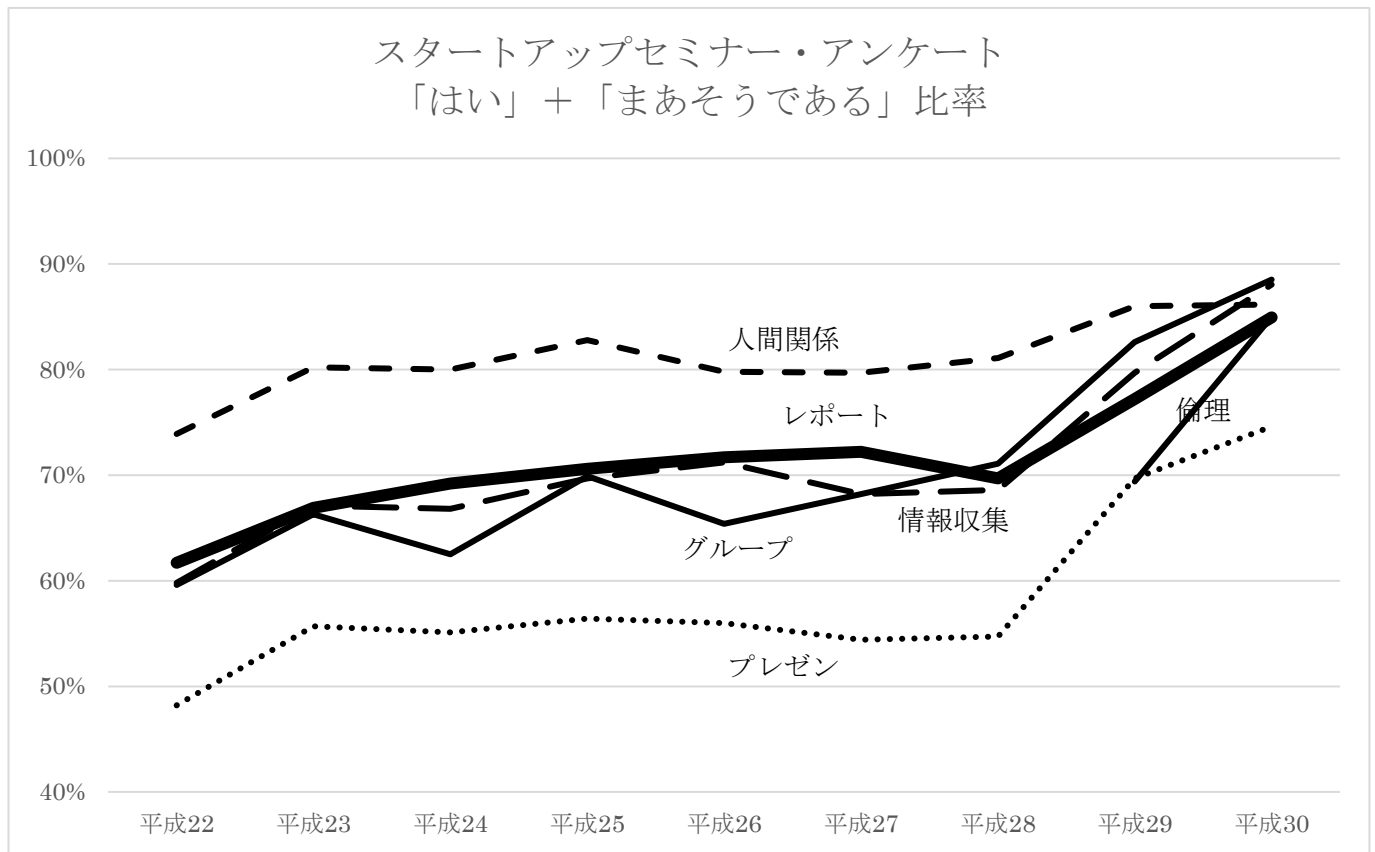
平均点数は 4.35、肯定的回答は 89.1%と、平成 29 年度の 4.11、80%に比較して大幅な増加となっている。

以上スタートアップセミナーの教育成果に関連したアンケート分析の結果を見てきた。

今回の改革で目指していた大学で学ぶための基本的な能力であるプレゼンテーション、グループワーク、レポート作成、情報収集といった力を身につけることに関して、平成 29 年度の結果と比較しても学生が自らの能力の上昇に手ごたえを感じている様子が表れている。これは当初の想定にあったクラスあたりの履修生を 25 人と更なる少人数クラス編成を実現することにより、きめ細かな教育が実施できるようになったこと、さらに共通の授業資料や課題の中で平成 29 年度問題となった点を改善し、またよい点をさらに伸ばす形でブラッシュアップされ教育改善がなされたことによるものであろう。

次に、グラフ 3-1 に肯定的回答（「はい」＋「まあそうである」）の比率の暦年変化を示す。

グラフ 3-1:肯定的回答の比率



グラフを見ると、平成28年度以前はおおむね安定的に移行しているが、平成29年度にどの項目も大幅に改善し、また平成30年度にも29年度からさらに改善されている。このように授業内容の規格化は単純に教育効果を高めるだけでなく、問題点の共有と継続的な改善にもつながっていると考えられる。

このレポートにおいてデータを紹介していないが過去との比較の上で指摘すべき点は、教育内容の規格化により平成28年度以前のスタートアップセミナーでは学部ごとのアンケート結果の差異が無視できないほど大きかったのに対して、平成29年度、平成30年度と高い評価の方へ寄せて平準化しているということである。今後とも総合大学の強みを生かした改善を実施していくことを望む。

(5) 学修環境に関するアンケート結果

スタートアップセミナーの実施に際して学生へ提供している図書類や学修時間・場所といった、学習環境に関連するアンケート結果を以下に示す。

表3-10は授業の中で紹介し、また小白川図書館に各10冊配置している参考図書群について、学びへの有用度をアンケートしたものである。

表 3-10 授業で紹介した図書館の参考図書群はこの授業での学びをサポートしてくれましたか？

回答内容（点数） 所属学部	はい	まあそう である	どちらと も言えな い	あまりそ うとは言 えない	いいえ	回答者計	平均点数	H30 肯定的 回答の割合	H29 年度 平均点数
	5	4	3	2	1				
人文社会科学部	61	107	62	20	10	260	3.73	64.6%	
地域教育文化学部	34	54	49	14	8	159	3.58	55.3%	
理学部	39	68	43	20	14	184	3.53	58.2%	
医学部	37	47	25	21	25	155	3.32	54.2%	
工学部	169	188	141	38	32	568	3.75	62.9%	
農学部	34	56	29	12	10	141	3.65	63.8%	
合 計	374	520	349	125	99	1467	3.64	60.9%	
構成比	25.5%	35.4%	23.8%	8.5%	6.7%	100%			

平均点数は 3.64、肯定的回答の割合は 60.9%と芳しくない。参考図書はスタートアップセミナーの課題に直接関連し、また具体的にレポートの書き方やプレゼンテーションの仕方、倫理やキャリアに関する解説、統計やデータの読み方に関する書籍を厳選したものであり、授業の内容と密接に関係している。今後、授業中に参考図書を紹介する内容を改善するほか、第 2 回以降に実施している図書館ツアーなどにおいても利用について促していくような施策が必要である。

表 3-11 に、スタートアップセミナーの課題に取り組んだ授業外学修時間のアンケート結果を示す。

表 3-11 この授業で出された(または課せられた)課題に一週間のうちどれくらいの時間取り組みましたか？

回答内容（時間） 所属学部	0-30 分未満	30 分～1 時間 未満	1 時間～1 時間 半未満	1 時間半～2 時間未満	2 時間以上	回答者 計	代表値 の平均 (分)	H29 代表値 の平均
	(代表値: 15 分)	(45 分)	(1 時間 15 分)	(1 時間 45 分)	(2 時間 30 分)			
人文社会科学部	76	99	45	29	11	260	53	
地域教育文化学部	48	55	36	10	10	159	53	
理学部	59	62	34	18	11	184	53	
医学部	64	50	21	5	15	155	49	
工学部	188	185	95	41	58	567	55	
農学部	44	47	16	19	15	141	58	
合 計	197	324	357	171	184	1233	54	
構成比	16.0%	26.3%	29.0%	13.9%	14.9%	100%		

学修時間はそれぞれの選択肢についてヒストグラムの中間値（2 時間以上については 2 時間 30 分）に対応する代表値の平均値を記載した。これによると学生の主観的回答ではあるが、おおむね 1 時間弱を授業外学修時間と考えてよい。今後は直接的に測定した実際の学修時間との偏差を推定すること、そのような実際の授業外学修時間を少なくとも授業時間と同等の 1 時間 30 分程度に高めていくことが必要である。

最後に、授業外学修を主にどこで取り組んだかについての結果が表 3-12 である。

表 3-12 この授業で出された（または課せられた）課題に主としてどのような場所で取り組みましたか？

	自宅 1	附属図書館 2	学内空き教室等 共有スペース 3	情報ネットワー クセンター 4	その他学外 施設 5	回答者計
人文社会科学部	183	37	22	6	12	260
地域教育文化学部	101	24	19	7	8	159
理学部	150	25	6	1	2	184
医学部	104	24	18	5	4	155
工学部	422	89	27	13	17	568
農学部	98	25	12	2	4	141
合 計	1058	224	104	34	47	1467
構成比	72.1%	15.3%	7.1%	2.3%	3.2%	100%

学生は基本的には自宅で学修していることが多く、学内はそれほど多くないことがわかる。スタートアップセミナーに限らず、学修時間を多く過ごしている場所 ―この場合は自宅であるが― の学修環境をより改善していくこと、我々が管理できる学内の学修スペースについての改善と学修環境としての魅力向上を推進し、学修時間の量と質の改善につなげていく必要がある。

スタートアップセミナー授業担当教員用アンケート（平成 30 年度版）

山形大学基盤共通教育評価改善会議

記入上の注意

1. 自由記述欄以外の回答は、いずれも右側の該当する欄を塗りつぶして下さい。
2. 記入は、H又はHBの黒鉛筆を使用してください。
3. 訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないでください。
4. 所定欄以外には塗りつぶしたり、記入したりしないでください。

記入例

正 → ●
誤 → ⊖

この調査は、スタートアップセミナーの実施状況を把握するとともに、テキストや教員用マニュアルについての要望をお聞きし、今後の内容改善に役立てるために実施するものです。集計や公開においてはプライバシーを厳守し、担当教員の氏名を明らかにすることはありません。なお、問2は、設問に対する回答として該当するものを1つ選んで下さい。また、裏面の自由記述欄（問3～4）にも当てはまることがあれば記載ください。

所属学部 学 科	
授業担当 教員氏名	

問1. 過去の年度もスタートアップセミナーの授業を担当されたことがありますか？（複数回答）

平成 28 年度以前（学科別クラス編成）に担当したことがある	0
平成 29 年度以降（混合クラス編成）に担当したことがある	0
今年度がはじめてである	0

問2. 授業を通じて次の①～⑥の学生の能力について成長の手応えを感じましたか。

	5.はい	4.まあそうである	3.どちらとも言えない	2.あまりそうとは言えない	1.いいえ
①「倫理」（社会生活の中での規範意識の持ち方）への理解。	0	0	0	0	0
②「キャリア」（大学での学びと社会や人生との関係）への理解。	0	0	0	0	0
③ 図書・資料の調査・情報収集能力。	0	0	0	0	0
④ グループワークや議論（ディスカッション）に取り組む能力。	0	0	0	0	0
⑤ クラスでの口頭発表（プレゼンテーション）能力。	0	0	0	0	0
⑥ 論理的かつ説得力のあるレポートの作成能力。	0	0	0	0	0

問3. スタートアップセミナーを担当するに際して工夫された点について教えてください。

問4. スタートアップセミナーについてのご意見があればお書きください。

ご協力ありがとうございました。

平成 30 年度 スタートアップセミナー・アンケート (教員用)自由記述一覧

問 3. スタートアップセミナーを担当する際に工夫された点について教えてください。

- 受動的に与えられたものをこなすだけでなく、自ら積極的に、ときに批判的に考える態度の重要性を強調した。
- グループワークの時に巡回して各グループの進捗状況を確認した。
- 参考資料は、種類を増やし配布した。
- 与えられたスライドをよく把握して授業に臨むこと。
- 次の週に何を行うかを明らかにすること。どこに向かっているか伝える方がよいと思ったので。
- ・コンテストの数値の公表
・テンプレートの不使用
・スタセミの意義を語ったこと
・教員の話をしてできるだけわかりやすく実施
- 第 2 サイクルは用意していただいたテーマと異なるテーマをやってみましたが、私にとっても様々なアイデアが聴けて大変勉強になりました。
- 各グループの自主性を尊重
- 学生の自主性を尊重しできる限り教員がグループワーク等にコメントしないようにした
- 学生の意見を取り入れた授業運営を行う目的で、中間にアンケートを実施した。無記名で授業感想、教員の指導の改善点、継続すべき点を書いてもらい、後半のサイクルでの指導改善を行った。
- あらかじめ用意された授業計画やスライドについて随時修正をほどこしながら進めた。
- ・グループワーク時に孤立する学生がいないように目を配った（ほとんどそのような学生はいなかった）
- ・グループワークに必要と思われるスライド等は印刷して配布した。
- 初めての担当で、とにかくやるということで手一杯でした。工夫とはいえないけど、学生と接触や会話を待つ努力はしたつもり。

- 授業用のプレゼンテーション
- ・「基盤演習室 2」の教室は入り口のドアが成城されているため、毎週（月）1 コマ前の早い時間から学生さんたちが教室前の廊下で待ってられました。そのため、毎週できるだけ早く出勤し、大学に到着したらすぐに基盤の窓口にて教室の鍵を受け取りドアの鍵を開けていました。
・課題の提出が締切に間に合わなかった学生さんについては、WEB クラス上で締切期限を延長させていただき、その分配点を通常よりも低くして採点しました。

問 4. スタートアップセミナーについてのご意見があればお書きください。

- 倫理についてはむしろ研究倫理に絞って学習すべきでは。「お釣り」問題がいかなる意味で倫理と関連するのかはよくわからない。（そもそも生き方としての倫理を大学で教えるべきなのか）
- ・できれば学部学科混合ではなく、以前のような形に戻して行う方がよいと思う。
・アドバイザーが担当する
・入学後、集中的に前期授業開始前までに行う
- おつりに関するテーマは来年以降やめてほしい。
- スライドの記述内容が本質的かつ具体的であれば助かると思う。
- スタセミの勉強のやり方、仕組みがきちんと体系的だったので学生は第 2 サイクルで想定外のテーマでもきちんと対応し、調べてプレゼンすることができたと思います。
- ”4 つの学びの型”と”グループワーク”を経験し、答えのない問を扱い優れた教育コンテンツだと思います。
- 授業計画やスライドの中身について、個々の事柄については理解できるのだが、何故そのようなことをするのかの理解が担当者に充分伝えられていないように思われる。
- ・橋爪先生への負担が大きすぎる気がする。
・第一サイクルのテーマ（お釣り問題）はやりにくい（第二サイクルは学生自身の問題でもあり良かった）

・グループ分けは男女比、理系文系のどちらで行った方が良いか検討してほしい。

- スタートアップの全体や意義が理解できていないかもしれませんが、テーマ設定がむづかしいのではないかと。

テーマは、人文科学、社会科学、自然科学という従来の諸分野から選び、それを調べるというのはどうか。

旧態の教養っぽいけど…例えば、物語を調べる力(人文)、家族を調べる力(社会)、豪雨を調べる力(自然)このようなテーマを1テーマ4回ずつくらいでやってみるのはどうか、3科学を調べ、論議することができ、広い基盤の力とならないかと。結局昔の教養みたいになる感じですかね。

- 初担当にとっては他の先生に助けられて、本当に助かったと思います。石垣先生、中西先生、阿部先生、橋爪先生にはお礼を申し上げたい。教員間のサポートは大切。
- 課題テーマ
- スタートアップセミナーの授業をご準備いただき、統括してくださった先生方には、本当にたくさんの事柄をご準備いただき、色々ご連絡いただきまして、どうもありがとうございました。特に橋爪先生には色々お手数をお掛けしまして大変申し訳ございませんでした。

私個人の感想としましては、学生さんたちへ課す課題が多いかな、と思いました。また私自身も課題の採点が毎週結構大変でした。

スタートアップセミナー・アンケート ウェブクラス学生向け

1. この授業の中で「倫理」(社会の中での自分の思う適切な振る舞い)について考える機会がありましたか？
 1. はい
 2. まあそうである
 3. どちらとも言えない
 4. あまりそうとは言えない
 5. いいえ(以下一部を除き同じ5択)
2. この授業の中で大学での学びを将来どう役立てるか(キャリアデザイン)について考える機会がありましたか？
3. この授業の中で論理的かつ客観的に思考する経験が得られましたか？
4. この授業によって同級生との人間関係や協力関係が深まりましたか？
5. この授業によって人前での口頭発表(プレゼンテーション)に慣れることができましたか？
6. この授業によってグループでの議論や共同作業に慣れることができましたか？
7. この授業によってレポート作成の方法について理解が深まりましたか？
8. この授業によって調査や情報収集の方法について理解が深まりましたか？
9. 授業で紹介した図書館の参考図書群はこの授業での学びをサポートしてくれましたか？
10. この授業で出された(または課せられた)課題に一週間のうちどのくらいの時間取り組みましたか？
 - 1: 0-30分未満
 - 2: 30分-1時間未満
 - 3: 1時間-1時間半未満
 - 4: 1時間半-2時間未満
 - 5: 2時間以上
11. この授業で出された(または課せられた)課題に主としてどのような場所で行いましたか？
 1. 自宅
 2. 附属図書館
 3. 学内空き教室等共有スペース
 4. 情報ネットワークセンター
 5. その他、学外の施設など
12. 15回の授業を終えた現時点でのお話を伺います。まず、スタートアップセミナーの課題①で立てた目標の達成度合いはどのくらいでしょうか。次に、今改めて今後の大学生活で卒業までに何を勉強し、何を達成しようと考えているでしょうか。その見通しを教えてください。
(※この設問のみ、毎週の課題と同じく文字数制限があります)

(自由記述回答：下限200字・データ分析に利用するためある程度文字数を書いてもらう)
13. スタートアップセミナーについての感想や意見・要望を自由に書いてください。
(自由記述回答)

14. 本年度（前期）の基盤共通教育担当教員の中から、あなたが思うベストティーチャーを1人選んで投票してください。（非常勤講師も含む）
なお、平成27年度、平成28年度に、連続してベストティーチャー賞を受賞された千代勝実先生、中島宏先生は、「特別ベストティーチャー賞」となりましたので、投票対象から外してください。

1. 授業担当教員の氏名を記述してください。

15. 2. 投票理由を記述してください。

平成 30 年度 スタートアップセミナー・アンケート (学生用)自由記述一覧(抜粋)

■スタートアップセミナーについての感想や、意見・要望を事由に書いてください。

<人文社会科学部>

- 大学入ってすぐの時に、レポートやプレゼンの方法を学べるのはいいことだと思う。グループワークを通して交友関係が広げられるのも利点だと思う。
- 月曜日の 1 コマに授業があったので毎週起きるのがとても辛かった。議論の内容が限定的すぎる場合だったので調査が大変だった。しかしグループワークは楽しかったのでほかの基盤の授業でも取り入れるべきだと思う。
- グループのメンバーによってそのグループの発表の質が下がる。この質を少しでも底上げするような促しを担当教師がするべきだと思う。
- 担当の先生が優しく、様々な場面で配慮してくださったので、意欲的に楽しく授業を受けることができた。
- 女子 1 人の班がないようにしたらいいと思います。
- 他の学科の人と触れあうことができ、自分の価値観が広がりました。非常に良い授業であったと思います。
- 班員が協力的でないときにづらい授業でした。
- 意見交換をする場が多くて、スタートアップセミナーでできた友達もいるので、初めて会う人とコミュニケーションをとるいい場になったと思います。
- 違う学部の人とグループワークするのは貴重で良い経験となった。
- グループワーク中に議論が煮詰まると、先生が教室を回ってアドバイスをしてくださったおかげで、より良いグループワークができました。
- 辛かった面の方が多かったですが、班員と協力してできたので良かったです。大学の中でも、とても有意義な内容の授業でした。
- 私の場合、一限から色んなことを考えさせられるから疲れた
- 一回目の調査テーマはもっと資料が集まりやすいものにしてほしい。
- 序盤は積極的に話し合いをしていたが、後半の個人発表になってからの集団討論はあまり活気が感じられなかった。
- 月曜日の一コマ目に授業があったので、月曜日の朝に起きる習慣ができた。
- 授業の担当教員が異なってもレポートの字数は統一するべきだと思う。
- レポートの書き方やプレゼンテーションの方法など、大学生にとっては基本的な内容について学ぶことができた。
- グループワークに馴染むいい機会になると思う
- まだこの大学について知らないことも多い中でこうした授業があることで違う学部学科の人と関わる機会があってとてもよかった。

- スタートアップセミナーのテキストとして「なせば成る」を買ったので、もっと有効に使うか、テキストを必要としないのであればテキストを指定して買わせなくてもいいと思う。
- レポートやプレゼンの基本がわかりました。ですが、特にレポート課題で、特にコメントもなく満点と採点され、少し不安感を覚えました。絶対自分では気づけない改善点があると思うので、課題の採点を丁寧に行ってほしいです。
- 宮城からの通いなので朝早いのが非常に辛かったのですが、タメになる授業だったと思います。
- とてもためになる授業だった。しかし、いくつかのテーマのうちそれぞれのグループでテーマを自由に選べるような形式であればもっとよかったと思う。そのような形式であれば毎年受講してもよいと感じる。1~4 年生すべて入り混ぜたグループで授業に取り組むのも面白いだろう。
- 自分たちでテーマを決めたかった。
- グループ活動やコミュニケーション、プレゼンテーションやレポート作成など、大学生活の中で不可欠な能力を磨くことができた。
- グループ活動で様々な学部の人と仲良くなれてよかった。
- 毎週の課題が負担でした。テーマもわかりづらく、特に 2000 字のレポートは僕の大学生活を圧迫していました。
- 受講する前より、自分の力を伸ばせたと思うので、良かったです。
- なかなか苦しまれたが、大学での学びの根幹を理解できたと思う。まさに「スタートアップ」だった。
- 必修にしないで頂きたいです。ほぼ主旨はキャリアデザインと同じであるので、特にやらなければならぬとも思えません。朝早いのが辛いですし。
- レポートの書き方についてももっと詳しく教えて欲しかったと感じた。
- 辛いことも多かったがすべては捉え方次第。これからの人生にうまく役立てていきたい。きっと役立つと信じている。
- 授業の中に図書館ツアーを入れ、文献調査の方法を詳しく教えてくれたのは良かったと思う。
- 必要なことを詳しく学ぶことができて良かった。
- グループが学校側から決められているので、今後あまり関わる機会のないような学部の人とも関わる事が出来て良かった。
- 自分達は他のクラスのスタートアップセミナーのとは違い、2 つ目のテーマも決められてしまっていたので、「自ら課題を見つけてそれについて考察する」という活動ができなかったのが残念だった。2 つ目に関してはもっと自由度をあげていいと思う。
- YU ポータルの出席確認ボタンが、わたしのアプリに表示ならなかったので、出席状況が心配です。
- レポートの方法についてこんなに時間をかけてくれて、今後のレポートを書く時に役立てる講義だと思った。また、班のメンバーに恵まれてとても楽しかった。
- 大学で必要な能力を少しでも伸ばすことができる講義であったため、いい講義だと思った。

- グループのメンバーとの協力により、協調性を身につけることができた。
- 私たちの班は相性がすごく良く、一生ものの繋がりができたかもしれない。感謝です。
- 他学部の人と会話したり意見を交わしたりするいい機会だったと思う。
- 担当の先生によって授業や課題評価の基準に違いがあったようなので、統一してほしいと思った。
- 1回目のレポートを書いたとき、レポートテンプレートの右にあった先生のメモ書きにすごく助けられました。
- webclass で授業資料を見ることができたこともありがたかったです。
- グループ活動が苦手だったが、苦手なまま終わってしまった。自分の意識が足りないこともあるが教員のサポートももう少し欲しかった。
- 発表者を指定することで、発表回数が平等になるのでした方が良いと思う。
- 全体的にやる気を感じられないグループに配属され、私自身の力があまり発揮出来なかったのが残念だ。
- ブレインストーミングなどの基本的なことを学ぶ講義としては良かったと思う。
- これはとても重要な講義のひとつだと思うので、このような機会を後期にも設定してほしいと思いました。
- 1サイクルで十分に理解することが出来た
- 説明がわからず、教室にいる先輩に質問することが多かった。先輩もわからなそうだった。

＜地域教育文化学部＞

- 倫理観を考えるいい機会だった。
- 色んな学部の人と話し合いができたのは、これからの学びの中で貴重な経験になりました。
- 文献の収集や調査する方法などは身に付いたと思うが、それ以外では特に何か力がついたとは思わない。
- 他の基盤教育の授業の先生方がレポート提出を課題に出してきている中、スタートアップセミナーではレポートの作成の説明の授業が、中盤もしくは後半で行われており、全くスタートアップでは無いと感じた。PowerPoint を制作することもとても重要なことだと理解できるが、なぜスライド制作の授業をレポート作成の説明の授業の前に行ったのかが理解出来なかった。極めつけには、他の授業の先生が教えて下さったレポート制作の方法や、PowerPoint のスライド制作や発表の方法などの内容が、数週間後にスタートアップセミナーで取り扱われており、スタートアップセミナーの存在意義自体に疑問を持つほどであった。
- 図書館の使い方がよくわかった。担当教員によってスタートアップセミナーの課題量や課題の内容が違う点は疑問に思った。
- 色々な考えの人と意見を共有することができるいい授業だと思いました。
- 他学部の人と交流できて、自分では考えつかないような考えを学べて楽しかった。
- 2回目から一人でやってみて、1人の方が楽だと感

- じた。情報を共有することの難しさを実感出来た。
- 根拠を持った提示をしなければならないことを学んだ。
- ピアメンターが朝遅刻してくるのはどうかと思う。
- 最初は全く知らない人の集まりだったけど、回を重ねる毎に話し合いをしっかりとできるようになって良かった。
- グループワークが充実していて良かったです。先生があまりいらっしやれないのが残念でした。
- 1週間で全員のデータをまとめて発表するのは大変だったので、もう少し丁寧にスライドを作りたいかったと思った。
- スタートアップセミナーでは、学部関係なく色々な人とのコミュニケーションが取れるいい講義だと思った。
- レポートの書き方や大学図書館の利用方法について学べたことがとても有意義だった。
- もう少し授業最初の説明の部分が簡潔で分かりやすいとすぐに活動に移れると感じた。
- とてもいい班、先生に恵まれたと思います。自分の意見を伝えやすく、しっかりと聞いてくれる仲間たちと共に講義、話し合いができて楽しかったです。ありがとうございました。
- 異なる分野の学習を得意としている仲間と一緒に1つのプレゼンテーションを行うことで自分の学びが深まった。
- はっきり言って良い講義ではないと感じた。私のグループは大丈夫だったが、友人の話ではグループ内のコミュニケーションが取れず、バラバラに発表することになったり、スライド作成を押しつけられたりなどの問題がこの講義にはあると思う。また目的もよくわからず、扱うテーマも良くなかった。
- 他の学部の人とも交流できて良かったです。
- ディスカッションや発表を通じて人間的な部分の力が養えたと思います。
- スタートアップセミナーの開講自体は非常に意味のあるものだったと思う。
- 課題が多い。1コマがだるい。いちいちウェブクラスを使うのがとてもだるい。
- 授業の初めには必ず今日やることの目標などを教えていただいたのでわかりやすかったと思います。また、ピアメンターの先輩がたくさんコミュニケーションを取ってくださったので気軽に質問することができて議論が活発になったと感じています。
- 論理的に筋道立てて物事を説明することをこの講義で学んだ。この講義で学んだことをこの大学4年間で生かしていきたい。
- 後半の授業で他のクラスと授業の内容が違うのが気になった
- 2000字の課題がとても大変でした。他の生徒の話を聞くと、字足らずになってしまい引用をどうしても多めにしてしまうという手段に出ることが多いそうです。下限が1800字になるだけで来年の生徒は少しは楽になるのではないかと思います。
- 毎回レポートがあるために文章作成力は身につくのですが、テーマが同じである授業はレポートが似通ってしまいました。そのテーマや発表毎に、レ

ポート課題を分割しても良いのではと感じました。

- 他学部の人との交流がとても新鮮で楽しかったです。またレポートやプレゼン作成のための準備や、実際の流れなど、これから必要な知識を身につける良い機会になりました。
- レポートや資料検索など大変なことも多くありました。しかし、終わってみると楽しかったです。また、上記の通り自分のスキルアップにも繋がったので良かったです。
- お題が面倒なものがあったが、全ての学部が集まって同じお題をやるのなら納得のいくものだった。
- 男女比が班によって異なるのは嫌だったが、普通に生活していたら絶対に話さないような人とコミュニケーションを取れたのはよかった。
- これは完全に生徒の意識の弱さが原因だと思うのですが、この授業をさぼって来ない人が見られたので、そういう人には厳しい対処をしていいと思います。発表の時に急に来ないというのも迷惑だし、無責任であると思います。この授業では、社会でプレゼンテーションをする機会などがあった時に役立つことが学べました。
- 事前準備の大切さやグループの人が責任を持って行動することの重要性です。
- 毎回出席する人があまりなくて少し困った。
- 最初はプレゼンが嫌でしょうがなかったが、やってみると案外そうでもなかった。

<理学部>

- 課題探求型学習ということでスタートアップセミナーでのグループワークを行って、何回か課題で述べたような、今までの自分にはなかったものをたくさん身につけることが出来ました。
- 同じ学部の人と話し合えた方が将来につながると思った。
- 少人数のクラスであるのでそれを活かした交流の機会を増やしてほしい。
- スタートアップセミナーという場があったことで、高校から大学へのシフトチェンジが円滑にいったと思っています。
- 課題の提出が翌日の朝 3 時までには設定されているので、他の課題と提出日が被っても焦らず取り組めるので親切だと思った。
- プレゼンテーションを終えた後にレポート提出があるが、その字数制限が 2000 字以上のところもあれば 2000 字に満たなくてもいいから精一杯書きなさいという指示を受けたクラスもあって、少し不公平じゃないかと思ってしまいました。課題の指示は全てのクラスで統一してほしいです。
- 他学部と話すことが出来たのはすごいことになりました。自分とは違う意見を持つ人と話すことが出来たのはいい経験になったと思います。
- グループワークを通して少しでも他人との協調性を学べた事は良かったと思います。
- 動画で説明したりその中で小ネタを入れたりしたことで生徒に飽きさせないような工夫をしていたので、今後も継続して行ってほしい。
- 発表時に質問が出るような工夫を教えるといいと

思う。

- 班員とのミーティングや、意見交流ができ、ディスカッションしている感ができて気分が良かったです。
- グループ活動、レポート記述の型を学ぶという、基本としてかなり重要なことを学べる、とてもためになる講義であった。
- 班のメンバーを前半と後半で変えていただきたいです。
- 意見の出る班と出ない班で差が大きく、話し合う時間にも沈黙が続くという場面が多々あり、苦痛でした。
- グループワークを今までしてこなかった(する機会がなかった)ので、今後の大学生活での助けになる授業だと思った。
- 先生方のふざけ方が面白かったのもっとやってもいいと思う。
- プレゼンテーション能力やレポート作成の方法を知ることができて良かった。また、人前での発表に慣れることもできて良かった。
- 特に必要性を感じることはなかった。自分からやろうという意欲もわかなかった。申し訳ない。
- 様々なバックグラウンドを持つ人の意見を聞くことで多様な考え方が身に付いたと思う。
- レポートやグループワーク、プレゼンテーションの基本的な知識を身につけるいい機会になった。
- パワーポイントの事ばかりで、あまり学ぶことがなかった。レポートの書き方を知りたかった。また、為せば成る、を活用する機会があまりなかった。
- いろいろな意見を持った人たちの話を聞き、厳しいコメントを貰ってメンタルが潰れかけたがいい経験だったと思う。これからはもっと役に立つと思う。
- 文献調査能力や計画性や反省を持つことができた。
- 5 人の班で今回は行ったが、そのうち私を含め 2 人しか意欲的に調査を行っていなかった。時間に余裕を持つ、意欲的でない人に調査する気を起させるなど何かしら対策を講じてほしい。
- これから仕事をしたり大学で学んだりする上で必要になってくるいろいろなことが学べる授業になっていてとても良かったです。
- レポートの書き方やプレゼンのやり方がよくわかった
- 新しい仲間と協力して学べて楽しかったです。
- 学部の違う人達と、交流する機会を得ることができたので良い授業だったと思いました。
- 自分は課題を解釈し本質的に問われていることを考え、それに対し解を与えようとしてその意味を表現しようとした。一方で周りの人においては課題に対しその文面に対して思いついたことを羅列するようなものが多々あった。受講者が平均としてどれくらいのレベルの学びを求めているのかわからないのでコミュニケーションの取り方に悩んだ。自分が時間と労力をかけてやったことがどう評価されているのか疑問だ。
- ピアメンターによって成績の付け方が異なるのをなんとかしてほしいと思う。
- レポートを書くいい練習になりました。
- 自分のためになる授業でした。ありがとうございました。

ました。

- もっとやってほしいです
- 1 限にあるとせっかくのグループ学習なのに集まりが悪くなる傾向にあると思う。
- 人間的な能力が向上したと思うのでよかった。
- グループワークの難しさを知れてよかった。
- 一人一人、得意なことと苦手なことがあるんだと気づけた。
- 意思疎通の難しさを知れてよかった。
- 調べもののやり方を経験できてよかった。
- 松坂先生はとてもおもしろくて授業内容がずっと入ってきました。楽しかったです。ありがとうございました。
- 人前での発表が元々苦手で、主体的に参加が出来るか心配だったが、この授業で発表についての技能を学べて、自信をつけることが出来、積極的に授業に参加が出来たと思う。
- 課題 2000 字はあまりにも長すぎる
- 教員によって、シラバス通りに進めずに課題を出さない教員や、出しても少ない文字の制限で課題を出している教員がいるため、このことは改善した方が良いと思う。
- スタートアップセミナーは社会に出て役立つ知識やスキルを学べる良い経験となりました。
- 色々な学部の人たちとの交流をすることができたことはいい。プレゼンの能力を向上させることができたこともいい。しかし、ただいたずらに文字数を稼ぐことに価値を置くレポートの提出義務に対しては、私は違和感を覚える。淡々と事実を述べ、それを整頓して、読者がいかに読みやすく、簡潔にまとめるかがレポートを書く上での本質であろう。その実例として、ワトソンとクリックが執筆した DNA についての論文がある。この論文はたったの A4 版 1 ページ分しかないのだ。名著は短文からも生まれる。二度と私達のような被害者が出ないように、改善を図るべきだ。蛇足を書き綴る時、忸怩たる思いを募らせる者をこれ以上出さないでほしい。
- なせばなるが教材と言われて購入したので、個人で活用ではなく使うのだったら授業で使って欲しいです。また、使わないのだったら、使うクラスだけ購入にして欲しいです。

<医学部>

- 決められた課題に取り組むことが多かったのですが、自由なテーマに取り組めるように、もう少し生徒の主体性に任せてもいいのではないかと感じた。
- ピアメンターの方の中に、授業準備を十分にしていけないのでは、と思われるような授業をする方がいらっしました。先輩としても、授業をする態度をいささか見直すべきではないでしょうか。また、スライドを映す際、パソコンの壁紙も生徒に見られているという自覚を持って頂けたら幸いです。個人の特殊な趣味が明らかに分かるものは、授業をする者として相応しいのかどうか、考えて頂けますようお願い致します。
- 月曜の 1 コマに授業があるというのが辛いです。
- 課題の内容が、意見があまり分かれなものであったり、的確な資料が不足しているものであった

りと不適切で話す価値のない印象を受けました。結局、そんなお粗末な話題で形だけは重視して討論や発表をしても、何も身に付かないでしょう。

- スタートアップセミナーでは、グループでディスカッションし、ひとつのプレゼンテーションをするという経験を得ることができた。議論のテーマを自分たちで設定できたら面白いと思った。
- グループワークを主体とした授業だが、先生から具体的なことを教わったという実感はない。お釣りを返すべきかなどとよくわからないテーマを与えられ、よくわからないまま議論しろと言われたので私を含め班のメンバーも困惑していた。
- 他学部の生徒と協力して何かをするという授業は、他の医学部のある大学にはあまり存在していないのに対し山形大学では 1 年生の前期から取り入れており、とてもよい機会だと思った。プレゼンテーションやパワーポイントの能力を養うことができた。
- 普段考えないことを突き詰めて考えられたので、貴重な経験になった。
- 探求課題が、それぞれ倫理やキャリアについて考えるにはいい機会となるかもしれないが、それが発表形式の課題として適するかどうかは少し疑問に感じた。意欲が湧く課題とは言えるものではなかった。
- いいレポートの例をウェブクラスなどに載せてほしい。
- 自分の意見を言うことは大切だが、グループメンバーの意見を尊重し意見を聞く姿勢を身につけることができました。
- 他学部の人と関わりが持ててよかった。グループワークを通して自分にはなかった新しい考えに触れることができて勉強になった。
- やはりみんな型にはまっていて(何も悪いことではありませんが)、見ている側としては少々退屈な感否めませんでした。数名、「この人はちょっと違う」と思わせてくれる人もいたので良かったです。
- 毎回授業を振り返る課題があったり、同じサイクルを 2 度繰り返したりして、復習したり繰り返すことで物事の定着が早くなることを実感しました。
- 学部導入セミナーがあるのに全学部共通でスタートアップセミナーをやる意味が分かりません。
- 必要なことを詳しく学ぶことができて良かった。
- 他学部の人と話せてよかった。
- すごく貴重な経験だった。
- ピアメンターの多忙さもわかるのですが、なるべく早く課題の採点をしてほしいです。
- コミュニケーション力やプレゼンテーション力がつき、良かったです。
- レポートの書き方について、口頭で言われてもわからない部分があったので、実際にその場で取り組んでみることも必要なと思います。
- 回によっては疲労困憊するものもある。適切な資料が見つからない時など。あと、LINE の利用について、グループラインで個人的な話を流すのは如何なものかとは思いついた。
- もっとやってほしいです

- 他学部の人と話す機会になってよかった。学部が違うと考え方や感じ方も違って、自分と違う視点がたくさんあることを知れて刺激をもらった。
- 振り返ると面白い授業でした。
- もう一度やっても良いかもしれない。
- 他学部の学生と一緒に協力して課題に取り組み、交流を深めることができて良かった。
- 最初の頃は、他学科の人達との交流は緊張したし、若干不安ではありました。ですが、回を重ねていく内にグループ内での仲が深まり、とても楽しかったです。最終的には最後の回が寂しく思います。
- スライドの文字数の多さが気になりました。
- ブレインストーミングを通して自分の意見を伝えられるようになりました。
- やりたくないと思うこともあったが、結果として自分のためになったような気がする。
- 参考文献があまりなく、参考文献を探す練習にはならないと思う。
- 他学部の人と仲良くなれてとてもいい経験をすることができた。発表までの流れがきちんと組み立てられていたので、プレゼンテーションが行いやすかった。
- 1年生の段階で、プレゼンテーションの発表を行うのは、今後、学年が上がってから発表を行う時に非常に役立つと思う。
- 根拠となる資料の信憑性に関して、きちんと述べているのは、非常に良い事だと思った。
- レポートの字数制限が多く、レポートを冗長に書かなければならないことが苦痛だった。
- 2回目のプレゼンテーションの内容が1回目比べてつまらなかった。1回目では班や個人によっても意見はバラバラでプレゼンテーションも聞きがいがあったが、2回目のテーマでは大体どこの班の集めてくるデータは違うものの意見は同じような感じだったからつまらないと感じた。
- 医学部を特別扱いすることは逆におかしな話ではあるとはいえ、基盤教育の取得単位数も多く、専門も忙しいが故に時間に全く余裕がない中で2つのキャンパスで同じようなことを教えられるのは時間の無駄と言いたいところではあった。同じ大学内で行われていることであるのだから、多少は考慮してほしいものである。
- おおむね楽しかったし、学べるが多かった
- グループワーク楽しかったです。
- メンター制度に関して、私たちのメンターの方は素晴らしいと思いましたが、それぞれの教室によってメンターの方の能力に差があるため不平等が生じる恐れがあると思います。キャリアデザインの授業のように大教室で大まかな説明をした後、各教室に行って作業する、といった方法でも良かったのではないかと思います。また課題探求のテーマについては改善の余地があると感じました。特に釣銭問題に関するテーマでは、極めて重要な先進国政府や国際機関のデータ、査読論文を見つけることが困難でした。これでは個人サイトの情報に頼るしかなくなり、データの客観性が損なわれかねませんでした。
- 日本語が通じるグループで組み合った。

- 大学で必要な、発表、レポート、根拠探しなど網羅している良い講座だと思った。

＜工学部＞

- 大学にきて一番高校との差を感じた講義だった。しかし自分に合っているとも感じた。何故ならば細かいところまで指示が無く自分で考える事ができるからだ。このような学びが今後も続くとなると大学にきた意義を感じる。
- 先生のトークがおもしろかったです。
- プレゼンに対する感想として理不尽な評価をつけられたのが少し残念でした。
- この授業で1番学べたのは、コミュニケーション力の大切さとチームワークである。
- まず、プレゼンを作る際にチームでどう役割分担するか、どう発表したら相手によく伝わるかを考える時に、仲間の意見がとても大事だということを改めて感じた。
- プレゼンでの持ち時間5分は短い。
- 議論の柱が基本的には二つ以上あり、資料集めなどプレゼン作成の時間も十分にあるため、5分にするとなると情報過多になりがち。
- プレゼン終了後にグループ間で改善点など話し合う機会があると良いと思われる。
- プレゼン自体は自分にはない様々な角度からの意見を聞くことが出来て楽しいのに議論する時間がないのが勿体ない。
- 大学に入っていくなりプレゼンやレポートをさせられるのかと思っていたが、スタートアップセミナーでそれを学ぶことができたので安心した。
- コミュニケーションをあまりとりたくなかったのですが、この授業を終えてみて、そんな感情は少しは消えました。この授業は自分にとってとても意味のある良いものでした。
- この工学部というところでより進んだ文系能力を学べる機会があるだけでもすごくいいものでした。この講義で私がもっと必要だと思うことは学生との意見をもっとリンクさせることです。具体的に言うと言題を学生が考えるなど、学生が考えた事を中心にして学ぼうとする場を提供することです。それにより有意義な学びを可能とするものだと僕は考えています。
- 自分の意見を相手の意見と比較して、自分にはない様々な観点から物事を考えることが出来たので良かった。
- 自分にはとても嫌いなことだったが社会で必要なことだとはわかっていたので自主的に参加できた。授業を通して感じたことは発表の内容が時間の都合で薄くなってしまうこと。もう少し長い時間があればもっと濃厚なことができたのではないかと感じた。
- 第1回プレゼンテーションと第2回プレゼンテーションとで班員を変えてもいいと思った。
- 班を変えたのはとても良かった。新しい班の方が楽しくできた。
- 知らない人と色々な事に取り組む事が出来たのが、自分の視野を広げられて良かった。
- 他学科の人間と関わって、視野が広がった。次回も

- このような機会があれば良いと感じた。
- スタートアップセミナーが一番の重荷
 - 人見知りを治せたのがとても嬉しいです
 - 根拠資料を調べるのが大変。
 - 期待していた通りの人間関係を築くことができた。
 - グループ以外の人も交流したかった。
 - サイクル毎にメンバーが変わっても良いと思った。
 - グループでの雰囲気は重く議論も発展せず最高に居心地が悪かった。
 - 能力面ではプレゼン技術、情報収集の方法を一から学べたのではと思います。
 - PowerPoint を発表する機会があって良かった。一人で 5 分近く発表をするのは初めてだったのでとても緊張した。
 - 空白の時間が多いと感じました。詰められる時間は詰めて早く終われる時は終わって欲しいと思いました。課題提出の期間が短いと感じます。せめて 1 週間は欲しいです。
 - プレゼンテーションをする経験ができてよかった
 - 先生によってレポートの字数制限に違いがあるのはおかしいと思う。また、テスト期間にレポートの提出はやめてほしかった。
 - 最初は参考文献や根拠資料を探すのに苦労したが、図書館ツアーや資料探しの回数を重ねることによって、慣れ来たので情報収集の面で意味のある講義となった。また、班員との協力や、意志疎通を通して社会性、協調性、柔軟性、コミュニケーション能力の向上ができた。
 - グループの人と協力して 1 つの課題に取り組むことは良い経験となった。
 - あまり、自分の興味のあることについてプレゼンテーションを行うことができて残念だった。もう少し興味の湧く面白いことを題材にして行ってみたかった。
 - 教授が来るわけでもなく、ただ動画を見せられてグループワークをする。あまり有意義だったとは言えない講義だった。
 - 自分たちでテーマを決めたかった。
 - 2 回のプレゼンテーション、レポートを通して流れややり方を学ぶことができました。
 - 高校までこのような授業はしたことがなかったから学ぶことが多かった
 - 教員やピアメンターの説明が分かりやすく、進んで取り組むことが出来た。
 - 大学での学びの「型」を学ぶことができた。
 - 他の人との意見交換を通して授業を進めて行く形式は自分にとって物凄くプラスになりました。
 - 期末試験が度重なるなかで、2000 字のレポートをやってる余裕はないので、1000 字くらいのレポートにしてもらいたいです。
 - 発表は班の全員でやるべきだと思う。
 - この授業を通して人前で話す力が向上したので良かった。グループワークは楽しかった。
 - 別のクラスで「データがないときには自分で作成する」という点に気付いたことは非常に良い点だった」と教員から言われた人がいたが、そのことは課題解決におけるヒントとして事前に提供しておいて貰いたかった。
 - 課題の提出期限が授業日翌日の午前 3 時であるのを、午前 5 時か 6 時まで延長してほしい。
 - 他学部の学生と関われる機会が、ここしかなかったが、関わったことにより、様々な考え方などを知ることが出来、とても参考になった。また、これからの大学生活で生かせそうな技能を身に付けることが出来、とても感謝している。
 - スタートアップセミナーの先生が松坂先生で本当に良かったです。先生の講義を通して、人間としてとても成長することができました。お世話になりました。
 - 大学生活のレポート提出や、プレゼンテーションに不安を覚えていたのでスタートアップセミナーを通してそのようなことを学べて良い機会でした。
 - 最初は不安でいっぱいだったが、班で協力して課題に取り組む経験ができて良かった。
 - 人任せにする人が多かったと感じました。
 - 時間割りは自分で決めたかった。
 - 信頼度の高い資料文献は聴き手を理解させるうえでとても重要だと感じた。その学びをこれからのレポートや卒業論文を書くうえで、しっかり意識して取り組みたい。
 - プレゼンテーションに慣れると言う点ではいい授業だったと思うが、お釣りに関する授業はだいたいどの班も似通った内容になってしまっていたのであまりプレゼンを聞いていても知っていることばかりで面白くなかった。
 - 協力して何かを成し遂げるという点でいいと思う。クラスの班の人数だけでも統一してほしい。
 - 課題提出期限を 1 日伸ばしてほしい。
 - レポートを書くという課題以外は負担が小さく、他の科目に響かなかったのが助かりました。
 - 担当教員によって課題の再提出などを認めるクラスと認めないクラスがあり、その部分を統一しないと成績をつけるにあたって不平等となると思うので全クラスどちらかに統一してほしいです。
 - プレゼンテーションを行ういい経験になった。プレゼンテーションを行う課題内容を工夫すべきである。
 - 違う学科の人とのグループワークは、色々な意見がでて、有意義だった。
 - ほかの講義ではできないような体験をすることができたと思います。
 - 先生の話がとても面白く、わかりやすかった。
 - グループワークで最初不安がありましたが、みんな、いい人で先生も笑顔いっぱい授業をしてくれたので、とても楽しく木曜の一コマをやることができました。また、たくさん話したりすることで、最初よりプレゼンテーション能力があがったように思えます。2000 字のレポートは大変だけど、終わったあとの達成感が半端なかったです。ありがとうございました。
 - いつも違う人が発表していて良かったです。
 - 先生によって、厳しさが違うので不公平だと思いました。
 - 自分の能力を高めることができたと思う。
 - 学部が異なる人との交流はなかなか良い経験になりました。

- 二年生の先輩が基本的には授業を進めていたので、すごく一体感のある授業だったなと感じています。
- 自分とは違う学部の人とも知り合えてとても楽しくワークを進めることができた。
- 先生も丁寧で、生徒もやる気があって大変雰囲気良かったです。
- 朝が少し早く大変なので、改善してほしい。
- プレゼンテーションをする機会ができてよかったです。また、友達も少しできたので嬉しかったです。
- グループのメンバーとの信頼関係が形成されていくのを実感できました。
- もうちょっと議論しやすいテーマにして欲しい。課題の有り無しが先生によって違わないようにして欲しい。1 コマ目に開講する意味がわからない。
- プレゼンテーションの作り方を学べてよかった。
- 毎朝起きるのがただただ辛かった。やってる内容については、基本的に有意義だった。
- いろいろな学部の人と知り合うことができてよかったです。
- 最初の議題についてはもっと根拠資料などが見つけやすいものと良いと思う
- 先生によって大変さが変わるの嫌だなと思う。
- 教員によってレポートの字数が異なるのはあまり良いとは思えない。
- 班にいろいろな学部の人がいって面白いです。
- 資料探しを 1 週間でやるのはきついです。単に要領が悪いのかもしれないけど他の講義の予復習と一緒にやるには時間が少なく感じました。
- 自分のグループは真面目な人が多かったので、何の不自由もなくスムーズに議論などを進めることが出来たと思う。しかし、もし不真面目な人がグループにおり、プレゼンも完成しないようなことが起こった際に、自分の単位も危うくなるようなシステムであるならば、そこは改善するべきだと思う。
- プレゼンテーションの発表者が前回の反省を活かせるように、複数回発表ができるようにしてほしい。
- 他の学部の生徒と意見交換ができる貴重な場だったと思います。
- 凄く楽しかったです。今回のメンバーでもっと授業をしたかったです。
- 必修ですので、1 コマ目にはあまり持ってきていただきたく無いです。
- グループワークの大切さと難しさを学びました。
- 文理の人員数は同じにすべき
- これが必修の理由がわからない。
- 担当の先生によって課題の採点基準に大きな差があるのは困る。

<農学部>

- スタートアップセミナーでは自分とは価値観や考え方が違う人とどのように折り合いをつけて話を進めるかということを学べたのでよかったです。
- 議題をもっとやりがいのある、面白いものに変えて欲しい。
- グループ換えがあったのが残念だった。
- グループに様々な学部の人々が混ざっているのは、

意見を交わす上でとても良いと思った。

- ピアメンターではなく、1つ1つの授業に1人ずつ先生がつくべきだと思います。
- 初めはグループでまとまっていたが徐々にバラバラになった。グループはもう少し考えて編成するべきかもしれないと感じた。
- とても良い授業だった。他の学部の人との関わりを持てて、良い経験になった。
- ディスカッションやプレゼンテーション、レポートの力を身につけられるいい授業だと思うが、テーマがあまり良くないと思った。テーマが個性的で、みんな調べたことが同じようになっていて面白みがなかった。
- 今後必要になる、テーマ決めから調査、発表までの流れに慣れることができ、よかった。
- 前期の授業の中で一番辛かった
- 自分とは異なる学部の人たちと意見交換をすることができて、よかった。
- レポート作成の仕方はよくわかった。
- グループで話し合う機会はこれまであまり無かったので良い経験になりました。
- 必修なのに朝イチなのですごく起きるのが辛かったのは俺だけじゃないはず
- 色々な人とコミュニケーションを取ることが出来て良かったです。
- 正面の人とでもひとつの課題に向けて、グループディスカッションをして、課題を解決し、それをプレゼンまで持っていく作業はこれからの大学生活、そして、その先の社会に出てからも必要なスキルが身についたと思います。
- ピアメンターは、もうちょっと軽い感じで接してくれた方がいい。堅苦しすぎて、居心地が悪かった。生徒という同じ立場なのだから、そういうことは分かっていると思っていた。
- 計画的に授業が進んでいくところが良かったです。
- 図書館の使い方がわかって良かったです。
- 課題をもう少し早くだして欲しかった。
- プレゼン資料の作成することを経験したことが、自分にとって1番大切だと思いました。特に、参考文献を記載することは、この授業で初めて知ることができました。また、グループワークでは、ほかの学部の人と仲良くなることができて良かったのと、とても楽しく活動ができました。
- 先生が成功譚よりも失敗談を話してくださって危機感を持つことができたので、むしろやる気になった。
- 全員が発表できた訳では無いので、発表のためのスキルを身につけることが出来たかという点と多少の疑問は残るし、レポートの書き方もあまり詳しく知ることが出来たわけではなかった。もっと実践的な内容で、グループにこだわらず個人個人の力を身につける方にも力を入れてもいいと思う。
- 班のメンバーがみんないい人で、仲良くなれたことがとてもよかったです。
- 山形大学には行ってよかったと思った講義のひとつです。レポートや発表など全くわからないことだらけでしたがこの講義のおかげで苦手意識がなくなりました。またグループワークの大切さ、楽し

さもわかりました。

- スタートアップセミナーを通して他学部友人ができた。また課題に向けた協力を通して協調性が身についたと思う。この講義で養った能力をもとに、後期以降、より深い教養を身につけていけたらと思う。
- 最後までなかなか班員と仲良くなれなくて意見とかがあまりでなかったので、自己紹介の時間を長くしていただけると嬉しかったです。一応LINEなどで呼びかけもしたのですが、どうも非協力的だったので、最初の掴みが良くなかったのではないかと、と思っています。次回のためにも、ぜひ自己紹介の時間を長めにとって下さい。お願いします。
- 大体の人がスタセミを批判しているが、私は朝早いということを除いて嫌いなところはないです。
- グループワークが多く、他学部の人たちとも仲良くなれたため良かったです。また、プレゼンやレポートの書き方、流れも理解できて良かったです。
- 来年からは農学部だけになるから、他の学部と話し合ったり、根拠を見つけあったり出来てとてもいい機会になった。
- レポートは大学の講義が始まってからすぐ書く機会があったので、最初の段階でもっと書き方や注意点などを学ぶ事が出来たら良かったのではないかと思います。
- レポートの書き方や、PowerPoint の実用的な使い方の練習が出来ました。
- 班を変えて欲しいと強く思った。他のクラスでは区切りのいいところで班を変えているところもあったと聞いていたのでそこは統一して欲しいと思った。提出する課題の量についてもクラスによって差があると聞いたので平等性をはかるためにそこも統一して欲しいと思った。
- 今回スタートアップセミナーを通して、教員によって点数のつけ方に違いがあることに不満を感じた。ちゃんと点数をつけてくださったので、見てくれているということが伝わるのだが、ほかの教員には全員満点をあげたりしている。ちょっと不満。
- グループで発表するという貴重な経験ができた良い授業だった。しかし、最初からテーマが「お釣りを返すべきか」についてなのは、難しすぎないかと思ったので。グループワークに慣れ始めた 2 回目のテーマにするか、テーマを変えたいと思う。
- 授業を進行する先生と課題の採点をする先生と言っていることが違うので混乱することが多々あった。担当する先生を統一してほしい。またレポートの書き方を学ぶ時期が遅すぎてあまり役に立たなかった。議論のテーマをもっと興味湧くようなものにすべきだと思う。課題の採点の仕方、減点されているときの理由を教えてください。ただでさえ授業中に先生とのコミュニケーションが全然取れないのに、なぜ課題が 50 点ではなかったのかすらコメントくださらないのか、キャリアデザインの授業では丁寧にコメントをつけてくださるのにとても悲しい。課題の採点も遅いので課題を出した人からさっさと採点してほしい。忘れかけたころに点数が分かったってどうしようもない。

第4章

学生と教員による授業改善アンケート

第4章 学生と教員による授業改善アンケート

学士課程基盤教育機構
安田 淳一郎

はじめに

全学の基盤共通教育の科目に関する授業改善アンケートは、平成 12 年度に開始され、今年度で 19 年目になる。昨年度より、これまでの「基盤教育」は「基盤共通教育」に名称が変わり、カリキュラムが大幅に改革された。改革の目的の一つは、学生に能動的・主体的学習をこれまで以上に促すことである。これに伴い、授業改善アンケートの質問項目も大幅に変更された。具体的には、これまでにあった「シラバス」「教員の授業準備」「教員の話し方」に関わる項目等が削除され、代わりに、学生の「自ら学ぶ意欲」「課題発見・探求力」「勉強時間」に関わる項目が追加された。

本稿では、本年度の授業改善アンケートについて、以下のことを報告する。1 つ目に、アンケート実施率等の「実施状況」についてまとめる。2 つ目に、過去の質問項目と共通する「総合的判断」の項目について、過去 4～5 年間の経年変化を分析した結果を示す。3 つ目に、昨年度より新しく追加された質問項目である「自ら学ぶ意欲」「課題発見・探求力」「勉強時間」について分析した結果を報告する。

1. 実施状況

【まとめ】

- 実施率、氏名公表率ともに増加

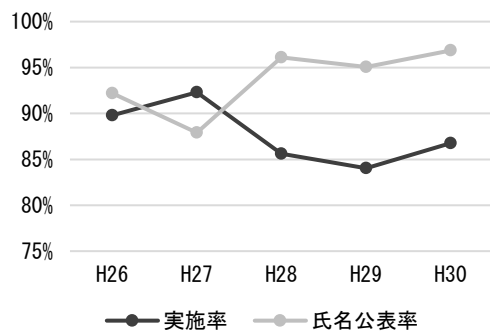


図1 近年の実施率と氏名公表率の推移

表1 近年の授業改善アンケート実施状況の推移

年度	H26	H27	H28	H29	H30
開講 授業数	855	868	871	745	770
実施率	89.8%	92.3%	85.6%	84.0%	86.8%
氏名 公表率	92.2%	87.9%	96.1%	95.1%	96.9%

図1および表1は、近年5年間の授業改善アンケートの実施状況をまとめたものである。平成30年度の実施率は86.8%であった。平成29年度の実施率は84.0%であり、実

施率は増加した。近年の状況で見ると、実施率はその減少傾向に歯止めがかかり、増加に転じたことがわかる。なお、受講生が数名の授業では、担当者が実施を不要と判断している事例もあり、今後どのように対処すべきか検討の余地がある。平成30年度の氏名公表率は96.9%であり、平成29年度の95.1%と比べ、増加した。近年の状況で見ると、氏名公表率は高止まりの傾向にあることがわかる。

2. 総合的判断の結果

2.1 近年の全体的な傾向

【まとめ】

- 総合的判断の通年での平均値は微増
- 後期の方が前期よりも高い傾向が拡大

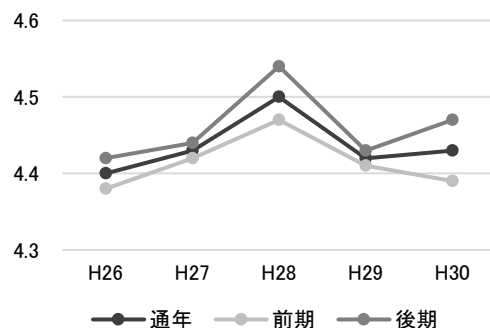


図2 近年の総合的判断の平均値の推移

表2 近年の総合的判断の平均値の推移

年度	H26	H27	H28	H29	H30
通年	4.40	4.43	4.50	4.42	4.43
前期	4.38	4.42	4.47	4.41	4.39
後期	4.42	4.44	4.54	4.43	4.47

図2および表2は、近年5年間の総合的判断の平均値をまとめたものである。総合的判断とは「この授業を総合的に判断すると良い授業だと思いますか」という質問項目に対する回答であり、5点満点である。総合的判断の値は、授業の質そのものを表現しているわけではない。一方で、「満足度」ではなく「総合的な判断」としていることで、学生迎合主義とは異なる次元で、学生の評価を引き出していることも考慮に入れる必要がある。

平成30年度の総合的判断の平均値は4.43であり、昨年度から微増した。過去5年間の傾向を見れば、平成29年度に大きく減少した傾向が、今年度前期については引き続いて減少しているが、後期についてはやや持ち直したことがわかる。なお、ここ数年の傾向として、後期の方が前期よりもわずかに高い傾向にあったが、今年度はその差が拡大した。

2-2. 領域ごとの近年の傾向

【まとめ】

- 4年連続、すべての領域において4点台
- 今年度の上位3領域は、「健康・スポーツ(セミナー・実技)」「コミュニケーション・スキル 2(日本語)」「コミュニケーション・スキル 2(初修)」
- 上昇傾向の領域は、「情報科学」

表3は、各領域の総合的判断の平均値について、近年4年間の傾向をまとめたものである。カリキュラム改革に伴い、昨年度より領域の分類が変更されたため、経年での比較等においては注意が必要である。領域の分類の変更点としては、「人間を考える」「共生を考える」の2領域が「人間を考える・共生を考える」の1領域に統合されたこと、「教養セミナー」の領域が無くなったこと、一部の科目に名称の変更があったことが挙げられる。表3における年度ごとの各領域の記載値について、下記の表4にまとめる。

表4 新旧カリキュラムでの各領域の記載値

H28年度以前の記載値	H29年度以後の記載値
「人間を考える」「共生を考える」の平均	「人間を考える・共生を考える」
「山形に学ぶ」「山形に学ぶ(教養セミナー)」の平均	「山形から考える」
「文化と社会」「文化と社会(教養セミナー)」の平均	「文化と社会」
「自然と科学」「自然と科学(教養セミナー)」の平均	「自然と科学」
「応用と学際」「応用と学際(教養セミナー)」の平均	「応用と学際」
「情報リテラシー」	「情報科学」

表3より、すべての領域で4年連続4点台となっていることがわかる。平成30年度の上位3領域は、「健康・スポーツ(セミナー・実技)」「コミュニケーション・スキル 2(日本語)」「コミュニケーション・スキル 2(初修)」であり、いずれも4.6以上と高い数値を示している。一方、下位3領域は「スタートアップセミナー」「サイエンス・スキル」「文化と社会」であり、いずれも4.2を下回っている。

上昇傾向にある領域として「情報科学」が挙げられる。具体的には、「情報科学」はH27～H29において+0.27と高い伸びを示しており、H30においても4.4点代を維持している。これには、「情報科学」の授業担当が平成29年度から外注化され、授業内容や成績評価基準の統一化が図られたことが影響している可能性がある。

一方、下落傾向にある領域として「スタートアップセミナー」「キャリアデザイン」が挙げられる。2年間で、「キャリアデザイン」は-0.31、「スタートアップセミナー」は-0.19と、「総合的判断」の平均値が大幅に下落している。

表3 近年の「総合的判断」の平均値の推移(領域別)

領 域	H27	H28	H29	H30
スタートアップ セミナー	4.25	4.28	4.16	4.09
人間を考える・ 共生を考える*1	4.24	4.30	4.36	4.36
山形から考える*2	4.54	4.57	4.40	4.54
文化と社会*3	4.46	4.57	4.13	4.20
自然と科学*3	4.54	4.62	4.33	4.47
応用と学際*3	4.51	4.65	4.47	4.44
コミュニケーション・ スキル 1(英語)	4.42	4.49	4.45	4.47
コミュニケーション・ スキル 2(初修)	4.50	4.63	4.63	4.63
コミュニケーション・ スキル 2(日本語)	4.79	4.86	4.85	4.67
情報科学*4	4.20	4.26	4.47	4.42
健康・スポーツ	4.37	4.75	4.30	4.35
健康・スポーツ (セミナー・実技)	4.74	4.81	4.80	4.75
サイエンス・スキル	4.23	4.27	4.15	4.16
キャリアデザイン	4.51	4.70	4.46	4.39

*1「人間を考える・共生を考える」のH28年度までの値は、「人間を考える」「共生を考える」の平均値

*2「山形から考える」のH28年度までの値は、「山形に学ぶ」「山形に学ぶ(教養セミナー)」の平均値

*3「文化と社会」のH28年度までの値は、「文化と社会」「文化と社会(教養セミナー)」の平均値。「自然と科学」「応用と学際」についても同様

*4「情報科学」のH28年度までの値は、「情報リテラシー」のもの

3. 「自ら学ぶ意欲」「課題発見・探求力」の結果

3.1 「自ら学ぶ意欲」の結果

【まとめ】

- 今年度の上位3領域は、「健康・スポーツ(セミナー・実技)」「コミュニケーション・スキル 2(日本語)」「コミュニケーション・スキル 2(初修)」
- 大幅に上昇したのは「自然と科学」「山形から考える」
各領域の「自ら学ぶ意欲」の平均値を集計した結果を表5に示す。「自ら学ぶ意欲」とは、「自ら学ぶ意欲は湧きましたか。」という質問項目に対する回答であり、5点満点である。「自ら学ぶ意欲」に関する質問項目は、昨年度より新たに追加された項目である。

上位3領域は、「健康・スポーツ(セミナー・実技)」「コミュニケーション・スキル 2(日本語)」「コミュニケーション・スキル 2(初修)」であり、いずれも4.3以上と高い数値を示している。一方で、下位3領域は、「スタートアップセミナー」「文化と社会」「サイエンス・スキル」であり、いずれも3.9を下回っている。

大幅に上昇した領域は「自然と科学」「山形から考える」であり、「自然と科学」は0.15、「山形から考える」は0.12増加した。一方、最も下落した領域は「キャリアデザイン」であり、0.09減少した。

3.2 「課題発見・探求力」の結果

【まとめ】

- 今年度の上位3領域は、「コミュニケーション・スキル 2(日本語)」「健康・スポーツ(セミナー・実技)」「山形から考える」
- 大幅に上昇したのは「自然と科学」「山形から考える」
「コミュニケーション・スキル 2(初修)」

各領域の「課題発見・探求力」の平均値を集計した結果を表5に示す。「課題発見・探求力」とは、「自ら進んで課題を発見し、探究する力が身につきましたか。」という質問項目に対する回答であり、5点満点である。「課題発見・探求力」に関する質問項目は、昨年度新たに追加された項目である。

上位3領域は、「コミュニケーション・スキル 2(日本語)」「健康・スポーツ(セミナー・実技)」「山形から考える」であり、いずれも4.2を上回っている。一方で、下位3領域は、「サイエンス・スキル」「文化と社会」「情報科学」であり、いずれも3.9を下回っている。

大幅に上昇した領域は「自然と科学」「山形から考える」
「コミュニケーション・スキル 2(初修)」であり、「自然と科学」は0.14、「山形から考える」および「コミュニケーション・スキル 2(初修)」は0.12増加した。一方、最も下落した領域は「情報科学」であり、0.14減少した。

表5 「自ら学ぶ意欲」「課題発見・探求力」の結果
(領域別)

領 域	自ら学ぶ意欲		課題発見・探求力	
	H29	H30	H29	H30
スタートアップ セミナー	3.85	3.85	4.02	4.06
人間を考える・ 共生を考える	4.00	3.99	3.96	4.04
山形から考える	4.08	4.20	4.07	4.22
文化と社会	3.79	3.88	3.69	3.81
自然と科学	4.01	4.16	3.87	4.01
応用と学際	4.17	4.21	4.06	4.05
コミュニケーション・ スキル 1(英語)	3.97	4.01	3.86	3.88
コミュニケーション・ スキル 2(初修)	4.26	4.32	3.93	4.07
コミュニケーション・ スキル 2(日本語)	4.51	4.43	4.51	4.45
情報科学	4.08	4.00	3.97	3.83
健康・スポーツ	3.90	3.98	3.80	3.86
健康・スポーツ (セミナー・実技)	4.58	4.53	4.44	4.42
サイエンス・スキル	3.88	3.89	3.74	3.80
キャリアデザイン	4.12	4.03	4.12	4.04

4. 「勉強時間」の結果

【まとめ】

- 勉強時間が多い領域は、「コミュニケーション・スキル 2（日本語）」「コミュニケーション・スキル 2（初修外国語）」「コミュニケーション・スキル 1」「サイエンス・スキル」

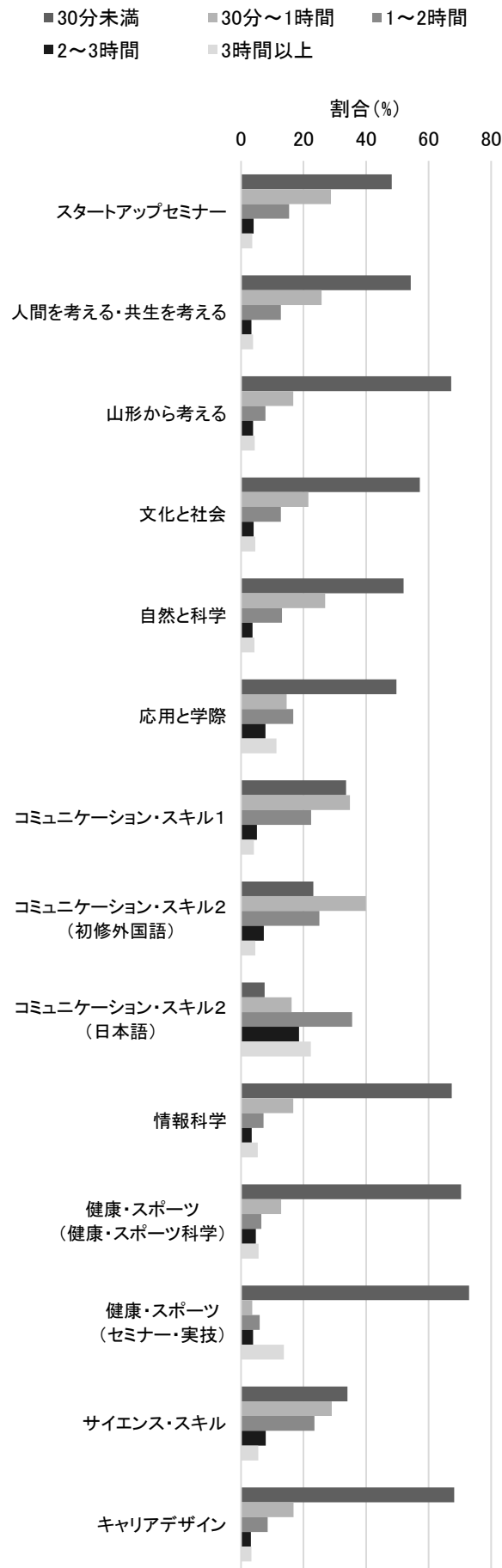
各領域の「勉強時間」を集計した結果を図3に示す。「勉強時間」とは、「この授業に対する1週間あたりの平均の勉強時間（授業時間を除く）は。」という質問項目に対する回答であり、5つの選択肢「1:30分未満、2:30分～1時間、3:1～2時間、4:2～3時間、5:3時間以上」から1つを選択する。グラフより、「勉強時間」が比較的多い領域は、「コミュニケーション・スキル 2（日本語）」「コミュニケーション・スキル 2（初修外国語）」「コミュニケーション・スキル 1」「サイエンス・スキル」であることがわかる。これらの領域では、「30分未満」の回答がほかの領域と比べると少ない。一方で、「勉強時間」が比較的小さい領域は、「健康・スポーツ」「健康・スポーツ（セミナー・実技）」「キャリアデザイン」「情報科学」「山形から考える」である。これらの領域では、ほかの領域と比べると、「30分未満」の回答が6割を超えている。ただし、「健康・スポーツ」の中でも実技科目については例外的に扱うべきかもしれない。

おわりに

以上、授業改善アンケートに関する分析を行った。全般的には、総合的判断などの評価は高いと言えるだろう。冒頭で述べたように、昨年度から新しいカリキュラムが始まり、それに伴いアンケート項目の変更があった。今回の分析はカリキュラム改革の成果を昨年度に引き続き検証する意味合いもある。2章の「総合的判断」の分析より、その通年での平均値は昨年度から微増したことがわかった。また、領域別の「総合的判断」の分析より、その平均値が上昇した領域もあれば、下落した領域もあることがわかった。大きく上昇、または下落した領域については、知見を活かしたり、課題を見出したりするために、関係者から状況を聞き取る必要があるだろう。3章、4章の分析は今回が2年目の分析であり、今後の経年的な分析が必要になる。

重要なことは、授業改善アンケートの結果をいかに各教員の授業改善およびカリキュラムの改善につなげるかということである。そのためには、各授業担当者、授業編成担当者とデータ分析者が結果について十分に検討する機会を設けるべきである。それは、アンケートの項目や分析の在り方について何らかの示唆を見出す機会にもなるだろう。

図3「勉強時間」の結果（領域別）



授業改善アンケート調査(学生用)

別紙2

この調査は、授業改善のために、受講したこの授業についての意見を伺うものです。
回答内容は成績評価とはまったく関係がありませんので正直にお答えください。

記入上の注意

- 1 この用紙は、表面(選択回答欄)と裏面(自由記述欄)に分かれています。
- 2 質問順に従って、回答ください。
- 3 記入は、HまたはHBの鉛筆を使用してください。
- 4 訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないでください。
- 5 所定欄以外にはマークしたり、記入したりしないでください。
- 6 汚したり、折り曲げたりしないでください。

記入例

正 → ●

誤 → ○

◎所属分類: 下欄に記入し、右欄にマークしてください。					1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
分類A: 学校名・コード				百の位	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学校名 学校コード				十の位	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
分類B: 学部(学科)名・コード				一の位	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学部(科)名 学部(科)コード				十の位	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
分類C: 自由設定(不使用の際は空欄)				一の位	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
名 コード				十の位	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				一の位	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

◎この授業科目の時間割コードを記入してください。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
千の位		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下欄に記入し、右欄にマークしてください。		百の位	0	0	0	0	0	0	0	0	0
時間割コード		十の位	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		一の位	0	0	0	0	0	0	0	0	0

◎あなたについて教えてください。					1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
○入学年度は、平成何年ですか。下欄に記入し、				十の位	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
右欄にマークしてください。 入学年度 平成 年				一の位	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
○性別を教えてください。				男	0	女	0							

◎この授業の全般的な点について教えてください。			1	2	3	4	5	6	7	8
質問1 この授業を履修した動機を強い順に3つ選択してください。		第一理由	0	0	0	0	0	0	0	0
①この授業に関心があったから ②シラバスを読んで		第二理由	0	0	0	0	0	0	0	0
③教員に魅力があったから ④自分の専門に関係が深い分野だから		第三理由	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤幅広い教養を身につけるため ⑥必修だから										
⑦単位が取り易そうだから ⑧その他										

* 以下の質問に次の5段階で答えて下さい。 5:はい 4:まあそうである 3:どちらとも言えない 2:あまりそうとは言えない 1:いいえ

質問2 この授業を意欲的に受講しましたか。	5	4	3	2	1
質問3 この授業の内容を理解できましたか。	0	0	0	0	0
質問4 考え方、能力、知識、技術などは向上しましたか。	0	0	0	0	0
質問5 自ら学ぶ意欲は湧きましたか。	0	0	0	0	0
質問6 自ら進んで課題を発見し、探求する力が身につきましたか。	0	0	0	0	0
質問7 教員に熱意は感じられましたか。	0	0	0	0	0
質問8 教え方(教授法)はわかりやすかったですか。	0	0	0	0	0
質問9 教員の一方的な授業ではなく、コミュニケーションはとれていましたか。	0	0	0	0	0
質問10 この授業に対する1週間あたりの平均の勉強時間(授業時間を除く)は。 5:3時間以上 4:2~3時間 3:1~2時間 2:30分~1時間 1:30分未満	0	0	0	0	0
質問11 板書や配布物、提示資料は読みやすかったですか。	0	0	0	0	0
質問12 教員は教室内の勉学の環境を良好に保つよう、配慮していましたか。	0	0	0	0	0
質問13 オプション(授業担当教員から指示があります)	0	0	0	0	0
質問14 この授業を総合的に判断すると良い授業だと思いますか。	0	0	0	0	0
改善点があればご記入ください ()					

※調査項目は裏面にもあります。

◎以下は自由記述欄です。思ったことを書いてください。

質問15 この授業で良かったと思う点を書いてください。

質問16 この授業で良くなかったと思う点、改善すべきと思う点を詳しく書いてください。

質問17 オプション(授業担当教員から指示があります)

御協力ありがとうございました。

形大小教第 号
平成 年 月 日

殿

基盤教育評価改善会議議長
清 塚 邦 彦

「基盤教育授業改善アンケート調査」結果について（通知）

このたびは、基盤教育授業改善アンケートにご協力していただき、感謝申し上げます。おかげさまで、平成 年度 期は、該当科目の %に当たる 科目を実施することができました。

つきましては、貴殿の授業科目の集計結果及び「平成 年度（ 期）授業改善アンケート調査個別分析表」を別添のとおり送付いたしますので、学生のアンケート用紙（返送不要）の自由記述欄と併せてご覧ください。

また、アンケート結果につきましては、次の2種類の集計表を作成し、月 日（ ）から 月 日（ ）までの間、基盤教育1号館112教室前に掲示しております。

- ① 昨年同様、個別の授業名を記載せず、該当科目すべてを記載した集計表
- ② 授業名及び担当者名を明示して集計結果を公表することについて、「公表しません」と回答いただいた授業以外の集計表

なお、お手数をおかけいたしますが、教員用アンケート用紙「基盤教育 授業改善アンケート調査（教員用）」を同封いたしますので、月 日（ ）までに学生センター教務課教育企画担当へ提出していただきますようお願いいたします。

記

授業科目名	履修登録者数	人	回答者数	人	回答率	%
-------	--------	---	------	---	-----	---

質問1	質問2	質問3	質問4	質問5	質問6	質問7	質問8	質問9	質問10	質問11	質問12	質問13	質問14	質問15	質問16

質問15

質問19

<参考>

質問1 動機の第1理由から第3理由のうち、もっとも選択数の多かった項目番号を記載

質問2 「欠席」の平均回数を記載（「4回以上」は「4回」として計算）

質問3～16 選択肢の評価の高い方から5段階（5、4、3、2、1）とし、平均値を算出（未記入の場合は、計算の対象外）

担当：小白川キャンパス事務部教務課教育企画担当 内線 4720

授業改善アンケート調査 個別分析表

担当者名	
領域名	
科目名	
回答者数 / 履修者登録者数 (回答率)	

注)
授業平均… この授業の平均です
全体平均… 本学内で開講されている前授業の平均です
総合的な判断 (質問14) と各質問の相関係数を求めたものです。値が1に近
いほど相関があり、0に近いほど相関がないと言えます。ただし、履修者人
相関係数… 数が少ない授業等は、相関係数の計算ができないため「-」と表示されま
す。
勉強時間割合… 最下部欄外に質問10の結果を、人数 (%) で表示しています。各科
目の、勉強時間結果を割合でその下に追記しています。

	①	②	③						
質問内容									
質問1	この授業の履修した動機を強い順に3つ選択してください。								
	授業平均全体平均	授業平均	全体平均	相関係数	5:はい	4:まあそうであ る	3:どちらとも言 えない	2:あまりそうと は言えない	1:いいえ
質問2	この授業を意欲的に受講しましたか。								
質問3	この授業の内容を理解できましたか。								
質問4	考え方、能力、知識、技術などは向上しましたか。								
質問5	自ら学ぶ意欲は湧きましたか。								
質問6	自ら進んで課題を発見し、探求する力が身につきましたか。								
質問7	教員に熱意は感じられましたか。								
質問8	教え方 (教授法) はわかりやすかったですか。								
質問9	教員の一方的な授業ではなく、コミュニケーションはとれていましたか。								
質問11	板書や配布物、提示資料は読みやすかったですか。								
質問12	教員は教室内の勉学の環境を良好に保つよう配慮していましたか。								
質問13	オプション (担当教員から指示があります)								
質問14	この授業を総合的に判断すると良い授業だと思いますか。								

	3時間以上	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分未満
質問10	1週間あたりの平均勉強時間 (授業時間除く) (5:3時間以上、4:2～3時間、3:1～2時間、2:30分～1時間、1:30分未満)				
	☐ 導入科目平均				
	☐ 基幹科目平均				
	☐ 教養科目平均				
	☐ 共通科目平均				

第4章 学生と教員による授業改善アンケート

履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熱意平均	教養方針平均	コミュニケーション平均	勉強時間平均(%)					板書平均	環境平均	オプション	総合平均
														3時間以上	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分未満				
49	45	91.8	6	5	8	3.5	3.6	3.4	3.3	3.3	3.8	3.5	3.6	2.2	0.0	15.6	26.7	55.6	3.4	3.7	3.0	3.5
60	55	91.7	6	5	7	4.5	4.6	4.6	4.1	4.4	4.5	4.4	4.3	5.5	9.1	21.8	38.2	25.5	4.2	4.6	4.5	4.5
25	22	88.0	6	2	8	3.9	4.2	4.2	3.7	3.9	3.8	3.7	3.4	0.0	9.5	19.0	23.8	47.6	3.5	4.3	3.3	3.2
24	22	91.7	6	8	8	4.3	4.2	4.3	3.9	4.0	4.5	4.5	4.5	0.0	4.5	9.1	27.3	59.1	4.5	4.5	4.3	4.3
24	22	91.7	6	5	1	4.4	4.5	4.5	4.2	4.2	4.6	4.4	4.5	4.5	0.0	18.2	50.0	27.3	4.3	4.4	4.3	4.3
24	22	91.7	6	5	1	4.1	4.3	4.6	4.1	4.3	4.8	4.7	4.7	0.0	0.0	13.6	45.5	40.9	4.4	4.3		4.5
25		0.0																				
25	23	92.0	6	2	5	4.1	4.2	4.1	4.0	4.0	4.4	4.3	4.4	17.4	8.7	13.0	13.0	47.8	4.4	4.4	4.0	4.3
25	23	92.0	6	5	2	4.0	4.3	4.0	3.6	4.0	4.6	4.3	4.4	4.3	0.0	17.4	39.1	43.5	4.0	4.5	4.0	4.2
24	23	95.8	6	7	2	4.1	4.4	4.3	3.7	4.0	4.3	4.4	4.2	4.2	0.0	8.7	30.4	56.5	4.5	4.5	4.5	4.3
24	21	87.5	6	7	5	3.5	4.1	4.0	3.1	3.4	3.7	3.5	3.7	0.0	0.0	5.0	35.0	60.0	4.3	4.3	3.1	3.8
24	17	70.8	6	2	5	4.2	4.4	4.2	3.9	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2	5.9	0.0	23.5	70.6	4.2	4.6	3.0	4.2
26	22	84.6	6	5	8	4.0	4.5	4.4	4.1	4.1	4.5	4.6	4.6	4.0	4.5	22.7	36.4	36.4	4.7	4.6	5.0	4.4
25	25	100.0	6	2	5	3.4	3.8	3.9	3.4	3.6	4.3	3.8	4.0	4.0	0.0	12.0	44.0	40.0	3.6	4.4	5.0	3.2
26	25	96.2	6	2	2	3.8	4.1	4.0	3.7	4.0	4.2	4.1	4.3	4.0	8.0	4.0	28.0	56.0	4.1	4.4		3.9
26	25	96.2	6	5	1	4.3	4.5	4.4	3.9	4.4	4.5	4.4	4.3	4.0	4.0	32.0	32.0	28.0	4.4	4.4	4.4	4.2
26	21	80.8	6	5	8	4.1	4.1	4.2	3.7	3.9	4.0	3.9	3.6	0.0	9.5	9.5	38.1	42.9	3.8	4.2	4.5	3.8
25	22	88.0	6	5	8	4.0	4.3	4.0	3.5	4.0	4.4	4.1	4.4	0.0	0.0	13.6	4.5	81.8	4.3	4.5		3.8
24	22	91.7	6	5	2	3.7	3.9	4.0	3.3	4.0	4.0	3.7	3.7	0.0	0.0	9.1	36.4	54.5	3.8	4.0	3.0	3.5
27	26	96.3	6	7	2	4.2	4.2	4.1	3.7	3.9	4.3	3.9	4.3	3.8	11.5	30.8	50.0	3.8	4.0	4.4	3.8	
24	22	91.7	6	5	2	4.2	4.3	4.1	3.5	3.8	3.8	3.9	4.1	0.0	0.0	22.7	22.7	54.5	4.0	3.7	3.0	4.0
24	18	75.0	6	2	8	4.3	4.3	4.2	3.8	3.9	4.3	4.3	4.3	0.0	5.6	11.1	33.3	50.0	4.3	4.6		4.4
24	23	95.8	6	1	5	4.2	4.0	4.2	3.9	4.3	4.4	4.1	4.4	13.0	4.3	8.7	17.4	56.5	3.2	4.4	4.7	3.8
24	24	100.0	6	2	5	4.4	4.5	4.6	4.3	4.5	4.8	4.5	4.4	12.5	4.2	12.5	29.2	41.7	4.3	4.7	5.0	4.5
24	20	83.3	6	5	8	4.2	4.5	4.2	4.0	4.2	4.5	4.3	4.2	5.0	20.0	25.0	45.0	4.2	4.5		4.1	
24	23	95.8	6	5	1	4.1	4.2	4.3	3.9	4.2	4.6	4.5	4.6	4.3	8.7	17.4	30.4	39.1	4.3	4.5		4.3
25	23	92.0	6	1	5	4.6	4.7	4.7	4.4	4.5	4.9	4.9	4.9	4.3	4.3	4.3	21.7	65.2	4.7	4.8		4.9
25	23	92.0	6	5	5	3.7	4.0	3.9	3.5	3.7	4.0	4.0	4.0	4.0	4.3	21.7	26.1	47.8	4.0	4.0		3.8
24	21	87.5	6	5	8	3.8	4.2	4.1	3.3	3.8	4.3	4.0	4.2	0.0	4.8	14.3	9.5	71.4	4.2	4.5	4.0	3.7
27	25	92.6	6	5	5	4.2	4.3	4.2	3.9	4.1	4.4	4.5	3.9	12.0	12.0	24.0	28.0	24.0	4.2	4.6	4.5	4.1
24	23	95.8	6	5	5	4.4	4.7	4.5	4.2	4.3	4.8	4.8	4.7	0.0	4.3	21.7	26.1	47.8	4.7	4.7	5.0	4.6
27	22	81.5	6	5	8	3.7	4.2	3.9	3.4	3.5	3.9	3.8	3.6	4.5	4.5	13.6	45.5	31.8	3.8	4.1		3.5
27	25	92.6	6	5	7	4.4	4.6	4.6	4.3	4.3	4.4	4.2	4.4	8.0	8.0	16.0	32.0	36.0	4.2	4.3	4.3	4.3
26	26	100.0	6	5	8	3.8	4.0	4.3	4.0	4.2	4.2	3.8	4.0	3.8	3.8	26.9	19.2	46.2	4.0	4.3	5.0	4.2
26	25	96.2	6	5	2	4.2	4.4	4.5	4.3	4.2	4.7	4.4	4.5	8.0	0.0	36.0	28.0	28.0	4.6	4.6		4.5
27	24	88.9	6	1	5	4.3	4.6	4.5	4.2	4.5	4.8	4.7	4.8	0.0	0.0	16.7	29.2	54.2	4.3	4.8		4.8
23	21	91.3	6	5	8	3.7	4.3	4.1	3.8	3.9	3.9	3.9	3.9	4.8	0.0	14.3	23.8	57.1	4.1	4.3	3.0	3.9
30	26	86.7	6	5	5	4.2	4.5	4.6	4.2	4.5	4.8	4.7	4.8	3.8	0.0	19.2	34.6	42.3	4.5	4.8	3.5	4.4
25	21	84.0	6	5	1	4.0	4.3	4.4	4.2	4.1	4.6	4.2	4.4	0.0	4.8	9.5	9.5	76.2	4.1	4.4	3.0	4.3
24	22	91.7	6	5	5	4.2	4.5	4.3	3.9	4.0	4.5	4.6	4.5	0.0	0.0	4.5	50.0	45.5	4.3	4.5		4.2
25	25	100.0	6	5	2	4.4	4.5	4.4	4.2	4.4	4.3	4.3	4.0	0.0	0.0	28.0	48.0	20.0	4.2	4.5		4.2
24	22	91.7	6	5	8	3.7	4.1	4.1	3.6	3.9	3.9	3.6	3.8	0.0	0.0	9.1	18.2	72.7	4.0	4.4	5.0	3.8
24	19	79.2	6	5	2	4.1	4.6	4.1	3.7	3.9	4.6	4.7	4.5	0.0	0.0	15.8	31.6	52.6	4.5	4.7	3.7	4.2
24	24	100.0	6	5	2	4.3	4.3	4.4	3.8	4.1	4.3	4.4	4.2	4.3	0.0	8.7	34.8	52.2	4.3	4.5	5.0	4.3
25	22	88.0	6	5	8	3.9	4.2	4.3	3.9	4.0	4.5	4.4	4.5	4.5	0.0	18.2	22.7	54.5	4.5	4.5		3.8
26	24	92.3	6	2	7	3.8	3.9	3.6	3.4	3.6	3.8	3.6	4.1	0.0	0.0	8.3	16.7	75.0	3.8	4.2	4.5	4.0
26	24	92.3	6	5	8	4.1	4.1	4.2	3.8	4.1	4.0	3.8	3.6	0.0	12.5	20.8	25.0	41.7	3.8	4.1	5.0	3.6
26	23	88.5	6	5	2	4.3	4.5	4.3	4.2	4.3	4.6	4.6	4.6	0.0	0.0	13.6	22.7	63.6	4.3	4.5		4.6
26	24	92.3	6	5	8	3.8	3.8	4.0	3.5	3.8	4.1	4.2	4.3	4.2	4.2	8.3	29.2	54.2	4.1	4.7	4.0	3.5
26	25	96.2	6	7	1	4.0	4.0	4.1	3.8	3.8	4.2	4.1	4.4	8.0	4.0	8.0	24.0	56.0	4.0	4.6	4.3	4.1
26	25	96.2	6	5	1	4.3	4.4	4.4	4.2	4.4	4.6	4.6	4.7	8.0	0.0	12.0	28.0	52.0	4.3	4.6	5.0	4.1
24	20	83.3	6	5	1	4.2	4.4	4.5	4.1	4.3	4.4	4.2	4.1	5.0	5.0	25.0	25.0	40.0	4.1	4.5	5.0	4.2
26	23	88.5	6	5	2	3.9	4.0	4.0	3.8	4.0	4.0	4.1	3.7	4.3	4.3	26.1	21.7	43.5	4.0	4.3	4.5	3.7
25	21	84.0	6	5	2	3.9	4.0	4.1	3.7	3.9	3.8	3.7	4.0	4.8	4.8	23.8	19.0	47.6	3.9	4.2		3.8
25	25	100.0	6	5	8	4.4	4.7	4.7	4.2	4.4	4.7	4.6	4.3	12.5	12.5	4.2	25.0	45.8	4.5	4.8	4.5	4.5
26	25	96.2	6	5	2	4.3	4.4	4.4	4.0	4.1	4.4	4.4	4.4	0.0	0.0	16.0	32.0	52.0	4.2	4.5	5.0	4.4
24	23	95.8	6	7	8	3.5	4.0	4.0	3.3	3.9	3.9	3.7	3.6	0.0	8.7	17.4	34.8	39.1	3.8	3.9	5.0	3.2
24	22	91.7	6	5	7	4.3	4.5	4.3	4.0	4.0	4.3	4.3	4.0	0.0	4.5	18.2	27.3	50.0	4.3	4.5	4.0	4.4
26	23	88.5	6	5	8	3.8	4.1	4.0	3.7	3.7	3.8											

第4章 学生と教員による授業改善アンケート

導入科目	履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探索平均	教養平均	コミュニケーション平均	勉強時間平均(%)					板書平均	環境平均	オフオン	総合平均				
														3時間以上	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分未満								
基礎科目	スタートアップセミナー	24	19	79.2	6	4	5	8	3.7	3.9	3.7	3.4	3.5	4.1	3.9	4.2	0.0	5.6	11.1	16.7	66.7	3.8	4.4		3.7	
		25	22	88.0	6	5	2	8	4.1	4.2	4.2	4.0	4.0	4.3	4.1	4.4	4.5	4.5	9.1	31.8	50.0	4.2	4.6		4.2	
		24	22	91.7	6	5	8		4.1	4.4	4.5	4.1	4.3	4.7	4.6	4.7	0.0	4.5	13.6	36.4	45.5	4.5	4.6		4.5	
		25	22	88.0	6	5	7	8	3.6	3.8	3.9	3.4	3.6	3.7	3.6	3.7	3.6	4.5	0.0	9.1	36.4	50.0	3.5	4.4		3.4
		25	22	88.0	6	1	2	5	4.0	4.0	4.1	3.7	3.9	4.0	4.0	3.7	0.0	18.2	18.2	45.5	4.0	4.1		4.0		
		25	21	84.0	6	5	5	5	3.9	4.1	4.1	3.4	4.0	4.3	3.8	4.1	9.5	9.5	0.0	33.3	47.6	3.9	4.1	3.0	3.9	
		25	19	76.0	6	5	1	7	4.1	4.5	4.4	3.8	4.1	3.6	3.6	4.3	5.3	10.5	15.8	21.1	47.4	3.6	4.3	4.0	4.1	
		25	21	84.0	6	5	8		3.8	4.3	3.9	3.4	3.9	3.7	3.7	3.8	4.8	0.0	14.3	42.9	38.1	3.9	4.0	5.0	3.7	
		25	23	92.0					4.0	4.7	4.7	4.2	4.4	4.9	4.9	4.9	0.0	4.3	43.5	21.7	30.4	4.8	5.0	4.7	4.7	
		26	19	73.1	6	5	2		4.4	4.7	4.5	4.2	4.5	4.8	4.9	4.5	0.0	5.3	42.1	47.4	4.9	4.9	4.0	4.5	4.5	
		1765	1568	88.8					4.1	4.3	4.2	3.8	4.1	4.3	4.2	4.2	3.4	4.0	15.3	28.9	48.5	4.2	4.4	4.2	4.1	
		119	104	87.4	6	4	5		4.0	4.2	4.1	3.9	4.0	4.1	3.8	3.7	3.9	4.9	7.8	24.5	58.8	3.9	4.0	4.0	3.8	
		119	104	87.4					4.0	4.2	4.1	3.9	4.0	4.1	3.8	3.7	3.9	4.9	7.8	24.5	58.8	3.9	4.0	4.0	3.8	
		75	69	92.0	6	4	5		4.5	4.5	4.6	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.0	10.3	11.8	14.7	30.9	32.4	4.2	4.5	4.4	4.5
		75	67	89.3	6	4	1		4.4	4.4	4.5	4.2	4.1	4.6	4.4	4.3	3.0	4.5	26.9	43.3	22.4	4.3	4.4	4.3	4.0	4.4
		150	136	90.7					4.5	4.5	4.6	4.3	4.2	4.5	4.4	4.2	6.7	8.2	20.8	37.1	27.4	4.3	4.5	3.7	4.5	4.5
		83	0	0.0																						
		83	0	0.0																						
		科目計																								
		基幹科目	人間を考える・共生を考える	2177	1808						4.1	4.3	4.2	3.9	4.1	4.3	4.2	4.2	3.5	4.1	15.3	29.0	48.0	4.2	4.4	4.2
50	47			94.0	1	1	5	2	4.2	4.3	4.3	4.1	4.1	4.5	4.3	4.1	4.3	0.0	10.8	27.7	57.4	4.1	4.3	4.0	4.4	
49	48			98.0	1	2	5		4.5	4.6	4.5	4.3	4.4	4.5	4.6	4.3	14.6	0.0	0.0	14.6	70.8	4.5	5.0	4.6	4.6	
50	43			86.0	6	1	5		4.0	3.8	3.8	3.6	3.7	4.2	4.0	3.6	7.1	2.4	4.8	7.1	78.6	4.3	4.3	4.7	3.9	
50	47			94.0	1	5	5		4.0	3.9	4.1	3.6	3.6	4.2	4.0	3.7	0.0	2.1	6.4	29.8	61.7	3.4	4.1	3.5	4.2	
50	46			92.0	1	5	1		4.2	4.3	4.2	4.0	4.1	4.3	4.2	4.0	2.2	2.2	4.3	13.0	78.3	4.4	4.4	3.0	4.4	
50	41			82.0	1	1	2	5	4.4	4.0	4.2	4.2	4.1	4.4	4.3	3.8	0.0	2.4	22.0	29.3	46.3	4.2	4.3	4.1	4.4	
50	44			88.0	1	5	2		4.4	4.4	4.4	4.3	4.1	4.1	4.5	4.5	4.2	7.0	0.0	27.9	65.1	4.5	4.4	2.0	4.4	
50	48			96.0	1	5	5		4.5	4.4	4.5	4.3	4.3	4.3	4.5	4.4	4.3	2.1	2.1	20.8	50.0	25.0	4.2	4.5	5.0	4.4
50	47			94.0	1	2	5		4.6	4.4	4.6	4.5	4.3	4.7	4.7	4.7	0.0	0.0	6.4	21.3	72.3	4.7	4.7	4.0	4.7	
49	43			87.8	1	2	5	1	3.9	3.5	3.9	3.7	4.0	4.6	3.7	4.5	2.3	7.0	23.3	25.6	41.9	3.9	4.3	4.2	4.2	
50	46			92.0	1	5	1	5	4.1	4.1	4.1	4.1	4.0	4.1	4.5	4.4	4.0	6.5	0.0	10.9	17.4	65.2	4.0	4.7	4.0	4.3
50	44			88.0	1	2	2		4.7	4.7	4.6	4.5	4.3	4.7	4.8	4.4	2.3	4.5	0.0	11.4	81.8	4.7	4.8	4.0	4.9	
50	43			86.0	2	1	5		4.4	4.5	4.4	4.2	4.2	4.3	4.6	4.4	4.3	11.6	4.7	18.6	20.9	44.2	4.4	4.6	5.0	4.6
50	0.0			0.0																						
41	33			80.5	8	5	5		3.7	3.5	3.9	3.5	3.6	4.8	3.9	4.0	3.0	3.0	33.3	24.2	36.4	3.8	4.2	3.0	4.0	4.0
48	39			81.3	1	2	5		4.3	4.2	4.3	4.1	4.1	4.6	4.5	4.1	0.0	2.6	17.9	20.5	59.0	4.4	4.6	4.0	4.5	
50	44			88.0	1	2	5		3.9	4.0	4.1	3.7	3.7	4.3	4.3	4.4	2.3	4.0	6.8	18.2	72.7	4.2	4.5	5.0	4.3	
837	703			84.0					4.2	4.2	4.2	4.0	4.1	4.5	4.3	4.2	4.1	2.1	11.6	22.4	59.8	4.2	4.5	4.0	4.4	4.4
共生を考える																										
50	36	72.0	1	1	5		4.4	4.3	4.2	4.2	4.1	4.5	4.3	4.2	2.9	0.0	8.6	17.1	71.4	4.1	4.5	4.4	4.4	4.4		
50	44	88.0	2	6			4.1	3.9	4.1	4.0	4.2	4.5	3.3	3.5	2.3	9.1	11.4	31.8	45.5	3.6	4.3	3.5	3.7	3.7		
50	50	100.0	1	2	2		4.4	4.4	4.5	4.5	4.5	4.3	4.5	4.5	4.1	2.0	4.0	10.0	40.0	44.0	4.4	4.4	5.0	4.5		
40	38	95.0	1	4	2		4.3	4.3	4.3	4.2	4.0	4.6	4.4	4.0	5.3	7.9	15.8	26.3	44.7	4.4	4.7	4.7	4.6	4.6		
50	43	86.0	1	2	5		4.2	4.2	4.3	4.2	4.1	4.1	4.1	3.8	0.0	2.3	9.3	9.3	79.1	4.3	4.5	4.7	4.5	4.5		
50	49	98.0	1	2	2		4.3	4.3	4.3	4.0	4.1	4.6	4.5	4.4	8.2	8.2	28.6	36.7	18.4	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6		
50	0.0	0.0																								
50	47	94.0	1	5	5		4.3	4.3	4.3	4.0	4.0	4.5	4.3	3.7	0.0	4.3	14.9	29.8	51.1	4.0	4.6	3.0	4.4	4.0		
50	46	92.0	1	2	2		4.3	4.2	4.1	4.0	4.0	4.4	4.4	4.0	2.2	0.0	4.3	19.6	73.9	4.1	4.4	3.0	4.5	4.5		
20	0.0	0.0																								
50	46	92.0	1	5	1	5	4.3	4.1	4.5	4.1	4.3	4.6	3.7	4.4	13.0	17.4	21.7	19.6	28.3	4.1	4.3	4.5	4.1	4.1		
50	45	90.0	1	5	7		4.3	4.4	4.4	4.4	4.1	4.1	4.4	4.5	4.4	4.4	2.2	13.3	13.3	66.7	4.1	4.1	4.1	4.5		
50	0.0	0.0																								
50	48	96.0	2	6	5	1	4.3	4.2	4.3	4.0	4.1	4.6	4.2	4.4	6.3	6.3	2.1	6.3	79.2	4.4	4.6	4.3	4.6	4.6		
50	43	86.0	1	5	5		4.1	4.1	4.2	3.9	3.7	4.3	3.9	3.9	2.3	7.0	27.9	39.5	23.3	3.8	4.3	3.0	4.1	4.1		
710	535	75.4					4.3	4.2	4.3	4.1	4.1	4.5	4.2	4.1	4.1	5.7	14.0	24.1	52.1	4.2	4.4	4.0	4.4	4.4		
1547	1238						4.3	4.2	4.3	4.1	4.1	4.5	4.3	4.1	4.1	3.6	12.6	23.2	56.5	4.2	4.4	4.0	4.4	4.4		
領域計																										
山形から考える	山形から考える	50	50	100.0	1	2	5		4.3	4.3	4.2	4.0	4.0	4.2	4.1	4.1	0.0	8.0	18.0	66.0	3.8	3.7	4.5	4.0	4.0	
		30	24	80.0	1	2	2		4.5	4.3	4.2	4.1	4.1	4.3	4.3	4.4	8.3	4.2	4.2	0.0	83.3	4.2	4.4	4.3	4.5	
		16	12	75.0	1	2	5		4.8	4.7	4.7	4.5	4.6	4.9	4.6	4.8	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	4.5	4.4	5.0	4.8	
		47	45																							

第4章 学生と教員による授業改善アンケート

基礎科目	基幹科目	山形から考える	山形から考える	履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	意図平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熱意方平均	コミュニケーション平均	勉強時間平均(%)					板書平均	環境平均	オフオン	総合平均					
																	3時間以上	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分未満									
基礎科目	山形から考える	山形から考える	山形から考える	20		0.0																								
				159	156	98.1	1	2	5	4.8	4.8	4.8	4.7	4.7	4.6	4.5	4.5	11.8	2.6	10.5	22.2	52.9	4.5	4.3	4.5					
				20	19	95.0	6	2	5	4.3	4.2	4.5	4.0	4.1	4.8	4.1	4.4	5.3	0.0	0.0	5.3	89.5	4.4	4.1	4.3					
				28	26	92.9	1	1.2	5	4.5	4.5	4.5	4.2	4.5	4.7	4.5	4.7	7.7	3.8	0.0	26.9	61.5	4.4	4.5	5.0					
				43		0.0																								
				5		0.0																								
				30	29	96.7	1	2	5	4.7	4.7	4.7	4.7	4.6	4.9	4.4	4.5	3.6	0.0	3.6	7.1	85.7	4.4	4.3	4.8					
				6	6	100.0	1	2	1.2, 4.5, 7.8	4.8	4.8	4.7	4.7	4.8	5.0	4.7	5.0	0.0	16.7	50.0	16.7	16.7	4.8	5.0	4.8					
				18	18	100.0	1	2	2.5	4.2	4.4	4.3	4.2	4.3	4.6	4.2	4.3	0.0	22.2	16.7	22.2	38.9	3.8	4.1	4.4					
				29	27	93.4	7	2	8	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	100.0	3.0	5.0		5.0					
				30	27	90.0	1	2	2	4.6	4.7	4.5	4.4	4.3	4.9	4.8	4.4	3.7	0.0	7.4	33.3	55.6	4.5	4.7	5.0					
				55	52	94.5	6	5	8	3.9	3.8	3.8	3.6	3.5	4.2	3.8	3.7	5.8	5.8	7.7	15.4	65.4	3.7	3.8	4.0					
				50	47	94.0	1	2	5	4.7	4.8	4.7	4.6	4.6	4.7	4.5	4.6	4.5	2.2	45.7	4.4	4.7	4.8	4.7	4.8					
				1209	898					4.5	4.5	4.4	4.3	4.3	4.6	4.4	4.3	6.2	4.4	9.5	16.6	63.3	4.2	4.4	4.2					
				領域計				2756	2136					4.3	4.3	4.3	4.1	4.1	4.5	4.3	4.2	4.9	3.9	11.4	20.5	59.3	4.2	4.4	4.1	
教養科目	文化と社会	文化と社会	文化と社会	209	103	49.3	1	5	2	4.2	4.1	4.1	4.0	4.0	4.4	4.3	4.1	4.9	6.8	3.9	13.6	70.9	4.3	4.6	3.5	4.3				
				209	103	49.3	1	5	2	4.2	4.1	4.1	4.0	4.0	4.4	4.3	4.1	4.9	6.8	3.9	13.6	70.9	4.3	4.6	3.5	4.3				
				48	32	66.7	1	2	5	4.1	4.1	3.9	3.8	3.5	4.4	4.1	3.6	0.0	9.4	31.3	59.4	4.0	4.3	4.0	4.3					
				306	103	33.7	1	2	5	4.4	4.3	4.2	4.1	4.2	4.6	4.2	4.2	9.7	2.9	4.9	10.7	71.8	4.2	4.6	4.9	4.5				
				105	97	92.4	1	2	5	4.2	4.1	4.1	3.9	3.9	4.5	4.4	3.8	1.0	5.2	10.3	14.4	69.1	4.3	4.5	3.6	4.4				
				95	64	67.4	1	2	5	4.3	4.4	4.3	4.2	4.2	4.7	4.5	4.1	9.4	6.3	7.8	17.2	59.4	4.5	4.6	4.1					
				計	554	296	53.4				4.3	4.2	4.1	4.0	4.0	4.6	4.3	3.9	5.0	3.6	8.1	18.4	64.9	4.3	4.5	3.9	4.5			
				41	38	92.7	1	5	2	3.9	3.7	3.9	3.7	3.7	4.2	3.6	3.3	2.7	5.4	10.8	21.6	59.5	3.7	4.4	1.0	3.9				
				22	17	77.3	1	5	2	3.9	4.2	4.1	3.5	3.4	4.4	4.1	3.2	0.0	5.9	0.0	5.9	88.2	3.4	3.6	4.0	4.3				
				計	63	55	87.3				3.9	4.0	4.0	3.6	3.6	4.3	3.9	3.3	1.4	5.7	5.4	13.8	73.9	3.6	4.0	1.0	4.1			
				20		0.0																								
				計	20	0	0.0																							
				301	209	69.4	1	2	5	4.3	4.3	4.2	4.0	3.9	4.6	4.6	3.8	6.2	1.9	6.2	10.5	75.1	4.5	4.6	4.6	4.6				
				248	200	80.6	1	2	5	4.2	4.3	4.2	4.0	3.8	4.6	4.5	3.7	3.5	2.5	6.5	17.1	70.4	4.4	4.6	4.0	4.5				
				74	65	87.8	1	2	5	4.0	3.7	3.9	3.6	3.5	4.0	3.6	3.7	3.1	3.1	9.2	27.7	56.9	3.8	4.3	4.5	3.9				
教養科目	文化と社会	文化と社会	文化と社会	623	474	76.1				4.2	4.1	4.1	3.9	3.7	4.4	4.2	3.7	4.3	2.5	7.3	18.4	67.5	4.2	4.5	4.4	4.3				
				141	126	89.4	1	5	5	4.3	4.2	4.2	4.0	4.0	4.4	4.2	4.0	2.4	3.2	6.3	12.7	75.4	4.2	4.3	4.0	4.3				
				14	11	78.6	1	1.5	2	4.5	4.2	4.3	4.2	4.2	4.4	4.3	4.0	18.2	9.1	18.2	45.5	9.1	4.5	4.3	4.5					
				計	155	137	88.4				4.4	4.2	4.3	4.1	4.1	4.4	4.3	4.0	10.3	6.2	12.3	29.1	42.3	4.4	4.3	4.0	4.4			
				40		0.0																								
				151	144	95.4	7	2	2	3.5	3.2	3.3	3.2	3.1	3.9	3.0	3.0	2.1	0.7	5.6	12.0	79.6	2.7	3.8	4.0	3.4				
				計	191	144	75.4				3.5	3.2	3.3	3.2	3.1	3.9	3.0	3.0	2.1	0.7	5.6	12.0	79.6	2.7	3.8	4.0	3.4			
				44	41	93.2	1	1.2	5	4.1	3.9	4.0	3.7	3.7	4.0	4.0	4.1	7.5	2.5	15.0	27.5	47.5	4.2	3.4	3.7	3.8				
				28	24	85.7	1	5	5	3.4	3.7	4.0	3.6	3.3	4.2	3.7	2.8	0.0	0.0	8.3	33.3	58.3	4.4	4.5	4.4	4.4				
				245	188	76.7	1	5	2	3.9	3.7	3.9	3.7	3.6	3.9	3.9	3.3	4.3	3.2	8.0	11.2	73.4	3.6	4.4	3.5	4.0				
				計	317	253	79.8				3.8	3.8	4.0	3.7	3.5	4.0	3.9	3.4	3.9	1.9	10.4	24.0	59.7	4.1	4.1	3.6	4.1			
				51		0.0																								
				51		0.0																								
				教養科目	文化と社会	文化と社会	文化と社会	46	40	87.0	1	5	5	4.1	4.3	4.3	4.2	4.1	4.4	4.5	4.0	5.0	0.0	2.5	30.0	62.5	4.6	4.5	4.0	4.5
								236	89	37.7	1	5	5	4.3	4.3	4.1	4.0	4.1	4.5	4.2	4.2	5.6	3.4	1.1	9.0	80.9	4.4	4.6	4.7	4.6
計	384	129	33.6								4.2	4.3	4.2	4.1	4.1	4.5	4.4	4.1	5.3	1.7	1.8	19.5	71.7	4.5	4.6	4.4	4.6			
61	42	68.9	1					5	5	4.1	4.0	3.9	4.0	3.7	4.5	4.1	3.6	7.1	2.4	14.3	33.3	42.9	3.9	4.4	5.0	4.4				
100	83	83.0	1					5	2	4.3	4.1	4.2	4.1	3.9	4.5	4.2	3.6	3.6	2.4	10.8	22.9	60.2	4.3	4.5	3.9	4.4				
89	85	95.5	1					2	3	4.0	3.9	3.9	3.9	3.9	4.1	4.0	3.6	11.9	6.0	10.7	20.2	51.2	3.9	4.1	4.1	3.9				
計	250	210	84.0								4.1	4.0	4.0	4.0	3.8	4.4	4.1	3.6	7.5	3.6	11.9	25.5	51.4	4.0	4.3	4.2	4.2			
150	131	87.3	1					5	2.5	4.3	3.9	4.0	3.7	3.6	4.3	4.2	3.3	3.1	1.5	3.8	28.2	63.4	4.3	4.4	4.5	4.2				
92	80	87.0	1					2	5	4.3	4.2	4.0	3.9	3.8	4.3	4.0	3.5	9.0	2.6	3.8	2.6	3.8	82.1	3.9	4.3	4.6	4.3			
計	242	211	87.2								4.3	4.1	4.0	3.8	3.7	4.3	4.1	3.4	6.1	2.1	3.8	15.4	72.8	4.1	4.4	4.6	4.3			
72	67	93.1	5					5	2	4.0	4.0	3.9	3.7	3.7	4.2	4.1	4.1	1.5	4.5	9.1	21.2	63.6	4.0	4.2	3.3	4.1				
210	162	77.1	1					2	1.2	4.5	4.4	4.4	4.2	4.1	4.5	4.6	4.4	8.6	4.3	7.4	19.1	60.5	4.5	4.5	4.7	4.7				
109	87	79.8	6					5	2.8	3.9	3.6	3.8	3.6	3.5	4.3	3.7	3.3	3.5	2.3	8.1	24.4	61.6	3.9	4.4	3.5	4.0				
3	1	33.3	6					1	5	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	0.0	100.0	0.0	0.0	5.0	5.0	5.0	5.0				
計	394	317	80.5								4.4	4.3	4.3	4.1	4.1	4.5	4.4	4.2	3.4	2.8	31.2	16.2	46.4	4.4	4.5	3.8	4.5			
基礎科目	山形から考える	山形から考える	山形から考える	3,402	2,329						4.1	4.1	4.1	3.9	3.8	4.4	4.1	3.8	5.0	3.3	11.2	19.4	61.2	4.1	4.4	3.9	4.3			
				131	118	90.1	1	4	2	4.1	3.7	4.0	3.8	3.4	4.5	4.2	3.4	3.4	1.7	16.1	36.4	42.4	4.1	4.4	4.2	4.3				
				189		0.0																								
				141	128	90.8	1	2	2	4.4	4.3	4.4	4.1	3.9	4.6	4.6	3.8	2.3	3.1	6.3	11.7	76.6	4.5	4.6	4.8	4.6				
				12	12	100.0	1.2	1.2	5	4.9	4.9	5.0	4.9	4.6	4.9	4.8	4.9	0.0	0.0	0.0	8.3	91.7	4.6	4.8	4.8	4.7				
				3	3	100.0	7	1	2	4.7	5.0	5.0	4.7	4.7	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	33.3	66.7	5.0	4.7							

第4章 学生と教員による授業改善アンケート

教養科目	自然と科学	履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探索平均	熟意平均	教え方平均	コミュニケーション平均	勉強時間平均(%)					板書平均	環境平均	オプション	総合平均		
																3時間以上	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分未満						
生物科学	数理解科学	41		0.0																						
		517	261	50.5					4.5	4.5	4.6	4.4	4.2	4.8	4.7	4.3	1.4	1.2	5.6	22.4	69.4	4.6	4.6	4.5	4.7	
		54	49	90.7	1	4	5	4.3	3.9	4.2	4.1	3.7	4.0	3.9	3.1	6.1	0.0	38.8	28.6	26.5	4.2	4.1	3.8	4.2		
		61	60	98.4	6	5	4	4.2	4.1	4.2	4.1	3.8	3.9	3.8	3.3	1.7	8.5	27.1	40.7	22.0	4.0	4.2	4.5	4.0		
		60	59	98.3	6	5	1	4.3	3.9	4.2	4.0	3.9	4.0	3.9	3.7	8.5	8.5	32.2	40.7	10.2	4.1	4.2	3.7	4.1		
		50	47	94.0	1	2	5	4.4	4.3	4.3	4.2	3.9	4.4	4.1	3.9	8.5	4.3	8.5	14.9	63.8	4.0	4.4	5.0	4.4		
		64	61	95.3	1	2	5	4.7	4.6	4.7	4.5	4.4	4.6	4.6	4.6	1.6	3.3	11.5	27.9	55.7	4.6	4.7	4.5	4.7		
		64	56	87.5	1	2	5	4.5	4.4	4.6	4.2	4.2	4.4	4.6	4.5	1.8	0.0	12.5	30.4	55.4	4.5	4.5	4.6	4.6		
		計	353	332	94.1				4.4	4.2	4.4	4.2	4.0	4.2	4.2	3.9	4.7	4.1	21.8	30.5	38.9	4.2	4.4	4.3	4.3	
		103	73	70.9	1	2	5	3.6	3.5	3.7	3.4	3.4	4.0	3.6	2.9	2.7	1.4	6.8	23.3	65.8	3.7	4.1	3.8	3.6	3.6	
		100	87	87.0	1	2	5	4.6	4.7	4.6	4.4	4.4	4.8	4.6	7.0	3.5	8.1	44.2	37.2	4.7	4.7	4.7	4.3	4.8	4.8	
		計	203	160	78.8				4.1	4.1	4.2	3.9	3.9	4.4	4.2	3.8	4.9	2.5	7.5	33.8	51.5	4.2	4.4	4.1	4.2	4.4
		1,073	753						4.4	4.3	4.4	4.2	4.0	4.4	4.3	4.0	3.6	2.9	14.0	28.4	51.2	4.3	4.5	4.3	4.4	4.4
		応用と学際	応用	15	13	86.7	1	4	2	4.7	3.4	4.3	4.7	4.6	4.2	3.8	4.1	23.1	46.2	23.1	0.0	7.7	3.8	4.2	4.3	4.3
30				0.0																						
45	13			28.9					4.7	3.4	4.3	4.7	4.6	4.2	3.8	4.1	23.1	46.2	23.1	0.0	7.7	3.8	4.2	4.3	4.3	
計																										
76	67			88.2	1	5	5	4.3	4.2	4.2	4.3	4.0	4.4	4.0	3.5	12.1	6.1	18.2	15.2	48.5	3.8	3.9	5.0	4.2	4.2	
205	144			70.2	1	2	5	4.2	4.1	4.0	3.8	3.8	4.1	4.0	3.3	3.5	2.8	3.5	14.8	75.4	4.1	4.3	4.1	4.1	4.1	
4				0.0																						
17	15			88.2	1	5	2	4.2	4.2	4.3	4.1	4.1	4.7	4.3	4.3	6.7	0.0	33.3	26.7	33.3	4.3	4.3	4.3	4.4	4.4	
11				0.0																						
96				0.0																						
247	198			80.2	1	2	5	4.1	4.0	4.0	3.8	3.5	4.2	4.3	3.5	2.0	5.1	7.6	11.1	74.2	4.1	4.4	3.5	4.3	4.3	
26	22			84.6	1	2	5	4.5	4.5	4.3	4.3	4.0	4.5	4.3	4.4	4.5	4.5	13.6	4.5	72.7	4.4	4.4	4.4	4.7	4.7	
78				0.0																						
計	760			446	58.7				4.3	4.2	4.2	4.1	3.9	4.4	4.2	3.8	5.8	3.7	15.2	14.5	60.8	4.1	4.3	4.2	4.3	4.3
805	459						4.3	4.1	4.2	4.2	4.0	4.4	4.1	3.9	8.7	10.8	16.6	12.1	52.0	4.1	4.3	4.2	4.3	4.3		
5,280	3,541						4.2	4.1	4.2	4.0	3.9	4.4	4.2	3.8	5.1	4.2	12.6	20.8	57.3	4.2	4.4	4.1	4.1	4.1		
共通科目	コミュニケーション・スキル1 英語1	36		0.0																						
		36	35	97.2	6	5	5	4.5	4.3	4.2	3.9	3.8	4.4	4.3	4.3	5.7	8.6	20.0	25.7	40.0	4.4	4.3	4.0	4.5	4.5	
		33	28	84.8	6	8	1	4.4	4.5	4.5	4.0	3.9	4.9	4.6	4.8	0.0	3.6	64.3	28.6	3.6	4.5	4.7	4.5	4.6	4.6	
		36	36	100.0	6	5	5	4.7	4.7	4.3	4.0	3.9	4.9	4.8	4.8	2.8	0.0	5.6	27.8	63.9	4.6	4.5	4.0	4.8	4.8	
		36	35	97.2	6	5	2	4.2	4.6	3.8	4.0	3.8	4.6	4.3	4.4	0.0	0.0	17.1	51.4	31.4	4.3	4.6	4.0	4.3	4.3	
		37	37	100.0	6	5	1	4.4	4.5	4.2	4.0	3.9	4.7	4.5	4.3	2.7	10.8	10.8	40.5	35.1	4.4	4.7	4.7	4.6	4.6	
		36	35	97.2	6	2	5	4.3	4.0	4.0	3.8	3.7	4.4	4.1	4.3	0.0	14.3	25.7	45.7	14.3	3.9	4.2	4.3	4.3	4.3	
		34	34	100.0	6	8	5	4.1	4.3	4.1	4.0	3.9	4.5	4.3	4.4	5.9	0.0	8.8	32.4	52.9	4.3	4.4	4.4	5.0	4.2	
		37	34	91.9	6	5	2	3.9	4.3	4.1	3.7	3.4	4.3	4.3	4.1	5.9	2.9	17.6	26.5	47.1	4.2	4.1	3.9	4.2	4.2	
		35	34	97.1	6	2	8	4.4	4.5	4.2	4.2	4.1	4.4	4.3	4.2	11.8	0.0	14.7	41.2	32.4	4.3	4.4	4.3	4.4	4.4	
		37	36	97.3	6	5	1	4.4	4.4	4.2	4.0	4.0	4.4	4.3	4.3	5.6	2.8	11.1	55.6	25.0	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	
		1	1	100.0	1	6	5	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
		36	35	97.2	6	5	5	4.6	4.6	4.4	4.3	4.2	4.8	4.7	4.6	5.7	0.0	5.7	28.6	60.0	4.5	4.8	4.7	4.8	4.8	
		38	35	92.1	6	5	5	4.3	4.4	4.3	4.1	3.9	4.7	4.6	4.5	0.0	5.7	22.9	34.3	37.1	4.5	4.6	3.0	4.6	4.6	
		37	33	89.2	6	5	5	4.4	4.5	4.4	4.3	4.1	3.8	4.9	4.6	4.9	0.0	6.1	42.4	42.4	9.1	4.3	4.5	3.8	4.8	
		35	35	100.0	6	5	1	4.3	4.6	4.2	4.0	3.6	4.9	4.7	4.7	2.9	0.0	25.7	22.9	48.6	4.6	4.7	5.0	4.7	4.7	
		34	37	108.8	6	5	4	4.1	4.0	3.8	3.7	3.7	4.3	3.6	3.6	5.4	2.7	37.8	32.4	21.6	3.9	4.1	3.3	3.8	3.8	
		34	33	97.1	6	5	1	4.2	4.3	4.2	4.0	3.8	4.6	4.6	4.2	3.0	0.0	15.2	48.5	33.3	4.5	4.6	3.0	4.5	4.5	
		33	33	100.0	6	5	1	4.4	4.3	4.3	4.2	3.8	4.5	4.4	4.7	3.0	6.1	45.5	33.3	12.1	4.1	4.6	4.1	4.6	4.1	
		37	37	100.0	6	5	2	4.1	4.0	3.9	3.8	3.8	4.3	4.0	4.2	2.7	13.5	29.7	40.5	13.5	3.8	4.0	4.1	4.6	4.1	
		38	36	94.7	6	5	1	4.5	4.5	4.4	4.2	3.9	4.5	4.5	4.4	0.0	5.6	27.8	50.0	16.7	4.3	4.6	5.0	4.6	4.6	
		33	33	100.0	6	5	5	4.4	4.5	4.4	4.3	4.0	4.9	4.7	4.8	3.0	0.0	18.2	36.4	42.4	4.6	4.7	4.7	4.7	4.7	
		37	37	100.0	6	5	8	4.2	4.2	4.1	4.1	3.8	4.5	4.5	4.4	0.0	8.1	16.2	48.6	27.0	4.2	4.6	3.5	4.6	4.6	
		37	33	89.2	6	5	5	3.6	3.3	3.5	3.1	3.0	4.2	2.9	3.1	0.0	6.1	24.2	30.3	39.4	3.3	3.8	4.0	3.2	3.2	
		37		0.0																						
		37	38	102.7	6	5	8	4.2	4.2	4.2	4.0	3.7	4.7	4.5	4.3	0.0	0.0	21.1	47.4	31.6	4.5	4.8	5.0	4.4	4.4	
		35	35	100.0	6	1	1	4.5	4.5	4.4	4.3	4.2	4.7	4.7	4.7	5.7	0.0	25.7	42.9	25.7	4.5	4.6	5.0	4.8	4.8	
		35	32	91.4	6	5	1	4.5	4.5	4.4	4.4	4.4	4.4	4.8	4.7	4.8	15.6	15.6	37.5	6.3	4.5	4.6	4.1	4.7	4.7	
		35		0.0																						
		36	36	100.0	6	5	2	4.3	4.3	4.2	3.8	3.6	4.4	4.2	4.3	5.6	8									

第4章 学生と教員による授業改善アンケート

共通科目	履修登録 者数(a)	回答数(b)	回答率 (b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熱意平均	教養方 平均	コミュニ ケーション 平均	勉強時間平均(%)					板書平均	環境平均	わ かん しょう	総合平均	
															3時間以 上	2～3時間	1～2時間	30分～ 1時間	30分未満					
英語1	38	37	97.4	6	5	5	4.3	4.2	4.3	4.1	3.9	4.2	4.2	4.1	5.6	1.39	36.1	30.6	1.39	4.1	4.4		4.3	
	38	37	97.4	6	5	1, 2	4.2	4.1	4.1	3.8	3.8	4.6	4.5	4.3	5.6	1.11	25.0	41.7	16.7	4.3	4.3	3.0	4.4	
	35	35	100.0	6	5	1	4.1	4.3	4.1	4.0	3.9	4.5	4.4	4.5	2.9	5.7	17.1	40.0	34.3	4.1	4.5	4.4	4.4	
		36		0.0																				
	36	36	100.0	6	5	2, 8	4.3	4.1	4.0	3.8	3.6	4.4	4.4	4.1	0.0	8.3	30.6	38.9	22.2	4.2	4.3		4.4	
	37	35	94.6	6	5	8	3.9	4.1	4.1	3.6	3.7	4.4	4.2	4.3	0.0	5.7	37.1	28.6	28.6	4.3	4.5		4.6	
	36	36	100.0	6	5	1	4.0	4.1	4.1	3.8	3.6	4.8	4.4	4.7	0.0	5.6	52.8	36.1	5.6	4.2	4.5	3.9	4.5	
	37		0.0																					
	37	37	100.0	6	5	4, 5	4.4	4.3	4.3	4.0	3.8	4.7	4.5	4.6	2.7	2.7	21.6	43.2	29.7	4.4	4.5	4.4	4.6	
	35	34	97.1	6	5	1	4.0	4.1	4.0	3.8	3.7	4.3	4.2	4.2	0.0	2.9	5.9	50.0	41.2	4.2	4.0	1.0	4.4	
	35	31	88.6	6	1	5	4.1	4.3	4.3	4.1	3.9	4.6	4.6	4.6	3.3	3.3	6.7	60.0	26.7	4.3	4.6	5.0	4.5	
	37		0.0																					
	35	33	94.3	6	1, 5	5	4.5	4.6	4.4	4.4	4.3	4.8	4.6	4.9	9.1	9.1	48.5	24.2	9.1	4.5	4.6	4.5	4.7	
	35	35	100.0	6	5	1	4.6	4.6	4.5	4.2	4.2	4.6	4.7	4.6	2.9	2.9	22.9	34.3	37.1	4.6	4.6	4.6	4.7	
	35	32	91.4	6	5	1, 5	4.2	4.4	4.4	3.8	3.8	4.7	4.5	4.8	3.1	25.0	56.3	9.4	6.3	4.3	4.6	4.6	4.6	
	37	35	94.6	6	5	2, 5	4.7	4.6	4.5	4.5	4.3	4.8	4.7	4.8	8.6	0.0	11.4	40.0	40.0	4.5	4.7	4.8	4.7	
	35	35	100.0	6	1	4, 5	4.6	4.7	4.7	4.6	4.6	4.9	4.9	4.8	8.6	11.4	28.6	34.3	17.1	4.7	4.7	4.7	4.9	
	36	36	100.0	6	1	1	4.8	4.8	4.9	4.8	4.4	5.0	5.0	5.0	2.8	2.8	11.1	38.9	44.4	4.8	4.9	5.0	5.0	
	38	38	100.0	6	5	4	4.4	4.4	4.5	4.3	3.9	4.9	4.7	4.8	2.6	0.0	26.3	42.1	28.9	4.4	4.7	4.5	4.7	
	36	34	94.4	6	5	5	4.6	4.5	4.5	4.4	4.1	4.8	4.5	4.7	0.0	2.9	8.8	50.0	38.2	4.4	4.6	4.6	4.7	
	33	33	100.0	6	5	1	4.6	4.7	4.6	4.5	4.3	4.9	4.8	4.9	6.1	0.0	21.2	33.3	39.4	4.6	4.8	5.0	4.8	
	37	36	97.3	6	5	1, 2	4.4	4.5	4.5	4.2	4.2	4.7	4.5	4.6	5.6	5.6	27.8	55.6		4.5	4.7	3.5	4.6	
	36		0.0																					
	37	37	100.0	6	5	8	4.5	4.5	4.5	4.4	4.3	4.9	4.8	4.9	0.0	0.0	8.1	45.9	45.9	4.6	4.9	5.0	4.8	
	38	32	84.2	6	5	4	4.5	4.4	4.4	4.3	4.3	4.8	4.7	4.8	6.3	6.3	46.9	31.3	9.4	4.3	4.5	4.3	4.7	
	37	31	83.8	6	5	5, 8	4.3	4.3	4.2	4.0	3.9	4.8	4.5	4.8	0.0	12.9	48.4	25.8	12.9	4.1	4.4	4.1	4.5	
	35		0.0																					
	36	19	52.8	6	2	5	4.2	4.4	4.2	4.0	3.9	4.6	4.6	4.6	5.3	5.3	15.8	47.4	26.3	4.5	4.5		4.6	
	35		0.0																					
	34	26	76.5	6	3, 5	1, 4	4.5	4.7	4.5	4.2	4.1	4.9	5.0	4.9	3.8	0.0	0.0	23.1	73.1	4.7	4.8	4.5	4.9	
	33		0.0																					
	36	34	94.4	6	5	2, 8	4.3	4.5	4.3	4.1	4.0	4.6	4.6	4.6	2.9	5.9	5.9	14.7	70.6	4.3	4.6	5.0	4.6	
	36	36	100.0	6	5	8	3.7	3.8	3.9	3.4	3.2	4.3	4.1	4.2	2.8	5.6	11.1	25.0	55.6	4.0	4.2	4.0	3.9	
	39	38	97.4	6	5	5	4.6	4.5	4.5	4.4	4.3	4.8	4.8	4.8	2.6	2.6	15.8	50.0	28.9	4.8	4.7	5.0	4.8	
	35	35	100.0	6	5	5	4.3	4.3	4.2	4.2	4.1	4.5	4.4	4.6	5.9	2.9	26.5	32.4	32.4	4.2	4.5	4.0	4.4	
	38	37	97.4	6	5	5	4.2	4.2	4.2	4.1	4.0	4.0	4.6	4.4	0.0	0.0	8.1	35.1	56.8	4.5	4.5		4.6	
	37		0.0																					
	37	36	97.3	6	5	4, 8	4.4	4.3	4.1	4.2	3.8	4.8	4.6	4.6	2.8	8.3	11.1	22.2	55.6	4.6	4.8	4.0	4.6	
	37	34	91.9	6	2	5	4.3	4.1	4.0	3.9	3.9	3.9	4.1	3.7	11.8	5.9	26.5	32.4	23.5	4.2	4.3	4.4	4.2	
37	34	91.9	6	2	5	4.3	4.3	4.1	4.0	3.8	4.6	4.5	4.1	5.9	8.8	41.2	29.4	14.7	4.2	4.4		4.5		
37		0.0																						
33	33	100.0	6	5	8	4.2	4.3	4.3	3.9	3.8	4.5	4.4	4.6	0.0	3.0	6.1	18.2	72.7	4.5	4.6	5.0	4.7		
36	36	100.0	6	5	4	4.4	4.8	4.6	4.0	3.7	4.5	4.8	4.6	8.3	0.0	5.6	30.6	55.6	4.8	4.8	4.3	4.9		
30		0.0																						
28		0.0																						
38	35	92.1	6	5	1	4.0	4.2	3.9	3.9	3.7	4.3	4.0	4.3	2.9	0.0	5.7	8.6	82.9	4.2	4.4		4.3		
36	34	94.4	6	5	1	4.5	4.4	4.6	4.4	4.3	4.9	4.6	4.9	5.9	2.9	47.1	38.2	5.9	4.5	4.7	3.7	4.8		
38	37	97.4	6	5	1	4.2	4.2	4.2	3.8	3.9	4.6	4.5	4.5	0.0	8.1	16.2	45.9	29.7	4.3	4.5	4.3	4.4		
37	36	97.3	6	5	8	4.6	4.4	4.4	4.5	4.3	5.0	4.8	4.8	2.8	8.3	13.9	36.1	38.9	4.5	4.8	4.3	4.4		
33	31	93.9	6	5	1	4.7	4.5	4.6	4.4	4.3	4.9	4.7	4.9	6.5	6.5	45.2	25.8	16.1	4.5	4.8	4.0	4.8		
34	33	97.1	6	5	5, 8	4.3	4.2	4.2	3.9	3.9	4.7	4.3	4.4	6.1	9.1	48.5	30.3	4.5	4.5	4.6	4.6	4.6		
34	33	97.1	6	2, 5	1	4.6	4.5	4.3	4.1	3.9	4.9	4.7	4.8	3.0	0.0	12.1	15.2	69.7	4.6	4.8	5.0	4.8		
36		0.0																						
36	35	97.2	6	5	1, 4	4.2	4.1	3.8	3.6	3.6	4.0	3.7	4.1	2.9	0.0	17.1	37.1	42.9	4.1	4.1		4.3		
36	35	97.2	6	5	2, 8	4.4	4.1	3.9	3.7	3.2	4.4	4.5	4.2	0.0	8.6	20.0	42.9	28.6	4.4	4.6	4.0	4.5		
36	28	77.8	6	5	8	4.3	4.3	4.3	4.2	4.1	3.9	4.9	4.5	4.8	0.0	3.6	60.7	28.6	7.1	4.4	4.6	4.3		
37	37	100.0	6	5	2	4.6	4.7	4.5	4.3	4.0	4.8	4.8	4.8	0.0	2.8	16.7	50.0	30.6	4.6	4.8	4.5	4.8		
37		0.0																						
39		0.0																						
計	3,448	2,723	79.0				4.3	4.4	4.3	4.1	3.9	4.6	4.5	4.5	3.5	5.0	23.9	35.1	32.5	4.4	4.5	4.3	4.5	
英語2																								
215		0.0																						
195		0.0																						
計	410	0	0.0																					
英語1																								
30	30	100.0	6	5	5	4.4	4.3	4.1	4.0	3.9	4.8	4.6	4.6	0.0	3.3	10.0	43.3	43.3	4.4	4.6	4.6	4.6	4.6	
28	28	100.0	6	5	4	4.5	4.4	4.4	4.1	4.0	4.6	4.4	4.6	7.1	0.0	3.6	50.0	39.3	4.2	4.3	4.4	4.3	4.5	
計	58	58	100.0				4.5	4.4	4.3	4.1	4.0	4.7	4.5	4.6	3.6	1.7	6.8	46						

第4章 学生と教員による授業改善アンケート

共通科目	履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熱意平均	教え方平均	コミュニケーション平均	勉強時間平均(%)					板書平均	環境平均	オプション	総合平均
															3時間以上	2～3時間	1～2時間	30分～1時間					
																		30分未満	30分～1時間				
英語(C) (再履修)	5	15	300.0	6	2	2	3.6	3.9	3.7	3.6	3.5	4.0	3.9	3.9	0.0	13.3	20.0	26.7	40.0	4.1	4.3	3.7	4.1
	6	4	66.7	6	2	7	4.3	3.8	3.8	3.5	3.5	4.0	3.8	4.5	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	3.5	4.0	4.0	
	3	2	66.7	6	3	5	4.0	4.0	4.5	4.0	3.0	4.0	4.0	4.0	50.0	0.0	0.0	50.0	4.5	4.5	4.0	4.0	
	4	1	25.0	6	1	8	4.0	5.0	5.0	5.0	4.0	4.0	5.0	4.0	0.0	0.0	100.0	0.0	4.0	5.0	4.0	4.0	
	計	18	22	122.2			4.0	4.2	4.3	4.0	3.5	4.0	4.2	4.1	12.5	9.6	17.5	37.9	22.5	4.0	4.5	3.7	4.0
	7		0.0																				
	14	11	78.6	6	2	3	3.0	3.9	3.4	3.1	3.0	4.5	4.4	4.0	0.0	0.0	36.4	9.1	54.5	4.6	4.8	4.6	
	3		0.0																				
	9	6	66.7	6	4	5	3.0	3.5	3.5	3.5	2.8	3.8	3.7	3.7	0.0	16.7	50.0	33.3	0.0	3.2	3.8	3.0	3.3
	計	33	17	51.5			3.0	3.7	3.5	3.3	2.9	4.2	4.1	3.9	0.0	8.4	43.2	21.2	27.3	3.9	4.3	3.0	4.0
英語1 (再履修)	9	8	88.9	6	2	8	3.9	3.9	3.9	3.5	3.4	4.1	3.8	3.9	0.0	25.0	50.0	25.0	3.9	3.8	3.8	3.8	
	9	6	66.7	6	6	8	3.7	4.7	4.5	3.5	3.5	4.7	4.7	4.3	0.0	0.0	16.7	33.3	50.0	4.3	4.7	4.5	4.5
	8	5	62.5	6	2	2	4.2	4.2	4.2	4.0	4.2	4.4	4.0	4.6	20.0	0.0	20.0	0.0	60.0	4.4	4.3	5.0	4.4
	3		0.0																				
	3		0.0																				
	2	1	50.0	6	2	8	3.0	2.0	3.0	2.0	2.0	3.0	4.0	3.0	0.0	0.0	100.0	0.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
	2	3	150.0	6	2	3	3.3	3.0	3.0	3.0	3.3	4.0	3.3	3.7	0.0	0.0	33.3	33.3	3.3	4.3	3.7	3.7	
	2		0.0																				
	6	5	83.3	6	2	3	3.4	4.6	3.6	3.4	3.2	4.6	4.6	4.3	20.0	0.0	20.0	40.0	4.0	4.6	4.0	4.6	
	3	2	66.7	6	2	3	3.0	3.0	3.5	3.0	3.5	3.5	4.0	4.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	3.5	2.5	3.0	3.5
英語2 (再履修)	6		0.0																				
	8	3	37.5	6	8	8	3.7	4.0	4.0	2.7	2.3	3.7	4.0	3.7	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	3.7	3.7	3.7	4.0
	計	61	33	54.1			3.5	3.7	3.7	3.1	3.2	4.0	4.1	3.9	9.2	0.0	24.8	38.3	27.7	3.9	4.0	4.0	4.1
	4029	2853					4.2	4.3	4.2	4.0	3.8	4.5	4.4	4.4	4.3	4.8	23.7	35.5	31.7	4.3	4.5	4.2	4.5
	16	16	100.0	6	3	5	3.9	4.2	4.6	4.1	3.4	4.8	4.8	4.5	12.5	18.8	37.5	18.8	4.6	4.8	4.4	4.8	
	12	12	100.0	1	1	2	4.5	4.5	4.6	4.2	4.1	4.6	4.6	4.5	8.3	0.0	33.3	50.0	8.3	4.8	4.7	4.8	
	26	26	100.0	6	3	1	4.6	4.5	4.5	4.4	4.3	4.6	4.8	4.7	3.8	0.0	19.2	42.3	34.6	4.4	4.7	4.8	
	20	18	90.0	1	3	2	4.8	4.5	4.7	4.4	4.3	4.9	4.9	5.0	0.0	0.0	16.7	66.7	16.7	4.8	4.8	5.0	
	20	20	100.0	6	5	5	4.6	4.4	4.7	4.2	3.9	4.8	4.6	4.9	5.0	0.0	15.0	40.0	4.6	4.4	4.4	4.6	
	10	10	100.0	3	6	1	4.7	3.9	4.4	4.5	4.0	4.7	4.8	5.0	0.0	10.0	40.0	40.0	4.8	4.7	5.0	4.9	
ドイツ語	23	23	100.0	1	5	5	4.3	3.6	4.1	4.1	3.8	4.6	3.9	4.7	0.0	13.0	39.1	43.5	4.3	4.0	4.4	4.4	
	11	10	90.9	1	5	2	4.9	4.7	4.9	4.7	4.7	4.9	4.9	4.9	10.0	0.0	30.0	40.0	20.0	4.7	4.8	4.8	
	20	18	90.0	1	5	5	4.7	4.2	4.6	4.6	4.0	4.7	4.4	4.8	0.0	11.1	50.0	22.2	16.7	4.5	4.8	4.7	
	27	25	92.6	6	3	3	4.5	3.9	4.3	4.0	3.6	4.5	4.5	4.6	4.0	4.0	12.0	36.0	44.0	4.5	4.8	5.0	4.8
	15	13	86.7	1	5	8	4.5	4.2	4.5	4.3	3.8	4.4	4.5	4.6	7.7	15.4	30.8	38.5	7.7	4.5	4.8	4.5	
	24	21	87.5	1	2	5	4.5	4.2	4.4	4.4	4.1	4.6	4.7	4.8	0.0	28.6	61.9	9.5	0.0	4.3	4.7	4.7	
	23	23	100.0	1	6	6	4.9	4.5	4.7	4.6	4.3	4.8	4.8	4.9	0.0	8.7	13.0	52.2	26.1	4.8	4.8	3.9	4.8
	23	23	100.0	6	2	5	4.3	4.0	4.2	4.0	3.7	4.4	4.1	4.2	4.3	4.3	26.1	47.8	17.4	4.0	4.5	4.2	4.2
	2	2	100.0	1	5	4	4.5	4.0	4.5	4.5	5.0	5.0	5.0	5.0	50.0	0.0	50.0	0.0	5.0	4.0	5.0	5.0	
	計	272	260	95.6	6	6	4.5	4.2	4.5	4.3	4.1	4.7	4.8	4.6	7.0	7.2	30.4	37.7	17.6	4.6	4.6	4.5	4.7
フランス語	21	17	81.0	6	6	5	4.2	4.2	4.4	4.2	3.8	4.6	4.6	4.8	0.0	5.9	17.6	35.3	41.2	4.5	4.6	4.5	4.8
	29	29	100.0	1	5	2	4.4	4.0	4.4	4.2	3.9	4.3	4.1	4.6	0.0	10.3	31.0	24.1	34.5	4.3	4.7	4.6	4.5
	11	10	90.9	1	5	2	4.7	4.6	4.8	4.7	4.6	4.9	4.9	4.8	0.0	0.0	20.0	50.0	30.0	4.6	4.7	4.9	4.9
	12	11	91.7	1	5	2	4.5	4.0	4.4	4.2	3.9	4.5	4.5	4.5	9.1	0.0	27.3	54.5	9.1	4.0	4.5	5.0	4.4
	29	28	96.6	1	1	2	4.5	4.5	4.6	4.5	4.5	4.9	4.8	4.9	7.4	7.4	11.1	48.1	25.9	4.4	4.7	5.0	4.9
	24	21	87.5	1	4	5	4.8	4.6	4.9	4.8	4.6	5.0	4.9	5.0	9.5	9.5	47.6	33.3	0.0	4.7	4.9	5.0	4.9
	計	126	116	92.1			4.5	4.3	4.6	4.4	4.2	4.7	4.6	4.8	4.3	5.5	25.8	40.9	23.5	4.4	4.7	4.8	4.7
	11	11	100.0	1	5	2	4.8	4.5	4.6	4.5	4.2	4.8	4.9	4.6	9.1	0.0	36.4	18.2	36.4	4.7	4.7	5.0	4.9
	17	15	88.2	1	1	2	3.9	4.1	4.5	4.1	3.7	4.3	4.3	4.2	6.7	6.7	26.7	46.7	13.3	4.2	4.5	4.4	4.4
	10	10	100.0	1	5	7	4.4	4.4	4.7	4.7	4.7	4.8	4.8	4.5	0.0	10.0	40.0	40.0	4.0	4.7	4.7	4.9	
中国語	計	38	36	94.7			4.4	4.3	4.6	4.4	4.0	4.6	4.7	4.4	5.3	5.6	34.4	35.0	19.9	4.5	4.6	5.0	4.7
	32	29	90.6	6	1	2	4.6	4.7	4.8	4.5	4.4	4.8	4.7	4.8	3.4	6.9	24.1	55.2	10.3	4.2	4.6	4.0	4.7
	24	20	83.3	1	6	1	4.3	4.4	4.6	4.4	4.2	4.6	4.4	4.5	5.0	20.0	40.0	25.0	10.0	4.2	4.6	4.0	4.5
	57	52	91.2	6	5	5	4.2	4.1	4.4	4.1	3.7	4.4	4.4	4.3	7.7	17.3	40.4	30.8	3.5	4.1	3.0	4.1	4.1
	13	11	84.6	1	5	8	4.4	4.7	4.5	4.2	4.0	4.7	4.7	4.6	0.0	0.0	45.5	54.5	4.1	4.8	4.6	4.6	
	38		0.0																				
	29	14	48.3	1	5	2	4.3	4.2	4.4	4.0	3.9	4.1	4.0	3.9	0.0	7.1	57.1	28.6	3.9	4.1	4.1	4.2	
	46	46	100.0	6	1	5	4.3	4.4	4.4	4.2	4.0	4.0	4.0	4.0	6.7	15.6	46.7	24.4	4.0	4.0	4.0	4.0	
	21	19	90.5	1	6	1	4.5	4.7	4.6	4.6	4.5	4.7	4.8	4.8	5.3	0.0	31.6	42.1	21.1	4.6	4.7	4.9	4.9
	50	49	98.0	1	5	5	4.1	4.0	4.2	3.8	3.7	4.3	4.2	4.2	4.1	4.1	24.5	38.8	28.6	4.2	4.2	4.0	4.3
ロシア語	30	28	93.3	1	5	2	4.4	4.4	4.4	4.5	4.2	4.4	4.4	4.5									

第4章 学生と教員による授業改善アンケート

共通科目	情報登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熟意平均	教え方平均	コミュニケーション平均	勉強時間平均(%)					板書平均	環境平均	オプション	総合平均		
															3時間以上	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分未満						
																			2～3時間					30分未満	
コミュニケーション・スキル2	韓国語	17	15	88.2	1	2	5	4.5	4.3	4.6	4.3	4.2	4.8	4.9	6.7	6.7	33.3	40.0	13.3	4.5	4.8		4.6		
		67	61	91.0	1	5	5	4.6	4.3	4.5	4.4	4.2	4.9	4.7	4.6	3.3	23.0	42.6	27.9	4.4	4.8	5.0	4.7		
		41	34	82.9	1	2	5	4.3	4.0	4.3	4.2	3.9	4.5	4.1	4.2	2.9	8.8	23.5	44.1	20.6	4.1	4.3	5.0	4.3	
	計	125	110	88.0				4.5	4.2	4.5	4.3	4.1	4.7	4.5	4.6	6.3	26.6	42.2	20.6	4.3	4.6	5.0	4.5		
	日本語	8	7	87.5	4	1	6.8	5.0	5.0	4.7	4.6	4.3	5.0	5.0	0.0	14.3	57.1	28.6	0.0	5.0	5.0	4.5	5.0		
		9	8	88.9	4	6	1	4.6	4.9	4.8	4.5	4.6	4.9	4.9	4.8	12.5	37.5	25.0	12.5	4.8	4.8	3.5	4.6		
		7	7	100.0	1	4	4	4.9	4.9	4.9	4.6	4.4	4.9	4.9	4.6	28.6	28.6	14.3	0.0	5.0	5.0	4.9	4.9		
		15	14	93.3	1	4.5	1	4.8	4.8	4.7	4.7	4.6	4.8	4.9	4.5	0.0	28.6	35.7	35.7	0.0	4.6	4.8	4.5	4.7	
		3	3	100.0	1	2	3	5.0	5.0	4.7	4.7	4.7	5.0	5.0	4.7	0.0	33.3	66.7	0.0	5.0	4.7	4.3	5.0	4.7	
		11	11	100.0	6	2	4	4.5	4.9	4.4	4.4	4.5	4.3	4.3	4.7	36.4	9.1	27.3	18.2	4.6	4.5	4.1	4.5	4.5	
		22	22	100.0	1	1	4	4.9	4.8	5.0	4.6	4.5	4.8	4.9	4.3	18.2	4.5	59.1	13.6	4.5	5.0	5.0	4.9	4.9	
	計	75	72	96.0				4.8	4.9	4.7	4.6	4.5	4.8	4.8	4.7	13.7	18.7	42.0	20.6	5.0	4.9	4.8	4.4	4.8	
	情報科学	情報科学	992	877				4.5	4.4	4.6	4.4	4.2	4.7	4.6	4.6	6.5	8.3	29.4	36.3	19.5	4.5	4.6	4.5	4.6	4.5
			62	59	95.2	6	4	5	4.3	4.3	4.3	4.0	3.7	4.2	4.2	3.7	3.4	5.1	13.6	40.7	37.3	4.1	4.2	3.9	4.3
		計	62	59	95.2				4.3	4.3	4.3	4.0	3.7	4.2	4.2	3.7	3.4	5.1	13.6	40.7	37.3	4.1	4.2	3.9	4.3
情報処理		50	48	96.0	6	5	8	4.0	4.2	4.4	4.0	3.9	4.1	4.1	3.8	10.6	0.0	17.0	14.9	57.4	4.2	4.2	4.2	4.2	
		34	34	100.0	5	2	1	4.3	4.5	4.7	4.0	4.0	4.4	4.5	3.6	6.1	3.0	9.1	9.1	72.7	4.4	4.3	4.5	4.5	
		52	50	96.2	6	5	8	4.0	4.1	4.3	3.7	3.6	4.3	4.4	3.4	4.0	2.0	12.0	18.0	64.0	4.2	4.4	5.0	4.2	
		43	42	97.7	6	5	4	4.3	4.4	4.6	4.0	3.9	4.6	4.7	3.9	7.1	0.0	16.7	76.2	4.6	4.6	5.0	4.7		
		64	64	100.0	6	5	5	4.4	4.5	4.5	4.2	4.4	4.6	4.4	4.6	6.3	6.3	7.8	18.8	60.9	4.4	4.6	5.0	4.5	
		63	61	96.8	6	5	1.4	4.0	4.1	4.3	3.9	3.7	4.0	4.1	3.4	4.9	1.6	4.9	11.5	77.0	4.0	4.2	4.2	4.1	
		62	59	95.2	6	5	1.5	4.2	4.2	4.1	4.1	4.0	4.2	4.3	3.6	11.9	3.4	6.8	25.4	52.5	4.1	4.3	3.5	4.2	
		43	43	100.0	6	5	1.5	4.3	4.6	4.5	4.1	3.7	4.5	4.7	3.9	4.7	0.0	2.3	18.6	74.4	4.5	4.6	3.0	4.5	
		62	61	98.4	6	5	1	3.9	4.2	4.3	3.7	3.5	4.1	4.2	3.2	6.6	8.2	11.5	9.8	63.9	4.2	4.3	3.0	4.2	
		63	60	95.2	6	5	1	4.4	4.3	4.4	3.9	3.9	4.4	4.5	4.1	8.3	1.7	10.0	10.0	70.0	4.4	4.5	3.7	4.6	
		63	63	100.0	6	5	1.8	4.6	4.6	4.6	4.4	4.3	4.7	4.6	4.1	1.6	4.8	1.6	12.7	79.4	4.5	4.6	5.0	4.7	
		62	59	95.2	6	5	7	4.4	4.6	4.7	4.2	3.9	4.6	4.6	3.8	5.1	0.0	3.4	23.7	67.8	4.6	4.6	5.0	4.5	
健康・スポーツ	健康・スポーツ科学	34	32	94.1	1	2	2.5	4.4	4.5	4.6	4.3	4.1	4.5	4.5	3.6	9.4	0.0	9.4	37.5	43.8	4.6	4.6	4.0	4.5	
		78	70	89.7	1	2	5	4.5	4.6	4.6	4.2	4.1	4.6	4.7	4.0	1.4	0.0	4.3	10.0	84.3	4.6	4.5	5.0	4.7	
		53	52	98.1	1	5	1.5	4.3	4.2	4.2	4.0	3.7	4.5	4.4	4.0	1.9	0.0	7.7	17.3	73.1	4.1	4.5	4.2	4.5	
		166	63	38.0	1	1	2	4.3	3.9	4.1	3.9	4.0	4.5	3.9	3.6	6.3	3.2	27.0	57.1	4.1	4.4	4.8	4.2		
		76	71	93.4	1	2	1.2	4.2	4.3	4.3	3.9	3.9	4.4	4.3	4.1	0.0	5.6	4.2	14.1	76.1	4.1	4.5	4.0	4.4	
	計	407	288	70.8				4.3	4.3	4.3	4.1	4.0	4.5	4.4	3.9	3.8	2.4	5.8	21.2	66.9	4.3	4.5	4.4	4.5	
	スポーツ実技	29	23	79.3	12.7	3.7	4.9	4.6	4.5	4.4	4.3	4.7	4.4	4.3	17.4	4.3	13.0	8.7	56.5	4.2	4.5	4.0	4.7		
		17	17	100.0	1	3	2	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.4	4.4	4.5	17.6	11.8	0.0	52.9	3.8	4.2	4.0	4.6		
		7	7	100.0	1	7	3	5.0	5.0	5.0	4.9	4.7	4.9	5.0	4.9	14.3	0.0	0.0	85.7	4.4	4.4	4.0	4.3		
		10	9	90.0	1	7	2.8	4.7	4.7	4.7	4.4	4.7	4.9	4.9	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	3.1	4.6		4.9		
		5	1	20.0	1	5	7	5.0	5.0	5.0	4.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	4.0	5.0		5.0		
		35	33	94.3	1	2	5.7	4.6	4.6	4.4	4.3	4.2	4.7	4.6	4.5	3.0	3.0	0.0	9.1	84.8	3.7	4.1	3.7	4.6	
		24	17	70.8	12.3	7	4.9	4.9	4.9	4.9	4.6	4.6	4.8	4.8	4.9	41.2	11.8	0.0	47.1	4.4	4.3	4.7	4.7		
		21	19	90.5	1	7	7	4.8	4.7	4.7	4.6	4.4	4.7	4.8	4.6	15.8	0.0	10.5	5.3	68.4	4.9	4.3	4.8	4.8	
		12	12	100.0	1	2	7	5.0	4.9	4.8	5.0	4.9	5.0	4.9	5.0	16.7	0.0	41.7	8.3	33.3	3.8	5.0	5.0	5.0	
	33	27	81.8	1	7	7	4.9	5.0	4.8	4.8	4.8	4.9	4.9	4.7	18.5	0.0	0.0	11.1	70.4	5.0	4.7	5.0	4.9		
	4	4	100.0	1	2	3	5.0	4.8	4.8	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0								5.0	5.0		
	21	18	85.7	1	7	7	4.8	4.7	4.4	4.3	4.2	4.7	4.7	4.7	8.3	0.0	16.7	66.7	3.0	4.0	3.5	4.7	4.7		
	22	22	100.0	1	2	7	5.0	4.8	4.8	4.8	4.6	4.5	4.9	4.9	19.0	0.0	0.0	4.8	76.2	4.8	4.6	5.0	5.0		

第4章 学生と教員による授業改善アンケート

共通科目	健康・スポーツ	履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	意図平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熟意平均	教養方針平均	コミュニケーション平均	勉強時間平均(%)					板書平均	環境平均	オフオン	総合平均
																2～3時間以上	1～2時間	30分～1時間	30分未満					
スポーツ実技	19	18	94.7	12.5	7	4.7	4.6	4.6	4.3	4.2	4.7	4.6	4.3	5.6	11.1	5.6	11.1	66.7	4.1	4.4	4.5	4.6		
	31	30	96.8	12.3	5.7	4.9	4.7	4.5	4.6	4.3	4.7	4.6	4.3	26.7	3.3	3.3	63.3	4.2	4.4	4.7	5.0			
	32	32	100.0	12.7	7	4.8	4.7	4.5	4.6	4.3	4.7	4.6	4.3	3.3	3.3	10.0	0.0	83.3	3.6	4.6	4.0	4.8		
	32	28	87.5	12	7	4.6	4.6	4.5	4.6	4.4	4.5	4.5	4.6	7.1	3.6	3.6	82.1	3.6	3.5	4.7	4.5			
	36	34	94.4	17	2	4.9	4.8	4.7	4.8	4.7	4.9	4.8	4.6	30.3	9.1	0.0	57.6	4.6	4.5	4.0	4.9			
	26	24	92.3	17	2	4.8	4.8	4.5	4.7	4.4	4.9	4.7	4.8	33.3	0.0	8.3	0.0	58.3	3.9	4.5	4.9	4.8		
	36	35	97.2	12	7	4.9	4.9	4.6	4.6	4.4	4.9	4.7	4.8	11.8	8.8	2.9	73.5	3.8	4.3	4.7	4.9			
	21	20	95.2	12	8	4.8	4.7	4.4	4.1	4.0	4.9	4.8	4.6	10.0	0.0	0.0	5.0	85.0	3.9	4.5	5.0	4.8		
	30	30	100.0	12	7	4.7	4.7	4.6	4.5	4.5	4.9	4.9	4.9	10.0	0.0	6.7	0.0	83.3	4.7	4.7	5.0	4.8		
	17	14	82.4	12	2	4.9	5.0	4.9	4.8	4.7	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	7.1	92.9	4.6	4.9	5.0	5.0			
	35	26	74.3	11	7	4.7	4.6	4.4	4.4	4.2	4.7	4.5	4.5	15.4	7.7	0.0	0.0	76.9	4.2	4.3	4.5	4.5		
	21	20	95.2	12.5	7.8	4.8	4.9	4.5	4.6	4.4	4.7	4.6	4.4	0.0	0.0	10.0	0.0	90.0	4.2	4.1	4.0	4.8		
	29	27	93.1	12.5	8	4.9	4.8	4.6	4.7	4.7	4.9	4.7	4.7	3.7	3.7	11.1	3.7	77.8	4.2	4.4	4.3	4.8		
	24	24	100.0	12	7	4.9	4.9	4.5	4.3	4.3	4.5	4.5	4.6	4.3	0.0	4.3	0.0	91.3	4.0	4.0	4.0	4.8		
	22	18	81.8	12	7	4.7	4.7	4.4	4.3	4.2	4.4	4.4	4.8	0.0	0.0	0.0	100.0	4.0	4.1	5.0	4.7			
	17	15	88.2	12	7	4.7	4.8	4.7	4.7	4.4	4.9	4.9	4.7	7.1	0.0	0.0	0.0	92.9	3.5	4.4	5.0	4.8		
	12	9	75.0	11.2	5	4.3	4.6	4.4	4.1	3.8	4.4	4.4	4.0	0.0	0.0	11.1	88.9	3.1	3.8	4.1	4.1			
	12	12	100.0	15	2	4.9	4.8	4.8	4.5	3.8	4.9	4.9	4.9	8.3	0.0	0.0	91.7	4.1	3.8	5.0	5.0			
	19	19	100.0	12	5	4.9	4.9	4.9	4.7	4.4	5.0	4.9	5.0	5.3	0.0	10.5	84.2	4.4	4.2	5.0	4.9			
計	711	644	90.6			4.8	4.6	4.6	4.4	4.8	4.7	4.7	11.4	2.9	4.9	3.9	76.8	4.1	4.4	4.6	4.8			
スポーツセミナー	30	28	93.3	15	2	4.6	4.5	4.6	4.4	4.4	4.7	4.6	4.3	0.0	7.1	0.0	28.6	64.3	4.7	4.7	3.0	4.6		
	20		0.0																					
	50	28	56.0			4.6	4.5	4.6	4.4	4.4	4.7	4.6	4.3	0.0	7.1	0.0	28.6	64.3	4.7	4.7	3.0	4.6		
	1168	960				4.8	4.7	4.6	4.5	4.3	4.7	4.7	4.6	10.1	2.9	4.9	6.9	75.1	4.1	4.4	4.5	4.7		
数理科学	183	166	90.7	67	8	4.4	4.4	4.4	4.2	4.2	4.5	4.4	3.9	15.1	4.8	24.7	29.5	25.9	4.3	4.6	3.3	4.6		
	160	152	95.0	64	4	3.7	3.4	3.6	3.4	3.5	3.6	2.8	2.9	7.2	11.2	23.7	38.2	19.7	2.9	3.3	5.0	3.2		
	161	153	95.0	64	1	4.1	4.1	4.1	4.1	3.9	3.8	4.0	3.9	3.6	3.3	9.2	27.0	32.2	28.3	4.0	4.2	3.7		
	115	108	93.9	65	1	4.1	3.8	4.0	3.8	3.5	4.2	3.8	3.4	7.4	21.3	36.1	23.1	12.0	3.5	4.3	3.4	4.1		
	81	70	86.4	62	8	3.9	2.9	3.5	3.4	3.3	3.5	3.0	2.4	7.1	27.1	30.0	28.6	3.3	3.5	3.4	3.3			
	150	131	87.3	64	1	4.2	3.8	4.1	3.7	3.6	3.7	3.6	3.2	6.2	16.2	30.8	23.8	23.1	3.3	3.9	3.5			
	113	92	81.4	65	4	4.1	4.0	4.1	3.8	3.5	3.8	3.7	2.7	8.7	19.6	32.6	27.2	12.0	4.1	3.9	5.0			
	112	94	83.9	65	4	4.2	4.0	4.2	4.1	3.9	4.2	4.2	3.7	14.9	16.0	25.5	27.7	16.0	4.2	4.4	4.5			
	111	87	78.4	65	5	4.1	4.1	4.1	4.3	4.1	4.0	4.6	4.0	4.1	2.4	5.9	35.3	31.8	24.7	4.2	4.4			
	224	154	68.8	65	5	3.5	3.1	3.4	3.3	3.2	3.8	3.1	3.0	2.0	2.6	9.2	10.5	75.7	3.4	3.7	3.3	3.3		
	計	1410	1207	85.6			4.0	3.8	4.0	3.8	3.7	4.0	3.7	3.3	7.4	11.4	27.2	27.4	26.6	3.7	4.0	3.9	3.9	
	物理学	145	143	98.6	65	4	4.1	3.9	4.2	4.0	3.9	4.4	4.3	4.3	5.6	12.7	36.6	31.7	13.4	4.2	4.4	3.6	4.4	
		106	81	76.4	65	8	3.6	3.3	3.4	3.2	3.3	3.6	3.5	3.6	6.2	18.5	32.1	24.7	18.5	3.5	3.8	3.7	3.6	
		150	140	93.3	64	1	4.4	4.1	4.2	4.1	4.0	4.5	4.3	4.2	5.8	9.4	26.8	34.8	23.2	4.3	4.4	4.7	4.7	
		95	83	87.4	52	4	3.9	3.5	3.5	3.6	3.5	3.7	3.4	3.2	3.6	4.8	32.5	50.6	3.7	4.0	3.8	3.8		
		178	172	96.6	64	1	4.4	4.6	4.5	4.3	4.2	4.6	4.5	4.0	9.3	5.8	15.7	30.8	38.4	4.5	4.6	4.5	4.6	
		130	115	88.5	44	1	3.9	3.8	4.0	3.8	3.6	4.1	4.0	3.2	3.5	4.4	22.8	27.2	42.1	3.5	4.0	4.0	3.9	
		35	35	100.0	65	4	4.4	4.3	4.4	4.3	4.2	4.3	4.1	4.3	11.4	0.0	22.9	37.1	28.6	4.1	4.4	4.2	4.4	
		24	23	95.8	15	5	4.5	4.5	4.3	4.2	4.2	4.3	4.3	4.3	4.3	30.4	34.8	26.1	4.1	4.5	5.0	4.5		
計		863	792	91.8			4.2	4.0	4.1	3.9	3.9	4.2	4.1	3.9	6.2	7.5	24.5	31.7	30.1	4.0	4.3	4.2	4.2	
化学		62	62	100.0	64	1	4.4	4.0	4.1	4.0	3.5	4.1	3.9	3.2	6.6	31.1	32.8	18.0	11.5	4.2	4.2	3.0	4.3	
		163	149	91.4	65	1	3.8	3.5	3.8	3.5	3.3	4.2	3.9	3.5	4.0	11.4	36.9	27.5	20.1	4.1	4.1	3.5	4.2	
		187	174	93.0	14	1	4.5	4.2	4.4	4.2	4.0	4.6	4.5	4.3	8.0	4.6	16.1	35.1	36.2	4.5	4.5	4.1	4.5	
		36	29	80.6	14	2	5	4.1	4.1	4.4	4.1	3.8	4.5	4.7	4.5	0.0	39.3	17.9	42.9	4.6	4.6	3.0	4.7	
		142	134	94.4	14	2	4.7	4.4	4.7	4.5	4.2	4.7	4.6	4.4	6.0	3.0	17.9	41.8	31.3	4.6	4.6	4.0	4.7	
		計	590	548	92.9			4.3	4.0	4.3	4.1	3.8	4.4	4.3	4.0	4.9	10.0	28.6	28.1	28.4	4.4	4.4	3.5	4.5
	173	175	101.2	65	1	3.6	3.5	3.7	3.3	3.3	3.7	3.5	3.2	5.7	9.8	31.0	24.1	29.3	3.7	3.7	3.7	3.5		
	58	55	94.8	61	1	4.2	4.1	4.0	3.9	3.5	3.9	3.8	3.8	3.6	16.4	32.7	23.6	23.6	3.9	3.9	3.8	4.0		
	26	26	100.0	14	5.6	4.3	4.2	4.2	3.9	3.8	4.2	3.9	4.0	3.8	0.0	19.2	23.1	53.8	4.1	4.1	3.0	4.2		
	24	23	95.8	14	5	4.3	4.2	4.3	4.0	4.0	4.5	4.2	4.3	0.0	13.0	34.8	47.8	4.1	4.4	5.0	4.3			
19	19	100.0	14	6	4.4	4.3	4.3	4.3	3.8	4.4	4.2	4.4	0.0	26.3	10.5	26.3	36.8	4.2	4.5	3.0	4.3			
32	31	96.9	65	8	4.2	4.0	3.9	3.5	3.5	3.9	3.8	4.0	3.2	3.2	22.6	19.4	51.6	3.9	4.0	3.7	4.1			
計	332	329	99.1			4.2	4.1	4.1	3.8	3.7	4.1	3.9	4.0	3.4	9.3	21.5	25.2	40.5	4.0	4.1	3.7	4.1		
地球科学	111	105	94.6	65	5	4.1	4.0	4.0	3.9	3.8	4.0	3.9	3.7	5.8	10.6	15.4	32.7	35.6	3.9	4.1	4.0	4.0		
	111	86	77.5	65	1.8	3.7	3.5	3.6	3.4	3.5	3.7	3.4	3.1	1.2	3.5	14.0	25.6	95.8	3.4	3.9	3.0	3.6		
	33	30	90.9	61	5	4.5	4.0	4.2	4.0	3.8	4.4	4.1	4.3	3.4	0.0	3.4	13.8	79.3	4.1	4.3	3.5	4.5		
	38	37	97.4	61	12.5	4.3	4.1	3.9	3.7	3.7	4.1	4.1	4.0	2.7	0.0	8.1	0.0	89.2	4.0	4.4	4.0	4.4		
	44	44	100.0	64.5	1	4.1	3.9	4.0																

履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熟意平均	教え方平均	コミュニケーション平均	勉強時間平均(%)					板書平均	環境平均	オフオン	総合平均			
														3時間以上	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分未満							
共通科目	キャリアデザイン	キャリアデザイン	228	217	95.2	7	1	5	4.3	4.5	4.3	4.0	3.9	4.5	4.3	2.8	2.3	3.7	12.0	79.3	4.1	4.5	4.2	4.4	
			177	162	91.5	1	7	1	4.3	4.5	4.4	4.0	3.9	4.6	4.4	4.3	0.6	1.2	4.3	12.3	81.5	4.1	4.5	5.0	4.5
			305	287	94.1	7	2	7	4.4	4.5	4.4	4.0	3.9	4.7	4.6	4.4	2.1	2.5	3.2	10.9	81.4	4.2	4.6	4.2	4.6
			472	410	86.9	7	2	5	4.3	4.4	4.3	3.9	4.0	4.5	4.3	3.7	1.0	3.4	8.8	83.1	4.1	4.5	4.3	4.4	
			50	46	92.0	1	2	5	4.5	4.2	4.5	4.2	4.2	4.5	4.0	0.0	0.0	8.7	26.1	65.2	4.4	4.6	3.8	4.5	
領域計			1,232	1,122					4.4	4.4	4.4	4.0	4.0	4.6	4.4	1.8	1.4	4.7	14.0	78.1	4.2	4.5	4.3	4.5	
科目計			12,673	10,637					4.4	4.3	4.3	4.1	3.9	4.5	4.4	5.8	5.4	19.4	27.4	42.0	4.2	4.4	4.3	4.5	
総計			22,875	18,167	79.4				4.3	4.3	4.3	4.1	4.0	4.5	4.3	7.2	7.2	18.6	27.9	48.5					

第4章 学生と教員による授業改善アンケート

科目	領域	授業科目	授業科目名	代表教官名	履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(c=a%)	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熱意平均	教養力平均	モチベーション平均	勉強時間平均(%)	30分未満	30分～1時間	1～2時間	2～3時間	3時間以上	振替平均	環境平均	ワッ ン♪	総合平均								
教養科目 導入科目	文化と社会 スタートアップセミナー	システム創成技術者倫理 スタートアップセミナー	システム創成技術者倫理	飯塚 博	49	918	6	5	8	3.5	3.6	3.4	3.3	3.3	3.3	3.8	3.5	3.5	15.6	26.7	55.6	34	3.7	3.0	3.5	3.7	3.0	3.5								
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	60	917	6	5	7	4.5	4.6	4.6	4.1	4.4	4.5	4.4	4.3	25.1	38.2	38.2	25.5	4.2	4.6	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5								
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	880	6	5	7	3.6	3.8	3.9	3.4	3.6	3.7	3.6	3.6	9.1	36.4	36.4	50.0	35	4.4	3.0	3.4	4.0	4.2	4.0	4.2							
			スタートアップセミナー	品川 敦紀	24	708	6	2	2	5	4.2	4.4	4.2	3.9	4.1	4.1	4.2	4.2	5.9	0.0	0.0	23.5	70.6	4.2	4.6	3.0	4.2	4.0	4.2							
			スタートアップセミナー	渡辺 経理子	26	920	6	5	2	5	7	4.0	4.3	4.0	3.6	4.0	4.6	4.3	4.4	0.0	0.0	17.4	39.1	43.5	4.0	4.5	4.0	4.2	4.0	4.2						
			スタートアップセミナー	津留 俊英	26	23	885	6	5	2	4.3	4.5	4.3	4.2	4.3	4.6	4.6	4.6	0.0	0.0	13.6	22.7	63.6	4.3	4.5	4.0	4.2	4.0	4.2							
			スタートアップセミナー	佐藤 清人	26	24	923	6	5	5	3.8	3.8	4.0	3.5	3.8	4.1	4.2	4.3	4.2	4.2	8.3	29.2	54.2	4.1	4.7	4.0	3.5	4.0	3.5							
			スタートアップセミナー	山崎 彰	26	25	962	6	7	1	8	4.0	4.0	4.1	3.8	3.8	4.2	4.1	4.4	8.0	40	24.0	56.0	4.0	4.6	4.3	4.1	4.0	4.3	4.1						
			スタートアップセミナー	中村 文子	26	25	962	6	5	1	2	4.3	4.4	4.4	4.2	4.4	4.6	4.7	4.8	0.0	12.0	28.0	42.3	4.6	5.0	4.1	4.6	5.0	4.1	4.6	5.0	4.1				
			スタートアップセミナー	浅澤 匡	30	26	867	6	5	5	8	4.2	4.5	4.6	4.2	4.5	4.8	4.7	4.8	3.8	0.0	19.2	34.6	42.3	4.5	4.8	3.5	4.4	4.5	4.4	4.4					
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	27	26	963	6	7	2	8	4.2	4.2	4.1	3.7	3.9	4.3	3.9	4.3	3.9	11.5	30.8	50.0	3.8	4.0	4.4	3.8	4.0	4.4	3.8	4.0	4.4	3.8			
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	21	840	6	5	5	3.9	4.1	4.1	3.4	4.0	4.3	3.8	4.1	9.5	0.0	33.3	3.8	0.0	33.3	47.6	3.9	4.1	3.0	3.9	4.1	3.0	3.9				
			スタートアップセミナー	松坂 晴希	27	24	889	6	1	5	2	4.3	4.6	4.5	4.2	4.5	4.8	4.7	4.8	0.0	16.7	29.2	54.2	4.3	4.8	4.3	4.8	4.1	4.8	4.1	4.8	4.1	4.8			
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	21	840	6	5	8	3.8	4.3	3.9	3.4	3.9	3.7	3.7	3.8	4.8	0.0	14.3	42.9	38.1	3.9	4.0	5.0	3.7	4.0	5.0	3.7	4.0	5.0	3.7			
			スタートアップセミナー	浅野 茂司	25	23	920	6	5	2	4.0	4.7	4.7	4.2	4.4	4.9	4.9	4.9	0.0	4.3	43.5	21.7	38.4	46	5.0	4.7	4.0	4.7	4.0	4.7	4.0	4.7				
			スタートアップセミナー	渡辺 経理子	26	19	731	6	5	2	4.4	4.7	4.5	4.2	4.5	4.8	4.9	4.5	0.0	5.3	42.1	5.3	42.1	49.4	4.9	4.0	4.5	4.0	4.5	4.0	4.5	4.0	4.5			
			スタートアップセミナー	阿部 宇洋	24	22	917	6	5	8	4.1	4.4	4.5	4.1	4.3	4.7	4.6	4.7	0.0	4.5	13.6	36.4	45.5	0.0	4.5	13.6	36.4	45.5	4.5	4.6	4.5	4.5	4.5			
			スタートアップセミナー	山本 美奈子	25	21	840	6	5	1	7	4.0	4.3	4.4	4.2	4.1	4.6	4.2	4.4	0.0	4.8	9.5	76.2	4.1	4.4	4.0	4.3	4.0	4.3	4.0	4.3	4.0	4.3			
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	27	25	926	6	5	5	4.2	4.3	4.2	3.9	4.1	4.4	4.5	3.9	12.0	12.0	24.0	28.0	42.0	4.2	4.6	4.5	4.1	4.6	4.5	4.1	4.6	4.5	4.1			
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	26	25	962	6	5	1	5	4.3	4.4	4.4	3.9	4.4	4.5	4.4	4.3	4.0	32.0	32.0	28.0	4.4	4.4	4.3	4.2	4.4	4.3	4.2	4.4	4.3	4.2			
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	23	920	6	5	3	3.7	4.0	3.9	3.5	3.7	4.0	4.3	0.0	4.3	21.7	26.1	47.8	4.0	4.0	47.8	4.0	4.0	3.8	4.0	3.8	4.0	3.8	4.0	3.8		
			スタートアップセミナー	安田 淳一郎	26	22	846	6	5	5	8	4.0	4.5	4.4	4.1	4.1	4.5	4.6	4.6	0.0	4.3	21.7	36.4	36.4	4.7	4.6	5.0	4.4	4.4	5.0	4.4	4.4	5.0	4.4		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	26	26	1000	6	5	5	8	3.8	4.0	4.3	4.0	4.2	4.2	3.8	4.0	3.8	3.8	26.9	19.2	46.2	4.0	4.3	5.0	4.2	4.3	5.0	4.2	4.3	5.0	4.2		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	27	25	926	6	5	7	5	4.4	4.6	4.3	4.3	4.4	4.2	4.4	4.0	8.0	16.0	32.0	36.0	4.2	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	27	22	815	6	5	8	3.7	4.2	3.9	3.4	3.5	3.9	3.8	3.6	4.5	4.5	13.6	45.5	31.8	3.8	4.1	3.8	4.1	3.8	4.1	3.8	4.1	3.8	4.1	3.8		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	22	880	6	2	8	3.9	4.2	4.2	3.7	3.9	3.8	3.7	3.4	0.0	9.5	19.0	23.8	47.6	3.3	4.3	3.3	4.3	3.3	4.3	3.3	4.3	3.3	4.3	3.3	4.3	
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	24	21	875	6	7	5	3.5	4.1	4.0	3.1	3.4	3.7	3.5	3.7	0.0	5.0	35.0	60.0	4.3	4.3	3.1	3.8	4.3	3.1	3.8	4.3	3.1	3.8	4.3	3.1	3.8	
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	23	920	6	2	5	1	4.1	4.2	4.1	4.0	4.0	4.4	4.3	4.4	17.4	8.7	13.0	47.8	4.4	4.4	4.0	4.3	4.4	4.0	4.3	4.4	4.0	4.3	4.4	4.0	4.3
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	26	25	962	6	2	2	3.8	4.1	4.0	3.7	4.0	4.2	4.1	4.3	4.0	8.0	40	28.0	47.8	4.4	4.4	4.0	4.3	4.0	4.3	4.0	4.3	4.0	4.3	4.0	4.3	
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	19	760	6	5	1	7	4.1	4.5	4.4	3.8	4.1	3.6	3.6	4.3	5.3	10.5	15.8	21.1	47.4	3.6	4.3	4.0	4.1	4.0	4.1	4.0	4.1	4.0	4.1		
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	26	21	808	6	5	8	4.1	4.1	4.1	4.2	3.7	3.9	4.0	3.9	3.6	0.0	9.5	38.1	42.9	3.8	4.2	4.5	3.8	4.2	4.5	3.8	4.2	4.5	3.8	4.2	4.5	3.8
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	22	880	6	5	5	8	4.0	4.3	4.0	3.5	4.0	4.4	4.1	4.4	0.0	13.6	4.5	81.8	4.3	4.5	3.8	4.2	4.5	3.8	4.2	4.5	3.8	4.2	4.5	3.8	
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	25	1000	6	5	2	8	4.4	4.5	4.4	4.2	4.4	4.4	4.3	4.0	4.0	28.0	48.0	20.0	4.2	4.5	4.0	4.2	4.5	4.0	4.2	4.5	4.0	4.2	4.5	4.0	4.2
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	26	25	962	6	5	2	4.3	4.4	4.4	4.0	4.1	4.4	4.4	4.7	0.0	16.0	32.0	52.0	4.2	4.5	5.0	4.4	4.5	5.0	4.4	4.5	5.0	4.4	4.5	5.0	4.4	
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	22	880	6	5	5	8	3.9	4.2	4.3	3.9	4.0	4.5	4.5	0.0	18.2	22.7	54.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	21	840	6	5	2	3.9	4.0	4.1	3.7	3.9	3.8	3.7	4.0	4.8	23.8	19.0	43.6	4.8	4.8	39	4.2	4.3	3.8	4.2	4.3	3.8	4.2	4.3	3.8	4.2	4.3
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	26	24	923	6	2	7	5	3.8	3.9	3.6	3.4	3.6	3.8	3.6	4.1	0.0	6.3	16.7	75.0	3.8	4.2	4.5	4.0	4.2	4.5	4.0	4.2	4.5	4.0	4.2	4.5	4.0
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	25	1000	6	2	5	3.4	3.8	3.9	3.4	3.6	4.3	3.8	4.0	4.0	12.0	44.0	40.0	3.6	4.4	5.0	3.2	4.5	4.0	3.2	4.5	4.0	3.2	4.5	4.0	3.2	
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	24	22	917	6	5	1	4.1	4.3	4.6	4.1	4.3	4.8	4.7	4.7	0.0	13.6	45.5	40.9	4.4	4.3	4.5	4.0	4.3	4.5	4.0	4.3	4.5	4.0	4.3	4.5	4.0	4.3
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	24	22	917	6	5	8	3.7	4.1	4.1	3.6	3.9	3.9	3.6	3.8	0.0	9.1	18.2	72.7	4.0	4.4	5.0	3.8	4.0	4.4	5.0	3.8	4.0	4.4	5.0	3.8	4.0	4.4
			スタートアップセミナー	橋爪 孝夫	25	22	880	6	1	2	3.5	4.0	4.0	3.7	3.9	4.0	3.7	0.0																		

第4章 学生と教員による授業改善アンケート

科目	領域	授業科目	授業科目名	代表教官名	履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率 (b/a) (%)	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探究平均	熱意平均	教養方 平均	コメント 平均	勉強時間平均(%)				振替平均	環境平均	やり 方	総合平均			
基礎科目	人間を考える・共生を考える	人間を考える	医学を担うための自然・社会科学(人間を考える)	村上 正泰	50	41	82.0	1	1	2, 5	4.4	4.0	4.2	4.2	4.1	4.4	4.3	3.8	0.0	2.4	22.0	29.3	46.3	4.2	4.3	4.1	4.4		
			イリノイ・システムズと東洋一七のイロ(人間を考える)	石澤 晴典	50	44	88.0	1	5	2	4.4	4.4	4.3	4.1	4.1	4.5	4.5	4.2	7.0	0.0	0.0	27.9	65.1	4.5	4.4	2.0	4.4		
			ジェンダーと教育(人間を考える)	河野 銀子	50	47	94.0	1	5	5	4.5	4.4	4.5	4.3	4.3	4.5	4.4	4.3	2.1	2.1	20.8	50.0	25.0	4.2	4.5	5.0	4.4		
			言語の本質を探究(人間を考える)	安田 淳一郎	50	46	96.0	1	2	5	4.6	4.4	4.6	4.5	4.3	4.7	4.7	4.7	0.0	0.0	6.4	71.3	72.3	4.7	4.7	4.0	4.7		
			子どもの発達と家庭環境(人間を考える)	Lukas Rießer	49	43	87.8	1	2	5	3.9	3.5	3.9	3.7	4.0	4.6	3.7	4.0	2.3	7.0	23.3	25.6	41.9	3.9	4.3	4.2	4.2		
			国で子どもを養育する(人間を考える)	小島 優子	50	44	88.0	1	2	2	4.7	4.7	4.6	4.5	4.3	4.7	4.8	4.4	2.3	4.5	0.0	11.4	81.8	4.7	4.8	4.0	4.9		
			戦争の記録と記憶・近代アジアを中心に(人間を考える)	小倉 泰彦	50	43	86.0	2	1	5	4.4	4.4	4.4	4.2	4.3	4.6	4.4	4.3	11.6	4.7	18.6	20.9	44.2	4.4	4.6	5.0	4.6		
			日本古典文学と死生観(人間を考える)	今村 真央	41	33	80.5	8	5	5	3.7	3.5	3.9	3.5	3.6	4.8	3.9	4.0	3.0	3.3	24.2	36.4	3.8	4.2	3.0	4.0			
			現代社会の問題点と科学技術(共生を考える)	宮腰 直人	48	39	81.3	1	2	5	4.3	4.2	4.3	4.1	4.1	4.6	4.5	4.1	0.0	2.6	17.9	20.5	59.0	4.4	4.6	4.0	4.5		
			生物と共生(共生を考える)	白木 雄一	50	44	88.0	1	2	5	3.9	4.0	4.1	3.7	3.7	4.5	4.3	4.4	2.3	0.0	6.8	18.2	72.7	4.2	4.5	5.0	4.3		
基礎科目	共生を考える	共生を考える	現代社会の問題点と科学技術(共生を考える)	白木 雄一	50	36	72.0	1	1	5	4.4	4.3	4.2	4.2	4.1	4.5	4.3	4.2	2.9	0.0	8.6	17.1	71.4	4.1	4.1	4.5	4.4		
			生物と共生(共生を考える)	小田 隆治	50	44	88.0	2	6	1	5	4.4	4.3	4.2	4.1	4.1	4.0	4.2	4.3	3.5	2.3	9.1	11.4	31.8	45.5	3.6	4.3	3.5	3.7
			人間と共生(共生を考える)	今野 健一	50	50	100.0	1	2	2	4.4	4.4	4.5	4.5	4.3	4.5	4.5	4.1	2.0	4.0	10.0	40.0	44.0	4.4	4.4	5.0	4.4		
			動物行動学・動物社会の共生を考える(共生を考える)	高島 新彦	40	38	95.0	1	4	2	4.3	4.3	4.3	4.2	4.0	4.6	4.4	4.0	5.3	7.9	15.8	26.3	44.7	4.4	4.7	4.7	4.6		
			地球と共生(共生を考える)	岩田 尚能	50	43	86.0	1	2	5	4.2	4.2	4.3	4.2	4.1	4.1	3.8	0.0	2.3	9.3	9.3	79.1	4.3	4.5	4.7	4.5			
			日本語と共生(共生を考える)	中澤 信幸	50	49	98.0	1	2	2	4.3	4.3	4.3	4.0	4.1	4.6	4.5	4.4	8.2	8.2	28.6	36.7	18.4	4.6	4.6	4.6	4.6		
			歴史・文化と共生(共生を考える)	岩田 浩太郎	50	47	94.0	1	5	5	4.3	4.3	4.3	4.0	4.0	4.5	4.3	3.7	0.0	4.3	14.9	29.8	51.1	4.0	4.6	3.0	4.4		
			植物をとりまく生物の共生(共生を考える)	横山 潤	50	46	92.0	1	2	2	4.3	4.2	4.1	4.0	4.0	4.4	4.4	4.0	2.2	0.0	4.3	19.6	73.9	4.1	4.4	3.0	4.5		
			グローバル企業から見た環境問題と共生(共生を考える)	横山 潤	50	46	92.0	1	5	1, 5	4.3	4.1	4.5	4.1	4.3	4.6	3.7	4.4	13.0	17.4	21.7	19.6	28.3	4.1	4.3	4.5	4.1		
			共生マナー・エンゲージ(共生を考える)	兼子 良久	50	45	90.0	1	5	7	4.3	4.4	4.4	4.1	4.1	4.4	4.5	4.4	4.4	2.2	13.3	13.3	66.7	4.1	4.1	4.1	4.5		
基礎科目	山形から考える	山形から考える	社会における企業活動と共生(共生を考える)	コーエンズ 久美子	50	48	96.0	2	6	5	1	4.3	4.2	4.3	4.0	4.1	4.6	4.2	2.1	6.3	79.2	4.4	4.6	4.3	4.6				
			多民族共生の現実と課題(共生を考える)	松本 邦彦	50	43	86.0	1	5	5	4.1	4.1	4.1	4.2	3.9	3.7	4.3	3.9	2.3	7.0	27.9	39.5	23.3	3.8	4.3	3.0	4.1		
			地産地消の発展と山形を考える(山形から考える)	野口 徹子	50	50	100.0	1	2	2	4.5	4.3	4.2	4.1	4.1	4.0	4.2	4.1	4.1	0.0	8.0	18.0	66.0	3.8	3.7	4.5	4.0		
			リニアと地域社会(山形から考える)	下平 裕之	30	24	80.0	1	2	2	4.5	4.3	4.2	4.1	4.1	4.3	4.3	4.4	8.3	4.2	4.2	0.0	83.3	4.2	4.4	4.3	4.5		
			アール・デコ・山形から考える(山形から考える)	八木 浩司	16	12	75.0	1	2	3	5	4.8	4.7	4.7	4.7	4.5	4.6	4.9	4.6	4.8	0.0	0.0	33.3	66.7	4.5	4.4	5.0	4.8	
			山形大学って何だろう？(山形から考える)	山本 陽史	47	45	95.7	1	2	7	4.2	4.2	4.0	3.8	3.8	4.2	4.0	4.3	2.2	13.3	2.2	6.7	75.6	4.0	4.3	4.0	4.3		
			人間の生活と食の安全・安心(山形から考える)	堀口 健一	50	42	84.0	1	2	2	4.4	4.3	4.1	4.0	4.1	4.4	4.3	3.7	2.4	9.8	12.2	14.6	61.0	4.2	4.3	3.3	4.4		
			地産の暮らしを地産する(山形から考える)	丸山 修明	60	54	90.0	1	5	5	4.4	3.9	4.2	4.0	3.8	4.4	4.1	3.9	0.0	0.0	14.8	25.9	59.3	3.9	4.3	3.0	4.3		
			新開で山形を知る(山形から考える)	山本 陽史	111	105	94.6	1	2	5	4.2	4.2	4.2	4.0	4.0	4.3	4.2	3.8	1.9	3.8	3.8	16.2	74.3	4.1	4.1	4.3	4.3		
			山形の歴史と文化(山形から考える)	荒木 忠伸	153	70	45.8	6	2	5	4.4	4.5	4.4	4.2	4.1	4.9	4.7	3.8	4.3	0.0	7.1	81.4	4.7	4.7	4.7	4.7			
教養科目	文化と社会	新学 歴史学	山形の歴史と文化(山形から考える)	荒木 忠伸	153	115	75.2	1	2	5	4.5	4.6	4.5	4.4	4.2	4.1	4.9	4.7	3.8	4.3	0.0	7.1	81.4	4.7	4.7	4.7	4.7		
			フィールドワーク・共生の暮らしを山形から考える(山形から考える)	小田 隆治	199	156	98.1	1	2	5	4.8	4.8	4.8	4.7	4.7	4.6	4.5	4.5	11.8	2.6	10.5	22.2	52.9	4.5	4.3	4.5	4.8		
			山形から考える地域づくり(山形から考える)	村松 真	20	19	95.0	6	2	5	4.3	4.2	4.5	4.0	4.1	4.8	4.1	4.4	5.3	0.0	0.0	5.3	89.5	4.4	4.1	4.3	4.3		
			地方で考える(山形から考える)	東山 相夫	28	26	92.9	1	1	2	5	4.5	4.5	4.2	4.1	4.5	4.7	4.5	4.7	3.8	0.0	26.9	61.5	4.4	4.5	5.0	4.5		
			リサーチ・シップ・山形から考える(山形から考える)	阿部 宇洋	30	29	96.7	1	2	5	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.6	4.9	4.4	4.5	3.6	0.0	3.6	7.1	85.7	4.4	4.3	4.8	4.8	
			山形の森づくり体験(山形から考える)	滝澤 匡	6	6	100.0	1	2	1, 2, 4, 5, 7, 8	4.8	4.8	4.7	4.7	4.8	5.0	4.7	5.0	0.0	16.7	50.0	16.7	16.7	4.8	5.0	4.8	4.8		
			地域の中の大学(山形から考える)	橋爪 孝夫	29	1	3.4	7	2	8	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	100.0	3.0	5.0	5.0	5.0			
			地域体験・スタターアップ(山形から考える)	滝澤 匡	30	27	90.0	1	2	2	4.6	4.7	4.5	4.4	4.3	4.9	4.8	4.4	3.7	0.0	7.4	33.3	55.6	4.5	4.7	5.0	4.8		
			東北・米沢から日本人と山形を考える(山形から考える)	山本 陽史	55	52	94.5	6	5	8	3.9	3.8	3.8	3.6	3.5	4.2	3.8	3.7	5.8	5.8	7.7	15.4	65.4	3.7	3.8	4.0	3.8		
			農業・農村の技術からマシナイズドを学ぶ(山形から考える)	小沢 匡	50	47	94.0	1	2	5	4.7	4.8	4.7	4.6	4.6	4.7	4.5	4.6	4.5	0.0	6.5	2.2	45.7	4.4	4.7	4.8	4.7		
教養科目	文学	文学	新学ってどんなこと？(新学)	清原 邦彦	209	103	49.3	1	5	2	4.2	4.1	4.1	4.0	4.0	4.4	4.3	4.1	4.9	6.8	3.9	13.6	70.9	4.3	4.6	3.5	4.3		
			ヨーロッパ近代国家の多岐な文化(山形から考える)	山崎 彰	46	32	69.6	1	2	5	4.1	4.1	3.9	3.8	3.5	4.4	4.1	3.6	0.0	0.0	9.4	31.3	59.4	4.0	4.3	3.0	4.3		
			ヨーロッパ近代国家の多岐な文化(山形から考える)	山崎 彰	106	93	33.7	1	2	5	4.4	4.3	4.2	4.1	3.9	4.2	4.6	4.2	4.2	9.7	10.7	71.8	4.2	4.6	4.9	4.5			
			科挙からみた中国の歴史と文化(山形から考える)	渡辺 健哉 Grinda, Reinhold Josef	97	92.4	1	2	5	4.2	4.1	4.1	3.9	4.2	4.5	4.4	3.8	1.0	5.2	10.3	14.4	69.1	4.3	4.5	3.6	4.4			
			日本考古学概論(歴史学)●	荒木 忠伸	95	64	67.4	1	2	5	4.3	4.4	4.3	4.2	4.2	4.7	4.5	4.1	9.4	6.3	7.8	17.2	59.4	4.5	4.6	4.1	4.6		
			日本の文学Ⅰ(古代から近世まで)(文学)	名子 喜久雄	41	38	92.7	1	5	2	3.9	3.7	3.9	3.7	3.7	4.2	4.2	3.6	3.3	2.7	5.4	10.8	21.6	59.5	3.7	4.4	1.0	3.9	
			日本神話(文学)	北野 淳	22	17	77.3	1	5	2	3.9	4.2	4.1	3.5	3.4	4.1	3.5	3.4	4.1	3.2	0.0	5.9	0.0	5.9	3.6	4.3	4.6	4.6	
			言語学概論(言語学)	池田 光則	301	209	69.4	1	2	5	4.3	4.3	4.2	4.0	3.9	4.6	4.6	3.8	6.2	1.9	6.2	10.5	75.1	4.6	4.6	4.6	4.6		
			言語学概論(言語学)	池田 光則	248	200	80.6	1	2	5	4.2	4.3	4.2	4.0	3.8	4.6	4.5	3.7	3.5	2.5	6.5	17.1	70.4	4.4	4.6	4.0	4.5		
			言語学概論(言語学)	澤澤 直人	74	65	87.8	1	2	5	4.0	3.7	3.9	3.6	3.5	4.0	3.7	3.1	3.1	9.2	27.7	59.9	3.8	4.3	4.5	3.9	4.3		
教養科目	文化と社会	文化論	言語学																										

第4章 学生と教員による授業改善アンケート

科目	領域	授業科目	授業科目名	代表教官名	履修修 者数(a)	回答数(b)	回答率 (b/a) %	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平 均	授業平均	熱意平均	教養方 平均	コメント 平均	勉強時間平均(%)					総合平均					
																			3時間以 上	2~3時間	1~2時間	30分~1時 間	30分未満						
自然と科学	数学科学	数理科学	マトリックス入門(数理科学)	佐野 隆志	50	47	94.0	1	2	5, 7	4.4	4.3	4.3	4.2	3.9	4.4	4.1	3.9	8.5	4.3	8.5	14.9	63.8	40	4.4	5.0	4.4		
			統計リテラシーI(数理科学)	安田 淳一郎	64	56	87.5	1	2	5	4.5	4.4	4.6	4.2	4.2	4.4	4.6	4.5	1.8	0.0	12.5	30.4	55.4	45	4.5	4.6	4.6		
化学A	化学A	化学A	統計リテラシーII(数理科学)	安田 淳一郎	64	61	95.3	1	2	5	4.7	4.6	4.7	4.5	4.4	4.6	4.6	4.6	1.6	3.3	11.5	27.9	55.7	46	4.7	4.5	4.7		
			科学リテラシー(化学A)	天羽 優子	103	73	70.9	1	2	5	3.6	3.5	3.7	3.4	3.4	4.0	3.6	2.9	2.7	1.4	6.8	23.3	65.8	37	4.1	3.8	3.6		
応用と学際	応用学際	応用学際	感動する化学(化学A)	並河 英紀	100	87	87.0	1	2	5	4.6	4.7	4.6	4.4	4.4	4.8	4.8	4.6	7.0	3.5	8.1	44.2	37.2	47	4.7	4.3	4.8		
			Linux実習(応用)	山本 弘志	15	13	86.7	1	4	2	4.7	3.4	4.3	4.7	4.6	4.2	3.8	4.1	23.1	46.2	23.1	0.0	7.7	38	4.2	4.3	4.3		
			農事と微生物・食品・ライフサイエンス(学際)	安田 弘志	76	67	88.2	1	5	5	4.3	4.2	4.2	4.3	4.0	3.8	3.8	4.1	4.0	3.5	12.1	6.1	18.2	15.2	48.5	38	3.9	5.0	4.2
			現代人のメンタルヘルス(学際)	塩野 義人	205	144	70.2	1	2	5	4.2	4.1	4.0	3.8	3.5	4.2	4.3	3.5	2.8	3.5	14.8	75.4	41	4.3	4.1	4.1			
			現代人のメンタルヘルス(学際)	佐藤 宏平	247	198	80.2	1	2	5	4.1	4.0	4.0	3.8	3.5	4.2	4.3	3.5	2.0	5.1	7.6	11.1	74.2	41	4.4	3.5	4.3		
			総合英語(英語1)	山本 陽中	26	22	84.6	1	2	5	4.5	4.5	4.3	4.3	4.0	4.5	4.3	4.0	4.5	4.5	13.6	45	72.7	44	4.4	4.4	4.7		
			総合英語(英語1)	旭 真奈美	33	33	100.0	6	5	5	4.4	4.5	4.5	4.3	4.0	4.9	4.7	4.8	3.0	0.0	18.2	36.4	42.4	46	4.7	4.7	4.7		
			総合英語(英語1)	中村 隆	35	34	97.1	6	2	2	8	4.4	4.5	4.2	4.2	4.0	3.7	4.7	4.5	4.3	0.0	14.7	41.2	32.4	44	4.3	4.4	4.4	
			総合英語(英語1)	池田 光則	37	38	102.7	6	5	5	8	4.2	4.2	4.2	4.0	3.7	4.7	4.5	4.4	0.0	21.1	47.4	31.6	45	4.8	5.0	4.4		
			総合英語(英語1)	布川 裕行	37	37	100.0	6	5	8	4.2	4.2	4.1	4.1	3.8	4.5	4.4	4.0	8.1	16.2	48.6	27.0	42	4.6	3.5	4.6			
共通科目	コミュニケーション・スキル1	英語1	総合英語(英語1)	SOMERS Lisa A.	35	35	100.0	6	5	1	4.5	4.5	4.4	4.3	4.2	4.7	4.7	5.7	0.0	25.7	42.9	25.7	45	4.6	5.0	4.8			
			総合英語(英語1)	山口 良枝	33	33	100.0	6	5	1	4.4	4.3	4.3	4.2	3.8	4.5	4.4	4.7	3.0	6.1	45.5	33.3	12.1	41	4.6	4.5	4.5		
			総合英語(英語1)	呉 蘭	36	36	100.0	6	5	2	4.3	4.3	4.2	3.8	3.6	4.4	4.2	4.3	5.6	8.3	13.9	30.6	41.7	44	4.6	4.6	4.6		
			総合英語(英語1)	呉 蘭	36	35	97.2	6	5	5	4.5	4.3	4.2	3.9	3.8	4.4	4.3	4.3	5.7	8.6	20.0	25.7	40.0	44	4.3	4.0	4.5		
			総合英語(英語1)	富田 かおる	34	34	100.0	6	8	5	4.1	4.3	4.1	4.0	3.9	4.5	4.3	4.4	5.9	0.0	8.8	32.4	52.9	43	4.4	5.0	4.2		
			総合英語(英語1)	GONAWAY Patrick	33	28	84.8	6	8	1	4.4	4.5	4.5	4.0	3.9	4.9	4.6	4.8	0.0	3.6	64.3	28.6	3.6	4.5	4.7	4.5	4.6		
			総合英語(英語1)	PEPPARO Jason	36	36	100.0	6	5	5	4.7	4.7	4.3	4.0	3.9	4.9	4.8	4.8	2.8	0.0	5.6	27.8	63.9	46	4.5	4.0	4.8		
			総合英語(英語1)	佐藤 清人	38	37	97.4	6	5	5	4.3	4.2	4.3	4.1	3.9	4.2	4.2	4.1	5.6	13.9	36.1	30.6	13.9	41	4.4	4.0	4.3		
			総合英語(英語1)	金子 淳	36	35	97.2	6	5	2	4.2	4.6	3.8	4.0	3.8	4.6	4.3	4.4	0.0	17.1	51.4	31.4	43	4.6	4.0	4.3			
			総合英語(英語1)	GONAWAY Patrick	35	32	91.4	6	5	1	4.5	4.5	4.4	4.4	4.4	4.4	4.8	4.7	4.8	15.6	25.0	37.5	6.3	45	4.6	4.1	4.7		
共通科目	英語1	英語1	総合英語(英語1)	布川 裕行	37	37	100.0	6	5	1	4.4	4.5	4.2	4.0	3.9	4.7	4.5	4.3	2.7	10.8	10.8	40.5	35.1	44	4.7	4.7	4.6		
			総合英語(英語1)	布川 裕行	34	33	97.1	6	5	1	4.3	4.2	4.3	4.2	4.0	3.8	4.6	4.6	4.2	3.0	0.0	15.2	48.5	35.3	45	4.6	3.0	4.5	
			総合英語(英語1)	山口 良枝	36	35	97.2	6	2	5	4.3	4.0	4.0	3.8	3.7	4.4	4.1	4.3	0.0	14.3	25.7	45.7	14.3	39	4.2	4.0	4.3		
			総合英語(英語1)	山口 良枝	37	37	100.0	6	5	2	4.1	4.0	3.9	3.8	3.8	4.3	4.0	4.2	7.7	13.5	28.7	40.5	13.5	38	4.0	4.1	4.1		
			総合英語(英語1)	PEPPARO Jason	36	35	97.2	6	5	5	4.6	4.6	4.4	4.3	4.2	4.8	4.7	4.6	5.7	0.0	5.7	28.6	60.0	45	4.8	4.7	4.8		
			総合英語(英語1)	SOMERS Lisa A.	38	35	92.1	6	5	5	4.3	4.4	4.3	4.1	3.9	4.7	4.6	4.5	0.0	5.7	22.9	34.3	37.1	45	4.6	3.0	4.6		
			総合英語(英語1)	小園 文典	37	33	89.2	6	5	5	3.6	3.3	3.5	3.1	3.0	4.2	3.9	3.1	0.0	6.1	24.2	30.3	39.4	3.3	3.8	4.0	3.2		
			総合英語(英語1)	GONAWAY Patrick	37	33	89.2	6	5	5	4.4	4.5	4.3	4.1	3.8	4.3	4.9	4.6	4.9	0.0	6.1	42.4	42.4	9.1	43	4.1	3.9	4.2	
			総合英語(英語1)	鈴木 亨	37	34	91.9	6	5	2	3.9	4.3	4.1	3.7	3.4	4.3	4.3	4.1	5.9	2.9	17.6	26.5	47.1	42	4.1	3.9	4.2		
			総合英語(英語1)	呉 蘭	37	36	97.3	6	5	1	4.4	4.4	4.2	4.0	4.0	4.4	4.3	4.3	5.6	2.8	11.1	55.6	25.0	45	4.5	4.5	4.5		
共通科目	英語1	英語1	総合英語(英語1)	佐藤 博晴	36	36	94.7	6	5	1	4.4	4.4	4.2	4.0	3.9	4.5	4.4	4.4	0.0	5.6	27.8	50.0	16.7	43	4.6	5.0	4.6		
			総合英語(英語1)	旭 真奈美	32	32	100.0	6	5	1	4.5	4.5	4.4	4.2	3.9	4.5	4.5	4.4	0.0	5.6	27.8	50.0	16.7	43	4.6	5.0	4.6		
			総合英語(英語1)	PEPPARO Jason	35	35	100.0	6	5	1	4.3	4.6	4.2	4.0	3.6	4.9	4.7	4.7	2.9	0.0	25.7	22.9	46.6	46	4.7	5.0	4.7		
			総合英語(英語1)	小園 文典	34	37	108.8	6	5	4	5	4.1	4.0	3.8	3.7	4.3	3.6	3.6	5.4	2.7	37.8	32.4	21.6	39	4.1	3.3	3.8		
			総合英語(英語1)	旭 真奈美	37	37	100.0	6	5	4	4.4	4.3	4.3	4.0	3.8	4.7	4.5	4.6	2.7	2.7	21.6	43.2	28.7	44	4.5	4.4	4.6		
			総合英語(英語1)	佐藤 博晴	36	35	97.2	6	5	2	4.4	4.6	4.4	4.4	4.2	4.5	4.5	4.4	2.9	2.9	28.6	34.3	31.4	43	4.6	4.0	4.6		
			総合英語(英語1)	富澤 直人	39	38	97.4	6	5	4	4.3	4.3	4.4	4.2	4.1	4.4	4.4	4.4	2.6	7.9	26.3	50.0	13.2	41	4.5	4.5	4.5		
			総合英語(英語1)	旭 真奈美	1	1	100.0	1	6	5	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	4.0	4.0	4.0		
			総合英語(英語1)	内田 雅克	38	37	97.4	6	5	1	4.2	4.1	4.1	3.8	3.8	4.6	4.5	4.3	5.6	11.1	25.0	41.7	16.7	43	4.3	3.0	4.4		
			総合英語(英語1)	呉 蘭	37	35	94.6	6	5	8	3.9	4.1	4.1	3.6	3.7	4.4	4.2	4.3	0.0	5.7	37.1	28.6	28.6	43	4.5	4.6	4.6		
共通科目	英語1	英語1	総合英語(英語1)	GONAWAY Patrick	36	32	88.9	6	2	1	4.4	4.6	4.5	4.5	4.2	4.9	4.8	4.9	0.0	9.7	51.6	38.7	0.0	45	4.6	4.2	4.8		
			総合英語(英語1)	旭 真奈美	35	35	100.0	6	5	1	4.1	4.3	4.1	4.0	3.9	4.5	4.4	4.5	2.9	5.7	17.1	40.0	34.3	41	4.5	4.4	4.4		
			総合英語(英語1)	内田 雅克	36	36	100.0	6	5	2	8	4.3	4.1	4.0	3.8	3.6	4.4	4.4	4.1	0.0	8.3	30.6	38.9	22.2	42	4.3	4.4	4.4	
			総合英語(英語1)	呉 蘭	35	34	97.1	6	5	1	4.0	4.1	4.0	3.8	3.7	4.3	4.2	4.2	0.0	2.9	5.9	38.9	41.2	42	4.0	1.0	4.4		
			総合英語(英語1)	GONAWAY Patrick	36	36	100.0	6	5	1	4.0	4.1	4.1	3.8	3.6	4.8	4.4	4.7	0.0	5.6	32.8	36.1	5.6	42	4.5	3.9	4.5		
			総合英語(英語1)	中西 達也	36	36																							

第4章 学生と教員による授業改善アンケート

科目	領域	授業科目	授業科目名	代表教官名	履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率 (b/a)(%)	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熱意平均	教養方 平均	30分未満 1~2時間 30分以上	勉強時間平均(%)	板書平均	環境平均	打 字 平均					
共通科目	英語1	英語1	コミュニケーション英語Ⅰ(英語1)	刈 真奈美 CONAWAY Patrick	37	37	100.0	6	5	8	4.3	4.2	4.3	4.0	4.8	4.5	4.8	50.0	30.6	46	45					
			コミュニケーション英語Ⅱ(英語1)	36	36	77.8	6	5	8	4.3	4.3	4.2	4.1	3.9	4.9	4.5	4.8	0.0	2.8	60.7	28.6	48				
			コミュニケーション英語Ⅲ(英語1)	36	36	100.0	6	5	8	4.4	4.4	4.8	4.6	4.0	3.7	4.5	4.8	4.6	8.3	0.0	5.6	30.6	48			
			コミュニケーション英語Ⅳ(英語1)	33	33	100.0	6	5	8	1.5	4.2	4.3	4.3	3.9	4.3	4.5	4.4	4.6	0.0	6.1	18.2	72.7	45			
			コミュニケーション英語Ⅴ(英語1)	36	36	97.3	6	5	8	4.8	4.4	4.3	4.1	4.2	3.8	4.8	4.6	4.6	2.8	8.3	11.1	22.2	55.6	46		
			コミュニケーション英語Ⅵ(英語1)	34	33	97.1	6	2	5	1	4.6	4.5	4.3	4.1	3.9	4.9	4.7	4.8	0.0	12.1	15.2	69.7	46			
			コミュニケーション英語Ⅶ(英語1)	36	34	97.4	6	5	1	4.5	4.4	4.6	4.4	4.0	4.3	4.9	4.6	4.9	5.9	2.9	4.7	38.2	5.9	47		
			コミュニケーション英語Ⅷ(英語1)	38	37	94.6	6	5	5	4.2	4.2	4.1	4.0	4.0	4.0	4.6	4.4	4.6	0.0	0.0	8.1	35.1	56.8	45		
			コミュニケーション英語Ⅸ(英語1)	36	35	97.2	6	5	2	8	4.4	4.1	3.9	3.7	3.2	4.4	4.5	4.2	0.0	8.6	20.0	42.9	28.6	44		
			コミュニケーション英語Ⅹ(英語1)	37	34	91.9	6	2	5	4.3	4.1	4.0	3.9	3.9	3.9	4.1	3.7	1.8	5.9	26.5	32.4	23.5	43			
英語1(再履修)	英語1(再履修)	コミュニケーション英語Ⅰ(英語1)	刈 真奈美 CONAWAY Patrick	33	31	93.9	6	5	1	4.7	4.5	4.6	4.4	4.3	4.9	4.7	4.9	6.5	6.5	45.2	25.8	16.1	45			
		コミュニケーション英語Ⅱ(英語1)	38	37	97.9	6	5	1	4.2	4.2	4.2	3.8	3.9	4.8	4.5	4.5	0.0	8.1	16.2	46.9	29.7	45				
		コミュニケーション英語Ⅲ(英語1)	36	35	97.2	6	5	1	4.8	4.2	4.1	3.8	3.6	4.0	3.7	4.1	2.9	0.0	17.1	37.1	42.9	41				
		コミュニケーション英語Ⅳ(英語1)	28	28	100.0	6	5	4	4.5	4.4	4.4	4.4	4.1	4.0	4.6	4.4	4.6	7.1	0.0	3.6	50.0	38.3	42			
		コミュニケーション英語Ⅴ(英語1)	30	30	100.0	6	5	5	4.4	4.3	4.1	4.0	3.9	4.8	4.6	4.6	4.0	4.0	3.3	10.0	43.3	44				
		コミュニケーション英語Ⅵ(英語1)	3	2	66.7	6	3	5	2	4.0	4.0	4.5	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	0.0	0.0	50.0	45	45				
		コミュニケーション英語Ⅶ(英語1)	6	4	66.7	6	2	2	7.8	4.3	3.8	3.8	3.5	3.5	4.0	3.8	4.5	0.0	25.0	50.0	25.0	35				
		コミュニケーション英語Ⅷ(英語1)	1	15	300.0	6	2	2	8	3.9	3.7	3.6	3.5	4.0	3.9	3.9	0.0	13.3	20.0	26.7	40.0	41				
		コミュニケーション英語Ⅸ(英語1)	9	6	66.7	6	4	5	7	3.0	3.5	3.5	3.5	2.8	3.8	3.7	3.7	0.0	16.7	50.0	33.3	30				
		コミュニケーション英語Ⅹ(英語1)	14	11	78.6	6	2	2	3.7	3.0	3.9	3.4	3.1	3.0	4.3	4.4	4.0	0.0	36.4	8.1	54.5	46				
英語1(再履修)	英語1(再履修)	総合英語(英語1)(再履修)	富澤 直人	8	5	62.5	6	2	2	4.2	4.2	4.0	4.2	4.4	4.0	4.6	20.0	0.0	60.0	44	43					
		総合英語(英語1)(再履修)	池田 光則	9	6	66.7	6	6	8	3.7	4.7	4.5	3.5	3.5	4.7	4.7	4.0	0.0	16.7	33.3	50.0	43				
		総合英語(英語1)(再履修)	佐々木 正彦	9	8	88.9	6	2	8	3.9	3.9	3.9	3.9	3.5	3.4	4.1	3.8	3.9	0.0	25.0	50.0	39				
		総合英語(英語1)(再履修)	佐々木 正彦	2	1	50.0	6	2	8	3.0	2.0	3.0	2.0	4.0	3.0	4.0	3.0	0.0	100.0	0.0	40	40				
		コミュニケーション英語Ⅰ(英語1)(再履修)	富澤 直人	2	3	150.0	6	2	2	3.5	3.3	3.0	3.0	3.0	3.3	4.0	3.3	3.7	0.0	33.3	33	43				
		コミュニケーション英語Ⅱ(英語1)(再履修)	富澤 直人	8	3	37.5	6	8	8	3.7	4.0	4.0	2.7	2.3	3.7	4.0	3.3	3.0	0.0	33.3	3.7	3.7	40			
		コミュニケーション英語Ⅲ(英語1)(再履修)	佐々木 正彦	3	2	66.7	6	3	1	8	3.0	3.0	3.0	3.5	3.0	3.5	3.5	4.0	0.0	50.0	0.0	35	35			
		コミュニケーション英語Ⅳ(英語1)(再履修)	池田 光則	6	5	83.3	6	2	6	3	3.4	4.6	3.6	3.4	3.2	4.6	4.6	4.3	20.0	40.0	20.0	46				
		コミュニケーション英語Ⅴ(英語1)(再履修)	松崎 裕人	15	13	86.7	1	5	8	4.5	4.2	4.5	4.3	3.8	4.4	4.5	4.6	7.7	15.4	30.8	38.5	7.7	45			
		コミュニケーション英語Ⅵ(英語1)(再履修)	Lucas Reser	11	10	90.9	1	5	2	4.9	4.7	4.9	4.7	4.9	4.9	4.9	4.9	10.0	30.0	40.0	20.0	47				
フランス語	フランス語	ドイツ語Ⅰ	Lucas Reser	27	25	92.6	6	3	3	4.5	3.9	4.3	4.0	3.6	4.5	4.5	4.6	4.0	12.0	38.0	44.0	45				
		ドイツ語Ⅱ	20	18	90.0	1	3	2	4.8	4.5	4.7	4.4	4.3	4.9	4.9	5.0	0.0	15.0	40.0	40.0	46	46				
		ドイツ語Ⅲ	12	12	100.0	1	1	2	4.5	4.5	4.6	4.2	4.1	4.6	4.6	4.5	8.3	0.0	33.3	50.0	8.3	47				
		ドイツ語Ⅳ	10	10	100.0	3	6	1	4	4.7	3.9	4.4	4.5	4.0	4.7	4.8	5.0	4.0	10.0	40.0	10.0	48				
		ドイツ語Ⅴ	23	23	100.0	1	5	5	4.3	3.6	4.1	4.1	3.8	4.6	3.9	4.7	0.0	13.0	39.1	43.5	4.3	44				
		ドイツ語Ⅵ	26	26	100.0	6	3	1	4.6	4.5	4.5	4.4	4.3	4.6	4.8	4.7	3.8	0.0	19.2	42.3	34.6	4.4	4.7			
		ドイツ語Ⅶ	16	16	100.0	6	3	5	3.9	4.2	4.6	4.1	3.4	4.8	4.8	4.5	12.5	11.1	50.0	27.2	16.8	46	4.4			
		ドイツ語Ⅷ	20	18	90.0	1	5	5	4.7	4.2	4.6	4.6	4.0	4.7	4.4	4.8	0.0	11.1	50.0	22.2	16.7	45	4.8			
		ドイツ語Ⅸ	24	21	87.5	1	2	5	4.5	4.2	4.4	4.4	4.1	4.6	4.7	4.8	0.0	28.6	61.9	9.5	0.0	43	4.7			
		ドイツ語Ⅹ	23	23	100.0	1	6	6	4.9	4.5	4.7	4.6	4.3	4.8	4.8	4.9	0.0	6.7	13.0	52.2	28.1	48	4.8			
韓国語	韓国語	ドイツ語ⅠC	渡辺 将尚	23	23	100.0	6	2	5	4.3	4.0	4.2	4.0	3.7	4.4	4.1	4.2	4.3	26.1	47.8	17.4	40	4.7			
		フランス語Ⅰ	2	2	100.0	1	5	1	4	3.5	4.0	4.5	4.0	4.5	5.0	5.0	3.5	50.0	0.0	50.0	0.0	50	4.2			
		フランス語Ⅱ	29	29	100.0	1	5	2	4.4	4.0	4.4	4.2	3.9	4.3	4.1	4.6	0.0	10.3	31.0	24.1	34.5	4.3	4.7			
		フランス語Ⅲ	28	28	96.6	1	4	2	4.5	4.5	4.6	4.5	4.5	4.9	4.8	4.9	7.4	11.1	48.1	25.9	4.4	4.7	5.0	4.9		
		フランス語Ⅳ	24	21	87.5	1	4	5	4.8	4.6	4.9	4.8	4.6	5.0	4.9	5.0	9.5	47.6	33.3	0.0	4.7	4.9	5.0	4.9		
		フランス語Ⅴ	11	10	90.9	1	5	2	4.7	4.6	4.8	4.7	4.6	4.9	4.8	0.0	20.0	50.0	30.0	46	4.7	4.9	4.9			
		フランス語Ⅵ	21	17	81.0	6	6	5	4.2	4.2	4.4	4.2	3.8	4.6	4.6	4.8	0.0	5.9	17.6	35.3	41.2	4.5	4.6	4.5	4.8	
		フランス語Ⅶ	12	11	91.7	1	5	2	4.5	4.0	4.4	4.2	3.9	4.5	4.5	4.1	0.0	27.3	54.5	9.1	4.0	4.5	5.0	4.4		
		フランス語Ⅷ	11	11	100.0	1	5	2	4.8	4.5	4.6	4.5	4.2	4.8	4.9	4.6	4.6	9.1	0.0	36.4	18.2	36.4	4.7	5.0	4.9	
		フランス語Ⅸ	10	10	100.0	1	5	7	7.8	4.4	4.4	4.4	4.7	4.7	4.2	4.8	4.8	4.5	0.0	10.0	40.0	10.0	4.7	4.9	4.9	
中国語	中国語	ロシア語Ⅰ	天野 尚樹	17	15	88.2	1	1	2	3.9	4.1	4.5	4.1	3.7	4.3	4.3	4.2	6.1	26.7	46.7	13.3	42	4.5	4.4		
		ロシア語Ⅱ	50	49	98.0	1	5	5	4.1	4.0	4.2	3.8	3.7	4.3	4.2	4.2	4.1	24.5	38.8	28.6	4.2	4.0	4.3	4.3		
		中国語Ⅰ	13	11	84.6	1	5	8	4.4	4.7	4.5	4.2	4.0	4.7	4.6	0.0	0.0	46.5	54.5	4.1	4.8	4.6	4.6			
		中国語Ⅱ	46	46	100.0	6	1	5	4.3	4.4	4.4	4.4	4.2	4.0	4.0	4.0	6.7	15.6	46.7	24.4	4.0	4.0	4.0	4.0		
		中国語Ⅲ	32	29	90.6	6	1	2	4.6	4.7	4.8	4.5	4.4	4.8	4.7	4.8	3.4	8.9	24.1	35.2	10.3	4.2	4.6	4.0	4.7	
		中国語Ⅳ	15	15	100.0	1	5	2	8	4.3	4.3	4.3	4.5	4.1	3.9	4.3	4.3	4.2	0.0	6.7	20.0	53.3	4.0	4.3	4.3	
		中国語Ⅴ	30	28	93.3	1	5	2	4.4	4.4	4.4	4.5	4.3	4.2	4.4	4.4	4.5	0.0	0.0	26.0	39.3	35.7	4.1	4.3	4.5	
		中国語Ⅵ	57	52	91.2	6	5	5	4.2	4.1	4.4	4.1	3.7	4.4	3.9	4.1	3.8	7.7	17.3	40.4	30.8	3.5	4.1	3.0	4.1	
		中国語Ⅶ	21	19	90.5	1	6	1	5	4.7	4.6	4.6	4.6	4.5	4.7	4.8	5.3	0.0	31.6	42.1	21.1	46	4.7	4.9	4.9	
		中国語Ⅷ	41	30	83.3	1	6	1	5	4.3	4.4	4.6	4.4	4.2	4.6	4.4	4.2	4.6	4.4	10.0	42	4.6	4.5	4.4	4.5	
日本語	日本語	韓国語Ⅰ	崔 純鈺	44	34	82.9	1	2	5	4.3	4.0	4.3	4.2	3.9	4.5	4.1	4.2	2.9	8.8	23.5	44.1	20.6	4.1	4.3	5.0	4.3
		韓国語Ⅱ	17	15	88.2	1	2	5	4.5	4.3	4.6	4.3	4.2	4.8	4.8	4.9	6.7	33.3	40.0	13.3	4.5	4.8	4.6	4.6		
		韓国語Ⅲ	67	61	91.0	1	5	5	4.6	4.3	4.5	4.4	4.2	4.9	4.7	4.6	3.3	23.0	42.6	27.9	4.4	4.8	5.0	4.7	4.7	
		日本語Ⅰ上級1(奉)陳む(日本語A)(日本語)	8	7	87.5	4	1	6	8	5.0	5.0	4.7	4.6	4.3	5.0	5.0	5.0	0.0	14.3	37.1	28.6	0.0	5.0	4.5	5.0	5.0
		日本語Ⅰ上級1(奉)話す(日本語B)(日本語)	9	8	88.9	4	1	2	4.6	4.9	4.8	4.5	4.6	4.9	4.9	4.8	12.5	37.5	25.0	12.5	4.8	4.8	3.5	4.6	4.6	
		日本語Ⅰ上級1(奉)書く(日本語C)(日本語)	7	7	100.0	1	4	4	4.9	4.9	4.9	4.9	4.6	4.4	4.9	4.9	4.6	28.6	28.6	14.3	0.0	5.0	5.0	4.9	4.9	
		日本語Ⅰ上級1(奉)読む(日本語D)(日本語)	15	14	93.3	1	4	5	1	4.8	4.8	4.7	4.7	4.6	4.8	4.8	4.9	4.5	0.0	28.6	35.7	0.0</				

第4章 学生と教員による授業改善アンケート

科目	領域	授業科目	授業科目名	代表教員名	履修養 者数(n)	回答数 (b)	回答率 (b/a) %	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平 均	授業平均	熱意平均	教方式 平均	コメント 平均	勉強時間平均(%)			授業平均	環境平均	オ フ ショ ン							
																			3時間以 上	2~3時間 1~2時間	30分~1時 30分未満										
共通科目	情報科学	情報科学	情報処理	安田 淳一郎	64	60	93.8	6	5	5	4.3	4.4	4.4	4.0	3.9	4.3	4.4	4.1	3.4	6.9	13.8	72.4	4.2	4.4	4.0	4.4					
			情報処理	安田 淳一郎	63	63	100.0	6	5	1	4.6	4.6	4.6	4.4	4.3	4.7	4.6	4.1	1.6	4.8	1.6	12.7	79.4	4.5	4.6	5.0	4.7				
			情報処理	安田 淳一郎	63	60	95.2	6	5	1	4.4	4.3	4.4	3.9	3.9	4.4	4.5	4.1	8.3	1.7	10.0	70.0	4.4	4.5	3.7	4.6					
			情報処理	安田 淳一郎	64	63	98.4	6	5	7	4.4	4.4	4.5	4.1	4.0	4.4	4.5	4.1	3.2	1.6	1.6	15.9	77.8	4.5	4.5	4.5	4.5				
			情報処理	安田 淳一郎	63	61	96.8	6	5	1	4.0	4.1	4.3	3.9	3.7	4.0	4.1	3.4	4.9	1.6	4.9	11.5	77.0	4.0	4.2	4.2	4.1				
			情報処理	安田 淳一郎	64	64	100.0	6	5	5	4.4	4.5	4.5	4.2	4.0	4.4	4.6	4.0	6.3	7.8	18.8	60.9	4.4	4.6	5.0	4.5					
			情報処理	安田 淳一郎	62	59	95.2	6	5	1	4.2	4.2	4.1	4.1	4.0	4.2	4.3	3.6	11.9	3.4	6.8	25.4	52.5	4.1	4.3	3.5	4.2				
			情報処理	安田 淳一郎	61	59	96.7	6	5	1	4.5	4.5	4.7	4.2	3.9	4.6	4.6	3.9	8.5	0.0	5.1	23.7	62.7	4.4	4.7	5.0	4.6				
			情報処理	安田 淳一郎	43	43	100.0	6	5	1	4.3	4.6	4.5	4.1	3.7	4.5	4.7	3.9	7.1	0.0	2.3	18.6	74.4	4.5	4.6	3.0	4.5				
			情報処理	安田 淳一郎	43	42	97.7	6	5	4	4.3	4.4	4.6	4.0	3.9	4.6	4.7	3.9	7.1	0.0	0.0	16.7	76.2	4.6	4.6	5.0	4.7				
			情報処理	安田 淳一郎	34	34	100.0	5	2	1	4.3	4.5	4.7	4.0	4.0	4.4	4.5	3.6	6.1	3.0	9.1	9.1	72.7	4.4	4.3	4.5	4.5				
			情報処理	安田 淳一郎	32	31	96.9	1	2	5	4.5	4.5	4.6	4.1	3.9	4.2	4.5	4.1	0.0	3.2	9.7	25.8	61.3	4.4	4.5	4.5	4.5				
			情報処理	安田 淳一郎	64	60	93.8	6	5	2	4.2	4.4	4.6	3.8	3.8	4.4	4.6	4.1	6.7	5.0	10.0	16.3	80.0	4.5	4.7	5.0	4.6				
			情報処理	安田 淳一郎	61	58	95.1	6	5	1	4.5	4.4	4.6	4.0	3.7	4.4	4.6	4.0	5.2	6.9	1.7	17.2	68.0	4.4	4.4	4.2	4.4				
			情報処理	安田 淳一郎	64	59	92.2	6	4	1	4.3	4.5	4.6	4.1	4.0	4.6	4.6	3.8	1.7	6.8	3.4	10.2	78.0	4.4	4.6	4.0	4.6				
			情報処理	安田 淳一郎	63	52	82.5	1	5	2	4.0	4.3	4.2	3.8	3.6	4.2	4.3	3.6	3.8	7.7	11.5	9.6	67.3	4.2	4.3	3.8	4.2				
			情報処理	安田 淳一郎	59	59	100.0	5	5	1	4.3	4.5	4.5	4.0	3.8	4.4	4.5	3.9	1.7	3.4	8.5	16.9	69.5	4.5	4.6	4.3	4.6				
			情報処理	安田 淳一郎	64	62	96.9	6	5	1	4.0	4.2	4.2	3.8	3.8	4.2	4.2	3.7	8.2	9.8	1.6	16.4	63.9	4.0	4.3	4.3	4.2				
			情報処理	安田 淳一郎	69	64	92.8	6	5	1	4.3	4.4	4.4	4.0	3.7	4.2	4.5	3.6	6.3	12.5	14.1	60.9	4.3	4.3	4.0	4.2					
			情報処理	安田 淳一郎	62	61	98.4	6	5	1	3.9	4.2	4.3	3.7	3.5	4.1	4.2	3.2	6.6	8.2	11.5	9.8	63.9	4.2	4.3	3.0	4.2				
			情報処理	安田 淳一郎	62	59	95.2	6	5	7	4.4	4.6	4.7	4.2	3.9	4.6	4.6	3.8	5.1	0.0	3.4	23.7	67.8	4.6	4.6	5.0	4.5				
			情報処理	安田 淳一郎	50	48	96.0	6	5	8	4.0	4.0	4.2	4.4	4.0	3.9	4.1	4.1	3.8	10.6	0.0	17.0	14.9	57.4	4.2	4.2	4.2	4.2			
			情報処理	安田 淳一郎	52	50	96.2	6	5	8	4.0	4.1	4.3	3.7	3.6	4.3	4.4	3.4	4.0	2.0	12.0	18.0	64.0	4.2	4.4	5.0	4.2				
			情報処理	安田 淳一郎	60	59	98.3	6	5	1	4.2	4.3	4.4	3.9	3.7	4.2	4.3	3.5	6.8	3.4	3.4	13.6	72.9	4.3	4.4	4.4	4.4				
			情報処理	安田 淳一郎	61	59	96.7	6	5	2	5	4.0	4.3	4.4	3.6	3.4	4.4	4.5	3.5	6.8	1.7	8.5	74.6	4.4	4.5	5.0	4.3				
			情報処理	安田 淳一郎	63	62	98.4	6	5	4	4.3	4.5	4.5	4.1	3.9	4.4	4.4	3.8	4.8	1.6	6.9	14.5	72.6	4.4	4.6	4.0	4.5				
			健康・スポーツ	健康・スポーツ科学	健康・スポーツ科学	情報処理	安田 淳一郎	46	46	100.0	1	5	2	4.5	4.5	4.6	4.2	4.0	4.5	4.5	3.9	2.2	2.2	13.0	10.9	71.7	4.5	4.6	4.5	4.6	
			身体運動のメカニズム(健康・スポーツ科学)			井上 功一郎	34	32	94.1	1	2	2	5	4.4	4.5	4.6	4.3	4.1	4.5	4.5	3.6	9.4	0.0	9.4	37.5	40.8	4.6	4.6	4.0	4.5	
			トレーニングの科学(健康・スポーツ科学)			渡邊 信晃	78	70	89.7	1	2	5	4.5	4.6	4.6	4.2	4.1	4.6	4.7	4.0	1.4	0.0	4.4	10.0	84.3	4.6	4.5	5.0	4.7		
			体育・スポーツの哲学(健康・スポーツ科学)			佐々木 究	53	52	98.1	1	5	1	4.3	4.2	4.2	4.0	3.7	4.5	4.4	4.0	1.9	0.0	7.7	17.3	73.1	4.1	4.5	4.2	4.5		
			人体の仕組みと病気の健康(健康・スポーツ科学)			浅尾 裕隆	166	63	38.0	1	1	2	4.3	3.9	4.1	3.9	4.0	4.5	3.9	3.6	6.3	6.3	3.2	27.0	57.1	4.1	4.4	4.8	4.2		
			スポーツ健康科学概論(健康・スポーツ科学)			池田 英治	76	71	93.4	1	2	1	4.2	4.3	4.3	3.9	3.9	4.4	4.3	4.1	0.0	5.6	4.2	14.1	76.1	4.1	4.5	4.0	4.4		
			スポーツ実技			加藤 守彦	29	23	79.3	1	2	3	7.8	4.6	4.5	4.4	4.3	4.7	4.4	4.3	17.4	4.3	13.0	8.7	56.5	4.2	4.5	4.0	4.7		
			スポーツ実技			比留間 浩介	17	17	100.0	1	3	2	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.4	4.4	4.5	17.6	17.6	11.8	0.0	52.9	3.8	4.2	4.0	4.6
			ゴルフ(スポーツ実技)			須員 翔太	10	9	90.0	1	7	2	8	5.0	4.8	4.7	4.7	4.4	4.7	4.9	4.9	0.0	0.0	0.0	100.0	3.1	4.6	4.9	4.9		
			ゴルフ(スポーツ実技)			須員 翔太	35	33	94.3	1	2	5	7	4.8	4.6	4.4	4.3	4.2	4.7	4.6	4.5	3.0	3.0	0.0	81	84.8	3.7	4.1	3.7	4.6	
			ゴルフ(スポーツ実技)			須員 翔太	7	7	100.0	1	7	3	5.0	5.0	5.0	4.9	4.7	4.9	5.0	4.9	14.3	0.0	0.0	85.7	4.4	4.4	4.4	4.3			
			ゴルフ(スポーツ実技)			須員 翔太	5	5	100.0	1	5	7	5.0	5.0	5.0	4.0	4.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	100.0	4.0	5.0	4.0	5.0			
			ソフトボール(スポーツ実技)			笹瀬 雅史	24	17	70.8	1	2	3	7.7	4.9	4.9	4.9	4.6	4.6	4.8	4.6	4.9	4.12	11.8	0.0	47.1	40.0	4.3	4.7	4.7		
			ソフトボール(スポーツ実技)			沼田 尚	21	19	90.5	1	7	7	4.8	4.7	4.7	4.6	4.4	4.7	4.8	4.6	15.8	0.0	10.5	5.3	68.4	4.9	4.3	4.8	4.8		
			ソフトボール(スポーツ実技)			沼田 尚	33	27	81.8	1	7	7	4.9	5.0	4.8	4.8	4.8	4.9	4.9	4.7	18.5	0.0	0.0	11.1	70.4	5.0	4.7	5.0	4.9		
			ソフトボール(スポーツ実技)			中島 康博	12	12	100.0	1	2	7	5.0	4.9	4.8	5.0	4.9	5.0	4.9	5.0	16.7	0.0	41.7	8.3	33.3	3.8	5.0	5.0	5.0		
			テニス(スポーツ実技)			天野 和彦	21	18	85.7	1	7	7	4.8	4.7	4.4	4.3	4.2	4.7	4.7	4.7	8.3	8.3	0.0	16.7	66.7	3.0	4.0	3.5	4.7		
			テニス(スポーツ実技)			天野 和彦	4	4	100.0	1	2	3	7	5.0	4.8	4.8	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	100.0	3.7	4.7	5.0	5.0		
バスケットボール(スポーツ実技)	池田 英治	19	18			94.7	1	2	5	7.7	4.7	4.6	4.6	4.3	4.2	4.7	4.6	4.3	5.6	11.1	5.6	66.7	4.1	4.4	4.5	4.6					
バドミントン(スポーツ実技)	柳川 郁生	31	30			96.8	1	2	2	3	4.9	4.9	4.7	4.9	4.5	4.9	4.9	26.7	3.3	3.3	63.3	4.2	4.4	4.5	4.6						
サイエンス・スキル	サイエンス・スキル	数理科学	バドミントン(スポーツ実技)			柳川 郁生	32	32	100.0	1	2	7	4.8	4.7	4.5	4.6	4.3	4.7	4.7	4.6	3.3	3.3	10.0	83.3	3.6	4.6	4.0	4.8			
			バドミントン(スポーツ実技)			高森 泰郎	32	28	87.5	1	2	7	4.6	4.6	4.5	4.6	4.4	4.5	4.5	4.6	7.1	3.6	3.6	82.1	3.6	3.5	4.7	4.5			
			バレーボール(スポーツ実技)			鈴木 和弘	36	34	94.4	1	7	2	4.9	4.8	4.7	4.8	4.7	4.9	4.8	4.8	30.3	3.0	9.1	0.0	57.6	4.6	4.5	4.0	4.9		
			バレーボール(スポーツ実技)			辻原 吉子	26	24	92.3	1	2	7	4.8	4.8	4.5	4.7	4.4	4.9	4.7	4.8	33.3	0.0	8.3	0.0	56.3	3.9	4.5	4.9	4.8		
			バレーボール(スポーツ実技)			辻原 吉子	36	35	97.2	1	2	7	4.9	4.9	4.6	4.6	4.4	4.9	4.7	4.8	11.8	8.8	2.9	2.9	73.5	3.8	4.3	4.7	4.9		
			フットボール(スポーツ実技)			武田 千尋	21	20	95.2	1	2	8	4.8	4.7	4.4	4.1	4.0	4.9	4.8	4.6	10.0	0.0	0.0	85.0	3.9	4.5					

科目	領域	授業科目	授業科目名	代表教員名	履修登録 者数(a)	回答数(b)	回答率 (b/a) %	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探究平均	熱意平均	教え方 平均	コメント 平均	勉強時間平均(%)				振替平均	遅延平均	オフ オン	総合平均		
																			2時間以上	1~2時間	30分~1時	30分未満						
共通科目	サイエンス・スキル	物理学	物理学Ⅰ(物理学)	中森 健之	145	143	98.6	6	5	4	4.1	3.9	4.2	4.0	3.9	4.4	4.3	5.6	12.7	36.6	31.7	13.4	4.2	4.4	3.6	4.4		
			物理学Ⅱ(物理学)	滝沢 元和	106	81	76.4	6	5	8	3.6	3.3	3.4	3.2	3.3	3.3	3.6	3.5	5.6	6.2	15.5	32.1	24.7	18.5	3.5	3.8	3.7	3.6
			力学の基礎(物理学)	小池 邦博	35	35	100.0	6	5	4	4.4	4.3	4.4	4.3	4.2	4.3	4.1	4.3	0.0	22.9	37.1	28.8	4.1	4.4	4.2	4.4		
			力学の基礎(物理学)	千代 勝美	178	172	96.6	6	4	1	4.4	4.6	4.5	4.3	4.2	4.6	4.5	4.0	9.3	5.8	15.7	30.8	38.4	4.5	4.6	4.5	4.6	
			力学の基礎(物理学)	松葉 豪	24	23	95.8	1	5	5	4.5	4.5	4.3	4.2	4.2	4.3	4.3	4.3	4.3	30.4	34.8	26.1	4.1	4.5	5.0	4.5		
			力学の基礎(物理学)	郡司 修一	130	115	88.5	4	4	1	3.9	3.8	4.0	3.8	3.6	4.1	4.0	3.2	3.5	4.4	22.8	27.2	42.1	3.5	4.0	4.0	3.9	
			力学の基礎(物理学)	富田 薫一	95	83	87.4	5	2	4	3.9	3.5	3.5	3.6	3.5	3.7	3.4	3.2	3.6	4.8	8.4	32.5	50.6	3.7	4.0	3.8	3.8	
			力学の基礎(物理学)	北浦 守	150	140	93.3	6	4	1	4.4	4.1	4.2	4.1	4.0	4.5	4.3	4.2	5.8	9.4	26.8	34.8	23.2	4.3	4.4	4.7	4.4	
			化学Ⅰ(化学)	近藤 慎一	163	149	91.4	6	5	1	3.8	3.5	3.8	3.5	3.3	4.2	3.9	3.5	4.0	11.4	36.9	27.5	20.1	4.1	4.1	3.5	4.2	
			化学Ⅱ(化学)	栗原 正人	62	62	100.0	6	4	1	4.4	4.0	4.1	4.0	3.5	4.1	3.9	3.2	6.6	31.1	32.8	18.0	11.5	4.2	4.2	3.0	4.3	
			化学の基礎(化学)	飯島 隆広	187	174	93.0	1	4	1	4.5	4.2	4.4	4.2	4.0	4.6	4.5	4.3	8.0	4.6	16.1	35.1	36.2	4.5	4.5	4.1	4.5	
			化学の基礎(化学)	飯島 隆広	142	134	94.4	1	4	2	4.7	4.4	4.7	4.5	4.2	4.7	4.6	4.4	6.0	3.0	17.9	41.8	31.3	4.6	4.6	4.0	4.7	
			化学の基礎(化学)	飯島 隆広	36	29	80.6	1	2	5	4.1	4.1	4.4	4.1	3.8	4.5	4.7	4.5	0.0	39.3	17.9	42.9	4.6	4.6	3.0	4.7		
			生物学Ⅰ(生物学)	藤山 直之	58	55	94.8	6	1	1	4.2	4.1	4.0	3.9	3.5	3.9	3.8	3.8	3.6	18.4	32.7	23.8	23.6	3.9	3.8	4.0	4.7	
地球科学			変沼 佑	173	175	101.2	6	5	1	3.6	3.5	3.7	3.3	3.3	3.3	3.5	3.2	5.7	9.8	31.0	24.1	28.3	3.7	3.7	3.7	3.5		
			共通生物学実験(生物学)	横山 潤	24	23	95.8	1	4	5	4.3	4.2	4.3	4.0	4.0	4.5	4.2	4.3	4.3	0.0	13.0	34.8	47.8	4.1	4.4	5.0	4.3	
			共通生物学実験(生物学)	横山 潤	19	19	100.0	1	4	6	4.4	4.3	4.3	4.3	3.8	4.4	4.2	4.4	0.0	26.3	10.5	26.3	36.8	4.2	4.5	3.0	4.3	
			共通生物学実験(生物学)	横山 潤	26	26	100.0	1	4	5	4.3	4.2	4.2	3.9	3.8	4.2	3.9	4.0	3.8	0.0	19.2	23.1	53.8	4.1	4.1	3.0	4.2	
			共通生物学実験(生物学)	横山 潤	32	31	96.9	6	5	8	4.2	4.0	3.9	3.5	3.5	3.9	3.8	4.0	3.2	3.2	22.6	19.4	51.6	3.9	4.0	3.7	4.1	
			地球科学Ⅰ(地球科学)	加々島 慎一	111	86	77.5	6	5	1	3.7	3.5	3.6	3.4	3.5	3.7	3.4	3.1	1.2	3.5	14.0	25.6	55.8	3.4	3.9	3.0	3.6	
			地球科学Ⅱ(地球科学)	加々島 慎一	111	105	94.6	6	5	5	4.1	4.0	4.0	3.9	3.8	4.0	3.9	3.7	5.8	10.6	15.4	32.7	35.6	3.9	4.1	4.0	4.0	
			共通地球科学実験(地球科学)	加々島 慎一	38	37	97.4	6	1	2	5	4.3	4.1	3.9	3.7	4.1	4.1	4.0	2.7	0.0	8.1	0.0	89.2	4.0	4.4	4.0	4.4	
			共通地球科学実験(地球科学)	加々島 慎一	44	44	100.0	6	4	5	4.1	3.9	4.0	3.7	3.6	4.0	3.7	3.6	2.4	0.0	4.8	16.7	76.2	3.7	3.9	5.0	4.0	
			共通地球科学実験(地球科学)	加々島 慎一	38	28	73.7	6	5	1	4.2	3.9	4.0	3.8	3.9	4.1	3.9	4.1	3.6	3.6	17.9	71.4	39	4.0	5.0	4.0		
			共通地球科学実験(地球科学)	加々島 慎一	33	30	90.9	6	1	5	4.5	4.0	4.2	4.0	3.8	4.4	4.1	4.3	3.4	0.0	3.4	13.8	79.3	4.1	4.3	3.5	4.5	
			自己理解(キャリアデザイン)	松坂 暢浩	472	410	86.9	7	2	5	4.3	4.4	4.3	3.9	4.0	4.5	4.3	4.3	3.7	1.0	3.4	8.8	83.1	4.1	4.5	4.3	4.4	
			自己理解(キャリアデザイン)	松坂 暢浩	305	287	94.1	7	2	7	4.4	4.5	4.4	4.0	3.9	4.7	4.6	4.4	2.1	2.5	3.2	10.9	81.4	4.2	4.6	4.2	4.6	
			自己理解(キャリアデザイン)	松坂 暢浩	177	162	91.5	1	7	1	4.3	4.5	4.4	4.0	3.9	4.6	4.4	4.3	0.6	1.2	4.3	12.3	81.5	4.1	4.5	5.0	4.5	
自己理解(キャリアデザイン)	松坂 暢浩	228	217	95.2	7	1	5	4.3	4.5	4.3	4.0	3.9	4.5	4.3	4.3	2.8	2.3	3.7	12.0	79.3	4.1	4.5	4.2	4.4				
理療(キャリアデザイン)	小倉 泰薫	50	46	92.0	1	2	5	4.5	4.2	4.4	4.2	4.2	4.5	4.5	4.0	0.0	0.0	8.7	26.1	65.2	4.4	4.6	3.8	4.5				

第4章 学生と教員による授業改善アンケート

履修登録 者数(a)	回答数(b)	回答率 (b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熱意平均	教員方針 平均	コミュニケーション 平均	勉強時間平均(%)					板書平均	環境平均	オフ セッション	総合平均
														3時間以上	2～3時間	1～2時間	30分～1 時間	30分未満				
16	11	68.8				4.1	4.7	4.1	3.8	4.1	4.9	4.9	5.0	9.1	0.0	18.2	9.1	63.6	4.1	4.6	3.2	4.2
16	11					4.1	4.7	4.1	3.8	4.1	4.9	4.9	5.0	9.1	0.0	18.2	9.1	63.6	4.1	4.6	3.2	4.2
17		0.0																				
45	46	102.2	6	5	1, 8	3.7	3.2	3.5	3.3	3.3	3.3	3.2	3.3	8.7	4.3	10.9	19.6	56.5	3.2	3.6	3.8	3.4
50	46	92.0				4.3	4.5	4.5	4.1	4.2	4.9	4.5	4.7	8.7	2.2	23.9	28.3	34.8	4.2	4.6	3.7	4.7
53	37	69.8	6	2	5	4.2	3.5	4.0	3.8	3.8	4.5	3.9	4.3	0.0	2.7	18.9	43.2	35.1	4.0	4.2	3.0	4.2
165	129	78.2				4.1	3.7	4.0	3.7	3.8	4.2	3.9	4.1	5.8	3.1	17.9	30.4	42.1	3.8	4.1	3.5	4.1
50	48	96.0	1	2	1	4.4	4.3	4.2	3.9	3.8	4.5	4.6	4.3	0.0	0.0	14.6	16.7	68.8	4.3	4.5	4.7	4.7
49	41	83.7	6	1	1	4.4	4.3	4.4	4.1	4.3	4.4	4.2	4.4	0.0	2.4	9.8	19.5	68.3	4.2	4.4	4.0	4.4
15		0.0																				
12	1	8.3	6	8		4.0	4.0	4.0	3.0	4.0	5.0	4.0	3.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	3.0	4.0	4.0	4.0
126	90	71.4				4.3	4.2	4.2	3.7	4.0	4.6	4.3	3.9	0.0	0.8	8.1	45.4	45.7	3.8	4.3	4.0	4.4
291	219					4.2	4.0	4.1	3.7	3.9	4.4	4.1	4.0	2.9	1.9	13.0	37.9	43.9	3.8	4.2	3.6	4.2
44		0.0																				
40	43	87.8	1	2	1, 5	3.9	4.0	3.9	3.5	3.5	4.2	4.2	3.7	2.3	2.3	9.3	27.9	58.1	4.1	4.2	4.5	4.2
156	140	89.7	2, 6	1	2, 5	4.6	4.6	4.7	4.5	4.4	4.8	4.6	4.7	7.1	0.7	4.3	10.0	77.9	4.5	4.6	3.0	4.8
52	47	90.4	6	2	5	4.2	4.1	4.2	3.9	3.8	4.3	4.0	3.7	0.0	6.4	8.5	10.6	74.5	3.7	4.0	3.8	4.1
18	16	88.9	2	5	7	3.9	4.3	4.1	3.7	3.8	4.5	4.4	4.1	6.3	6.3	25.0	56.3	4.3	4.1	5.0	4.4	
32	29	90.6	1	2	5	4.1	4.1	4.0	3.7	3.7	4.2	3.9	4.1	0.0	0.0	10.3	20.7	69.0	3.8	4.0	3.3	4.3
21		0.0																				
5	5	100.0	6	2	5	4.8	4.6	4.8	4.2	4.4	4.8	4.8	4.8	0.0	0.0	4.0	20.0	40.0	4.8	4.2	4.4	5.0
11	11	100.0	1	2	7	4.6	4.5	4.5	4.1	4.3	4.8	4.5	4.7	0.0	0.0	9.1	0.0	90.9	4.4	4.6	4.7	4.7
15	10	66.7	6	5	2, 6	4.2	4.1	4.0	3.8	4.0	4.7	4.3	4.7	0.0	10.0	10.0	30.0	50.0	4.3	4.5	4.5	4.5
20	19	95.0	2	6	5	4.7	4.6	4.6	4.5	4.6	4.7	4.6	4.6	0.0	5.6	0.0	22.2	72.2	4.6	4.5	4.0	4.7
6		0.0																				
6	6	100.0	1	2	2	4.7	4.5	4.7	4.3	4.3	4.5	4.2	4.3	0.0	0.0	0.0	16.7	83.3	3.8	4.0	4.5	4.5
7	6	85.7	1	2, 5	7	4.8	4.7	4.8	4.8	5.0	4.8	4.7	5.0	0.0	0.0	0.0	10.0	90.0	5.0	4.5	5.0	5.0
85	78	91.8	6	2	5	4.3	4.5	4.3	4.1	4.0	4.6	4.6	3.8	1.3	0.0	3.8	23.1	70.5	4.6	4.6	3.3	4.6
30	29	96.7				4.5	4.7	4.5	4.4	4.3	4.9	4.9	4.7	0.0	3.4	0.0	17.2	79.3	4.7	4.8	3.4	4.9
597	439					4.4	4.4	4.4	4.1	4.2	4.6	4.4	4.4	1.3	2.7	7.8	17.2	70.9	4.4	4.4	3.9	4.6
888	658					4.3	4.3	4.3	4.0	4.1	4.5	4.3	4.3	1.8	2.4	9.5	23.7	62.4	4.2	4.3	3.8	4.5
11	11	100.0	1	5, 7		4.3	4.0	4.4	4.2	4.0	4.5	3.8	4.2	0.0	9.1	0.0	72.7	18.2	3.9	4.2	4.0	4.0
11	11	100.0				4.3	4.0	4.4	4.2	4.0	4.5	3.8	4.2	0.0	9.1	0.0	72.7	18.2	3.9	4.2	4.0	4.0
187	134	71.7	1	2	5	4.1	4.0	3.9	3.8	3.6	4.3	3.9	3.3	0.0	2.2	9.7	29.9	58.2	3.8	4.0	4.2	4.1
209	135	64.6	1	2	5	4.4	4.4	4.3	4.2	4.2	4.6	4.3	4.1	6.7	3.0	5.2	8.1	77.0	4.1	4.3	3.1	4.5
196	161	82.1	1	5	5	3.8	3.6	3.6	3.5	3.4	4.0	3.5	3.1	3.8	3.8	13.1	16.9	62.5	3.5	3.7	4.1	3.7
15		0.0																				
607	430	70.8				4.1	4.0	3.9	3.8	3.7	4.3	3.9	3.5	3.5	3.0	9.3	18.3	65.9	3.8	4.0	3.8	4.1
48	29	60.4	1, 7	1	3	3.8	4.0	4.0	3.9	4.0	4.1	4.1	4.1	14.3	10.7	17.9	17.9	39.3	3.9	4.0	3.4	4.0
175	142	81.1	2	5	2	3.5	3.1	3.2	3.1	3.1	3.4	3.0	2.9	2.8	6.3	15.5	12.0	63.4	3.0	3.5	3.4	3.3
8	5	62.5	1	5	1, 2, 5, 7	4.0	4.4	4.4	3.8	3.6	4.8	4.8	4.4	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	4.6	4.4	4.4	4.4
計	231	176	76.2			3.8	3.8	3.9	3.6	3.6	4.1	4.0	3.8	5.7	5.7	11.1	10.0	67.6	3.8	4.0	3.4	3.9
210	154	73.3	1	2	2	4.4	4.4	4.3	4.1	3.9	4.4	4.5	3.5	2.6	2.0	8.5	13.7	73.2	4.4	4.3	4.3	4.5
146	132	90.4	1	2	5	4.0	4.0	3.9	3.8	3.7	4.1	4.2	3.4	2.3	3.0	9.8	22.0	62.9	4.2	4.2	3.5	4.3
計	356	286	80.3			4.2	4.2	4.1	4.0	3.8	4.3	4.4	3.5	2.5	2.5	9.2	17.9	68.1	4.3	4.3	3.9	4.4
302	240	79.5	1	2	5	4.1	4.1	4.1	3.9	3.8	4.4	4.4	3.7	5.4	4.6	11.3	15.8	62.9	4.2	4.2	3.5	4.4
131	87	66.4	1	2	5	4.2	4.2	4.3	4.0	3.9	4.5	4.3	3.8	6.9	5.7	25.3	41.4	20.7	4.2	4.3	4.5	4.3
計	433	327	75.5			4.2	4.2	4.2	4.0	3.9	4.5	4.4	3.8	6.2	5.2	18.3	28.6	41.8	4.2	4.3	4.0	4.3
9	7	77.8	1	5	5	4.6	4.4	4.7	4.3	4.3	4.6	4.6	4.6	14.3	14.3	28.6	42.9	0.0	4.6	4.4	4.4	
計	9	7	77.8			4.6	4.4	4.7	4.3	4.3	4.6	4.6	4.6	14.3	14.3	28.6	42.9	0.0	4.6	4.4	4.4	
210	172	81.9	1	2	3	4.4	4.3	4.1	4.1	4.1	4.4	4.3	4.1	4.1	2.9	11.8	8.2	72.9	4.1	4.3	4.1	4.3
計	210	172	81.9			4.4	4.3	4.1	4.1	4.1	4.4	4.3	4.1	4.1	2.9	11.8	8.2	72.9	4.1	4.3	4.1	4.3
132	100	75.8	1	5	5	4.0	3.4	3.8	3.5	3.5	4.3	3.8	3.8	2.0	4.0	14.1	19.2	60.6	4.0	3.4	4.0	3.9
209	198	94.7	1	5	2	4.3	4.3	4.3	4.1	3.9	4.6	4.5	4.3	2.5	4.6	10.2	17.8	65.0	4.4	4.3	4.1	4.6
計	341	298	87.4			4.2	3.9	4.1	3.8	3.7	4.5	4.2	4.1	2.3	4.3	12.2	18.5	62.8	4.2	3.9	4.1	4.3
79	75	94.9	1	2	5	4.2	4.1	4.2	3.9	3.9	4.3	4.3	3.8	5.3	0.0	12.0	21.3	61.3	4.2	4.2	4.8	4.4
39	35	89.7	5	5	1	3.7	3.5	3.7	3.5	3.7	3.3	3.0	3.2	2.9	11.4	20.0	28.6	3.1	3.0	2.6	3.1	

第4章 学生と教員による授業改善アンケート

教養科目	履修登録 者数(a)	回答数(b)	回答率 (b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自覚的平均	探求平均	熱意平均	教員方針 平均	コミュニケーション 平均	勉強時間平均(%)					板書平均	環境平均	オフ オン	総合平均	
															3時間以上	2～3時間	1～2時間	30分～1 時間	30分未満					
文化と社会	社会学	19	12	63.2	1	5	8	3.6	3.7	3.2	3.1	3.3	3.5	2.8	2.8	0.0	0.0	8.3	8.3	83.3	3.1	2.8	2.0	3.1
	計	137	122	89.1				3.8	3.8	3.7	3.5	3.6	3.7	3.4	3.3	2.7	3.8	13.4	19.4	60.6	3.4	3.5	3.1	3.5
	政治学	100	65	65.0	1	2	5	4.0	3.8	4.0	3.8	3.8	4.1	3.6	3.3	0.0	7.8	32.8	23.4	35.9	3.7	3.3	3.0	4.0
		39	29	74.4	1	5	5	4.2	4.2	4.3	4.1	4.2	4.3	4.1	4.4	6.9	0.0	24.1	6.9	62.1	4.3	4.3	4.0	4.3
		80	60	75.0	1	2	2	4.3	3.9	4.1	3.9	3.9	4.4	4.2	3.8	0.0	3.3	23.3	45.0	28.3	4.0	3.9	4.3	4.2
		123		0.0																				
	計	342	154	45.0				4.2	4.0	4.1	3.9	4.0	4.3	4.0	3.8	2.3	3.7	26.7	25.1	42.1	4.0	3.8	3.8	4.2
	地理学	51	45	88.2	1	2	5	3.7	3.8	3.9	3.8	3.7	4.3	4.0	3.8	4.4	6.7	6.7	20.0	62.2	4.0	4.2	4.0	4.1
	計	51	45	88.2				3.7	3.8	3.9	3.8	3.7	4.3	4.0	3.8	4.4	6.7	6.7	20.0	62.2	4.0	4.2	4.0	4.1
	日本国憲法	199	176	88.4	6	2	2	4.0	3.8	3.9	3.8	3.8	4.2	4.0	3.5	5.1	4.5	14.8	30.7	44.9	4.0	4.0	4.7	4.1
	103	89	86.4	1	5	1	4.2	3.8	4.1	3.9	3.8	4.5	4.0	3.7	2.2	5.6	19.1	32.6	40.4	4.1	4.2	3.8	4.2	
	302	265	87.7				4.1	3.8	4.0	3.9	3.8	4.4	4.0	3.6	3.7	5.1	17.0	31.7	42.7	4.1	4.1	4.3	4.2	
計	3,030	2,293					4.1	4.0	4.0	3.8	3.8	4.2	4.0	3.7	3.9	4.8	14.3	23.1	53.8	4.0	4.0	3.8	4.1	
自然と科学	生物科学	149	122	81.9	1	2	3	4.5	4.6	4.5	4.4	4.1	4.7	4.8	4.0	5.7	1.6	9.8	23.0	59.8	4.7	4.7	2.7	4.8
		154	102	66.2	2, 3	4, 5	1, 5	4.5	4.5	4.4	4.2	4.0	4.7	4.8	3.9	4.9	0.0	5.9	16.7	71.6	4.7	4.7	2.6	4.8
		68		0.0																				
		100	90	90.0	1	2	2	4.5	4.3	4.3	4.1	3.9	4.5	4.3	3.7	4.4	2.2	13.3	34.4	45.6	4.1	4.2	3.5	4.4
		296		0.0																				
		74	64	86.5	1	5	2	4.5	3.9	4.3	3.9	3.7	4.5	4.3	3.7	1.6	3.1	9.4	15.6	70.3	4.1	4.2	4.3	4.5
		24	23	95.8				4.8	4.8	4.8	4.6	4.6	4.9	4.8	4.8	13.0	17.4	43.5	21.7	4.3	4.6	4.6	2.9	
		80	57	71.3				4.2	4.1	4.1	3.9	3.7	4.6	4.6	4.0	0.0	3.5	5.3	42.1	49.1	4.6	4.6	2.8	4.7
	計	945	458	48.5				4.5	4.4	4.4	4.2	4.0	4.7	4.6	4.0	4.9	4.6	14.5	25.6	50.1	4.5	4.5	3.1	4.7
	地球科学	212	181	85.4	1	2	1	4.0	3.9	3.9	3.7	3.7	4.0	3.9	3.4	1.1	5.0	10.6	17.8	65.6	3.9	4.0	3.3	4.0
	49	34	69.4	1	5	5	4.0	3.7	3.6	3.7	3.5	4.2	3.7	3.4	2.9	8.8	0.0	20.6	67.6	3.8	4.0	4.0	3.8	
計	261	215	82.4				4.0	3.8	3.8	3.7	3.6	4.1	3.8	3.4	2.0	6.9	5.3	19.2	66.6	3.9	4.0	3.7	3.9	
数理科学	50	41	82.0				4.5	4.3	4.5	4.4	4.2	4.6	4.7	4.0	4.9	0.0	9.8	22.0	63.4	4.6	4.7	3.0	4.8	
	50		0.0																					
	64	48	75.0	1	2	3	4.7	4.6	4.6	4.5	4.5	4.8	4.8	4.7	8.3	4.2	8.3	33.3	45.8	4.8	4.8	2.8	4.7	
	75	61	81.3				4.6	4.6	4.7	4.6	4.5	4.8	4.8	4.7	6.6	1.6	8.2	36.1	47.5	4.7	4.8	3.0	4.8	
計	239	150	62.8				4.6	4.5	4.6	4.5	4.4	4.7	4.8	4.5	6.6	1.9	8.8	30.5	52.2	4.7	4.8	2.9	4.8	
物理学		55	47	85.5	6	5	1, 5	4.2	3.8	4.0	3.8	3.6	4.5	4.2	4.0	4.3	4.3	19.1	46.8	25.5	3.8	4.1	3.8	4.1
		115	99	86.1	1	2	5	4.3	4.1	4.2	4.0	3.8	4.2	4.2	3.4	5.1	3.0	5.1	14.1	72.7	4.2	4.3	4.0	4.4
		30	30	100.0	1	2	3	4.7	4.6	4.6	4.6	4.6	4.8	4.7	4.7	6.7	0.0	6.7	26.7	60.0	4.6	4.7	5.0	4.8
		99	75	75.8	1	2	5	4.3	4.1	4.3	4.0	4.1	4.6	4.3	3.7	2.8	1.4	2.8	22.5	70.4	4.4	4.7	4.3	4.3
		100	82	82.0	1	5	2	4.2	3.9	4.1	3.9	3.9	4.3	4.1	3.7	6.2	6.2	11.1	13.6	63.0	4.3	4.2	4.5	4.3
	計	399	333	83.5				4.3	4.1	4.2	4.1	4.0	4.5	4.3	3.9	5.0	3.0	9.0	24.7	58.3	4.3	4.4	4.3	4.4
	化学B	156	136	87.2	1	2	5	4.2	4.1	4.1	4.0	3.8	4.4	4.1	3.8	3.7	3.7	5.1	17.6	69.9	4.0	4.1	4.1	4.3
	計	156	136	87.2				4.2	4.1	4.1	4.0	3.8	4.4	4.1	3.8	3.7	3.7	5.1	17.6	69.9	4.0	4.1	4.1	4.3
	化学	19	12	63.2	1	1	5	4.3	4.3	4.3	4.1	3.8	4.4	4.2	3.8	0.0	0.0	16.7	33.3	50.0	3.8	4.4	5.0	4.6
		180	156	86.7	1	1	7	4.3	4.0	4.2	4.1	3.9	4.5	4.4	4.2	4.5	7.1	18.8	31.8	37.7	4.4	4.0	4.1	4.5
	154	131	85.1	1	2	3	4.3	4.1	4.2	4.0	3.8	4.5	4.5	4.1	3.8	8.4	19.8	35.9	32.1	4.5	4.4	3.9	4.6	
	32	31	96.9	1	2	5	4.6	4.3	4.5	4.4	4.4	4.6	4.5	4.5	6.5	6.5	35.5	22.6	29.0	4.5	4.5	4.6	4.6	
計	385	330	85.7				4.4	4.2	4.3	4.2	4.0	4.5	4.4	4.2	3.7	5.5	22.7	30.9	37.2	4.3	4.3	4.3	4.6	
応用と学際		2,385	1,622				4.4	4.2	4.3	4.1	4.0	4.5	4.4	4.0	4.6	4.2	12.6	26.1	52.4	4.3	4.4	3.7	4.5	
	応用	87	70	80.5	1	5	2	3.9	3.7	3.8	3.5	3.3	4.0	3.8	3.2	4.3	5.8	14.5	11.6	63.8	3.8	4.1	4.0	3.9
		25		0.0																				
		32	25	78.1	1	2	5	4.4	4.2	4.1	4.0	3.8	4.4	4.4	4.0	8.0	0.0	0.0	12.0	80.0	4.3	4.0	4.0	4.5
		30	21	70.0	1	2	5	4.6	3.9	4.3	4.3	4.3	4.5	4.5	4.4	9.5	4.8	14.3	14.3	57.1	4.5	4.5	5.0	4.5
		15	11	73.3	1	5	2, 5	4.4	4.5	4.5	4.3	3.9	4.5	4.5	3.7	9.1	0.0	18.2	36.4	36.4	4.5	4.4	1.8	4.7
	計	189	127	67.2				4.3	4.1	4.2	4.0	3.8	4.4	4.3	3.8	7.7	2.7	11.8	18.6	59.3	4.3	4.3	3.7	4.4
	学際	37		0.0																				
		61	56	91.8				4.9	4.8	4.9	4.8	4.8	4.8	4.7	4.8	16.1	5.4	30.4	19.6	28.6	4.6	4.6	4.7	4.9
		3		0.0																				
	100	82	82.0	1	2	7	4.5	4.6	4.4	4.6	4.5	4.6	4.4	4.6	36.6	13.4	23.2	8.5	18.3	4.4	4.5	4.8	4.8	
	12		0.0																					
	6		0.0																					
	4		0.0																					
計	223	138	61.9				4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.6	4.7	26.4	9.4	26.8	14.1	23.5	4.5	4.6	4.8	4.9	
領域計	412	265					4.5	4.3	4.3	4.3	4.1	4.5	4.4	4.1	13.9	4.9	16.8	17.1	47.4	4.4	4.4	4.1	4.6	

第4章 学生と教員による授業改善アンケート

共通科目	履修登録 者数(a)	回答数(b)	回答率 (b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自覚の平 均	探求平均	熱意平均	教員方 平均	コミュニ ケーション 平均	勉強時間平均(%)				板書平均	環境平均	オプ ション	総合平均
															3時間以 上	2～3時間	1～2時間	30分～1 時間	30分未満			
科目計	5,827	4,180					4.2	4.1	4.2	4.0	3.9	4.4	4.2	3.9	5.4	4.6	13.9	23.6	52.5	4.2	4.2	4.3
	34	33	97.1	6	5	5	4.7	4.7	4.6	4.3	4.3	4.8	4.7	4.7	0.0	6.1	15.2	54.5	24.2	4.6	4.5	4.6
	37	32	86.5	6	5	2.8	3.5	3.7	3.5	3.2	3.3	3.9	3.5	3.6	0.0	0.0	28.1	40.6	31.3	3.6	3.7	3.0
	36	35	97.2	6	5	1	4.3	4.3	4.4	4.3	4.2	4.7	4.5	4.5	2.9	2.9	14.3	40.0	40.0	4.4	4.5	4.6
	34	27	79.4	6	5	4	4.1	4.3	4.2	4.0	3.7	4.5	4.3	4.4	14.8	7.4	7.4	14.8	55.6	4.4	4.5	5.0
	33	27	81.8	6	5	4	4.1	4.3	4.1	4.2	4.0	4.1	4.9	4.6	7.4	0.0	7.4	77.8	4.3	4.3	4.5	4.4
	36	35	97.2	6	5	2	4.0	4.5	4.1	3.6	3.3	4.1	4.1	3.7	2.9	11.4	14.3	30.0	31.4	4.1	4.0	4.5
	37	36	97.2	6	5	5	4.3	4.3	4.2	3.9	3.9	4.8	4.7	4.7	5.7	2.9	11.4	28.6	51.4	4.4	4.5	4.8
	35	28	80.0	6	5	5	4.3	4.4	4.5	4.3	4.0	4.8	4.6	4.8	3.6	7.1	46.4	21.4	21.4	4.6	4.5	4.7
	37	36	97.3	6	5	4.5	4.3	4.3	4.1	4.1	4.1	4.5	4.4	4.3	0.0	2.8	13.9	33.3	50.0	4.2	4.3	4.6
	37	36	97.3	6	5	1	4.1	4.3	4.1	3.9	3.7	4.4	4.3	4.2	2.8	2.8	27.8	30.6	36.1	4.4	4.4	5.0
	35	32	91.4	6	5	1.2	4.2	4.1	4.0	3.8	3.7	4.4	3.9	4.2	0.0	3.1	40.6	37.5	18.8	3.9	4.3	4.2
	34	33	97.1	6	5	8	4.3	4.5	4.1	4.0	3.8	4.8	4.4	4.7	0.0	3.0	18.2	69.7	9.1	4.2	4.5	4.4
	33	32	97.0	6	5	2.8	4.0	4.0	3.9	3.8	3.7	4.2	4.0	4.1	6.3	3.1	40.6	25.0	25.0	4.0	4.3	4.0
	33	32	97.0	6	5	5	4.3	4.3	4.3	4.1	4.1	4.6	4.5	4.5	6.3	9.4	18.8	37.5	28.1	4.4	4.6	5.0
	36	36	100.0	6	5	2.5	3.7	4.3	3.6	3.5	3.4	4.3	4.1	3.9	2.8	11.1	22.2	52.8	4.1	4.2	3.5	4.0
	37	34	91.9	6	5	2	4.3	4.1	4.2	3.8	3.8	4.3	4.2	4.2	2.9	5.9	8.8	61.8	20.6	4.2	4.3	4.4
	37	33	89.2	6	5	2.4	4.3	4.3	4.0	4.0	4.0	4.6	4.5	4.7	0.0	15.2	30.3	33.3	21.2	4.3	4.5	4.2
	35		0.0																			
	33	28	84.8	6	5	5	4.6	4.7	4.5	4.2	4.0	5.0	4.9	4.9	3.6	0.0	10.7	14.3	71.4	4.6	4.7	5.0
	35	19	54.3	6	5	8	4.4	4.4	4.6	4.5	3.9	4.9	4.9	4.9	0.0	5.3	42.1	21.1	31.6	4.6	4.5	4.8
	36	32	88.9	6	5	1	4.3	4.3	4.2	4.0	4.0	4.3	4.0	3.8	9.4	12.5	12.5	31.3	34.4	4.4	4.3	4.4
	35	34	97.1	6	5	5	4.1	4.4	4.1	3.9	3.8	4.7	4.6	4.6	0.0	0.0	8.8	26.5	64.7	4.4	4.5	4.6
	35	35	100.0	6	5	4	4.2	4.3	4.5	4.1	4.2	4.7	4.5	4.7	5.7	5.7	22.9	34.3	31.4	4.6	4.5	4.6
	35	34	97.1	6	5	1.2	4.2	4.1	4.2	4.1	3.9	4.4	4.1	4.2	11.8	14.7	23.5	23.5	26.5	4.0	4.2	3.8
	36	34	94.4	6	5	5	4.2	4.3	4.0	4.0	3.9	4.4	4.4	4.3	0.0	5.9	29.4	52.9	11.8	4.1	4.2	3.0
	37		0.0																			
	37	34	91.9	6	2.5	1.8	4.3	4.0	4.1	4.0	4.0	4.6	4.4	4.6	2.9	0.0	14.7	38.2	44.1	4.2	4.5	4.5
	37	35	94.6	6	5	4.5	4.2	4.1	4.1	4.0	4.0	4.4	4.3	4.2	2.9	11.8	20.6	26.5	38.2	4.3	4.4	4.7
	37		0.0																			
	38	36	94.7	6	5	4	4.5	4.4	4.4	4.3	4.1	4.7	4.6	4.8	2.9	2.9	34.3	40.0	20.0	4.4	4.6	4.5
	38	36	94.7	6	5	1.5	4.1	4.2	4.2	3.9	3.8	4.3	4.4	4.3	2.8	22.2	27.8	30.6	16.7	4.1	4.3	4.0
	38	36	94.7	6	5	1	4.4	4.5	4.2	4.0	4.0	4.3	4.2	4.3	2.8	2.8	25.0	58.3	11.1	4.3	4.4	3.5
	39	36	92.3	6	5	2	4.3	4.3	4.3	4.1	4.0	3.9	4.4	4.4	0.0	13.9	30.6	36.1	19.4	4.3	4.3	3.0
	37	33	89.2	6	2.5	5	4.8	4.5	4.6	4.6	4.6	4.8	4.7	4.8	3.0	9.1	24.2	45.5	18.2	4.6	4.6	4.8
	37	32	86.5	6	2	5	4.3	4.4	4.3	4.0	3.9	4.4	4.3	4.0	3.1	0.0	21.9	40.6	34.4	4.2	4.0	4.3
	33		0.0																			
	37	35	94.6	6	5	4	4.3	4.4	4.3	4.0	4.1	4.6	4.6	4.7	5.7	2.9	11.4	25.7	54.3	4.6	4.6	4.6
	38	33	86.8	6	5	1.5	4.0	3.9	4.1	4.0	3.8	4.7	4.2	4.2	0.0	3.0	27.3	18.2	51.5	4.2	4.1	3.0
	34	34	94.4	6	5	2.4	4.0	4.2	4.0	3.8	3.7	4.4	4.2	4.1	5.9	8.8	38.2	35.3	11.8	4.2	4.2	4.0
	36	36	100.0	6	5	2	4.1	4.0	4.2	3.9	3.8	4.3	4.2	4.2	2.8	2.8	13.9	47.2	33.3	4.3	4.4	4.4
	34		0.0																			
	29	28	96.6	6	5	1	4.3	4.4	4.3	4.1	4.1	4.6	4.4	4.7	0.0	3.6	28.6	50.0	17.9	4.3	4.4	4.3
	36	36	100.0	6	5	2	4.3	4.2	4.2	4.1	4.0	4.5	4.3	4.3	11.1	5.6	11.1	38.9	33.3	4.4	4.5	4.6
	36		0.0																			
	35	32	91.4	6	5	1	4.4	4.6	4.6	4.5	4.3	4.8	4.8	4.7	9.4	6.3	25.0	31.3	28.1	4.6	4.5	3.9
	36	34	94.4	6	5	2.4	4.0	4.4	4.1	3.9	3.7	4.7	4.5	4.1	2.9	0.0	38.2	38.2	20.6	4.3	4.3	4.4
	36		0.0																			
	38	36	94.7	6	5	8	3.7	3.8	3.7	3.6	3.5	3.9	3.8	4.2	2.8	2.8	13.9	27.8	52.8	3.6	4.1	3.9
英語2	1,716	1,355	79.0				4.2	4.3	4.2	4.0	3.9	4.5	4.4	4.4	3.7	5.8	22.2	34.9	33.5	4.3	4.4	4.4
	28	25	89.3	6	5	5	4.0	4.1	4.2	4.2	4.0	4.8	4.6	4.7	12.0	8.0	8.0	44.0	28.0	4.3	4.4	4.4
	28	25	89.3				4.0	4.1	4.2	4.2	4.0	4.8	4.6	4.7	12.0	8.0	8.0	44.0	28.0	4.3	4.4	4.4
	36	31	86.1	6	5	1	4.6	4.6	4.7	4.5	4.4	4.8	4.8	4.9	12.9	0.0	12.9	29.0	45.2	4.7	4.7	4.9
英語1	37	35	94.6	6	5	1.5	4.6	4.5	4.5	4.4	4.3	4.8	4.7	4.6	5.9	2.9	14.7	23.5	52.9	4.6	4.5	4.8
	36	26	72.2	6	1	5	4.3	4.4	4.3	4.2	4.2	4.5	4.3	4.5	0.0	3.8	19.2	11.5	65.4	4.1	4.2	4.0
	37	35	94.6	6	5	1	4.5	4.3	4.2	4.3	4.2	4.7	4.6	4.6	0.0	0.0	14.7	17.6	67.6	4.3	4.3	3.8
	38	37	97.4	6	5	8	4.0	3.9	4.1	3.8	3.7	4.8	4.4	4.8	0.0	2.7	24.3	29.7	43.2	4.1	4.4	4.5
	36	33	91.7	6	5	3.8	4.2	4.0	4.2	4.1	4.1	4.7	4.5	4.7	18.2	18.2	27.3	30.3	6.1	4.2	4.8	4.7
	36	25	69.4	6	2	5	4.3	4.2	4.3	4.0	4.1	4.5	4.4	4.6	0.0	0.0	8.0	48.0	44.0	4.2	4.3	4.3

第4章 学生と教員による授業改善アンケート

共通科目	英語1	コミュニケーション・スキル1	履修登録 者数(a)	回答数(b)	回答率 (b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自覚の平均	探求平均	熱意平均	教員方 平均	コミュニケーション 平均	勉強時間平均(%)					板書平均	環境平均	オフ オン	総合平均	
																	3時間以上	1～2時間	30分～1 時間	30分未満						
			37	30	81.1	6	5	2	4.3	4.3	4.2	4.2	4.1	4.4	4.4	4.5	0.0	6.7	26.7	23.3	43.3	4.4	4.4	3.0	4.5	
			37	34	91.9	6	5	8	4.3	4.1	4.1	3.9	3.9	4.8	4.6	4.7	5.9	5.9	14.7	26.5	47.1	4.3	4.4	4.0	4.7	
			35		0.0																					
			37	37	100.0	6	5	4	4.3	4.5	4.4	4.2	3.9	4.9	4.5	4.9	2.7	5.4	35.1	27.0	29.7	4.5	4.7	4.1	4.7	
			36	33	91.7	6	5	1, 2	4.5	4.3	4.2	4.0	4.0	4.2	4.2	4.4	0.0	0.0	12.1	48.5	39.4	4.2	4.3	3.5	4.4	
			33	31	93.9	6	5	2	4.4	4.4	4.4	4.1	4.1	4.9	4.5	4.9	3.2	6.5	29.0	41.9	19.4	4.5	4.5	4.1	4.6	
			37		0.0																					
			36	34	94.4	6	5	5	4.6	4.3	4.2	4.2	4.1	4.8	4.7	4.7	8.8	2.9	5.9	41.2	41.2	4.5	4.6	4.8	4.7	
			36	17	47.2	6	5	2	4.4	4.2	4.2	3.9	3.9	4.5	4.3	4.5	0.0	0.0	11.8	41.2	47.1	4.3	4.5	3.5	4.3	
			35	33	94.3	6	5	1	4.3	4.5	4.5	4.2	4.0	4.7	4.6	4.6	3.0	3.0	15.2	51.5	27.3	4.4	4.5	3.5	4.7	
			37	37	100.0	6	5	5	4.4	4.4	4.3	4.2	4.0	4.8	4.6	4.6	2.7	0.0	18.9	37.8	40.5	4.3	4.6	3.5	4.6	
			37	35	94.6	6	5	4	4.3	4.2	4.3	4.1	4.0	4.6	4.4	4.5	2.9	8.6	25.7	42.9	20.0	4.1	4.2	3.9	4.4	
			33	24	72.7	6	5, 8	3, 4, 6, 8	4.2	4.4	4.2	3.9	3.8	4.7	4.6	4.7	0.0	8.3	4.2	4.2	83.3	4.5	4.5	4.0	4.6	
			33	29	87.9	6	5	4, 5	4.1	4.0	4.1	3.9	4.0	4.6	4.1	4.7	31.0	24.1	34.5	6.9	3.4	4.3	4.3	5.0	4.5	
			33	32	97.0	6	5	1	4.4	4.5	4.5	4.4	4.3	4.8	4.7	4.7	3.2	0.0	12.9	41.9	41.9	4.6	4.7	3.5	4.7	
			37		0.0																					
			36		0.0																					
			39	37	94.9	6	5	2, 5	4.2	4.2	4.1	3.9	4.0	4.5	4.4	4.5	2.7	2.7	21.6	43.2	29.7	4.5	4.4	5.0	4.5	
			33		0.0																					
			32	31	96.9	6	5	1	4.3	4.2	4.3	4.1	4.1	4.6	4.5	4.7	6.5	19.4	19.4	38.7	16.1	4.2	4.4	3.9	4.5	
			38	37	97.4	6	5	2	4.5	4.4	4.4	4.2	4.2	4.7	4.6	4.7	2.7	8.1	40.5	43.2	5.4	4.5	4.6	4.3	4.6	
			34	30	88.2	6	5	8	4.6	4.5	4.4	4.1	3.9	4.5	4.5	4.4	0.0	6.7	6.7	40.0	46.7	4.4	4.4	4.0	4.4	
			36		0.0																					
			37	36	97.3	6	5	1	4.1	4.1	4.1	3.7	3.8	4.4	4.2	4.5	0.0	0.0	22.2	44.4	33.3	4.1	4.2	3.5	4.4	
			38	37	97.4	6	5	1	4.4	4.2	4.2	4.0	4.1	4.5	4.5	4.5	5.4	8.1	24.3	29.7	32.4	4.5	4.5	4.0	4.6	
			37	32	86.5	6	5	2	3.9	3.8	3.8	3.5	3.5	3.9	3.8	3.7	3.1	12.5	15.6	56.3	12.5	3.9	3.9	4.0	4.0	
			35	32	91.4	6	5	4	4.0	4.6	4.4	4.1	3.6	4.3	4.5	4.3	0.0	3.1	6.3	28.1	62.5	4.5	4.4	4.0	4.4	
			33	33	100.0	6	5	5	4.2	4.5	4.4	4.1	4.1	4.8	4.5	4.5	3.0	3.0	21.2	69.7	4.5	4.5	4.6	4.5	4.5	
			37		0.0																					
			37	36	97.3	6	5	5	4.5	4.3	4.2	4.4	4.0	4.7	4.6	4.4	5.6	2.8	47.2	25.0	19.4	4.3	4.5	4.3	4.6	
			34	31	91.2	6	5	5	4.0	4.2	4.0	3.7	3.7	4.5	4.5	4.4	3.2	9.7	12.9	35.5	38.7	4.3	4.5	4.2	4.4	
			36	35	97.2	6	5	5	4.1	4.0	3.7	3.6	3.3	4.5	4.4	4.3	5.7	2.9	14.3	25.7	51.4	4.4	4.4	4.4	4.4	
			36	30	83.3	6	5	2, 4	4.2	4.2	4.2	4.1	3.9	4.8	4.5	4.8	0.0	6.7	23.3	40.0	30.0	4.3	4.6	3.8	4.6	
			32	31	96.9	6	5	2	4.3	4.5	4.5	4.3	4.2	4.7	4.5	4.6	6.5	6.5	25.8	38.7	22.6	4.6	4.7	4.7	4.7	
			34		0.0																					
			33	32	97.0	6	5	1, 5	4.1	4.3	4.3	3.9	3.9	4.7	4.5	4.5	0.0	3.1	25.0	53.1	18.8	4.3	4.4	3.9	4.3	
			33	32	97.0	6	5	5	4.6	4.6	4.7	4.5	4.3	4.8	4.7	4.8	3.1	6.3	15.6	43.8	31.3	4.7	4.8	4.7	4.9	
			36	33	91.7	6	2	5	4.2	4.4	4.4	4.2	4.1	4.6	4.5	4.6	3.0	3.0	9.1	39.4	45.5	4.7	4.6	4.7	4.7	
			32	31	96.9	6	1	2	4.3	4.4	4.4	4.2	4.2	4.4	4.5	4.4	3.2	12.9	9.7	45.2	29.0	4.5	4.5	3.8	4.5	
			35		0.0																					
			9	9	100.0	6	1, 2	1, 5	4.3	4.7	4.6	4.2	4.3	4.4	4.4	4.7	0.0	0.0	44.4	44.4	11.1	4.1	4.4	4.4	4.4	
			10	10	100.0	1	1	2	4.5	4.5	4.5	4.6	4.6	4.8	4.9	4.9	0.0	10.0	70.0	20.0	0.0	4.6	4.5	4.7	4.7	
			英語3	1687	73.7	73.7			4.3	4.3	4.3	4.1	4.0	4.6	4.5	4.6	3.9	5.7	20.6	34.5	35.4	4.4	4.5	4.1	4.5	
			176		0.0																					
			214		0.0																					
			英語3	390	0	0.0																				
			英語(C)(再履修)	6	4	66.7	6	2, 3, 4, 8	4.3	4.5	4.5	4.0	3.3	4.8	4.8	5.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	4.8	5.0	4.8	4.8	
			8		0.0																					
			英語3	14	4	28.6			4.3	4.5	4.5	4.0	3.3	4.8	4.8	5.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	4.8	5.0	4.8	4.8	
			英語(R)(再履修)	10		0.0																				
			10	0	0.0																					
			12		0.0																					
			英語1	4	6	150.0	6	5	3	4.3	4.2	4.3	4.2	3.8	4.5	4.7	5.0	0.0	0.0	16.7	33.3	50.0	4.7	4.3	4.7	4.7
			29	19	65.5	6	5	5	4.7	4.4	4.2	4.1	3.9	4.9	4.4	4.6	5.3	0.0	15.8	10.5	68.4	4.4	4.6	4.0	4.6	
			4	2	50.0	6	3, 8	1, 2	4.5	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	4.5	4.5	4.0	4.0	
			3		0.0																					
			英語1	28	9	32.1	6	5	1, 3	4.2	4.2	4.3	4.0	3.7	4.6	4.2	4.6	22.2	0.0	22.2	0.0	55.6	4.2	4.4	3.5	4.7

第4章 学生と教員による授業改善アンケート

共通科目	履修登録 者数(a)	回答数(b)	回答率 (b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熱意平均	教員方 平均	コミュニ ケーション 平均	勉強時間平均(%)					板書平均	環境平均	オ ン シ ョ ン	総合平均	
															3時間以 上	2～3時間	1～2時間	30分～1 時間	30分未満					
英語1	6	2	33.3	6	2	7	3	7	5	4	4	3	5	5	0	0	0	50	50	4.5			4.5	
	6		0.0																					
	計	92	38	41.3				4.5	4.2	4.2	4.1	3.8	4.6	4.5	4.6			18.8	54.8	4.5		3.8	4.5	
	英語3(再履修)	1		0.0																				
	計	1	0	0.0																				
	3938	2665					4.3	4.3	4.2	4.1	3.9	4.6	4.4	4.5	3.9	5.4	21.0	34.1	35.7	4.3	4.4	4.1	4.5	
	4	4	100.0	1	5	1, 2, 5, 6	4.3	3.8	4.3	4.3	4.3	4.5	4.5	4.8	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	4.5	4.8	5.0	5.0	
	ドイツ語 II	4	4	100.0				4.3	3.8	4.3	4.3	4.3	4.5	4.5	4.8	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	4.5	4.8	5.0	5.0
	31	30	96.8	6	3	7	4.3	4.2	4.3	4.2	3.9	4.5	4.5	4.6	3.3	0.0	10.0	16.7	70.0	4.3	4.4	4.0	4.8	
	20	18	90.0	6	5	5	4.6	4.5	4.5	4.4	4.1	4.9	4.9	4.9	5.6	5.6	0.0	50.0	38.9	4.8	4.7	4.4	4.9	
28	24	85.7	6	3	5	4.3	3.8	4.0	3.7	3.5	4.3	4.3	4.3	4.5	4.2	0.0	12.5	20.8	62.5	4.2	4.4	3.0	4.3	
16	15	93.8	6	5	1	4.0	4.3	4.4	4.2	4.1	4.7	4.7	4.7	4.7	20.0	6.7	20.0	46.7	4.5	4.7	4.8	4.8		
8	8	100.0	1	3	2	4.3	4.4	4.5	4.4	4.3	4.8	4.6	4.6	4.6	0.0	0.0	12.5	75.0	12.5	4.4	4.4	4.4	4.8	
11	11	100.0	6	1	3	4.7	4.4	4.6	4.3	4.3	4.8	4.9	4.9	4.9	18.2	0.0	36.4	27.3	18.2	4.7	4.9	5.0	5.0	
2	2	100.0	1	3	5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.0	4.5	4.5	4.5	4.5	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	4.5	4.5	4.0	4.0	
7	6	85.7	1	1	2	3	5.0	4.7	5.0	5.0	4.8	5.0	4.8	5.0	16.7	0.0	16.7	66.7	0.0	4.7	5.0	5.0	5.0	
19	15	78.9	6	5	3	4.5	4.3	4.4	4.1	4.1	4.8	4.8	4.7	0.0	6.7	6.7	66.7	20.0	4.7	4.5		4.9	4.9	
6	5	83.3	1	3	2	4.8	4.4	5.0	4.4	3.8	5.0	4.8	5.0	4.0	20.0	40.0	20.0	20.0	4.8	4.8		4.8	4.8	
計	148	134	90.5				4.5	4.4	4.5	4.3	4.1	4.7	4.7	4.7	6.8	8.9	14.2	41.3	28.9	4.6	4.6	4.1	4.7	4.7
ドイツ語 II A	23	22	95.7	6	1	3	4.3	4.0	4.4	4.3	4.0	4.6	4.6	4.7	9.1	13.6	36.4	40.9	0.0	4.4	4.5	5.0	4.7	4.7
計	23	22	95.7				4.3	4.0	4.4	4.3	4.0	4.6	4.6	4.7	9.1	13.6	36.4	40.9	0.0	4.4	4.5	5.0	4.7	4.7
ドイツ語 II B	24	24	100.0	1	1	5	4.7	4.4	4.5	4.5	4.3	4.9	4.8	4.8	4.2	8.3	16.7	50.0	20.8	4.7	4.5	4.0	4.8	4.8
計	24	24	100.0				4.7	4.4	4.5	4.5	4.3	4.9	4.8	4.8	4.2	8.3	16.7	50.0	20.8	4.7	4.5	4.0	4.8	4.8
ドイツ語 II C	17	16	94.1	6	3	5	4.2	4.4	4.5	3.9	3.8	4.6	4.3	4.4	6.3	0.0	31.3	18.8	43.8	4.2	4.4	4.5	4.5	4.5
計	17	16	94.1				4.2	4.4	4.5	3.9	3.8	4.6	4.3	4.4	6.3	0.0	31.3	18.8	43.8	4.2	4.4	4.5	4.5	4.5
ドイツ語 IV	1	1	100.0	1	4	2	5.0	3.0	4.0	5.0	4.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	4.0	4.0		5.0	5.0
計	1	1	100.0				5.0	3.0	4.0	5.0	4.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	4.0	4.0		5.0	5.0
フランス語 II	25	25	100.0	1	4	5	4.5	4.5	4.5	4.6	4.3	4.9	4.7	4.8	4.0	4.0	40.0	36.0	16.0	4.5	4.8	5.0	4.7	4.7
13	12	92.3	6	1	5	4.2	4.2	4.3	4.2	3.8	4.3	4.5	4.4	0.0	0.0	25.0	33.3	41.7	4.3	4.4	4.4	4.4	4.4	
16	15	93.8	6	1	5	4.1	4.0	4.2	4.0	3.7	4.3	4.2	4.5	0.0	0.0	46.7	33.3	20.0	4.2	4.3	4.5	4.3	4.3	
30	7	23.3	6	1	1, 2	4.4	4.3	3.9	4.3	3.9	5.0	4.6	5.0	0.0	0.0	14.3	57.1	28.6	4.6	4.9	4.9	4.9	4.9	
20	14	70.0	6	1	1	4.4	4.3	4.4	4.3	4.1	4.6	4.8	4.8	7.1	0.0	14.3	35.7	42.9	4.2	4.8	4.9	4.8	4.8	
1	1	100.0	3	5	1	4.0	3.0	4.0	4.0	3.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	
計	105	74	70.5				4.3	4.1	4.2	4.2	3.8	4.7	4.6	4.8	1.9	0.7	23.4	49.2	24.9	4.5	4.7	4.8	4.7	4.7
フランス語 IV	1	0	0.0																					
計	1	0	0.0																					
ロシア語 II	4	4	100.0	1	3	5, 7	5.0	4.3	5.0	4.8	4.0	4.8	4.8	4.8	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	5.0	4.8	5.0	5.0	5.0
6	5	83.3	1	5	5, 6	4.8	4.8	4.8	5.0	4.6	5.0	5.0	5.0	5.0	0.0	20.0	80.0	0.0	50.0	5.0	5.0	4.8	4.8	
16	11	68.8	1	1	5	4.4	4.2	4.5	4.1	3.8	4.8	4.5	4.3	0.0	18.2	18.2	54.5	9.1	4.3	4.6	4.6	4.6	4.6	
計	26	20	76.9				4.7	4.4	4.8	4.6	4.1	4.9	4.8	4.7	0.0	17.2	23.8	44.8	14.1	4.8	4.8	5.0	4.8	4.8
ロシア語 IV	1	0	0.0																					
計	1	0	0.0																					
中国語 II	29	27	93.1	6	5	5	4.2	4.2	4.4	4.0	3.9	4.3	4.2	4.2	3.8	7.7	19.2	38.5	30.8	4.0	4.1	4.0	4.3	4.3
21	19	90.5	6	5	1	4.3	4.1	4.3	3.6	3.4	4.4	4.4	3.8	5.3	0.0	21.1	52.6	21.1	4.4	4.4	4.5	4.2	4.2	
20	20	100.0	6	1	5	4.6	4.4	4.5	4.5	4.2	4.6	4.6	4.7	0.0	10.0	15.0	40.0	35.0	4.6	4.6	5.0	4.6	4.6	
18	14	77.8	6	5	1, 2	4.4	4.4	4.4	4.1	4.0	4.5	4.3	4.6	7.1	14.3	0.0	50.0	28.6	4.2	4.5	4.5	4.4	4.4	
32	32	100.0	6	1	5	4.3	4.2	4.3	3.9	3.9	4.4	4.5	4.3	6.3	9.4	18.8	37.5	28.1	4.3	4.2	4.0	4.3	4.3	
17	0	0.0																						
25	22	88.0	6	1	4	4.5	4.5	4.7	4.6	4.4	4.6	4.6	4.7	9.1	13.6	36.4	27.3	13.6	4.5	4.5	5.0	4.6	4.6	
35	0	0.0																						
25	21	84.0	6	1	5	4.2	4.2	4.4	4.1	4.2	4.4	4.2	4.3	0.0	0.0	35.0	35.0	30.0	4.0	4.0		4.4	4.4	
35	31	88.6	6	1	5	4.0	4.0	4.1	4.0	3.7	4.4	4.2	4.1	3.2	6.5	35.5	29.0	25.8	4.0	4.2	4.2	4.2	4.2	
計	257	186	72.4				4.3	4.3	4.4	4.1	4.0	4.5	4.4	4.3	4.4	7.7	22.6	38.7	26.6	4.3	4.3	4.5	4.4	4.4
中国語 IV	1	0	0.0																					
計	1	0	0.0																					
韓国語 II	53	53	100.0	6	5	5	4.6	4.5	4.7	4.5	4.4	4.8	4.6	4.6	3.8	5.8	21.2	48.1	21.2	4.5	4.7	4.7	4.7	4.7
33	32	97.0	6	5	2	4.2	4.0	4.4	4.1	3.9	4.5	4.3	4.3	3.2	6.5	16.1	38.7	35.5	3.8	4.3	4.3	4.3	4.3	
5	4	80.0	1	5	5	5.0	4.8	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	0.0	25.0	25.0	50.0	0.0	5.0	5.0		5.0	5.0	

91

共通科目	履修登録 者数(a)	回答数(b)	回答率 (b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熟意平均	教養方 平均	コミュニ ケーション 平均	勉強時間平均(%)					板書平均	環境平均	オプ ション	総合平均	
															3時間以上	2～3時間	1～2時間	30分～1 時間	30分未満					
コミュニケーション・スキル2	計	91	89	97.8				4.6	4.4	4.7	4.5	4.4	4.8	4.6	4.6	2.3	12.4	20.8	45.6	18.9	4.4	4.7	4.7	4.7
	日本語	13	10	76.9	6	1	4	4.1	4.3	4.5	4.1	4.1	4.5	4.4	4.4	10.0	30.0	20.0	20.0	20.0	4.5	4.4	3.9	4.5
		16	14	87.5	4, 6	6, 2	3	4.4	4.6	4.4	4.3	4.4	4.6	4.4	4.4	28.6	35.7	21.4	0.0	14.3	4.4	4.4	4.5	4.6
		18	16	88.9	1, 6	1, 4	3	4.6	4.9	4.9	4.8	4.7	4.9	4.8	4.9	37.5	6.3	50.0	0.0	6.3	4.7	4.8	4.8	4.9
		21	21	100.0	1	4	3	4.6	4.8	4.7	4.5	4.5	4.8	4.8	4.7	28.6	38.1	4.8	23.8	4.8	4.8	4.6	4.5	4.7
		10	8	80.0	4, 2	4	1, 8	4.3	4.1	3.9	3.5	3.6	4.4	4.4	4.4	0.0	0.0	37.5	37.5	25.0	4.3	4.6	4.0	4.3
		5	4	80.0	1	4, 1, 3, 4, 6		4.8	5.0	4.8	4.3	4.3	4.3	4.8	4.8	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	4.5	4.0	4.0	4.3
		11	11	100.0	4, 1, 2,	2		4.6	4.7	4.5	4.4	4.5	4.5	4.9	4.5	45.5	18.2	36.4	0.0	0.0	4.7	4.7	4.2	4.8
	領域計	94	84	89.4				4.5	4.6	4.5	4.3	4.4	4.6	4.6	4.6	31.0	18.3	29.1	11.6	10.1	4.5	4.6	4.3	4.5
		793	654					4.5	4.3	4.5	4.3	4.1	4.7	4.6	4.6	8.5	10.0	24.0	35.9	21.7	4.5	4.6	4.5	4.6
	健康・スポーツ	177	127	71.8	1	2	5	3.8	4.0	3.9	3.6	3.5	3.9	3.9	3.1	6.3	2.4	7.1	9.4	74.8	3.3	3.8	3.9	3.9
		212	191	90.1	1	51, 5		4.2	4.2	4.2	4.2	3.9	4.2	4.2	3.7	7.3	6.8	6.3	12.6	6.7	4.1	4.2	3.6	4.2
	領域計	389	318					4.0	4.1	4.1	3.8	3.7	4.1	4.1	3.4	6.8	4.6	6.7	11.0	70.9	3.7	4.0	3.8	4.1
	キャリアデザイン	58	55	94.8	6	2	8	4.0	4.1	3.9	3.8	3.8	4.0	3.9	3.7	3.7	3.7	11.1	3.7	77.8	3.9	4.0	3.9	3.9
	領域計	58	55					4.0	4.1	3.9	3.8	3.8	4.0	3.9	3.7	3.7	11.1	3.7	77.8	3.9	4.0	3.9	3.9	3.9
	健康・スポーツ	34	30	88.2	1	2	7	4.7	4.8	4.6	4.7	4.4	4.7	4.6	4.7	20.0	6.7	10.0	6.7	56.7	4.3	4.4	4.2	4.7
	計	34	30	88.2	5	2	1	4.7	4.8	4.6	4.7	4.4	4.7	4.6	4.7	20.0	6.7	10.0	6.7	56.7	4.3	4.4	4.2	4.7
	健康・スポーツ科学	36	25	69.4				4.1	4.1	4.0	3.7	3.4	4.5	4.4	3.8	8.0	0.0	4.0	4.0	84.0	4.5	4.4	3.5	4.3
		199		0.0																				
		132	112	84.8	1	5	2	4.2	4.2	4.2	4.0	3.9	4.3	4.2	3.7	3.6	8.0	8.0	8.9	71.4	4.1	4.1	3.8	4.4
	27	19	70.4	1	2	5	3.9	3.9	4.0	3.7	3.5	4.3	3.9	3.6	0.0	5.3	5.3	0.0	89.5	3.6	4.2	3.0	4.2	
計	394	156	39.6				4.1	4.1	4.1	3.8	3.6	4.4	4.2	3.7	3.9	4.4	5.8	4.3	81.6	4.1	4.2	3.4	4.3	
スポーツ実技	26	23	88.5	1	2	7	4.7	4.8	4.4	4.6	4.5	4.7	4.5	4.5	4.5	0.0	4.5	0.0	86.4	4.4	4.5	5.0	4.8	
	8	7	87.5	1	2, 3	7	4.7	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	85.7	0.0	0.0	0.0	14.3	4.7	5.0	5.0	5.0	
	40	35	87.5	1	2	7	4.7	4.6	4.5	4.4	4.4	4.6	4.6	4.5	17.1	11.4	8.6	5.7	57.1	4.3	4.5	4.8	4.6	
	35	32	91.4	1	22, 3,		4.7	4.6	4.6	4.5	4.5	4.5	4.2	4.2	15.6	12.5	12.5	9.4	50.0	4.1	4.2	4.3	4.4	
	24	20	83.3	1	12, 7	2, 7	4.8	4.8	4.7	4.5	4.4	4.8	4.8	4.8	10.0	0.0	5.0	0.0	85.0	4.6	4.6	4.5	4.8	
	24	22	91.7	1	2	3	4.9	4.7	4.7	4.6	4.6	4.8	4.7	4.7	22.7	4.5	0.0	0.0	72.7	4.6	4.6	4.5	4.7	
	32	27	84.4	1	2	7	4.8	4.6	4.6	4.5	4.3	4.6	4.6	4.6	3.7	7.4	7.4	0.0	81.5	3.6	4.4	4.0	4.6	
	32	25	78.1	1	2	7	4.7	4.7	4.5	4.4	4.1	4.4	4.4	4.4	4.3	12.0	8.0	0.0	80.0	3.5	4.4	4.0	4.6	
	32	26	81.3	1	7	8	4.4	4.4	4.3	4.0	4.0	4.3	4.2	4.3	26.9	7.7	3.8	0.0	61.5	3.4	4.0	3.8	4.3	
	32	31	96.9	1	2	5	4.5	4.5	4.4	4.4	4.2	4.3	4.2	4.3	3.2	0.0	6.5	6.5	83.9	3.8	4.0	3.8	4.6	
	36	33	91.7	1	2	2	4.8	4.8	4.7	4.6	4.6	4.8	4.7	4.7	28.1	6.3	3.1	6.3	56.3	3.8	4.1	4.9	4.9	
	36	33	91.7	1	3	7	4.6	4.7	4.7	4.6	4.5	4.7	4.5	4.7	33.3	9.1	3.0	6.1	48.5	3.9	4.4	4.8	4.7	
	25	22	88.0	1	2	7	4.7	4.6	4.5	4.5	4.3	4.6	4.5	4.6	9.1	4.5	0.0	4.5	81.8	3.9	4.4	4.5	4.8	
	25	24	96.0	1	22, 5		4.4	4.5	4.5	4.0	3.7	4.9	4.8	4.7	12.5	0.0	0.0	0.0	87.5	3.9	4.3	5.0	4.7	
	40	34	85.0	1	7	2	4.5	4.6	4.5	4.3	4.3	4.7	4.6	4.4	5.9	8.8	2.9	5.9	76.5	4.0	4.1	4.3	4.7	
	39	32	82.1	1	2	7	4.6	4.5	4.3	4.2	4.3	4.9	4.8	4.8	0.0	3.1	3.1	3.1	90.6	4.0	4.2	4.5	4.8	
	39	37	94.9	1	2	3	4.6	4.6	4.6	4.6	4.5	4.7	4.7	4.7	8.1	0.0	10.8	0.0	81.1	4.6	4.6	4.2	4.7	
	48	40	83.3	1	2	3	4.6	4.7	4.5	4.4	4.4	4.7	4.7	4.6	12.5	2.5	2.5	0.0	82.5	4.3	4.4	4.3	4.7	
	35	33	94.3	1	1	2	4.8	4.7	4.7	4.6	4.5	4.8	4.8	4.8	12.9	3.2	3.2	3.2	77.4	4.6	4.5	4.8	4.8	
	40	38	95.0	1	7	2	4.5	4.6	4.4	4.3	4.2	4.2	4.2	4.2	5.3	0.0	5.3	0.0	89.5	3.5	3.7		4.5	
	20	7	35.0	1	52, 7		5.0	4.9	4.9	4.6	4.7	4.9	4.7	4.7	14.3	0.0	0.0	0.0	85.7	4.1	4.0		4.9	
	7	7	100.0	1	23, 8		4.9	4.3	4.4	4.6	4.4	4.9	4.7	4.9	0.0	0.0	14.3	0.0	85.7	4.3	4.4	5.0	4.7	
	20	16	80.0	1	12, 5	7	4.9	4.8	4.9	4.8	4.8	5.0	4.9	4.8	6.7	0.0	20.0	6.7	66.7	4.4	4.4	4.9	4.7	
	10	10	100.0	1	23, 5		4.8	4.8	4.8	4.8	4.7	4.7	4.8	4.8	30.0	0.0	0.0	40.0	40.0	4.3	4.6	5.0	4.7	
	8	8	100.0	1	5	8	5.0	4.9	4.6	4.5	4.0	4.8	4.9	4.9	0.0	0.0	42.9	0.0	57.1	4.6	4.8	5.0	4.9	
	33		0.0																					
計	746	622	83.4				4.7	4.7	4.6	4.5	4.4	4.7	4.6	4.6	15.2	4.9	6.2	2.8	70.9	4.1	4.4	4.6	4.7	
領域計	1,174	808					4.6	4.6	4.5	4.4	4.3	4.6	4.6	4.5	14.2	4.9	6.3	3.1	71.5	4.1	4.4	4.4	4.7	
サイエンス・スキル	数理科	123																						
		180	140	77.8				4.5	4.3	4.4	4.4	4.3	4.6	4.5	4.1	12.9	3.6	25.7	42.1	15.7	4.4	4.6	3.4	4.7
		150	135	90.0	6	4	2	3.9	3.8	4.0	3.7	3.7	3.9	3.7	3.6	5.2	6.7	23.7	23.7	40.7	3.8	4.0	4.0	3.9
		108	85	78.7	6	4	4	3.8	3.4	3.4	3.3	3.4	3.0	3.2	3.3	3.2	4.8	10.7	33.3	29.8	21.4	3.2	3.5	3.2
		162	132	81.5	6	4	1	4.2	4.1	4.1	3.7	3.7	4.0	4.1	3.3	6.9	4.6	20.6	36.6	31.3	4.1	3.8	4.1	3.9
		119	98	82.4	6	4	5	4.0	3.8	3.9	3.7	3.7	4.0	3.9	3.3	2.0	8.2	26.5	38.8	24.5	4.0	3.9	3.0	3.9
		150	91	60.7	6	4	5	4.1	3.9	4.1	3.9	3.8	3.9	4.1	3.3	4.4	8.8	3.3	28.6	25.3	4.0	3.9	4.0	4.1
		135	82	60.7	6, 4, 5	5		4.1	3.7	3.9	3.8	3.9	4.5	4.0	3.9	6.1	9.8	25.6	26.8	31.7	4.1	4.0	4.3	4.1
	領域計	746	622	83.4				4.7	4.7	4.6	4.5	4.4	4.7	4.6	4.6	15.2	4.9	6.2	2.8	70.9	4.1	4.4	4.6	4.7
	数理科	1,174	808					4.6	4.6	4.5	4.4	4.3	4.6	4.6	4.5	14.2	4.9	6.3	3.1	71.5	4.1	4.4	4.4	4.7
	サイエンス・スキル	123		0.0																				
		180	140	77.8				4.5	4.3	4.4	4.4	4.3	4.6	4.5	4.1	12.9	3.6	25.7	42.1	15.7	4.4	4.6	3.4	4.7
		150	135	90.0	6	4	2	3.9	3.8	4.0	3.7	3.7	3.9	3.7	3.6	5.2	6.7	23.7	23.7	40.7	3.8	4.0	4.0	3.9
	108	85	78.7	6	4	4	3.8	3.4	3.4	3.3	3.4	3.0	3.2	3.3	3.2	4.8	10.7	33.3	29.8	21.4	3.2	3.5	3.2	
	162	132	81.5	6	4	1	4.2	4.1	4.1	3.7	3.7	4.0	4.1	3.3	6.9	4.6	20.6	36.6	31.3	4.1	3.8	4.1	3.9	
	119	98	82.4	6	4	5	4.0	3.8	3.9	3.7	3.7	4.0	3.9	3.3	2.0	8.2	26.5	38.8</						

共通科目		サイエンス・スキル														勉強時間平均(%)						板書平均	環境平均	オプション	総合平均	
		履修登録 者数(a)	回答数(b)	回答率 (b/a)%	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探求平均	熱意平均	教員方 平均	コミュニケーション 平均	勉強時間平均(%)										
																3時間以上	2～3時間	1～2時間	30分～1 時間	30分未満						
数理科学	133		0.0																							
	91	74	81.3	6	4	2	4.0	3.9	3.9	3.7	3.5	4.0	4.0	3.6		0.0	5.5	30.1	35.6	28.8	4.1	3.9	3.6	4.1		
	計	837	62.0				4.1	3.9	4.0	3.8	3.7	4.0	3.9	3.5		5.3	7.2	27.3	32.8	27.4	4.0	4.0	3.7	4.0		
	物理学	98	90	91.8	6	1	5	4.2	4.1	4.2	4.1	3.9	4.3	4.4	4.2		6.7	11.2	30.3	31.5	20.2	4.3	4.3	4.3		
		38	34	89.5	1	2	2	4.3	4.1	4.1	4.0	4.0	4.3	4.2	3.8		0.0	11.8	14.7	47.1	26.5	4.2	4.3	4.0		
		25	23	92.0	6	1	5	4.3	4.3	4.1	4.0	4.0	4.2	4.3	4.2		0.0	0.0	30.4	34.8	34.8	4.2	4.5	5.0		
		32	33	103.1	6	2	5	4.5	4.3	4.5	4.3	4.1	4.5	4.5	4.6		6.1	6.1	12.1	27.3	48.5	4.4	4.5	3.5		
		4.7																								
	33	30	90.9	6	5	1	4.4	4.4	4.3	4.0	4.3	4.5	4.4	4.5		3.3	0.0	20.0	40.0	36.7	4.3	4.6	4.0			
	31	30	96.8	1	5	1	4.5	4.3	4.4	4.1	4.1	4.4	4.3	4.4		3.4	6.9	17.2	31.0	41.4	4.3	4.5	4.4			
	計	257	240	93.4				4.4	4.3	4.3	4.1	4.1	4.4	4.4	4.3		3.3	6.0	20.8	35.3	34.7	4.3	4.5	4.2		
	化学	129	101	78.3	6	4	1	4.2	4.0	4.1	4.0	3.9	4.5	4.2	4.3		4.0	5.9	30.7	26.7	32.7	4.2	4.2	4.0	4.3	
		110	99	90.0	1	5	5	4.2	3.9	4.1	3.9	3.8	4.3	4.3	4.1		2.0	6.1	12.1	42.4	37.4	4.3	4.3	3.7	4.4	
		33	30	90.9	6	1	1	4.2	4.1	4.3	4.0	3.9	4.1	4.0	4.0		10.0	3.3	26.7	23.3	4.1	4.3	4.1	4.1		
		34	13	38.2	4	1	5	4.5	4.2	4.6	4.2	4.2	4.3	3.9	4.1		23.1	0.0	30.8	30.8	15.4	4.2	4.7	4.2		
4.2																										
化学	32	21	65.6	1	1	4	4.5	4.2	4.4	4.1	4.0	4.2	4.0	4.2		4.8	9.5	52.4	14.3	19.0	4.0	4.4	4.3	4.9		
	33	9	27.3	1	4	5	4.9	4.6	4.9	4.4	4.6	4.8	4.9	4.7		12.5	12.5	37.5	25.0	4.3	4.8	4.8	4.9			
	計	371	273	73.6				4.4	4.2	4.4	4.1	4.1	4.4	4.2	4.2		9.4	6.2	27.5	31.4	25.5	4.2	4.5	4.4		
	生物科学	72	62	86.1	1	4	5	4.3	4.0	4.1	4.0	3.7	4.3	4.2	3.8		6.5	14.5	22.6	43.5	12.9	4.3	4.2	5.0	4.4	
		72	62	86.1				4.3	4.0	4.1	4.0	3.7	4.3	4.2	3.8		6.5	14.5	22.6	43.5	12.9	4.3	4.2	5.0	4.4	
地球科学	129	124	96.1	6	2	1	4.0	4.0	3.9	3.8	3.7	4.1	4.0	3.7		2.4	8.1	17.1	22.8	49.6	3.9	4.0	4.2	4.2		
	計	129	124	96.1				4.0	4.0	3.9	3.8	3.7	4.1	4.0	3.7		2.4	8.1	17.1	22.8	49.6	3.9	4.0	4.2	4.2	
	領域計	2,180	1,536					4.3	4.1	4.2	4.0	3.9	4.2	4.1	3.9		5.8	7.0	24.9	33.1	29.2	4.1	4.2	3.9	4.2	
		152	132	86.8	7	5	3	4.4	4.6	4.5	4.3	4.4	4.6	4.5	4.5		3.0	3.0	15.2	37.1	41.7	4.5	4.6	2.4	4.6	
		207	190	91.8	7	2	3	4.4	4.6	4.5	4.2	4.3	4.5	4.3	4.4		6.3	3.7	11.6	24.2	53.7	4.4	4.5	3.2	4.5	
306		306	100.0	7	2	3	4.3	4.4	4.3	4.1	4.2	4.4	4.3	4.3		5.6	6.2	14.1	24.9	49.2	4.3	4.3	3.3	4.4		
60		53	88.3	7	2	1	4.3	4.1	4.0	3.8	3.8	4.1	4.2	4.1		5.8	7.7	9.6	7.7	69.2	4.3	4.2	4.0	4.1		
領域計	725	681					4.4	4.4	4.3	4.1	4.2	4.4	4.3	4.3		5.2	5.2	12.6	23.5	53.5	4.4	4.4	3.2	4.4		
	9,257	6,717					4.4	4.3	4.3	4.2	4.0	4.6	4.4	4.4		6.8	6.5	19.5	28.9	38.3	4.3	4.4	4.2	4.5		
科目計	15,988	11,566	72.3				4.3	4.3	4.3	4.1	4.0	4.5	4.4	4.3		8.7	8.0	19.4	30.4	45.0	4.3	4.4	4.1	4.5		
	総計						4.3	4.3	4.3	4.1	4.0	4.5	4.4	4.3		8.7	8.0	19.4	30.4	45.0	4.3	4.4	4.1	4.5		

第4章 学生と教員による授業改善アンケート

[illegible]

第4章 学生と教員による授業改善アンケート

科目	領域	授業科目	授業科目名	代表教官名	履修登録 者数(a)	回答 数(b)	回答率 (b/a) %	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平 均	探求平均	熱意平均	教養平 均	モチベ ーション 平均	勉強時間平均(%)				振替平均	総合平 均						
																			2～3時間 以上	2～3時間 以下	30分～1時 間	30分未満								
共通科目	コミュニケーション・スキル1	英語1	総合英語(英語1)	SOMERS, Lea A.	36	972	6	5	1	43	43	44	44	43	42	47	45	45	29	143	400	400	44	45	48	4.6				
			総合英語(英語1)	PEPPARD, Jason	33	28	84.8	6	5	5	46	47	45	42	40	50	49	49	36	107	143	71.4	46	47	50	4.8				
			総合英語(英語1)	呉 蘭	34	27	79.4	6	5	4	41	43	42	40	37	43	43	44	148	74	143	55.6	44	45	50	4.6				
			総合英語(英語1)	山口 貞枝	33	32	97.0	6	5	2	8	40	40	39	38	37	42	40	41	63	406	250	400	43	40	41				
			総合英語(英語1)	佐藤 清人	36	35	97.2	6	5	2	40	45	41	36	33	41	41	37	29	114	143	400	31.4	41	40	45	4.0			
			総合英語(英語1)	呉 蘭	33	32	97.0	6	5	5	43	43	43	43	41	41	46	45	45	63	94	188	375	281	44	46	5.0	4.6		
			総合英語(英語1)	CONAWAY Patrick	35	28	80.0	6	5	5	43	44	45	43	40	48	46	48	3.6	71	484	214	214	46	46	4.5	4.7			
			総合英語(英語1)	CONAWAY Patrick	37	35	94.6	6	5	4	5	42	41	41	40	40	44	43	42	29	118	206	265	382	43	44	4.7	4.3		
			総合英語(英語1)	相 真奈美	34	33	97.1	6	5	5	47	47	46	43	43	43	43	48	47	47	0	152	545	242	46	45	4.5	4.6		
			総合英語(英語1)	菅澤 直人	36	36	94.7	6	5	1	5	8	41	42	42	39	38	43	44	43	28	278	306	167	41	43	40	4.4		
			総合英語(英語1)	柳 あゆみ	37	36	97.3	6	5	1	41	43	41	39	37	44	43	42	28	278	306	361	44	44	50	4.3				
			総合英語(英語1)	呉 蘭	37	34	91.9	6	5	2	43	41	42	38	38	43	42	29	59	88	618	206	42	43	44	4.4				
			総合英語(英語1)	山口 貞枝	35	32	91.4	6	5	1	2	42	41	40	38	37	44	39	42	0	31	406	375	188	39	43	42			
			総合英語(英語1)	相 真奈美	34	33	97.1	6	5	8	43	45	41	40	38	43	44	47	0	30	162	697	91	42	45	4.2	4.4			
			総合英語(英語1)	CONAWAY Patrick	35	19	54.3	6	5	8	44	44	46	45	39	49	49	49	0	53	421	211	316	46	46	4.5	4.8			
			総合英語(英語1)	CHENHUI-DIAZ Lazo	37	34	91.9	6	2	5	1	8	43	40	41	40	46	44	46	29	0	147	382	441	42	45	4.5	4.6		
			総合英語(英語1)	CHENHUI-DIAZ Lazo	33	27	81.8	6	5	1	4	43	41	42	40	41	49	46	48	74	0	74	778	43	45	4.4				
			総合英語(英語1)	CONAWAY Patrick	35	32	91.4	6	5	1	44	46	46	45	43	48	48	47	94	63	250	313	281	46	45	3.9	4.7			
			総合英語(英語1)	CONAWAY Patrick	37	33	89.2	6	2	5	48	45	46	46	46	46	48	47	48	30	91	242	455	182	46	46	4.6	4.8		
			総合英語(英語1)	伊藤 豊	39	36	92.3	6	5	2	5	43	43	41	40	39	44	44	43	0	139	306	361	194	43	43	3.0	4.3		
			総合英語(英語1)	佐藤 清人	37	32	86.5	6	2	5	43	44	43	40	39	44	43	40	31	0	219	406	344	42	40	43	4.0			
			総合英語(英語1)	CHENHUI-DIAZ Lazo	38	33	86.8	6	5	1	5	40	39	41	40	38	47	42	42	0	30	273	182	515	42	41	3.0	4.4		
			総合英語(英語1)	菅田 かおる	36	36	94.7	6	5	8	37	38	37	36	35	39	38	47	2	28	139	278	528	36	41	3.9	4.6			
			総合英語(英語1)	宇津 まり子	37	35	94.6	6	5	4	43	44	43	40	41	46	46	47	57	29	114	257	543	46	46	4.6	4.6			
			総合英語(英語1)	中村 隆	38	36	94.7	6	5	1	44	45	42	40	40	43	42	43	28	28	250	583	111	43	44	3.5	4.3			
			総合英語(英語1)	池田 光則	36	34	94.4	6	5	2	4	42	42	40	38	37	44	42	41	5	8	382	353	118	42	42	4.0	4.2		
			総合英語(英語1)	呉 蘭	36	36	100.0	6	5	2	43	42	42	41	40	45	43	43	111	56	111	389	353	44	45	4.6				
			総合英語(英語1)	池田 光則	36	34	94.4	6	5	2	40	44	41	39	37	47	45	41	29	0	382	206	43	43	44	4.4				
			総合英語(英語1)	呉 蘭	36	36	100.0	6	5	2	41	40	42	39	38	43	42	42	28	139	472	333	43	44	44	4.4				
			総合英語(英語1)	相 真奈美	29	28	96.6	6	5	1	43	44	43	41	41	46	44	47	0	36	286	500	179	43	44	4.3	4.3			
			総合英語(英語1)	CONAWAY Patrick	37	33	89.2	6	5	2	43	43	45	40	40	46	45	47	0	152	303	333	212	43	45	4.2	4.7			
			総合英語(英語1)	相 真奈美	28	25	89.3	6	5	5	40	41	42	42	40	48	46	47	120	80	440	280	43	44	44	4.4				
			総合英語(英語1)	CHENHUI-DIAZ Lazo	38	33	86.8	6	5	5	40	41	42	42	40	48	46	47	120	80	440	280	43	44	44	4.4				
			総合英語(英語1)	GONAWAY Patrick	33	31	93.9	6	5	2	44	44	44	41	41	49	45	49	32	65	290	419	194	45	45	4.1	4.6			
			総合英語(英語1)	PEPPARD, Jason	36	34	94.4	6	5	5	46	43	42	42	41	48	47	47	88	29	59	412	412	45	46	4.8	4.7			
			総合英語(英語1)	CONAWAY Patrick	37	37	100.0	6	5	4	43	45	44	42	39	49	45	49	27	54	351	270	297	45	47	4.1	4.7			
			総合英語(英語1)	相 真奈美	35	33	94.3	6	5	1	43	45	45	42	40	47	46	46	30	30	152	515	273	44	45	3.5	4.7			
			総合英語(英語1)	PEPPARD, Jason	37	34	91.9	6	5	8	43	41	41	39	39	43	46	47	59	39	147	263	471	43	44	4.0	4.7			
			総合英語(英語1)	豊嶋 美由紀	38	37	97.4	6	5	8	40	39	41	38	37	48	44	48	0	27	243	287	462	41	44	4.5	4.5			
			総合英語(英語1)	GLOAG Douglas	37	35	94.6	6	5	1	5	46	45	45	45	43	48	47	46	59	273	235	529	46	45	4.5	4.8			
			総合英語(英語1)	ENSLIN Todd	36	33	91.7	6	5	3	8	42	40	42	41	47	45	47	182	212	273	303	61	42	44	4.8	4.7			
			総合英語(英語1)	PEPPARD, Jason	37	35	94.6	6	5	1	45	43	42	43	42	47	46	46	0	147	176	676	43	43	3.8	4.6				
			総合英語(英語1)	PEPPARD, Jason	33	24	72.7	6	5	8	3	42	44	42	39	38	47	46	47	0	83	42	833	45	45	4.0	4.6			
			総合英語(英語1)	Jennings, Bryan Robert	36	25	69.4	6	2	5	43	42	43	40	41	45	44	46	0	0	80	480	440	42	43	4.3	4.3			
			総合英語(英語1)	豊嶋 美由紀	37	37	100.0	6	2	5	44	44	43	42	40	48	46	46	27	0	189	378	405	43	46	3.5	4.6			
			総合英語(英語1)	CONAWAY Patrick	37	35	94.6	6	5	4	43	42	43	41	40	46	44	45	29	86	259	429	200	41	42	3.9	4.4			
			総合英語(英語1)	PEPPARD, Jason	36	31	86.1	6	5	1	46	46	47	44	42	48	48	49	129	0	129	290	452	47	47	4.7	4.9			
			総合英語(英語1)	IRWIN Mark	37	30	81.1	6	5	2	43	43	43	42	42	41	44	44	44	45	0	67	267	233	433	44	44	3.0	4.5	
			総合英語(英語1)	Jennings, Bryan Robert	36	17	47.2	6	5	2	44	42	42	39	39	45	43	45	0	118	412	471	471	43	45	4.0	4.3			
			総合英語(英語1)	Jennings, Bryan Robert	36	26	72.2	6	1	5	43	44	43	42	42	45	43	45	0	38	192	115	654	41	42	4.0	4.4			
			総合英語(英語1)	ENSLIN Todd	33	29	87.9	6	5	4	41	40	41	39	40	48	41	47	310	241	345	69	34	43	43	5.0	4.5			
			総合英語(英語1)	ENSLIN Todd	33	32	97.0	6	5	1	44	45	45	44	43	48	47	47	32	0	129	419	419	46	47	3.5	4.7			
			総合英語(英語1)	豊嶋 美由紀	31	31	96.9	6	5	1	43	42	43	41	41	46	45	47	65	194	387	161	42	44	3.9	4.5				
			総合英語(英語1)	CONAWAY Patrick	32	31	91.2	6	5	5	40	42	40	37	37	45	45	44	32	97	129	387	43	45	4.2	4.4				
			総合英語(英語1)	RYAN Stephen B.	34	31	91.2	6	5	5	42	45	44	41	41	48	45	45	30	30										

第4章 学生と教員による授業改善アンケート

科目	領域	授業科目	授業科目名	代表教官名	履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率 (b/a)(%)	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探究平均	熱意平均	教え方平均	コメント平均	勉強時間平均(%)				振替平均	環境平均	やり よう					
																			2時間以上	1～2時間	30分～1時間	30分未満								
共通科目	コミュニケーション・スキル1	英語1	コミュニケーション英語Ⅰ(再履修)	バーナム・マリス	28	9	32.1	6	5	1, 3, 4, 42	4.2	4.3	4.0	3.7	4.6	4.2	4.6	22.2	0.0	22.2	0.0	56.6	4.2	4.4	3.5	4.7				
			コミュニケーション英語Ⅰ(英語1)	宇津 まり子	4	2	50.0	6	3	1, 2	4.5	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	4.5	4.5	4.5	4.5				
コミュニケーション・スキル2	コミュニケーション・スキル2	ドイツ語Ⅰ(再履修)	コミュニケーション英語Ⅰ(再履修)	宇津 まり子	6	2	33.3	6	2	3, 7	5.0	4.0	4.0	3.5	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	4.5	4.5	4.5	4.5				
			ドイツ語Ⅰ(英語1)	Lukas Rieger	4	4	100.0	1	5	1, 2, 4, 3, 8	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.5	4.8	0.0	25.0	25.0	4.5	4.8	5.0	5.0	5.0				
ドイツ語Ⅱ	ドイツ語Ⅱ	ドイツ語Ⅱ	ドイツ語Ⅱ	Lukas Rieger	7	6	85.7	1	1, 2	3, 5, 0	5.0	4.7	5.0	5.0	4.8	5.0	4.8	5.0	16.7	0.0	16.7	66.7	0.0	4.7	5.0	5.0				
			ドイツ語Ⅱ	嶋崎 啓	28	24	85.7	6	3	5, 4, 3, 8	4.0	3.7	3.5	4.3	4.3	4.5	4.2	0.0	12.5	20.8	62.5	4.2	4.4	3.0	4.3					
			ドイツ語Ⅱ	渡辺 将尚	20	18	90.0	6	5	5, 4, 5, 4, 5	4.5	4.5	4.5	4.4	4.1	4.9	4.9	5.6	0.0	30.0	38.9	48	4.7	4.4	4.9	4.8				
			ドイツ語Ⅱ	相澤 廣信	31	30	96.8	6	3	7, 4, 3, 4, 2	4.3	4.2	4.3	4.2	3.9	4.5	4.5	3.3	0.0	10.0	16.7	70.0	43	4.4	4.0	4.8				
			ドイツ語Ⅱ	相領司 史生	16	15	93.8	6	5	1, 4, 0, 3, 4	4.4	4.2	4.4	4.2	4.1	4.7	4.7	20.0	6.7	20.0	46.7	4.5	4.7	4.8	4.8					
			ドイツ語Ⅱ	加藤 健司	8	8	100.0	1	3	2, 4, 4, 4, 5	4.4	4.5	4.4	4.3	4.3	4.8	4.6	4.6	0.0	12.5	75.0	12.5	4.4	4.4	4.8	4.8				
			ドイツ語Ⅱ	松崎 裕人	2	2	100.0	1	3, 5, 8, 4, 5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.0	4.5	4.5	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	4.5	4.5	4.5				
			ドイツ語Ⅱ	Lukas Rieger	6	5	83.3	1	3, 5, 2, 5, 4, 8	4.4	4.4	4.4	4.4	3.8	5.0	4.8	5.0	4.0	20.0	40.0	20.0	20.0	4.8	4.8	4.8	4.8				
			ドイツ語Ⅱ	松本 大輝	11	11	100.0	6	1	3, 4, 4, 4, 6	4.4	4.6	4.4	4.3	4.3	4.8	4.9	18.2	0.0	36.4	27.3	18.2	4.7	4.9	5.0	5.0				
			ドイツ語Ⅱ	加藤 健司	19	15	78.9	6	5	3, 4, 5, 4, 3	4.4	4.4	4.1	4.1	4.1	4.8	4.8	4.7	0.0	6.7	66.7	20.0	4.7	4.5	4.9	4.9				
			ドイツ語Ⅱ	相澤 廣信	23	22	95.7	6	1	3, 2, 4, 3, 4, 0	4.4	4.3	4.0	4.4	4.3	4.0	4.6	4.6	4.7	9.1	13.6	36.4	40.9	4.0	4.4	4.5	4.7			
			ドイツ語Ⅱ	渡辺 将尚	24	24	100.0	1	1	5, 4, 7, 4, 4	4.5	4.5	4.3	4.5	4.3	4.9	4.8	4.2	8.3	16.7	50.0	20.8	4.7	4.5	4.0	4.8				
			ドイツ語Ⅱ	Lukas Rieger	17	16	94.1	6	3	5, 4, 2, 4, 4	4.5	4.5	4.2	4.4	4.5	3.9	3.8	4.6	4.3	4.4	6.3	0.0	31.3	18.8	43.8	4.2	4.4	4.5		
			ドイツ語Ⅱ	Lukas Rieger	1	1	100.0	1	4	2, 5, 0, 3, 0	4.0	3.0	4.0	4.0	3.0	5.0	5.0	5.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	4.0	4.0	5.0	5.0			
			フランス語Ⅱ	フランス語Ⅱ	合田 陽祐	20	14	70.0	6	1	4, 4, 4, 3, 4	4.4	4.3	4.4	4.3	4.1	4.6	4.8	4.8	7.1	0.0	14.3	35.7	42.9	4.2	4.8	4.9	4.8		
			フランス語Ⅱ	フランス語Ⅱ	大久保 清朗	25	25	100.0	1	4	5, 4, 5, 4, 5	4.5	4.5	4.5	4.6	4.3	4.9	4.7	4.8	4.0	40.0	36.0	16.0	4.5	4.8	5.0	4.7			
			フランス語Ⅱ	フランス語Ⅱ	楠並 良佑	13	12	92.3	6	1, 5	5, 4, 2, 4, 2	4.3	4.2	4.3	4.2	3.8	4.3	4.3	4.5	4.4	0.0	25.0	33.3	41.7	4.3	4.4	4.4	4.4		
			フランス語Ⅱ	フランス語Ⅱ	大久保 清朗	16	15	93.8	6	1	5, 4, 1, 4, 0	4.2	4.0	4.2	4.0	3.7	4.3	4.2	4.5	0.0	46.7	33.3	20.0	4.2	4.3	4.5	4.3			
			フランス語Ⅱ	フランス語Ⅱ	合田 陽祐	30	7	23.3	6	1	2, 4, 4, 3, 3	4.3	3.9	4.3	3.9	3.9	5.0	4.6	5.0	0.0	14.3	57.1	28.6	4.6	4.9	4.9	4.9			
			ロシア語Ⅱ	中国語Ⅱ	ロシア語Ⅱ	相澤 直樹	16	11	68.8	1	1	5, 4, 4, 4, 2	4.5	4.5	4.1	3.8	4.8	4.5	4.3	0.0	18.2	54.5	9.1	4.3	4.6	4.6	4.6			
中国語Ⅱ	許 晴嘉	20	20		100.0	6	1	5, 4, 6, 4, 4	4.5	4.5	4.5	4.5	4.2	4.6	4.7	0.0	15.0	40.0	35.0	4.6	4.6	5.0	4.6							
韓国語Ⅱ	韓国語Ⅱ	韓国語Ⅱ	中国語Ⅱ	赤倉 泉	29	27	93.1	6	5	5, 4, 2, 4, 2	4.4	4.4	4.0	3.9	4.3	4.2	4.2	3.8	7.7	19.2	38.5	30.8	4.0	4.1	4.0	4.3				
			中国語Ⅱ	西上 勝	21	19	90.5	6	5	1, 4, 3, 4, 1	4.3	3.6	3.4	4.4	4.4	4.4	3.8	5.3	0.0	21.1	52.6	21.1	4.4	4.4	4.5	4.2				
			中国語Ⅱ	許 晴嘉	32	32	100.0	6	1	5, 4, 3, 4, 2	4.3	4.2	4.3	3.9	3.9	4.4	4.5	4.3	9.4	18.8	37.5	28.1	4.3	4.2	4.0	4.3				
			中国語Ⅱ	赤倉 泉	25	22	88.0	6	1	4, 4, 5, 4, 5	4.7	4.6	4.4	4.6	4.4	4.6	4.6	4.7	9.1	13.6	36.4	27.3	13.6	4.5	4.5	5.0	4.6			
			韓国語Ⅱ	解 淳春	35	31	88.6	6	1, 5	5, 4, 0, 4, 0	4.1	4.0	3.7	4.4	4.2	4.1	3.2	6.5	35.5	29.0	25.8	4.0	4.2	4.2	4.2	4.2				
			韓国語Ⅱ	崔 純緒	53	53	100.0	6	5	5, 4, 6, 4, 5	4.7	4.5	4.4	4.4	4.4	4.8	4.6	3.8	5.8	21.2	48.1	21.2	4.5	4.7	4.7	4.7				
			韓国語Ⅱ	崔 純緒	33	32	97.0	6	5	2, 4, 2, 4, 0	4.4	4.4	4.4	4.1	3.9	4.5	4.3	4.3	3.2	6.5	16.1	38.7	35.5	3.8	4.3	4.3	4.3			
			韓国語Ⅱ	榎 純緒	5	4	80.0	1	5	5, 5, 0, 4, 8	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	0.0	25.0	50.0	0.0	5.0	5.0	5.0	5.0				
			韓国語Ⅱ	榎 純緒	13	10	76.9	6	1	4, 4, 1, 4, 3	4.5	4.4	4.3	4.5	4.1	4.1	4.5	4.4	4.4	10.0	30.0	20.0	20.0	4.5	4.4	3.9	4.5			
			日本語	日本語上級2(秋)読む(日本語E)(日本語)	国田 博文	16	14	87.5	6	6	2, 3, 4, 4, 6	4.4	4.6	4.4	4.3	4.3	4.6	4.4	4.4	28.6	35.7	21.4	0.0	14.3	4.4	4.4	4.5	4.6		
			日本語	日本語上級1(秋)話す(日本語F)(日本語)	内海 由美子	18	16	88.9	1	6	1, 4, 3, 4, 6	4.9	4.9	4.9	4.8	4.7	4.9	4.8	4.9	37.5	6.3	50.0	0.0	6.3	4.7	4.8	4.9			
			日本語	日本語上級2(秋)書く(日本語G)(日本語)	黒沢 昌子	21	21	100.0	1	4	3, 4, 6, 4, 8	4.7	4.8	4.7	4.8	4.7	4.8	4.7	28.6	38.1	4.8	23.8	4.8	4.6	4.5	4.7				
			日本語	日本語上級3(秋)読む(日本語H)(日本語)	内海 由美子	10	8	80.0	4	2, 4	1, 8, 4, 3	4.1	3.9	3.5	3.6	4.4	4.4	4.4	4.4	0.0	0.0	37.5	25.0	4.3	4.6	4.0	4.0			
			日本語	日本語上級2(秋)話す(日本語F)(日本語)	菅原 和夫	5	4	80.0	1	4	1, 3, 4, 6	5.0	4.8	5.0	4.8	4.3	5.0	4.3	4.3	4.8	66.7	0.0	33.3	0.0	4.5	4.0	4.3	4.0		
			健康・スポーツ	健康・スポーツ	健康・スポーツ科学	日本語上級2(秋)書く(日本語G)(日本語)	内海 由美子	11	11	100.0	4	1, 2, 4, 2	4.6	4.7	4.5	4.4	4.5	4.5	4.5	4.9	4.5	4.5	18.2	36.4	0.0	0.0	4.7	4.2	4.8	4.8
						スポーツと社会(健康・スポーツ科学)	巻瀨 雅史	177	127	71.8	1	2	5, 3, 8, 4, 0	3.9	3.6	3.6	3.5	3.9	3.1	6.3	2.4	7.1	8.4	74.8	3.8	3.9	3.9	3.9		
						心と体の健康づくり(健康・スポーツ科学)	豊登 登	212	191	90.1	1	5	1, 5, 4, 2, 4	4.2	4.2	4.0	3.9	4.2	4.2	3.7	7.3	6.8	6.3	12.6	67.0	4.1	4.2	3.8	4.2	
						キャリアデザイン	眞壁 幸樹	58	55	94.8	6	2	8, 4, 0, 4, 1	3.9	3.8	3.8	3.8	4.0	3.9	3.7	7.3	11.1	3.7	77.8	3.9	4.0	3.9	3.9		
						スポーツ実技	池田 めぐみ	34	30	88.2	1	2	7, 4, 7, 4, 8	4.6	4.7	4.4	4.7	4.6	4.7	20.0	6.7	10.0	6.7	56.7	4.3	4.4	4.2	4.7		
						健康・スポーツ科学	加藤 守匡	36	25	69.4	5	2	1, 4, 1, 4, 0	3.7	3.4	4.0	3.7	3.4	4.5	4.4	3.8	8.0	0.0	4.0	84.0	4.5	4.4	3.5	4.3	
スポーツ実技	森健 祐子	132				112	84.8	1	5	2, 4, 2, 4, 2	4.2	4.2	4.2	4.0	3.9	4.3	4.2	3.7	3.6	8.0	8.0	8.0	8.0	71.4	4.1	4.1	3.8	4.4		
スポーツ実技	武進 わざこ	27				19	70.4	1	2	5, 3, 9, 4, 0	3.7	3.5	3.9	4.0	3.7	3.5	4.3	3.9	3.6	0.0	5.3	0.0	89.5	3.6	4.2	3.0	4.2			
スポーツ実技	サカハ・フットサル(スポーツ実技)	8				7	87.5	1	2, 3	7, 4, 7, 5, 0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	4.7	5.0	5.0				
スポーツ実技	サッカー・フットサル(スポーツ実技)	26				23	88.5	1	2	7, 4, 7, 4, 6	4.4	4.6	4.5	4.5	4.7	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5										

科目	領域	授業科目	代表教員名	履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a) %	動機1	動機2	動機3	意欲平均	理解平均	向上平均	自発的平均	探究平均	熱意平均	教養方針平均	コメント平均	勉強時間平均(%)					振替平均	選修平均	オプション	総合平均		
共通科目	サイエンス・スキル	数理科学	上野 慶介	150	91	60.7	6	4	5	4.1	3.9	4.1	3.9	3.8	3.9	4.1	3.3	33.0	8.8	33.0	28.6	25.3	4.0	3.9	3.8	4.0		
			千代 勝実	180	140	77.8	6	4	5	4.5	4.3	4.4	4.4	4.3	4.6	4.5	4.1	32.6	3.8	25.7	42.1	15.7	4.4	4.6	3.4	4.7		
			緑形 俊弘	135	82	60.7	6	4	5	4.1	3.7	3.9	3.8	3.9	3.8	3.9	4.3	4.0	3.9	6.1	9.8	25.6	26.8	31.7	4.1	4.0	4.3	4.1
			デーナ サイエン スⅡ(数理科学)	91	74	81.3	6	4	2	4.0	3.9	3.9	3.7	3.5	4.0	4.0	3.6	30.1	5.5	30.1	35.6	28.8	4.1	3.9	3.6	4.1		
			坂口 隆之	96	90	91.8	6	1	5	4.2	4.1	4.2	4.1	4.2	4.1	3.9	4.3	4.4	4.2	6.7	11.2	30.3	31.5	26.2	4.3	4.3	4.3	
		物理学	物理学Ⅰ(物理学)	38	34	89.5	1	2	2	4.3	4.1	4.1	4.1	4.0	4.0	4.3	4.2	3.8	0.0	11.8	14.7	47.1	47.1	26.5	4.2	4.3	4.0	4.4
			力学の基礎(物理学)	岩田 浩司	31	30	96.8	1	5	6	1.5	4.5	4.3	4.4	4.1	4.1	4.4	4.3	4.2	3.4	6.9	17.2	31.0	41.4	4.3	4.5	4.4	4.4
			共通物理学実験(物理学)	岩田 高広	25	23	92.0	6	1	5	4.3	4.3	4.3	4.1	4.0	4.0	4.2	4.3	4.2	0.0	0.0	30.4	34.8	34.8	4.2	4.5	5.0	4.4
			共通物理学実験(物理学)	岩田 高広	32	33	103.1	6	2	5	4.5	4.3	4.5	4.3	4.1	4.5	4.5	4.6	6.1	12.1	27.3	46.5	4.4	4.5	3.5	4.7	4.7	
			共通物理学実験(物理学)	岩田 高広	33	30	90.9	6	5	1	4.4	4.4	4.4	4.3	4.0	4.3	4.5	4.4	4.5	3.3	0.0	20.0	40.0	36.7	4.3	4.6	4.0	4.4
化学	化学	奥野 貴士	129	101	78.3	6	4	1	4.2	4.0	4.1	4.0	3.9	4.5	4.2	4.3	4.0	5.9	30.7	26.7	32.7	4.2	4.2	4.0	4.3	4.0	4.3	
		飯島 隆広	110	99	90.0	1	5	5	4.2	3.9	4.1	3.9	3.8	4.3	4.3	4.1	2.0	6.1	12.1	42.4	37.4	4.3	4.3	3.7	4.4	4.3	4.4	
		栗山 恭直	32	21	65.6	1	1	4	4.5	4.2	4.4	4.1	4.0	4.2	4.0	4.2	4.8	9.5	52.4	14.3	19.0	4.0	4.4	4.3	4.3	4.3		
		共通化学実験(化学)	栗山 恭直	33	30	90.9	6	1	1	4.2	4.1	4.3	4.0	3.9	4.1	4.0	4.0	10.0	3.3	26.7	36.7	23.3	4.1	4.3	4.1	4.1		
		共通化学実験(化学)	栗山 恭直	33	9	27.3	1	4	5	4.9	4.6	4.9	4.4	4.6	4.8	4.9	4.7	12.9	12.5	12.5	37.5	25.0	4.3	4.8	4.9	4.9		
		共通化学実験(化学)	栗山 恭直	34	13	38.2	4	1	5	4.5	4.2	4.6	4.2	4.2	4.3	3.9	4.1	23.1	0.0	30.8	30.8	15.4	4.2	4.7	4.2	4.2		
		生物学Ⅱ(生物科学)	宮沢 豊	72	62	86.1	1	4	5	4.3	4.0	4.1	4.0	3.7	4.3	4.2	3.8	6.5	14.5	22.6	43.5	12.9	4.3	4.2	5.0	4.4		
		地球科学Ⅱ(地球科学)	加々島 晴一	129	124	96.1	6	2	1	4.0	4.0	3.9	3.8	3.7	4.1	4.0	3.7	2.4	8.1	17.1	22.8	49.6	3.9	4.0	4.2	4.2		
		社会理解(キャリアデザイン)	松坂 暢造	152	132	86.8	7	5	3	4.4	4.6	4.5	4.3	4.4	4.6	4.5	4.5	3.0	3.0	15.2	37.1	41.7	4.5	4.6	2.4	4.6		
		キャリアデザイン	松坂 暢造	207	190	91.8	7	2	3	4.4	4.6	4.5	4.2	4.3	4.5	4.3	4.4	6.3	3.7	11.6	24.2	53.7	4.4	4.5	3.2	4.5		
社会理解(キャリアデザイン)	松坂 暢造	306	306	100.0	7	2	3	4.3	4.4	4.3	4.1	4.2	4.4	4.3	4.3	5.6	6.2	14.1	24.9	49.2	4.3	4.3	3.3	4.4				
キャリアデザイン	小倉 泰薫	60	53	88.3	7	2	1	5	4.3	4.1	4.0	3.8	3.8	4.1	4.2	4.1	5.8	7.7	9.6	7.7	4.3	4.2	4.0	4.1				

アンケート実施後、
集計結果の際に
同封いたします。

基盤共通教育 授業改善アンケート調査（教員用）

—学生の授業改善アンケートとその個別分析表を見て—

山形大学基盤共通教育評価改善会議

記入上の注意

- 自由記述欄以外の回答は、いずれかの該当する欄を塗りつぶしてください。
- 記入は、H又はHBの黒鉛筆を使用してください。
- 訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないでください。
- 所定欄以外には塗りつぶしたり、記入したりしないでください。

記入例

正 → ●
誤 → ✕

氏名

- 主担当学部を教えてください。（非常勤講師の方は、所属部局にかかわらず「①非常勤講師」を選んでください。）

①非常勤講師	②人文社会科学部	③地域教育文化学部	④理学部	⑤医学部	⑥工学部	⑦農学部	⑧基盤教育企画部	⑨その他
○	○	○	○	○	○	○	○	○

- 担当している領域等をすべて選んでください。

①スタートアップセミナー	②人間を考える共生を考える	②山形から考える	⑤文化と社会	⑥自然と科学	⑦応用と学際	⑨コミュニケーション・スキル	⑩情報科学	⑪健康・スポーツ	⑫サイエンス・スキル	⑬キャリアデザイン
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

◎あなたの考えを聞かせてください。

- 1 学生の授業改善アンケートの個別分析表は、授業改善の参考になりましたか？該当するものを選んでください。

①大変参考になる	②少しは参考になる	③あまり参考にならない	④全然参考にならない
○	○	○	○

- 2 個別分析表の項目で授業改善の参考になったのはどの数値ですか？該当するものをすべて選んでください。

①自分の授業の平均	②全体平均との比較	③相関係数	④回答の内訳人数と%
○	○	○	○

- 3 学生用アンケートの質問2～14のうち、あなたが特に重視している項目とあまり重視していない項目を4つずつ選んでください。

	重視している	重視していない
質問 2 この授業を意欲的に受講しましたか。	○	○
質問 3 この授業の内容を理解できましたか。	○	○
質問 4 考え方、能力、知識、技術などは向上しましたか。	○	○
質問 5 自ら学ぶ意欲は湧きましたか。	○	○
質問 6 自ら進んで課題を発見し、探求する力が身につきましたか。	○	○
質問 7 教員に熱意は感じられましたか。	○	○
質問 8 教え方（教授法）はわかりやすかったですか。	○	○
質問 9 教員の一方的な授業ではなく、コミュニケーションはとれていましたか。	○	○
質問 10 この授業に対する1週間あたりの平均の勉強時間（授業時間を除く）は。 5：3時間以上 4：2～3時間 3：1～2時間 2：30分～1時間 1：30分未満	○	○
質問 11 板書や配布物、提示資料は読みやすかったですか。	○	○
質問 12 教員は教室内の勉学の環境を良好に保つよう、配慮していましたか。	○	○
質問 13 オプション（授業担当教員から指示があります）	○	○
質問 14 この授業を総合的に判断すると良い授業だと思いますか。	○	○

4 この授業で良かったと思う点、改善すべき点を記入してください。

◎良かった点

◎改善すべき点

5 今回の授業改善アンケート調査の個別分析表をご覧になってのご感想、ご意見を何でもお書きください。

6 今回の授業改善アンケートの自由に設定できる質問欄（質問 14、17）のご感想、ご意見を何でもお書きください。

教員アンケートの自由記述欄

※前期のみ掲載

【前期】

質問4(良かった点・改善すべき点)

◎良かった点

- ・考えさせることに重点を置いた点
- ・指示すると、そのように行動してくれた点。
- ・説明をていねいに、と心がけ、一定の評価を得られた。
- ・Webclass に演習問題などの配付。
- ・分かりやすかったという意見が多かった点。
- ・ネイティブスピーカーとのペアの授業であったため多面的な教え方ができたこと。
- ・全員意欲的で、積極的に活動を行っていた。
- ・他学科等でも仲良く、コミュニケーションがとれていた。
- ・人数が少なかったので、各自のニーズに合わせて細かい点まで教えられました。

◎改善すべき点

- ・単元のインタグレート。
- ・体調管理がうまくなかった点。
- ・板書は丁寧に。
- ・授業進度、内容の取捨選択。
- ・オムニバス形式のため限界があり、ばらつきも出てくるが、一方的ではなくコミュニケーションをとる機会を増やす必要がある。
- ・現在電子教科書を使っているが、読みにくいという意見が一定数ある。しかし流れは電子化に進んでいるため、何かしらの対策が必要かもしれない。
- ・発音の時点でつまづいている学生が意外に多いので、その教授にさらに留意する必要があること。
- ・元気がよかった為もう少し安全面への配慮が必要だった。(ケガはないが、)。
- ・テキストの内容が古くなっている点。

質問5(個別分析表をみて)

- ・コミュニケーションの撮れる授業法が想像できない。
- ・裏面の自由記述欄以外は不要だと思います。
- ・比較的ニーズには応えられていたのかと思った。
- ・いつものことながらこの調査票を作成されている方々のご苦労に頭が下がる思いです。

質問6(自由設定欄について)

- ・狙い通り、ハザードマップについての認識を深めてもらえたようだ。
- ・グループワークの改善については両論有り対処が難しい。
- ・演習問題の質と量の改善に役立つ。

第5章

ミニ公開授業・検討会 ベストティーチャー賞

平成 30 年度ベストティーチャー賞受賞者

【学生推薦】

○学士課程基盤教育機構 松坂 暢浩 准教授

【公開授業】

平成 30 年 7 月 2 日（月）16：20～17：50

『自己理解（キャリアデザイン）』



<学生推薦 投票理由>

- ◆とてもわかりやすくグループワークにもとても取り組みやすい環境でした。
- ◆大学のみならず社会に出ても役立つ知識を得たから。
- ◆授業を受けていて居心地がいい。
- ◆スタートアップセミナー、キャリアデザイン共にとてもわかりやすい授業だったから。
- ◆説明がわかりやすくて授業に取り組みやすかった。
- ◆社会人になって必要なことを学べる授業だったため。
- ◆学部等に関わらず学生に活かせるような授業をしている。
- ◆基盤の授業で一番有意義だったから。
- ◆キャリアデザインなど将来確実に役立つ情報を発信してくれたから。
- ◆説明の仕方かとてもわかりやすく、学生のことをしっかり考えて指導してくださる。
- ◆自分の経験をふまえて詳しく教えてくれたから。
- ◆後ろにいる学生にも声をかけてくれた。
- ◆キャリアデザインの授業だったが、自分の持ち味について以前よりも自分の言葉で説明できるようになり、自信が持てたから。
- ◆わかりやすくユーモアがあって楽しかった。
- ◆プレゼンがとても上手く、面白く授業を受けることができた。
- ◆優しいし、面白く楽しく授業をしてくれるため。
- ◆私たちにわかりやすく話そうとしていることと、授業に対して一番熱意を感じることができる先生だから。
- ◆明るいから。
- ◆よい人でとても意欲的に授業に取り組めた。
- ◆生徒とコミュニケーションをよくとってくれたから。

- ◆フレンドリーなのがよかった。
- ◆様々授業でお世話になってたから。
- ◆生徒とのコミュニケーションをとるのが上手い。
- ◆授業がわかりやすくテンポがよい。
- ◆意欲的に取り組める授業で身になるものだったから。
- ◆熱量が凄い。
- ◆講義が引き込まれる。とても楽しい。
- ◆話が面白かった。話をするのが上手い。学生とコミュニケーションをとりながら講義を行っていた。
- ◆授業の目的がわかりやすくなしがおもしろい。
- ◆授業内容外のことも丁寧に対応してくださったから。
- ◆授業や生徒に対する熱意や優しさを強く感じたから。
- ◆授業内容で具体例を出したりグループワークの内容を授業全体で共有したりしてよかったから。
- ◆常に興味深い講義をしていたから。
- ◆とても有意義な内容を教わることができたから。
- ◆とてもためになる講義にくわえ、接しやすい柔らかい雰囲気をもっていたから。
- ◆授業が受けやすかった。
- ◆主体的に学生が学べる授業を行ってくれる。とても親しみやすい。
- ◆熱心に接してくれたから。
- ◆授業の構成がよかったから。
- ◆一番自分の成長を感じられた気がするから。
- ◆授業も人柄もよかったから。
- ◆学生への気配りが細かい。
- ◆自分についての新たな発見が多数あった。
- ◆社会に出てから役立つ知識を先生自身の体験をもとに分かりやすく学生に寄り添って教育をしてもらえるのでとてもためになると感じた。

○学士課程基盤教育機構 荒木 志伸 准教授
【公開授業】

平成 30 年 6 月 27 日（水）14：40～16：10

『山形の歴史と文化（山形から考える）』



＜学生推薦 投票理由＞

- ◆授業に熱心に考えているため。
- ◆授業がわかりやすく一人一人に丁寧なコメントを付けて課題の返却をしてもらっちゃったため。
- ◆生徒のコミュニケーションをとり教えようとする熱意が伝わった。
- ◆授業も面白いし、ちゃんと遅刻の理由などを考慮してくれるから。
- ◆成績開示などで、一人一人への対応からとても親切的印象がある。
- ◆内容説明がわかりやすく、歴史学について、非常に熱心な授業を行っていたから。
- ◆丁寧な授業でわかりやすく、興味を持ちやすい。
- ◆生徒にいかに山形・歴史の面白さや魅力を伝えようか熱心でいて、生徒のことも考えてくれる。
- ◆山形から考えるの前期授業と山寺フィールドワークに参加したのが、先生の人柄の良さが伝わってきて山形に興味をもつきっかけになったから。
- ◆授業が受けやすく、人柄がとてもよいかた。
- ◆わかりやすくスムーズな授業、メールでの学生からの質問への丁寧な回答など。
- ◆熱のこもった授業で毎回感想に対して丁寧にコメントしてくださるため。
- ◆地域社会と歴史の授業でお世話になっているのですが、毎回コメントに対しての返事をくださるからです。
- ◆学生目線に授業をしてくれたため。
- ◆授業内容がわかりやすく、おもしろく、学生一人一人と向き合ってくれるから。
- ◆興味の持てる講義をしてくれるから。
- ◆授業がわかりやすく、面白い。資料も力が入っている。
- ◆学生のことをよくかんがえてくれるから。
- ◆山寺について詳しい。楽しく教えてくれた。
- ◆生徒のことを下にみる発言もなく、わかりやすく丁寧な授業だから。
- ◆わかりやすい。web class でしっかり回答してくれる。
- ◆いつも一生懸命な感じがして好感がもてた。
- ◆授業を楽しんで受けることが出来た。
- ◆後半の食べ物の関連の授業が面白かったし、授業内容への熱意が伝わってきた。
- ◆楽しめる内容だった。
- ◆講義内容が非常に教務深く、課題等の負担がとても小さかったため。
- ◆毎日学生の質問をまとめて配布しているのがすごい。
- ◆積極的すぎるから。
- ◆授業の仕方がわかりやすく一生懸命にやっていただけだから。web class のレポートの返信がどの先生よりも丁寧だから。
- ◆講義が面白かった。興味を引く話を多くしてくれた。
- ◆生徒に歴史を教えようとする気持ちが伝わる。
- ◆かっこいいから。
- ◆授業内容がわかりやすく工夫されていておもしろいから。
- ◆テストに対してきちんと説明してくれる。
- ◆わかりやすく、丁寧に説明してくれる。また、学生ともコミュニケーションを図ろうとしてくれるから。
- ◆山形のことについてわかりやすく、楽しい講義だったため。
- ◆質問に対する回答や中間試験の点数開示でのコメントもとても丁寧にしてくださるから。
- ◆授業がわかりやすく、面白かった。後期は授業がとれず残念だった。
- ◆とてもわかりやすい授業をしていて、生徒を第一に考えてくれている。
- ◆他に思い浮かばなかった。
- ◆とにかく生徒に対して優しい。ママみたい。

平成 30 年度
基盤共通教育ベストティーチャー賞 表彰式



(表彰状・副賞の授与)

(記念撮影)



(学士課程基盤教育機構長からの祝辞)



(懇談の様子)

基盤共通教育授業担当教員 各位

基盤共通教育評価改善会議議長
下 平 裕 之

「ミニ公開授業・検討会」へのご協力について（依頼）

標記のことについて、本学では、平成12年度から、授業改善のための「公開授業」と「公開検討会」を実施しております。公開授業と検討会は授業改善のためにとっても有効な方法ですが、自分の授業を不特定多数に公開し、その検討会を実施することに躊躇なさっている先生方が多いのもまた事実です。そこで、基盤共通教育評価改善会議では、例年同様、「ミニ公開授業・検討会」を行うこととしました。

「ミニ公開授業・検討会」は、授業を公開する先生が、自分が決めた特定の日に、気心の知れた3～5人の教員（学部や専門分野は問わない）に、あらかじめ声をかけて参観してもらい、その後にそのメンバーでおよそ30分程度、授業の検討会を行ってもらうものです。あくまでも授業改善のためですので、授業者が授業の改善に利用するのはもちろんのこと、参観者もその授業の良いところを発見し、自分の授業にも活かすよう心がけてもらおうとの趣旨です。本会議としては、山形大学に「ミニ公開授業・検討会」が拡大し、授業改善が進んでいくことを期待しています。

このたび、平成30年度前期に基盤共通教育の授業を担当されている方全員にご案内した上で、上記の趣旨をご理解いただける方に、「ミニ公開授業・検討会」にご登録していただくこととしました。登録していただいた授業を、本会議の委員が参観したり、検討会に出席することはありません。本会議としては、検討会終了後に授業者と参観者にそれぞれA4版1枚程度のアンケートに記入していただき、それを今後の授業改善の資料にさせていただきたいと考えています。アンケート項目としては、授業者と参観者に共通の3つです。

- ① 今回の授業の感想を自由に記述してください。
- ② 授業を公開・参観してご自分の授業をどのように振り返られましたか。
- ③ ミニ公開授業・検討会はいかがでしたか。

「ミニ公開授業・検討会」にご協力いただける方は、別紙に公開日時と参観者名を記入の上、 月 日（ ）までに学生センター教務課教育企画担当へご提出ください。公開日時が未定の場合はその旨お書きください。また、実施当日に参観者が変更になっても構いません。なお、登録いただいた方には、後日、「ミニ公開授業・検討会」のアンケート用紙をお届けします。

登録いただいた授業を事前に学内に案内することはありませんが、授業改善に興味のある方に幅広く公開して実施されることをご希望の方は、記入表の欄にチェック印をつけてください。

【担当】

小白川キャンパス事務部
教務課（教育企画担当）

内線：4720

E-mail：k3cen@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

ミニ公開授業・検討会 登録票

私は「ミニ公開授業・検討会」を以下のように実施する予定です。

所属： 氏名：

開講科目名：

実施日時： ☐ 平成 年 月 日 () 校時

☐ 実施日時未定

☐ 随時

参観予定者所属・氏名：

☐ この授業は、参観予定者のほか、

参観を希望される方に広く公開します。

平成30年 月 日

「ミニ公開授業・検討会」登録教員 各位

基盤共通教育評価改善会議議長
下 平 裕 之

「ミニ公開授業・検討会」の授業担当者と参観者に寄せて

このたびは、「ミニ公開授業・検討会」の実施にご協力いただき、ありがとうございます。ご存知のように、「公開授業・検討会」は、授業担当者のみならず、参観者の授業改善においても、とても有効な方法です。

しかしながら、授業方法と同じように、「公開授業・検討会」の最善の実施方法は、いまだ確立されておられませんし、多様な授業方法がある限り、これからも確立されるとは思いません。本会議としても、方法論についてはこれからも研究を積んでいかなければなりません。授業改善の方法として有効に活用されるならば、多様な方法があつてしかるべきだと考えております。どうか、ご自分流の方法を編み出してご教示いただければと思います。

そうした前提を踏まえた上で、「ミニ公開授業・検討会」が、より実りあるものになるように、ここではこれまで本会議で研究して参りました、『「ミニ公開授業・検討会」を実施するに当たっての留意点』を別紙のとおりまとめましたので、参観者にも配付いただき、ご参考いただければ幸いです。

なお、アンケートも同封いたしますので、「ミニ公開授業・検討会」の際、配付の上、ご記入いただくようお願いいたします。このアンケートは授業担当者、参観者同一のものでありますので、参観者が増えた場合などには、コピーをしてご使用願います。

授業担当者と参観者にご記入いただきましたアンケートについては、取りまとめていただき、学生センター教務課教育企画担当(内線4720)へお届けくださいますよう、お願いいたします。

「ミニ公開授業・検討会」を実施するに当たっての留意点

1 今回の「ミニ公開授業・検討会」が終了した後、授業担当者が授業の改善に利用することはもちろんのこと、参観者もその授業の良いところを発見し、自分の授業にも活かすよう心がけてください。

「また自分の授業を公開しても良い」「今度は自分の授業を公開しよう」といった積極的な姿勢を持てるような、内容のある、明るいムードの「ミニ公開授業・検討会」としてください。

2 授業担当者は、普段どおりの授業を心がけてください。参観者は授業に介入しないよう、参観する位置についても考慮してください。なるべく、学生の注意が参観者に向かないことが望まれます。

3 参観者は、学生と一緒に授業だけに集中しないでください。大切なのは、授業中の学生の反応です。授業の内容や授業担当者の行動の変化によって学生は敏感に反応しているはずです。学生は、どのような時に授業に集中し、どのような時に集中力を失っているのでしょうか。

また、今回参観した授業が、15回分(初修外国語の場合は30回分)の1回だということに留意してください。今回の授業がその授業の全体ではありません。それと同時に、授業は、それまでに築き上げられてきた学生との関係によって成立していることも忘れないでください。

4 教室の環境などにも留意してください。授業の大切な構成要素です。

5 検討会では、参観者が授業を褒めることから始めてください。授業担当者のコメントから始めると、ひたすら反省の弁を述べ続けることになる恐れがあります。最初に授業を褒めることが、その後の授業の分析や批評の妨げになることはないはずです。

山形大学基盤共通教育ベストティーチャー賞実施取扱

山形大学基盤共通教育評価改善会議

【趣旨】

基盤共通教育において、多くの学生に支持され、質の高い授業を提供してきた優秀な教員に「ベストティーチャー賞」を授与し、学士課程基盤教育機構長が翌年度に表彰する。

【ベストティーチャー賞について】

ベストティーチャー賞は、原則として、前・後期各1名を選出するものとする。

◎対象者

対象者は次に該当する者とする。

投票年度において、1つ以上の基盤共通教育の授業を担当した者（非常勤講師を含む）

◎選考方法

- ① 学生の投票により行う。なお、投票の実施については、別途定める。
- ② 評価会議は、特段の理由が無い限り、最多得票者を受賞者に決定する。
- ③ 最多得票者が翌年度において本学に在職しない場合は、それに次ぐ得票を得たものを受賞者とする。
- ④ 最多得票者が同数で複数存在する場合は特段の理由が無い限り、その全員を受賞者に決定する。

◎殿堂入り

学生投票によるベストティーチャーを、2年連続受賞した場合は、3年間『特別ベストティーチャー賞』とし、投票の対象外とする。

【表彰】

受賞者には、表彰状及び副賞（5万円）を贈呈する。ただし、ベストティーチャー賞受賞者が複数となった場合、副賞の金額については、按分等による調整を行うものとする。

受賞者が非常勤講師であった場合には、表彰状のみを贈呈するものとする。

【その他】

ベストティーチャー賞受賞者には、素晴らしい授業の共有化を図るため、翌年度前・後期の授業で公開授業を実施していただく。

付 録

G P A分析調査

平成29年度基盤教育科目成績分布一覧

科目	領域・授業科目名	開講 コマ数	履修者数	履修総 単位数	成績評価区分(GP)別履修者数					GP合計	GPA	前年度 GPA
					F(不可) 0点	C(可) 1点	B(良) 2点	A(優) 3点	S(秀) 4点			
導入科目		53	2,049	4,012	27	127	200	607	1,088	13,092	3.26	3.40
	スタートアップセミナー	49	1,695	3,390	25	65	185	498	922	11,234	3.31	3.20
	学部導入セミナー	4	354	622	2	62	15	109	166	1,858	2.99	-
基幹科目		76	3,393	6,786	86	216	447	1,338	1,306	20,696	3.05	2.59
	人間を考える・共生を考える	38	1,704	3,408	47	147	297	679	534	9,828	2.88	2.59
	人間を考える	17	750	1,500	25	81	159	304	181	4,070	2.71	2.80
	共生を考える	21	954	1,908	22	66	138	375	353	5,758	3.02	2.38
	山形から考える	38	1,689	3,378	39	69	150	659	772	10,868	3.22	3.08
教養科目		111	10,015	20,028	547	1,103	2,364	3,614	2,387	52,438	2.62	2.70
	文化と社会	55	5,939	11,878	365	800	1,627	2,107	1,040	29,070	2.45	2.58
	哲学	1	183	366	8	9	62	101	3	896	2.45	2.47
	心理学	1	11	22	0	1	0	6	4	70	3.18	3.12
	歴史学	11	1,239	2,478	33	32	239	610	325	7,280	2.94	2.71
	文学	3	124	248	9	29	34	30	22	550	2.22	2.55
	芸術	3	385	770	11	22	117	175	60	2,042	2.65	2.83
	言語学	4	1,050	2,100	57	187	332	315	159	4,864	2.32	2.32
	文化論	3	478	956	26	89	160	109	94	2,224	2.33	2.46
	法学	4	198	396	12	9	21	93	63	1,164	2.94	2.13
	経済学	5	250	500	20	51	64	58	57	1,162	2.32	2.88
	社会学	6	465	930	50	73	110	144	88	2,154	2.32	2.03
	政治学	5	359	718	23	83	73	134	46	1,630	2.27	2.08
	地理学	4	425	850	46	82	163	120	14	1,648	1.94	1.36
	日本国憲法	5	772	1,544	70	133	252	212	105	3,386	2.19	2.19
	自然と科学	34	2,938	5,876	169	259	632	1,038	840	15,994	2.72	2.72
	生物科学	13	1,337	2,674	83	154	308	477	315	6,922	2.59	2.40
	地球科学	3	242	484	17	35	110	65	15	1,020	2.11	2.67
	数理学	5	221	442	5	5	29	123	59	1,336	3.02	2.53
	物理学	8	641	1,282	37	32	113	232	227	3,724	2.90	2.84
	化学	5	497	994	27	33	72	141	224	2,992	3.01	3.10
	応用と学際	22	1,138	2,274	13	44	105	469	507	7,374	3.24	3.24
	応用	6	358	714	8	19	49	177	105	2,132	2.99	2.61
	学際	16	780	1,560	5	25	56	292	402	5,242	3.36	3.26
共通科目		434	18,575	28,720	734	2,196	4,170	6,309	5,166	78,088	2.72	2.83
	コミュニケーション・スキル1	190	6,676	6,676	182	1,062	2,083	2,391	958	16,233	2.43	2.34
	英語1	190	6,676	6,676	182	1,062	2,083	2,391	958	16,233	2.43	2.31
	コミュニケーション・スキル2	85	1,590	3,152	21	133	285	576	575	9,394	2.98	2.90
	ドイツ語	26	494	988	4	61	119	169	141	2,740	2.77	2.73
	フランス語	12	247	494	4	19	40	82	102	1,506	3.05	2.93
	ロシア語	8	94	188	1	4	5	49	35	602	3.20	3.01
	中国語	20	578	1,156	9	31	91	219	228	3,564	3.08	3.03
	韓国語	6	149	298	2	13	23	46	65	914	3.07	2.91
	日本語	13	28	28	1	5	7	11	4	68	2.43	2.69
	情報科学	28	1,557	3,114	10	157	371	708	311	8,534	2.74	3.23
	情報処理	28	1,557	3,114	10	157	371	708	311	8,534	2.74	3.37
	健康・スポーツ	67	2,194	3,196	56	101	276	734	1,027	9,742	3.05	3.15
	健康・スポーツ科学	10	946	1,892	36	76	193	393	248	5,266	2.78	2.78
	スポーツ実技	55	1,192	1,192	14	16	77	326	759	4,184	3.51	3.56
	スポーツセミナー	2	56	112	6	9	6	15	20	292	2.61	3.11
	サイエンス・スキル	55	5,178	9,822	404	713	1,036	1,400	1,625	25,289	2.57	2.76
	数理学	18	2,418	4,836	233	331	411	577	866	12,696	2.63	2.82
	物理学	12	996	1,866	86	167	216	234	293	4,550	2.44	2.62
	化学	11	861	1,592	36	106	149	273	297	4,408	2.77	2.77
	生物科学	7	435	737	32	77	145	158	23	1,526	2.07	-
	地球科学	7	468	791	17	32	115	158	146	2,109	2.67	-
	キャリアデザイン	9	1,380	2,760	61	30	119	500	670	8,896	3.22	3.35
基盤教育全科目		674	34,032	59,546	1,394	3,642	7,181	11,868	9,947	164,314	2.76	2.72

山形大学基盤共通教育評価改善会議 委員名簿

2018 年 3 月現在

基盤共通教育実施部基幹科目部門長	議長	下 平 裕 之
基盤共通教育実施部導入科目部門長		千 代 勝 実
基盤共通教育実施部教養科目部門長		小 林 俊 介
基盤共通教育実施部共通科目部門長		田 島 靖 久
人 文 社 会 学 部		池 田 光 則
地 域 教 育 文 化 学 部		小 田 隆 治
理 学 部		脇 克 志
教 育 企 画 部		安 田 淳 一 郎
小白川キャンパス事務部教務課長		小 山 和 佳

山形大学基盤共通教育評価改善報告書（平成 30 年度）

発 行 日：2019 年 3 月 31 日

編集・発行：山形大学基盤共通教育評価改善会議

事 務 局：山形大学小白川キャンパス事務部教務課（教育企画担当）

TEL/FAX：023-628-4720

E-mail：k3cen@jm.kj.yamagata-u.ac.jp